

浦添市の子ども・子育てに関するアンケート調査
結果報告書

2019年3月

浦添市

目次

調査の概要.....	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査対象及び調査方法.....	1
3. 調査票の回収状況.....	1
4. 報告書の見方.....	1
I 就学前児童保護者.....	2
1. お住まいの地域について.....	2
2. 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について.....	3
3. 子育てに関する環境について.....	5
4. 宛名のお子さんの保護者の就労状況について.....	8
5. 宛名のお子さんの平日（月曜日から金曜日）の定期的な幼稚園や保育所などの利用状況について.....	18
6. 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について.....	25
7. 宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について.....	31
8. 宛名のお子さんの病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）.....	35
9. 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や一時預かり等の利用について.....	39
10. 宛名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	45
11. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について.....	53
12. その他の子育て施策について.....	60
就学前児童保護者自由回答.....	67
II 小学生保護者.....	106
1. お住まいの地域について.....	106
2. 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について.....	107
3. 子どもの育ちをめぐる環境について.....	109
4. 宛名のお子さんの保護者の就労状況について.....	111
5. 放課後の過ごし方について.....	121
6. 子育てへの思いについて.....	136
7. その他の子育て施策について.....	141
8. 放課後の過ごし方について.....	144
小学生（保護者）自由回答.....	147
小学生（児童）自由回答.....	156

調査の概要

1. 調査の目的

第二期浦添市子ども・子育て支援事業計画を策定するにあたり、浦添市に在住する就学前・小学生の児童をもつ保護者のみなさまの子育てに関する生活実態やご意見・ご要望を把握し、施策の方向性の検討や、教育・保育事業の需要量の見込みを設定するうえでの基礎資料とするため、本調査を実施しました。

2. 調査対象及び調査方法

調査対象及び調査方法については、下記の通り実施しました。

①調査地域	浦添市内
②調査対象者	浦添市に在住する就学前児童の保護者、小学生の保護者
③標本数	・就学前児童の保護者 : 3,000 名 ・小学生の保護者 : 1,000 名
④標本抽出方法	無作為抽出
⑤調査期間	平成 31 年 1 月～平成 31 年 2 月
⑥調査方法	・就学前児童保護者（未就園児 0～5 歳） : 郵送配布、郵送回収 ・就学前児童保護者（就園児 0～5 歳） : 施設配布、施設回収 ・小学生児童保護者 : 施設配布、施設回収
⑦調査実施機関	浦添市

3. 調査票の回収状況

	就学前	小学生
標本数（人）	3,000	1,000
有効回収数（件）	2,067	829
回収率（％）	68.9	82.9

4. 報告書の見方

- ・グラフ・表中の「n」はアンケートの有効回収数を示しています。
- ・比率はすべて百分率(%)で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。従って、合計が100.0%にならない場合もあります。
- ・複数回答の場合、回答の合計比率が100.0%を超える場合があります。
- ・グラフ・表として示したもののうち、無回答が0の場合は「無回答」の表示を省略しているものもあります。また、選択肢の文章を簡略化してある場合もあります。
- ・表中の標準偏差とは、データの散らばりの度合いを示す値のことです。標準偏差が大きいほど、データのばらつきが大きいことを表しています。
- ・クロス集計表において、上段の数値は実数（件）、下段は割合（％）を示しています。

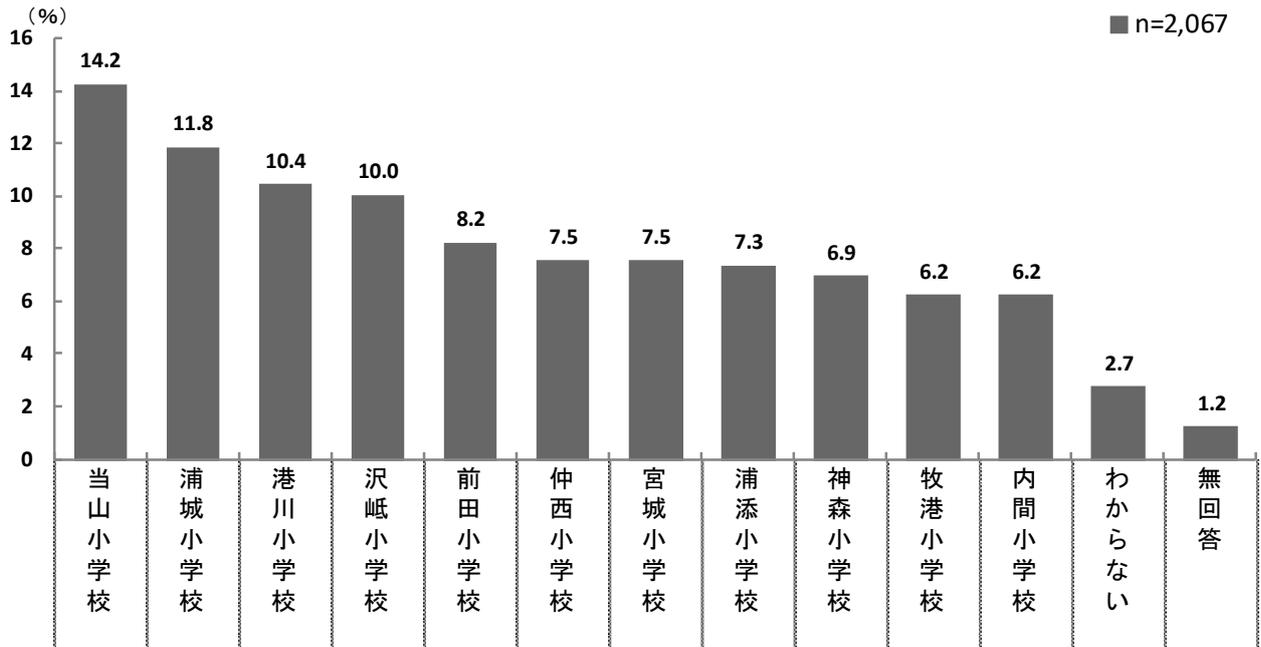
I 就学前児童保護者

1. お住まいの地域について

問1 お住まいの小学校区はどちらですか。 (1つだけ○)

「当山小学校」が14.2%と最も多く、次いで「浦城小学校」(11.8%)、「港川小学校」(10.4%)、「沢岷小学校」(10.0%)の順となっている。

図表1 小学校区

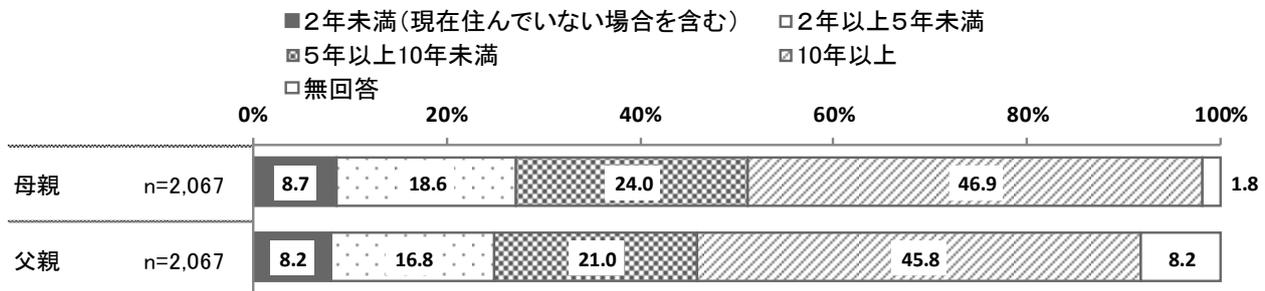


問2 保護者の方の浦添市在住期間(平成30年10月1日現在)はどのくらいですか。

①母親、②父親それぞれについてお答えください。 (1つだけ○)

母親・父親ともに「10年以上」が最も多く、次いで「5年以上10年未満」、「2年以上5年未満」、「2年未満(現在住んでいない場合を含む)」の順となっている。

図表2 在住期間(母親・父親)

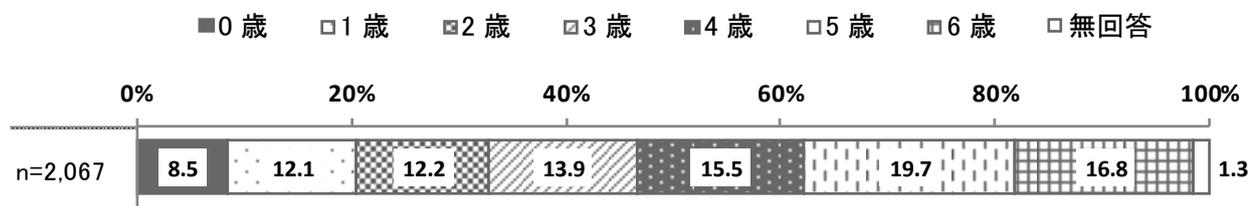


2. 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

問3 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。

「5歳」が19.7%と最も多く、次いで「6歳」(16.8%)、「4歳」(15.5%)の順となっている。

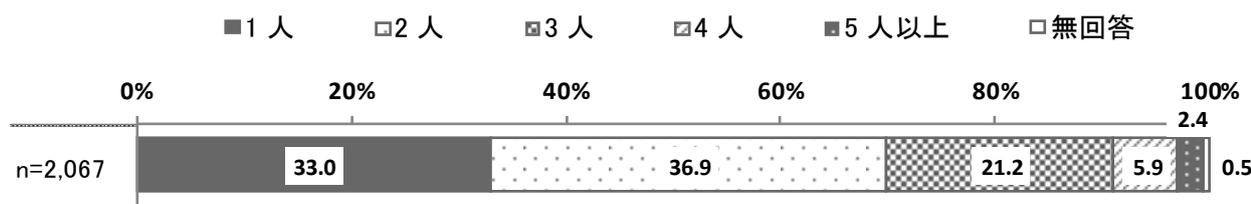
図表3 生年月から割り出した子どもの年齢(平成31年1月現在)



問4 お子さんは何人いますか。宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。また、2人以上のお子さんがある場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

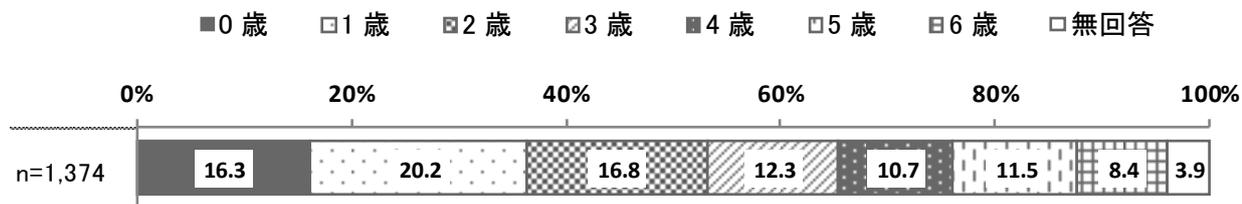
子どもの人数は、「2人」が36.9%と最も多く、次いで「1人」(33.0%)、「3人」(21.2%)の順となっている。

図表4 子どもの人数



末子の年齢は、「1歳」が20.2%と最も多く、次いで「2歳」(16.8%)、「0歳」(16.3%)の順となっている。

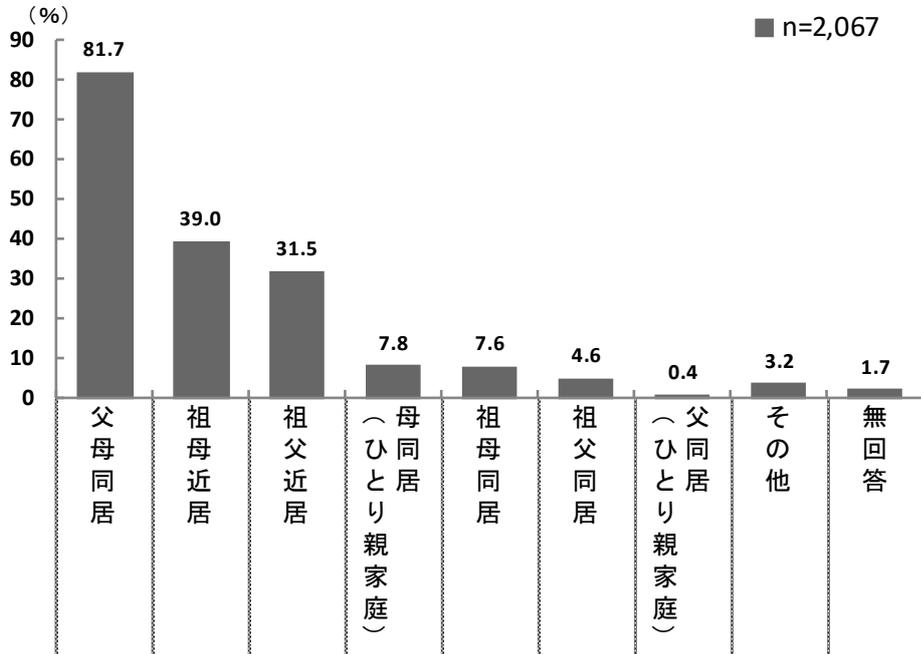
図表5 末子の年齢(平成31年1月現在)



問5 宛名のお子さんの同居・近居（概ね 30 分以内程度に行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。宛名のお子さんから見た関係でお答えください。（あてはまるものすべてに○）

「父母同居」が 81.7%と最も多く、次いで「祖母近居」（39.0%）、「祖父近居」（31.5%）の順となっている。

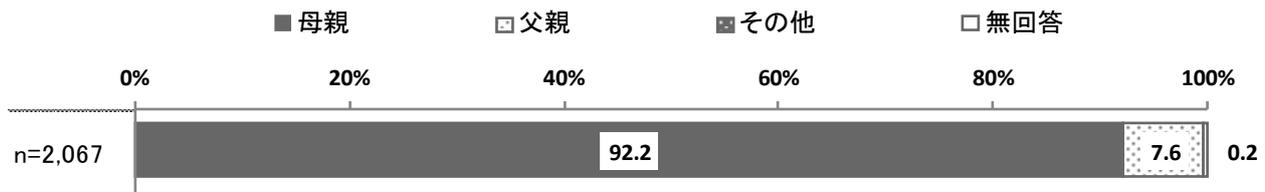
図表 6 同居・近居の状況



問6 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんから見た関係でお答えください。（1つだけ○）

「母親」が 92.2%、「父親」が 7.6%となっている。

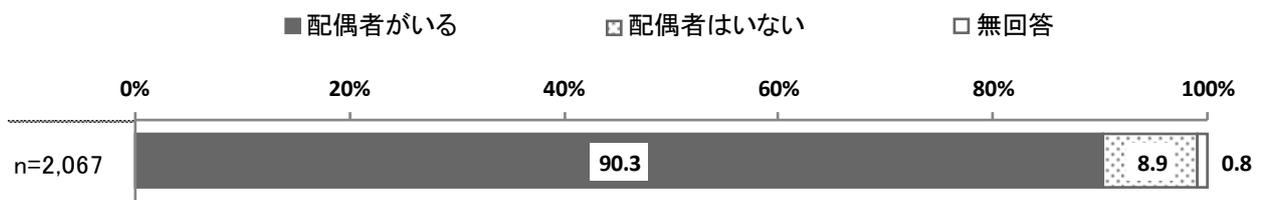
図表 7 調査票の回答者



問7 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（1つだけ○）

「配偶者がいる」が 90.3%、「配偶者はいない」が 8.9%となっている。

図表 8 回答者の配偶関係

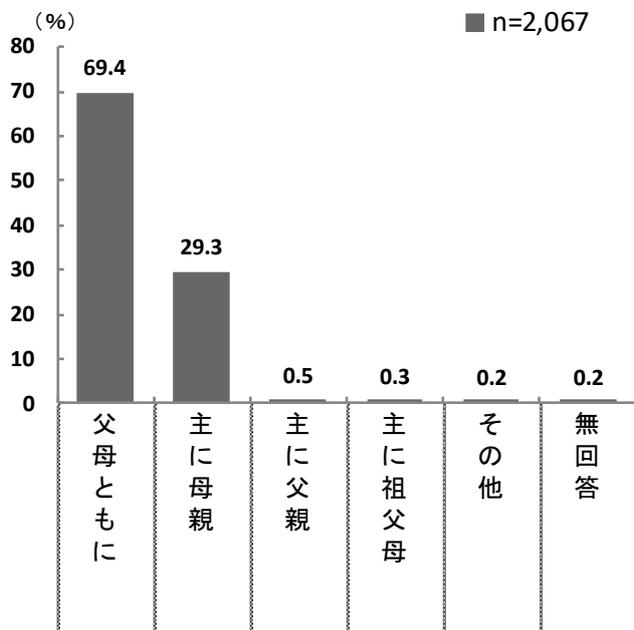


問8 宛名のお子さんの子育てや教育を主に行っているのはどなたですか。
 お子さんからみた関係をお答えください。

(1つだけ○)

「父母ともに」が69.4%と最も多く、次いで「主に母親」(29.3%)の順となっている。

図表9 子育てや教育を主に行っている方

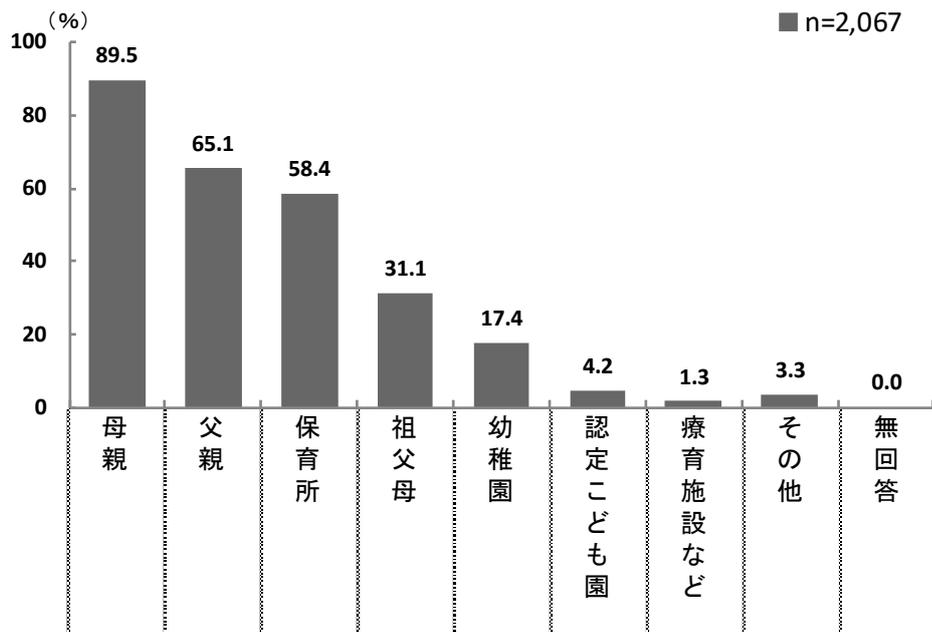


3. 子育てに関する環境について

問9 宛名のお子さんの子育てや教育に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。
 お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「母親」が89.5%と最も多く、次いで「父親」(65.1%)、「保育所」(58.4%)の順となっている。

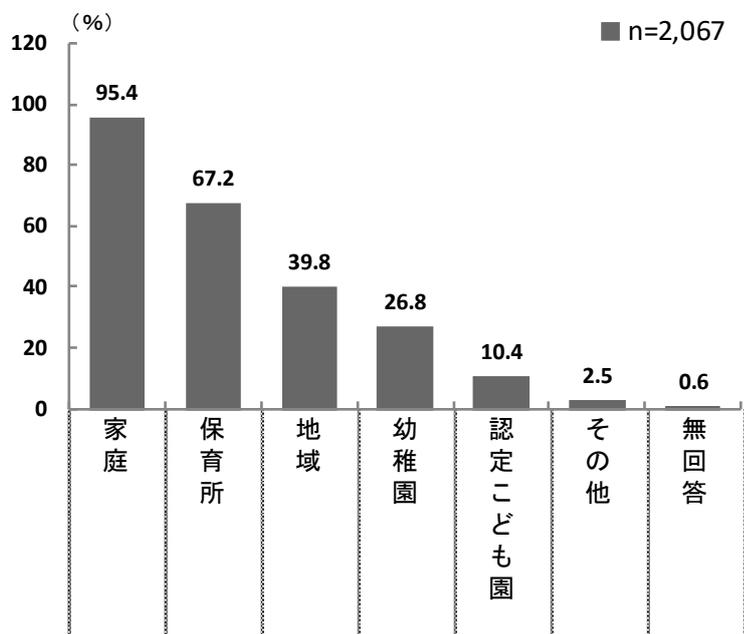
図表10 子育てや教育に日常的に関わっている方



問 10 宛名のお子さんの子育てや教育に、影響すると思われる環境についてお答えください。
 (あてはまるものすべてに○)

「家庭」が 95.4%と最も多く、次いで「保育所」(67.2%)、「地域」(39.8%)の順となっている。

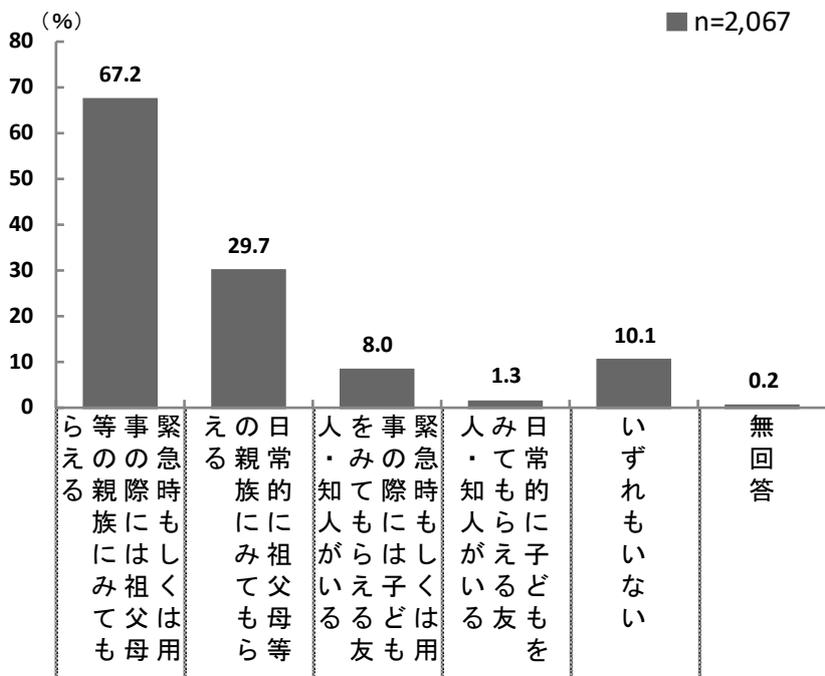
図表 11 子育てや教育に影響すると思われる環境



問 11 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 67.2%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」(29.7%)、「いずれもない」(10.1%)の順となっている。

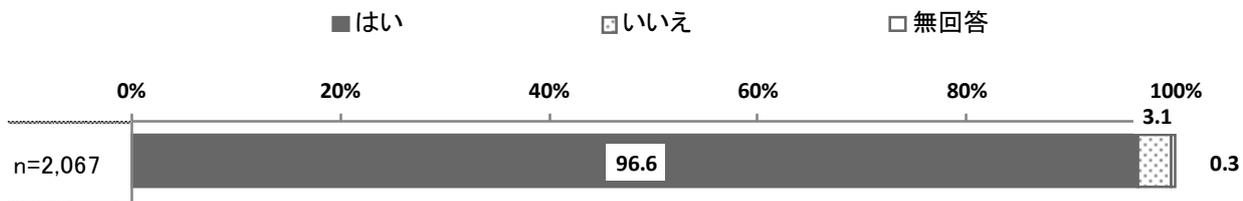
図表 12 お子さんをみてもらえる親族・知人



問12 宛名のお子さんの子育てや教育をする上で、気軽に相談できる人はいますか。あるいは相談できる場所がありますか。(1つだけ○)

「はい」が96.6%となっている。

図表 13 子育てや教育に関する相談相手の存在

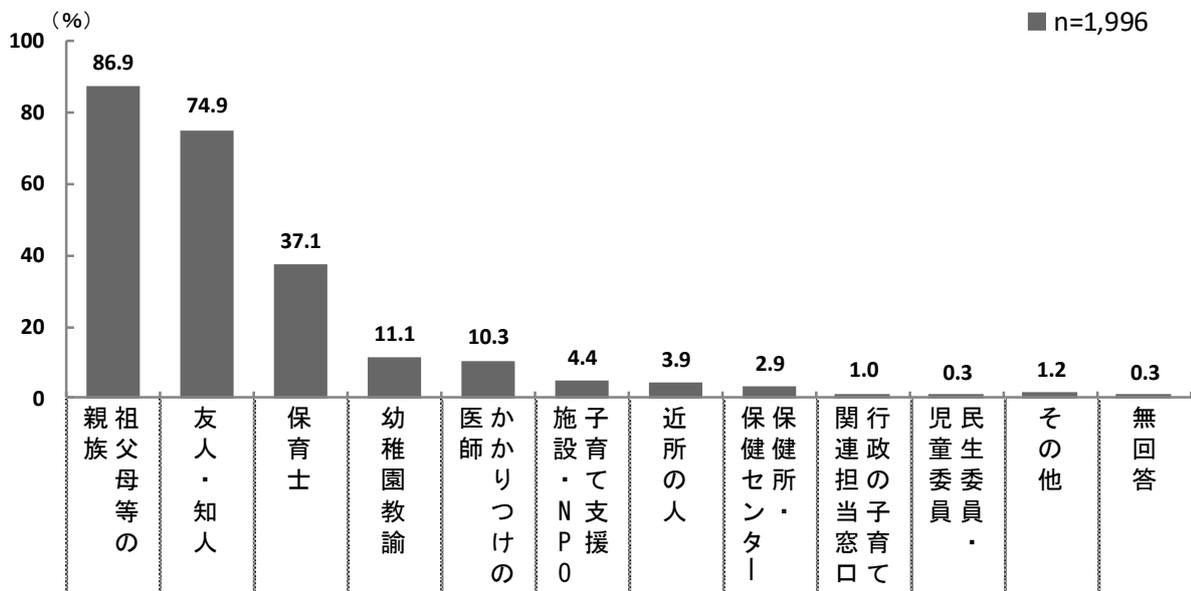


問12で「はい」に○をつけた方にうかがいます。

問12-1 お子さんの子育てや教育に関して、気軽に相談できる人や場所についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「祖父母等の親族」が86.9%と最も多く、次いで「友人・知人」(74.9%)、「保育士」(37.1%)の順となっている。

図表 14 子育てや教育に関する相談相手



定期的な保育利用の有無別でみると、<利用していない>では、「祖父母等の親族」「友人・知人」を除くと、「子育て支援施設・NPO」が17.1%で、<利用している>より14.8ポイント多くなっている。

図表 15 子育てや教育に関する相談相手(定期的な保育利用の有無別)

	全体	問12-1 お子さんの子育てや教育に関して、気軽に相談できる人や場所についてお答えください。												
		祖父母等の親族	友人・知人	近所の人	子育て支援施設・NPO	保健センター・保健所	保育士	幼稚園教諭	児童委員・民生委員	かかりつけの医師	行政の窓口	その他	無回答	
全体	1996	1735	1495	77	88	57	740	222	6	206	19	24	6	
	100.0	86.9	74.9	3.9	4.4	2.9	37.1	11.1	0.3	10.3	1.0	1.2	0.3	
定期的な保育利用の有無別	利用している	1714	1480	1282	72	40	40	730	221	5	177	14	15	6
		100.0	86.3	74.8	4.2	2.3	2.3	42.6	12.9	0.3	10.3	0.8	0.9	0.4
利用していない	280	253	211	5	48	17	10	1	1	28	5	9	-	
	100.0	90.4	75.4	1.8	17.1	6.1	3.6	0.4	0.4	10.0	1.8	3.2	-	

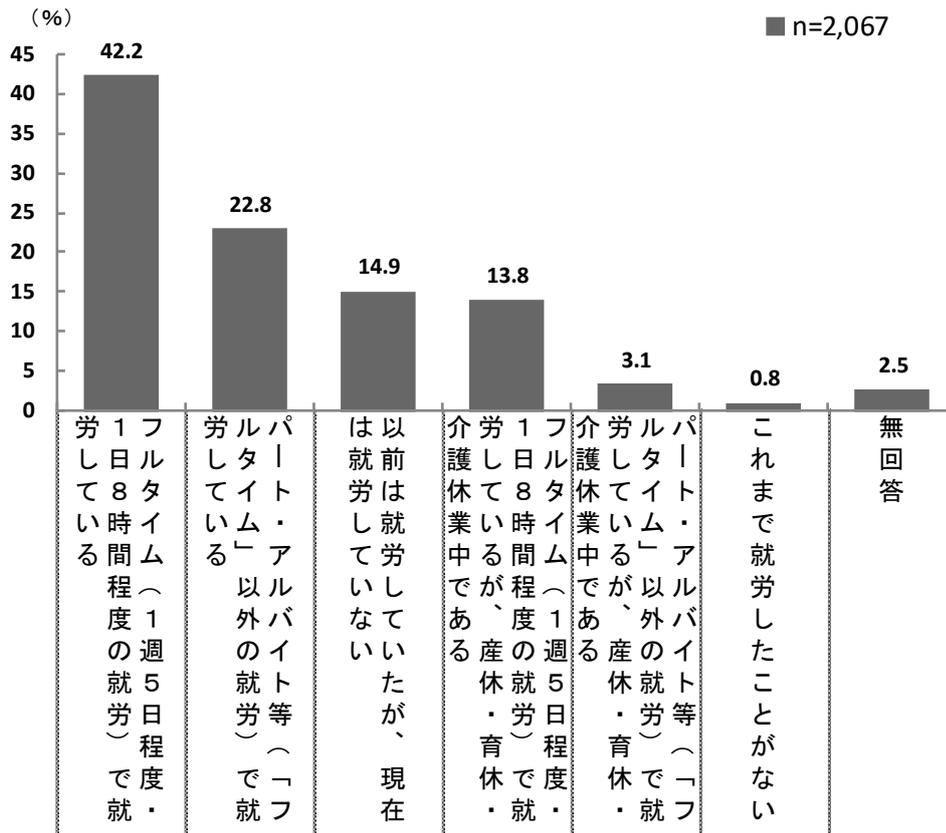
4. 宛名のお子さんの保護者の就労状況について

問13 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

問13-1 ア 母親の現在の就労状況についてうかがいます。【父子家庭の場合は記入不要です】
（1つだけ○）

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している」が42.2%と最も多く、次いで「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労している」（22.8%）、「以前は就労していたが、現在は就労していない」（14.9%）、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」（13.8%）の順となっている。

図表 16 就労状況（母親）



子どもの年齢別でみると、<0歳>から<3歳>では“フルタイム”が6割台となっているが、<4歳><5歳>では4割台と少なくなっている。なかでも、最も多い<1歳>（63.6%）と最も少ない<5歳>（44.3%）を比較すると、19.3ポイント差になっている。

図表 17 就労状況(母親)(子どもの年齢別)

	全 体	問13-1 ア 母親の現在の就労状況についてうかがいます。								
		就1フル 労日8 してタ いるイ 間ム 程(1 度5 の就 労)日 程 度	育就1フル 休労日8 ・しタ 介てイ 護いるム 休業が、 中産休 中産休 である	就1フル 労日8 してタ いるイ 間ム 程(1 度5 の就 労)日 程 度	就(パート ・フル ・アル タイム ・バイト 等)以 外の	休(パート ・フル ・アル タイム ・バイト 等)以 外の 産 就	は以前は 就労して いたが、 現在	これ まで 就労 した こと が ない	無 回 答	“ フル タ イ ム ”
全 体	2067 100.0	872 42.2	286 13.8	471 22.8	64 3.1	307 14.9	16 0.8	51 2.5	1158 56.0	
子 ど も の 年 齢	0 歳	176 100.0	6 3.4	105 59.7	7 4.0	12 6.8	42 23.9	- -	4 2.3	111 63.1
	1 歳	250 100.0	121 48.4	38 15.2	36 14.4	4 1.6	48 19.2	- -	3 1.2	159 63.6
	2 歳	253 100.0	125 49.4	34 13.4	48 19.0	10 4.0	28 11.1	2 0.8	6 2.4	159 62.8
	3 歳	287 100.0	140 48.8	39 13.6	68 23.7	9 3.1	22 7.7	1 0.3	8 2.8	179 62.4
	4 歳	320 100.0	131 40.9	28 8.8	96 30.0	14 4.4	37 11.6	2 0.6	12 3.8	159 49.7
	5 歳	407 100.0	157 38.6	23 5.7	123 30.2	11 2.7	71 17.4	8 2.0	14 3.4	180 44.3
	6 歳	348 100.0	175 50.3	17 4.9	87 25.0	3 0.9	59 17.0	3 0.9	4 1.1	192 55.2

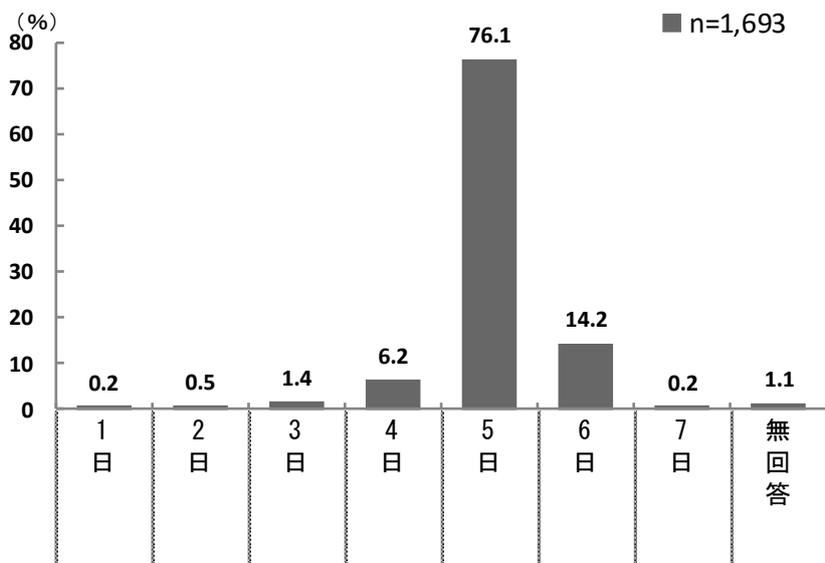
※“フルタイム”(「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労している」+「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」)

問13-1 アで「フルタイムで就労している」「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」「パート・アルバイト等で就労している」「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

問13-1 イ 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

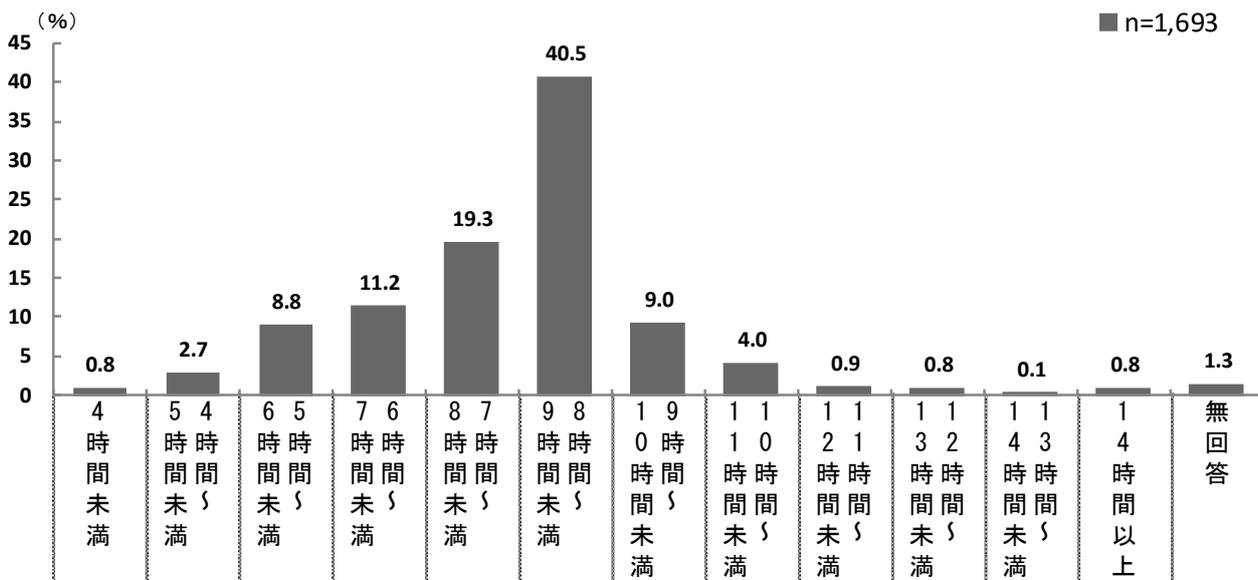
1週当たりの就労日数は、「5日」が76.1%と最も多く、次いで「6日」(14.2%)、「4日」(6.2%)の順となっている。

図表 18 就労日数(母親)



1日当たりの就労時間は、「8時間～9時間未満」が40.5%と最も多く、次いで「7時間～8時間未満」(19.3%)、「6時間～7時間未満」(11.2%)の順となっている。

図表 19 就労時間(母親)

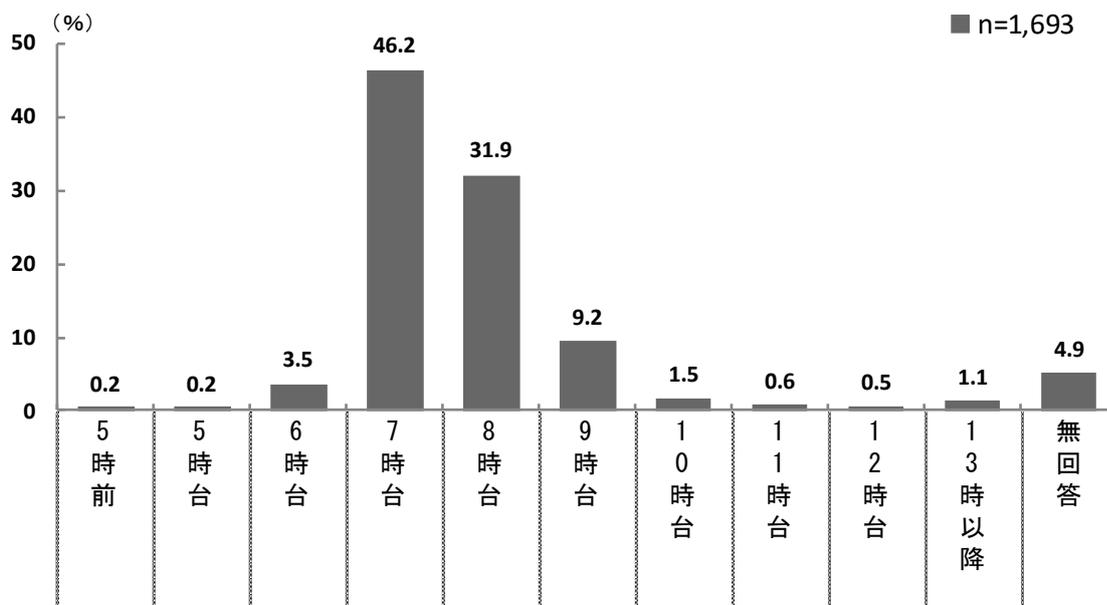


問13-1 アで「フルタイムで就労している」「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」「パート・アルバイト等で就労している」「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

問13-1 ウ 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

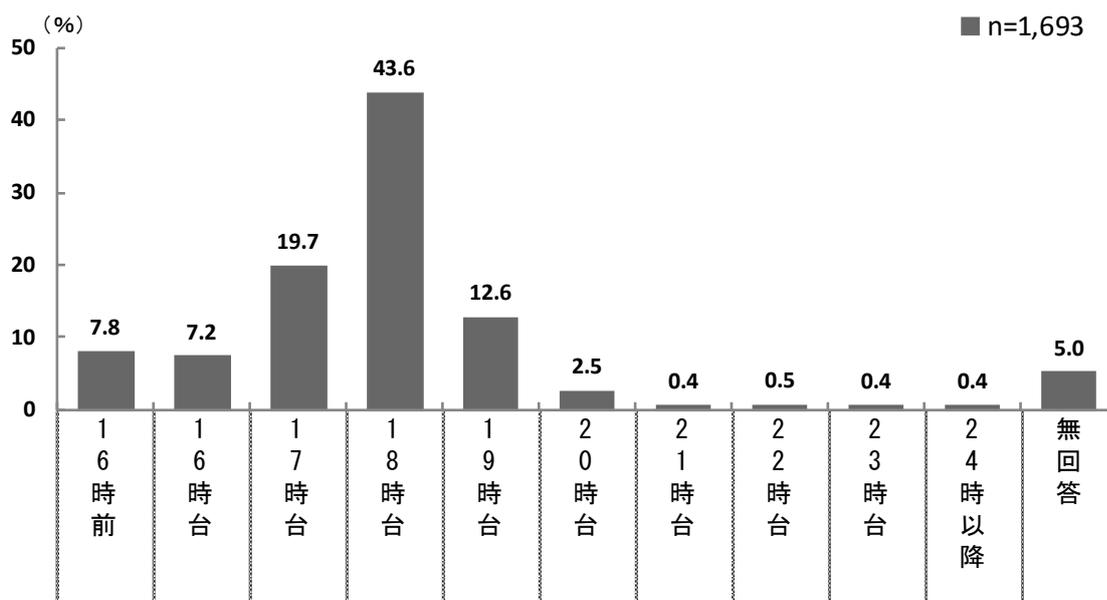
家を出る時刻は、「7時台」が46.2%と最も多く、次いで「8時台」(31.9%)、「9時台」(9.2%)の順となっている。

図表 20 家を出る時刻(母親)



帰宅時刻は、「18時台」が43.6%と最も多く、次いで「17時台」(19.7%)、「19時台」(12.6%)の順となっている。

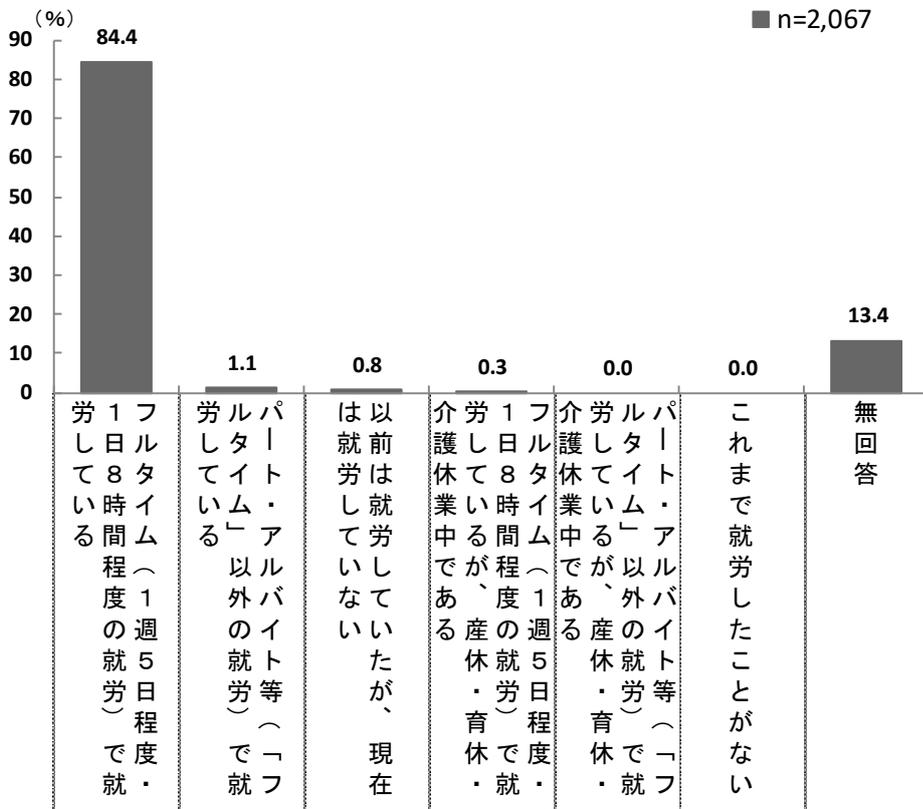
図表 21 帰宅時刻(母親)



問13-2 ア 父親の現在の就労状況についてうかがいます。【母子家庭の場合は記入不要です】
(1つだけ○)

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している」が84.4%と最も多くなっている。

図表 22 就労状況(父親)

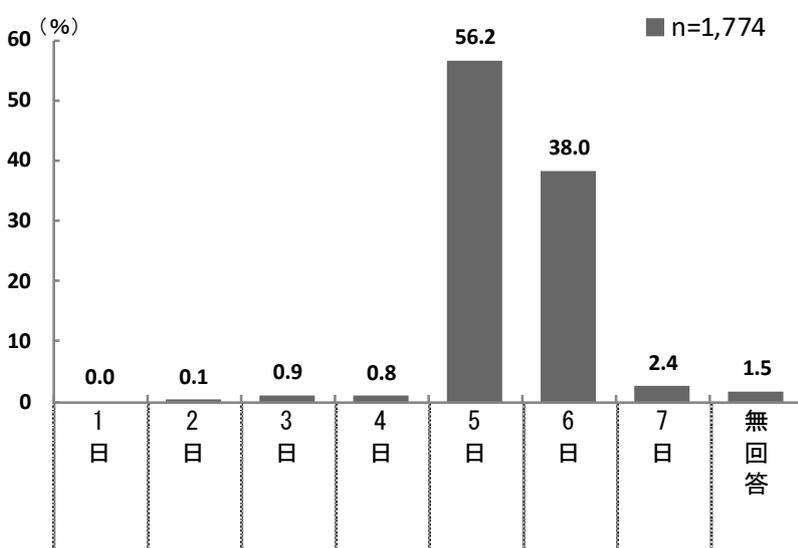


問13-2 アで「フルタイムで就労している」「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」「パート・アルバイト等で就労している」「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

問13-2 イ 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

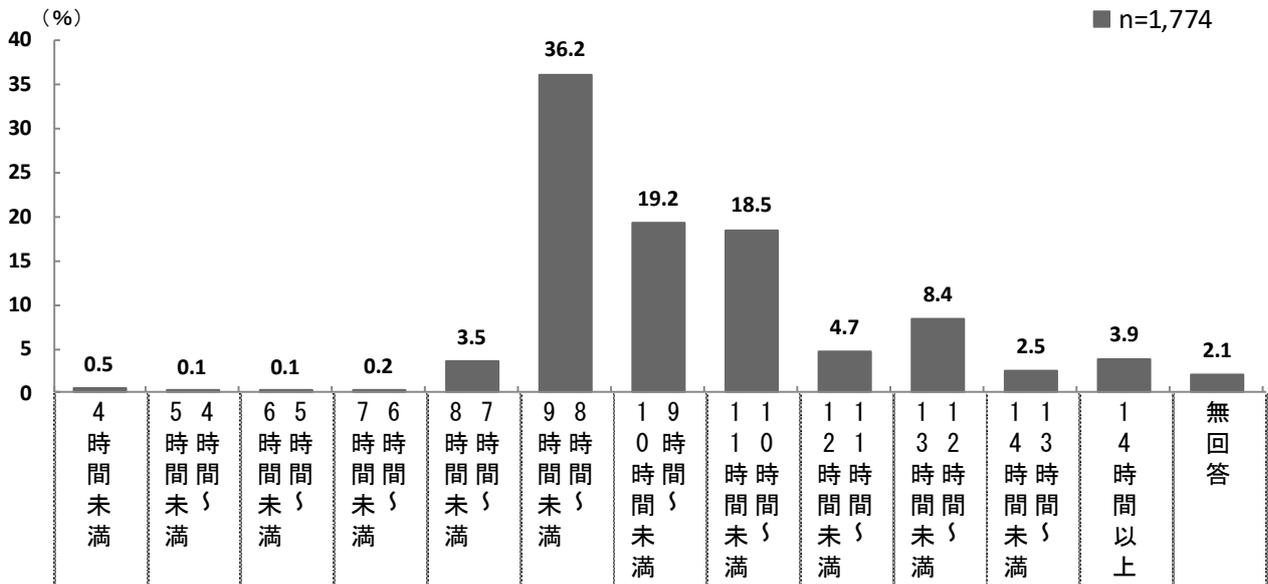
1週当たりの就労日数は、「5日」が56.2%と最も多く、次いで「6日」（38.0%）の順となっている。

図表 23 就労日数(父親)



1日当たりの就労時間は、「8時間～9時間未満」が36.2%と最も多く、次いで「9時間～10時間未満」(19.2%)、「10時間～11時間未満」(18.5%)の順となっている。

図表 24 就労時間(父親)

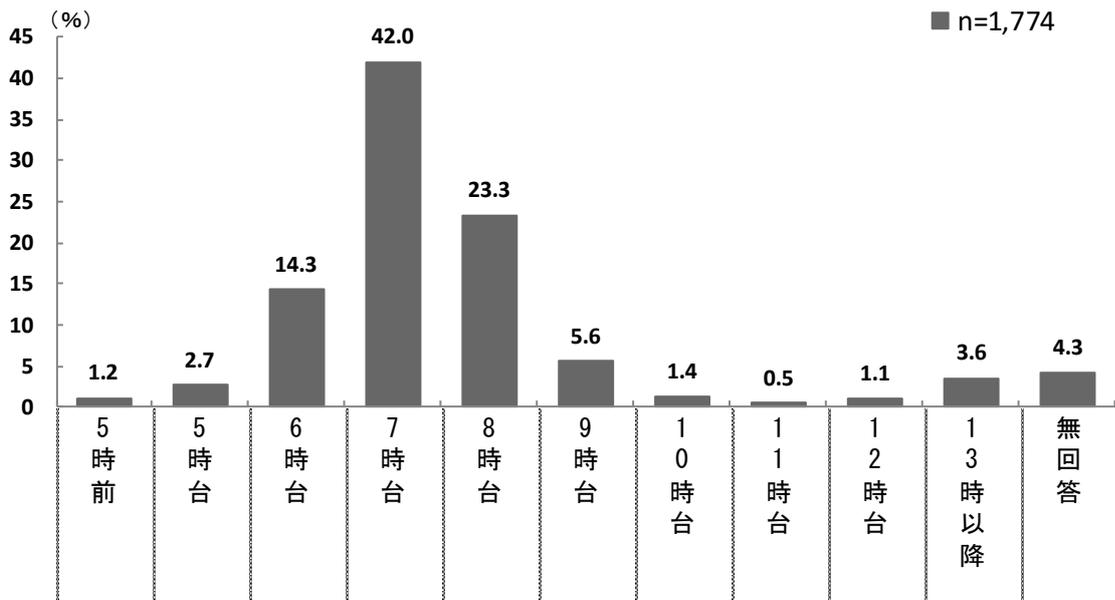


問13-2 アで「フルタイムで就労している」「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」「パート・アルバイト等で就労している」「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

問13-2 ウ 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

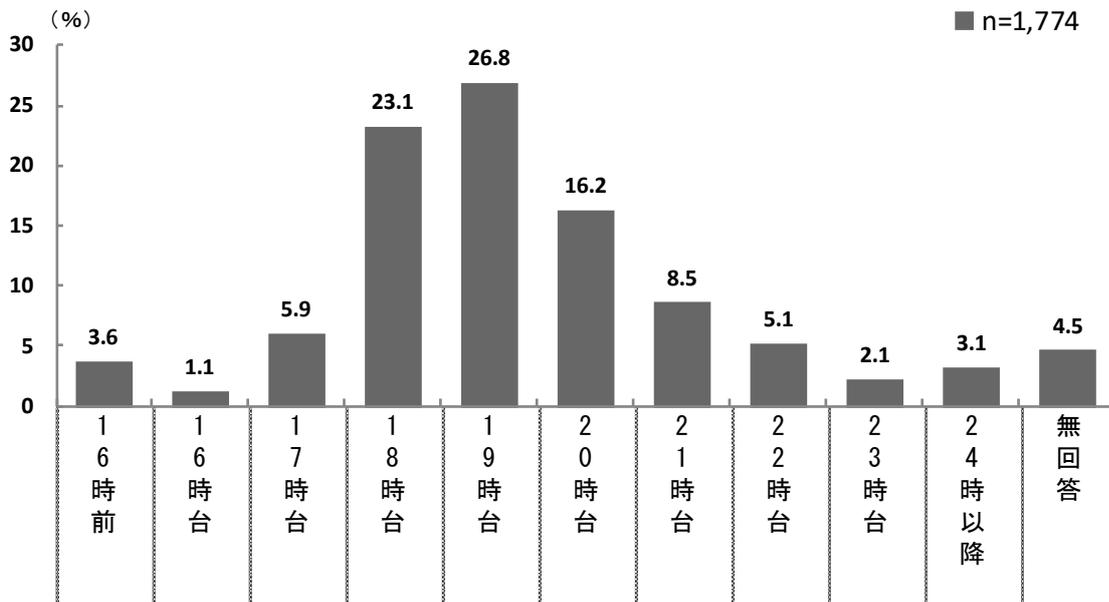
家を出る時刻は、「7時台」が42.0%と最も多く、次いで「8時台」(23.3%)、「6時台」(14.3%)の順となっている。

図表 25 家を出る時刻(父親)



帰宅時刻は、「19 時台」が 26.8%と最も多く、次いで「18 時台」（23.1%）、「20 時台」（16.2%）の順となっている。

図表 26 帰宅時刻(父親)



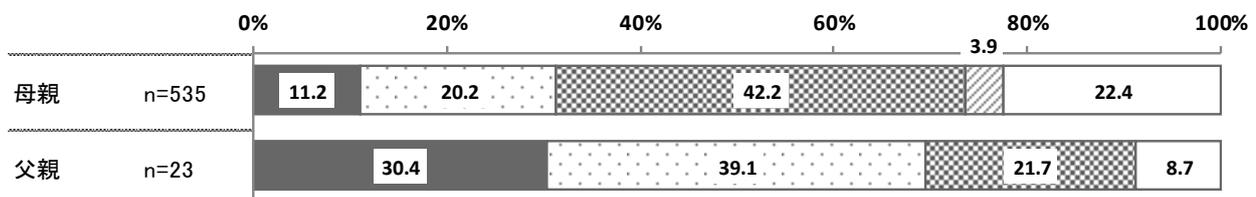
問 1 3 - 1 アまたは問 1 3 - 2 アで「パート・アルバイト等で就労している」「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」に○をつけた方にかがいます。

問 1 4 フルタイムへの転換希望はありますか。①母親、②父親それぞれについてお答えください。
(1つだけ○)

母親は、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望」が 42.2%、父親は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換意向はあるが、実現できる見込みはない」が 39.1%で、それぞれ最も多くなっている。

図表 27 フルタイムへの転換希望(母親・父親)

- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- ▨ パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
- ▩ パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい
- 無回答



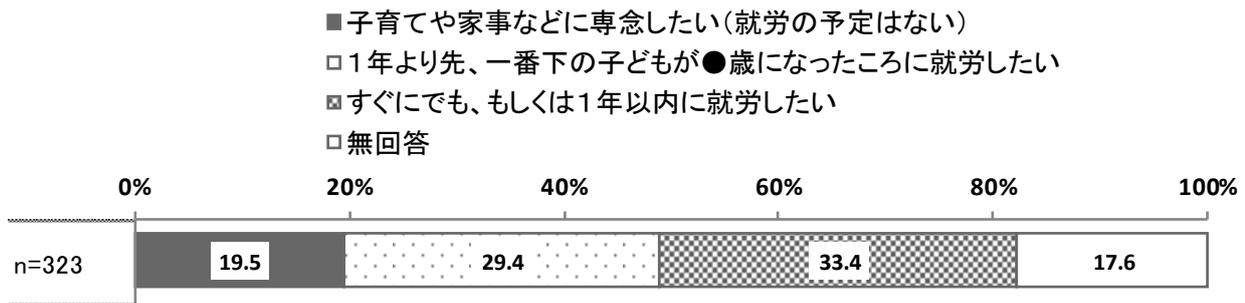
問13-1 アまたは問13-2 アで「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

問15 就労したいという希望はありますか。①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。

①母親

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が33.4%と最も多く、次いで「1年より先、一番下の子どもが●歳になったところに就労したい」(29.4%)、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」(19.5%)の順となっている。

図表 28 就労希望(母親)

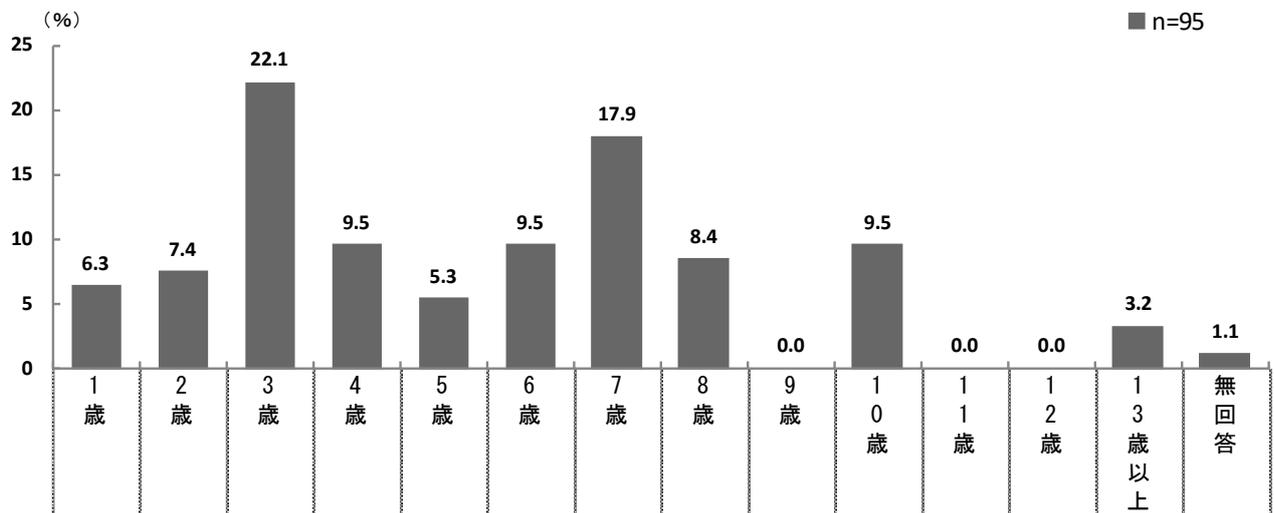


問15(1)で「1年より先、一番下の子どもが●歳になったところに就労したい」に○をつけた方にうかがいます。

<一番下の子どもが何歳になったところに就労したいか(母親)>

「3歳」が22.1%と最も多く、次いで「7歳」(17.9%)、「4歳」「6歳」「10歳」(いずれも9.5%)の順となっている。

図表 29 一番下の子どもが何歳になったところに就労したいか(母親)

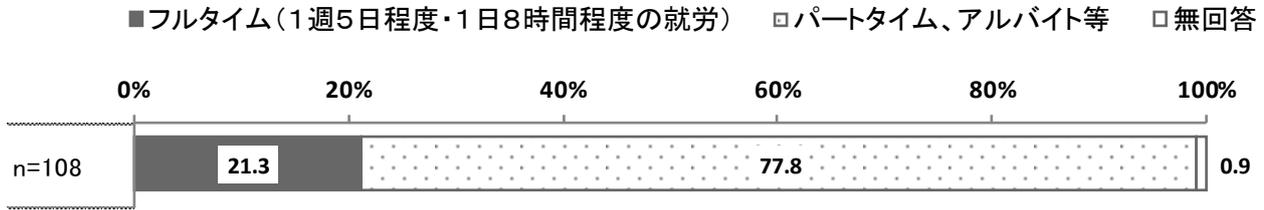


問15(1)で「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」に○をつけた方にうかがいます。

＜希望する就労形態（母親）＞

「パートタイム、アルバイト等」が77.8%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が21.3%となっている。

図表 30 希望する就労形態(母親)

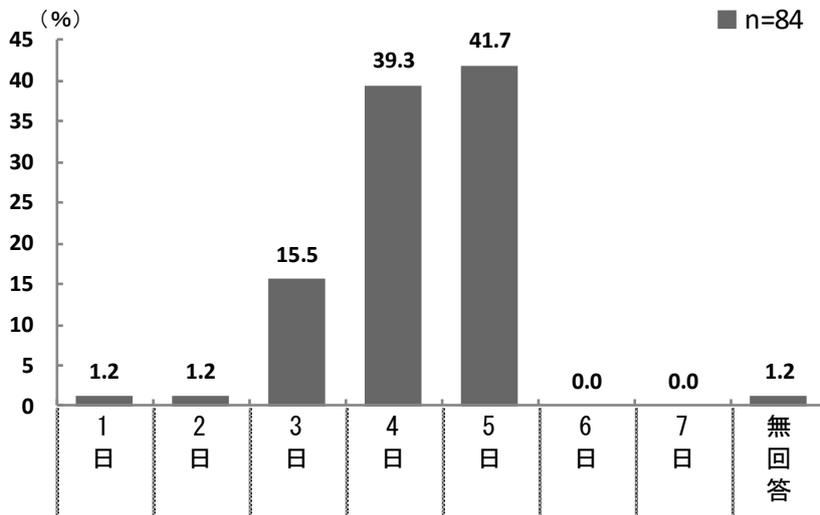


問15(1)希望する就労形態で「パートタイム、アルバイト等」に○をつけた方にうかがいます。

＜希望する就労日数・就労時間（母親）＞

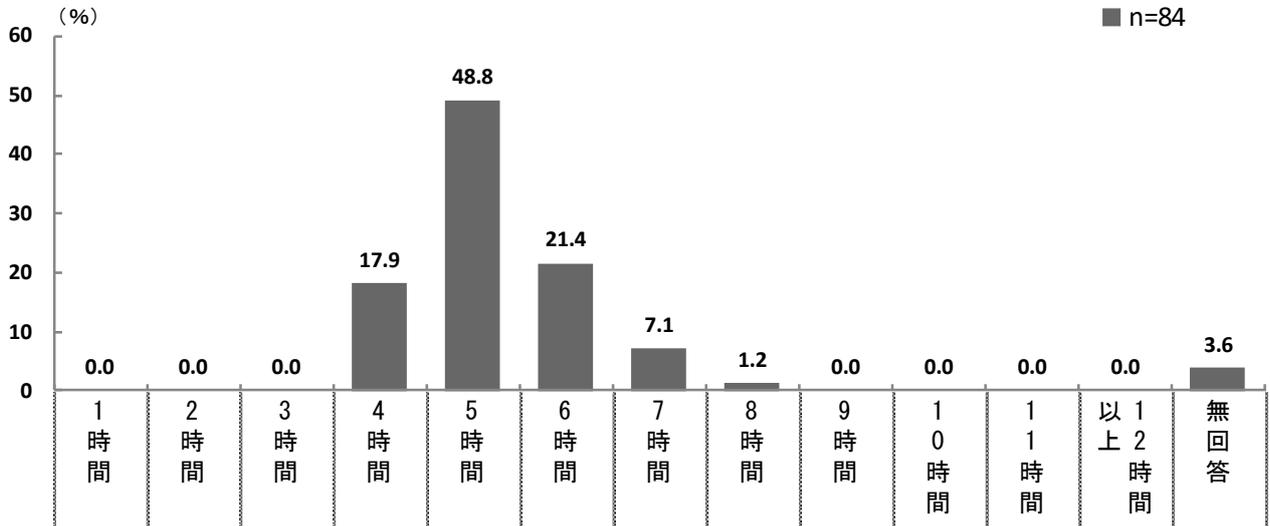
希望する就労日数は、「5日」が41.7%と最も多く、次いで「4日」(39.3%)、「3日」(15.5%)の順となっている。

図表 31 希望する就労日数(母親)



希望する就労時間は、「5時間」が48.8%と最も多く、次いで「6時間」(21.4%)、「4時間」(17.9%)、「7時間」(7.1%)の順となっている。

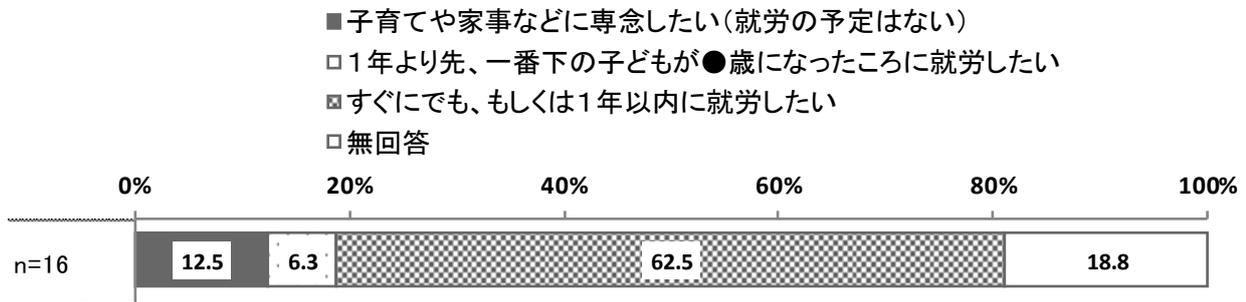
図表 32 希望する就労時間(母親)



②父親

回答者が少ないため、参考値として掲載する。

図表 33 就労希望(父親)

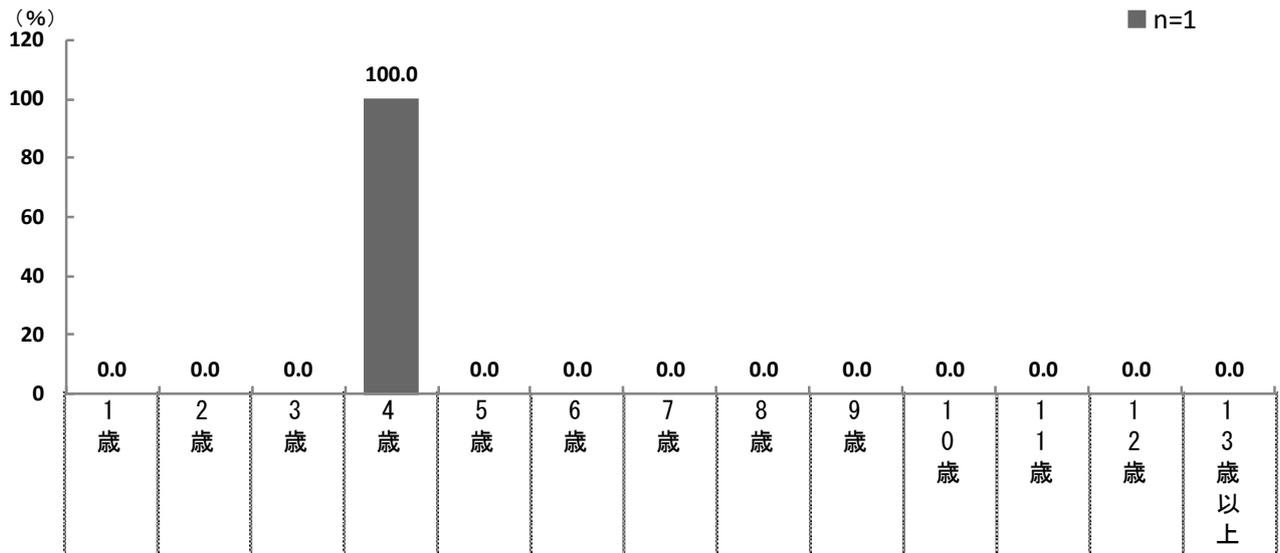


問15(2)で「1年より先、一番下の子どもが●歳になったところに就労したい」に○をつけた方にうかがいます。

＜一番下の子どもが何歳になったところに就労したいか(父親)＞

回答者が少ないため、参考値として掲載する。

図表 34 一番下の子どもが何歳になったところに就労したいか(父親)

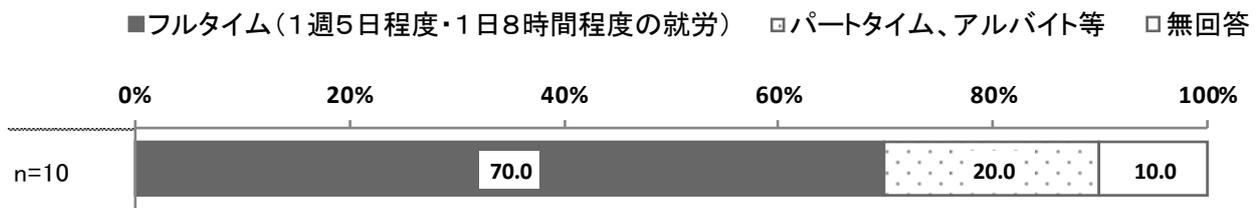


問15(2)で「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」に○をつけた方にうかがいます。

＜希望する就労形態(父親)＞

回答者が少ないため、参考値として掲載する。

図表 35 希望する就労形態(父親)

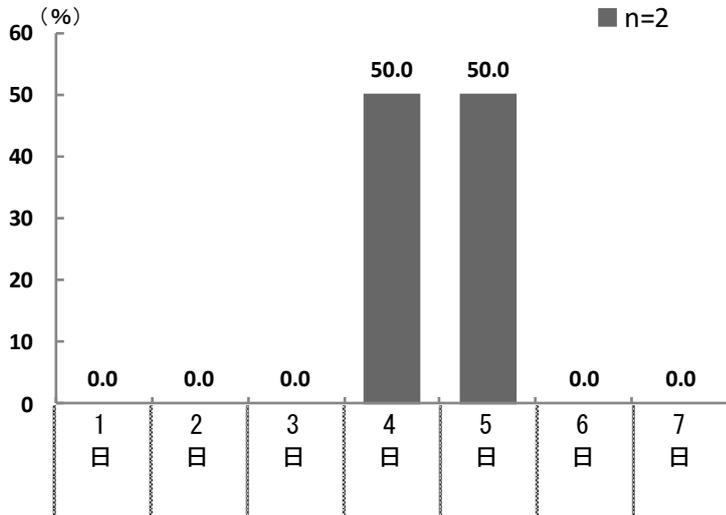


問15 (2) 希望する就労形態で「パートタイム、アルバイト等」に○をつけた方にうかがいます。

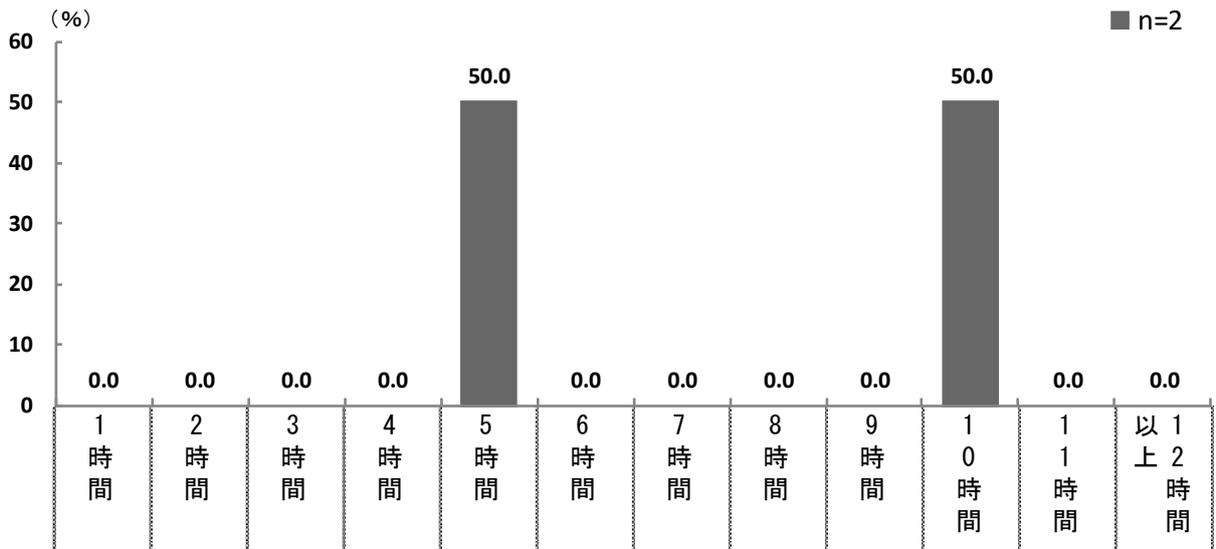
<希望する就労日数・就労時間(父親)>

回答者が少ないため、参考値として掲載する。

図表 36 希望する就労日数(父親)



図表 37 希望する就労時間(父親)

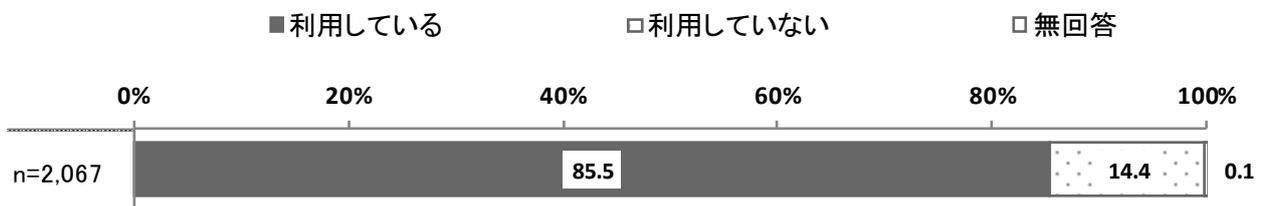


5. 宛名のお子さんの平日(月曜日から金曜日)の定期的な幼稚園や保育所などの利用状況について

問16 宛名のお子さんは現在、定期的に幼稚園や保育所などを利用していますか。(1つだけ○)

「利用している」が85.5%となっている。

図表 38 幼稚園・保育所などの定期利用



子どもの年齢別で見ると、年齢が上がるにつれ「利用している」が多くなっており、なかでも<0歳>から<1歳>にかけて66.5ポイント多くなっている。

図表 39 幼稚園・保育園などの定期利用(子どもの年齢別)

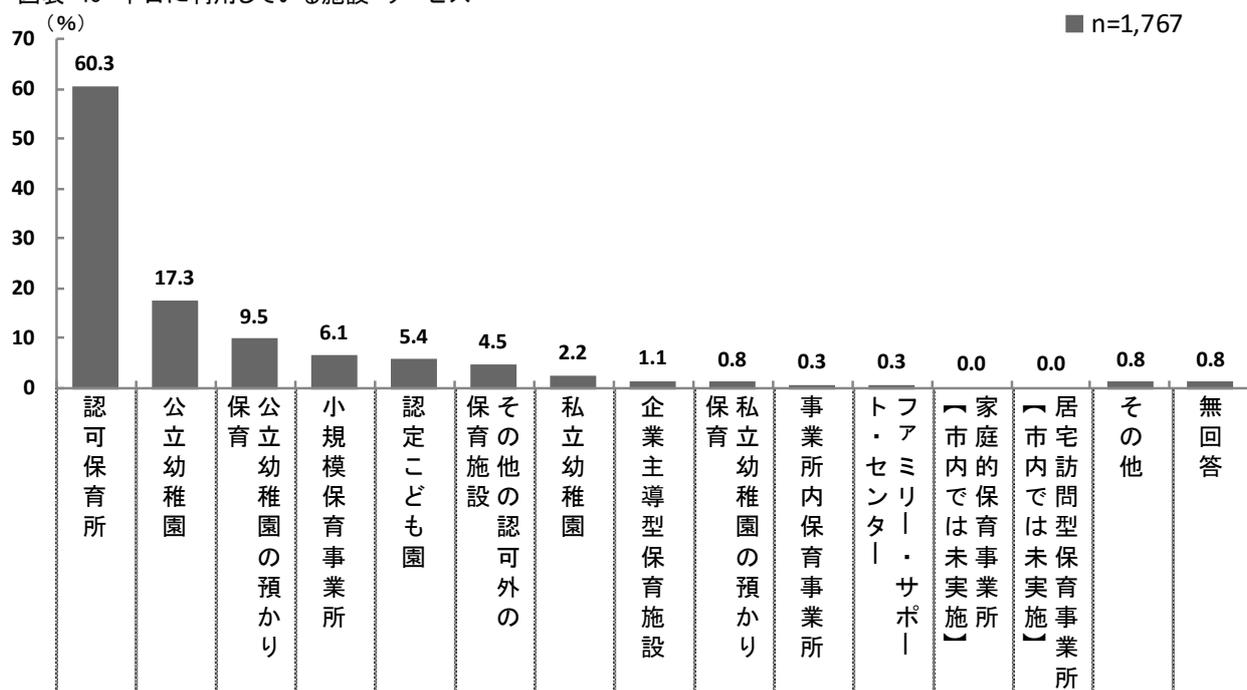
	全体	問16 宛名のお子さんは現在、定期的に幼稚園や保育所などを利用していますか。			
		利用している	利用していない	無回答	
全体	2067 100.0	1767 85.5	298 14.4	2 0.1	
子どもの年齢	0歳	176 100.0	9 5.1	166 94.3	1 0.6
	1歳	250 100.0	179 71.6	71 28.4	-
	2歳	253 100.0	223 88.1	30 11.9	-
	3歳	287 100.0	274 95.5	13 4.5	-
	4歳	320 100.0	309 96.6	11 3.4	-
	5歳	407 100.0	400 98.3	7 1.7	-
	6歳	348 100.0	347 99.7	-	1 0.3

問16-1～問16-4は、問16で、「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問16-1 宛名のお子さんは、平日どのような施設やサービスを利用していますか。
年間を通じて平日(月曜日から金曜日)に定期的に利用しているサービスについてお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

「認可保育所」が60.3%と最も多く、次いで「公立幼稚園」(17.3%)、「公立幼稚園の預かり保育」(9.5%)の順となっている。

図表 40 平日に利用している施設・サービス

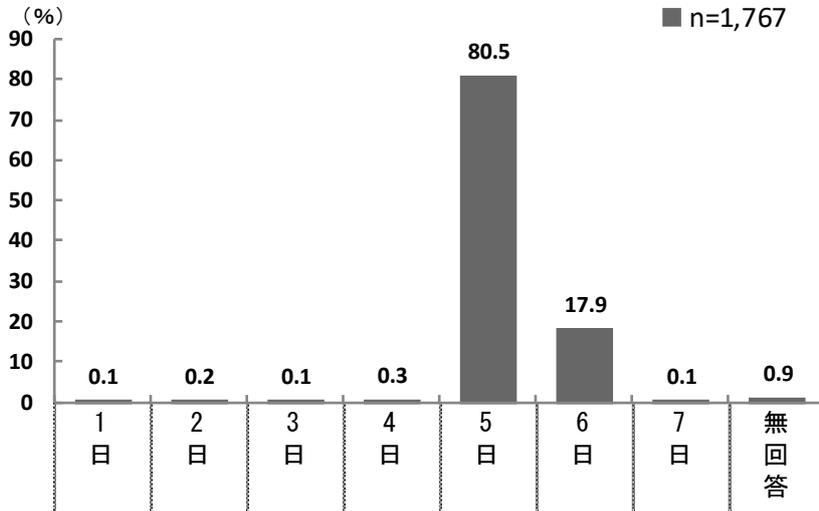


問 16-2 平日に定期的にご利用している幼稚園や保育所などについて、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、利用時間帯は何時何分から何時何分までかを、口内に具体的な数字でご記入ください。

①現在

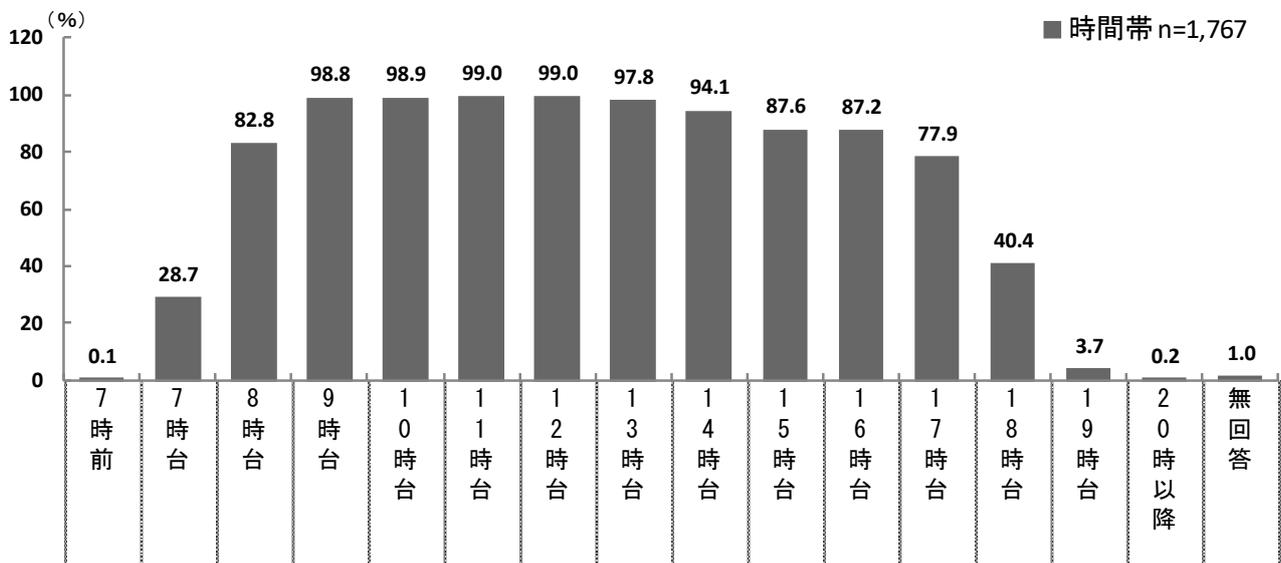
1週当たりの利用日数は、「5日」が80.5%と最も多く、次いで「6日」（17.9%）の順となっている。

図表 41 現在の利用日数



利用時間帯は、「11時台」「12時台」がともに99.0%と最も多く、次いで「10時台」（98.9%）、「9時台」（98.8%）、「13時台」（97.8%）の順となっている。

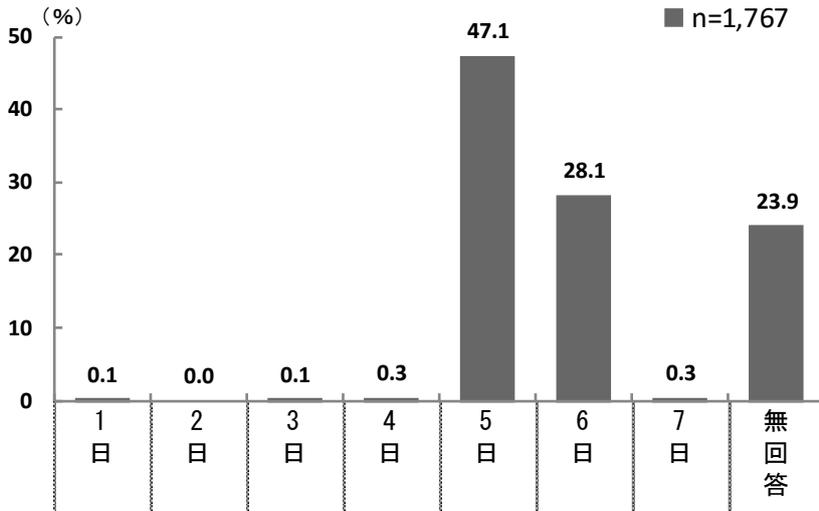
図表 42 現在の利用時間帯



②希望

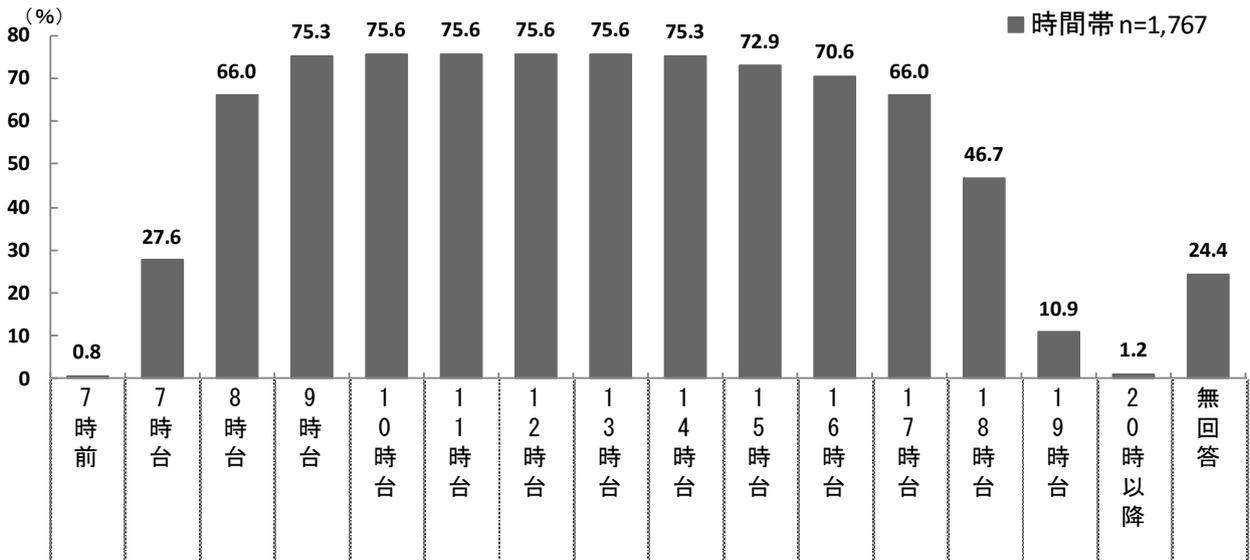
1週当たりの利用日数は、「5日」が47.1%と最も多く、次いで「6日」(28.1%)の順となっている。

図表 43 希望の利用日数



利用時間帯は、「10時台」「11時台」「12時台」「13時台」がいずれも75.6%と最も多く、次いで「9時台」「14時台」(ともに75.3%)の順となっている。

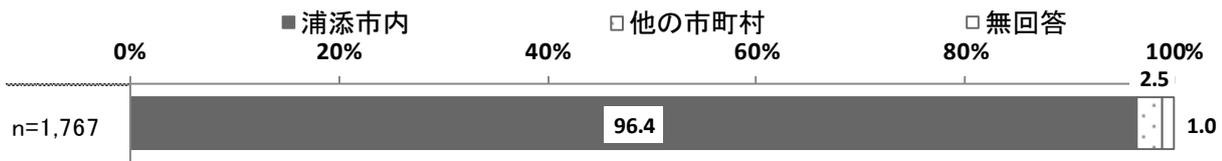
図表 44 希望の利用時間帯



問16-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどこにありますか。(1つだけ○)

「浦添市内」が96.4%、「他の市町村」が2.5%となっている。

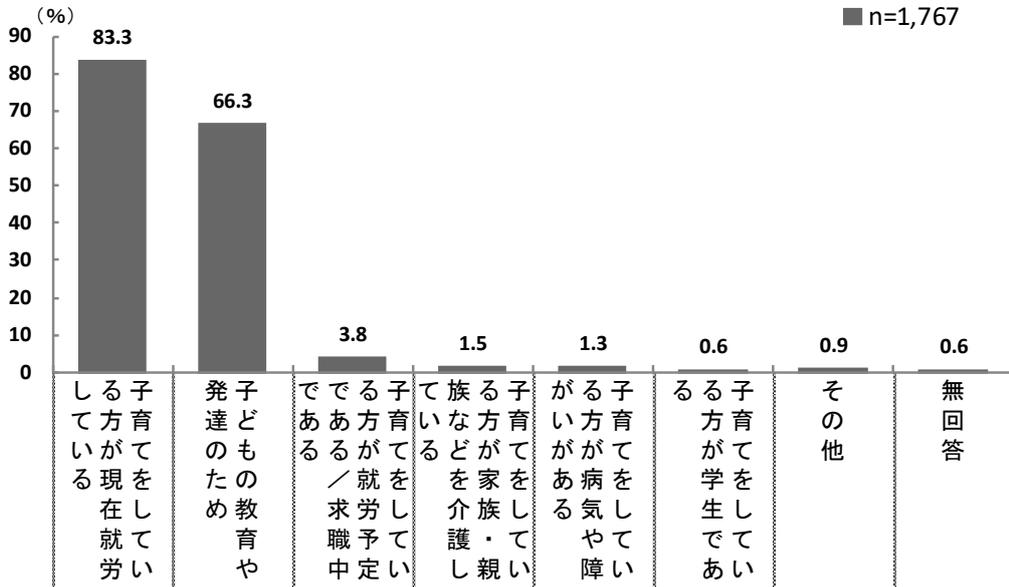
図表 45 利用している教育・保育事業の実施場所



問16-4 平日に定期的に幼稚園や保育所などを利用している理由についてうかがいます。
(あてはまるものすべてに○)

「子育てをしている方が現在就労している」が 83.3%と最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」(66.3%) の順となっている。

図表 46 定期的に幼稚園・保育園などを利用している理由

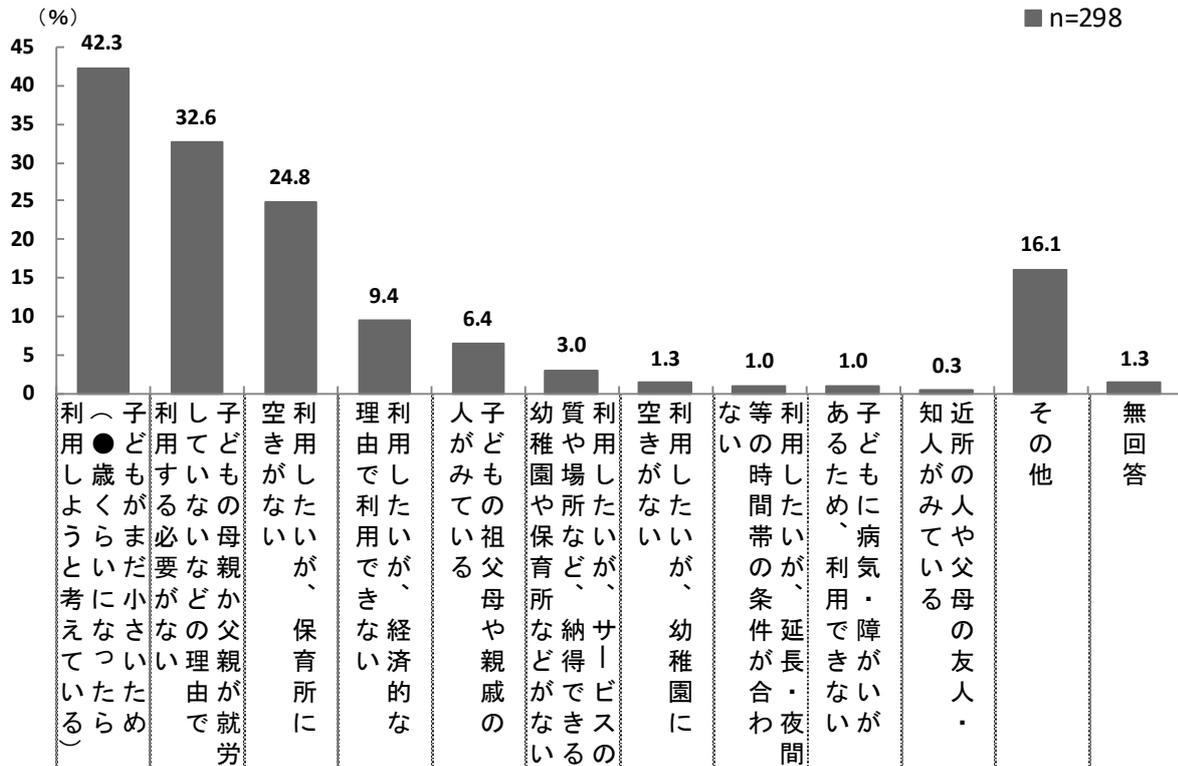


問16で「利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問16-5 利用していない理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

「子どもがまだ小さいため(●歳くらいになったら利用しようと考えている)」が 42.3%と最も多く、次いで「子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で利用する必要がない」(32.6%)、「利用したいが、保育所に空きがない」(24.8%) の順となっている。

図表 47 定期的に幼稚園・保育園などを利用していない理由

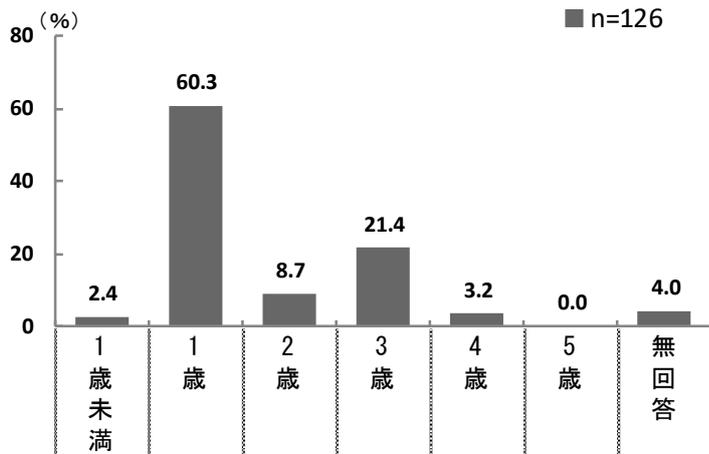


問16-5 (その他)	平日に定期的な幼稚園・保育所利用を行っていない理由
	2019年4月より幼稚園入園予定。
	申請済み、保育園結果待ち。
	育児休業中のため。
	利用したいが受け入れ体制が整っていないとのこと。
	哺乳瓶拒否のため卒乳、離乳食の安定まで入れられない。 自分の体調不良で送迎できない。

問16-5で「子どもがまだ小さいため（●歳くらいになったら利用しようと考えている）」に○をつけた方にうかがいます。

「1歳」が60.3%と最も多く、次いで「3歳」（21.4%）、「2歳」（8.7%）の順となっている。

図表 48 利用し始めたいタイミング(子どもの年齢)

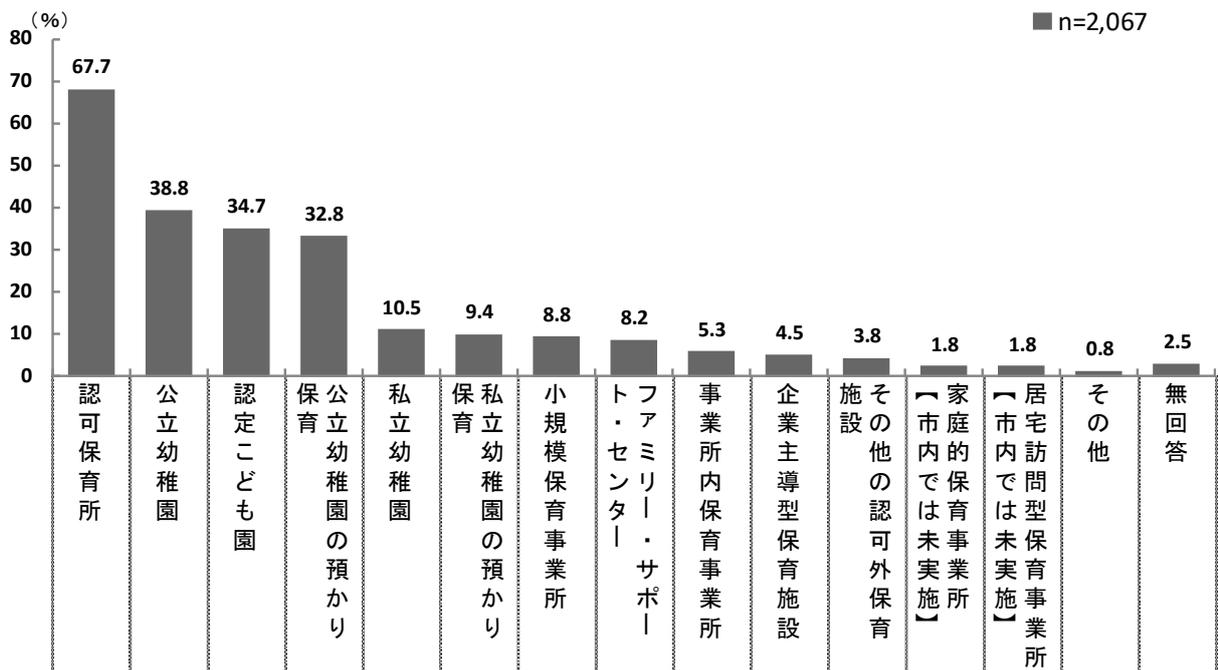


すべての方にうかがいます。

問17 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「認可保育所」が67.7%と最も多く、次いで「公立幼稚園」（38.8%）、「認定こども園」（34.7%）、「公立幼稚園の預かり保育」（32.8%）の順となっている。

図表 49 平日に定期的に利用したい教育・保育事業



定期的な保育利用の有無別でみると、<利用していない>では「認可保育所」が75.8%と最も多く、次いで「認定こども園」(51.0%)、「公立幼稚園」(43.3%)の順となっている。また、<利用している>と比べて<利用していない>では、「認定こども園」が19.1ポイント、「小規模保育事業所」が12.8ポイント、「私立幼稚園」が12.3ポイント、それぞれ多くなっている。

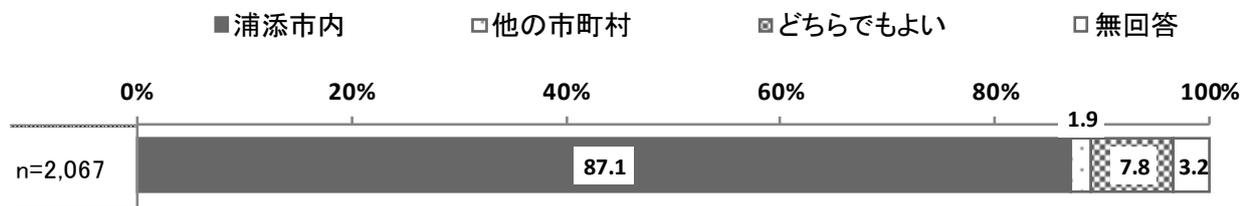
図表 50 平日に定期的に利用したい教育・保育事業(定期的な保育利用の有無別)

	全 体	問17 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。															
		公立幼稚園	保育 公立幼稚園の預かり	私立幼稚園	保育 私立幼稚園の預かり	認可 保育所	認定 こども園	小規模 保育事業所	【家庭 市内では未実施所】	事業 所内保育事業所	企業 主導型保育施設	施設 その他 の認可外保育	【居 市内では未実施所】	住宅 訪問型保育事業所	・フ アミタ リ・サ ポート	その他	無 回答
全 体	2067	802	679	218	195	1400	717	182	38	110	94	79	38	170	16	51	
	100.0	38.8	32.8	10.5	9.4	67.7	34.7	8.8	1.8	5.3	4.5	3.8	1.8	8.2	0.8	2.5	
保 育 期 間 1 6 利 用 有 無	利用して いる	1767	673	598	155	155	1173	564	123	27	79	59	47	32	126	11	44
	100.0	38.1	33.8	8.8	8.8	66.4	31.9	7.0	1.5	4.5	3.3	2.7	1.8	7.1	0.6	2.5	
利 用 有 無	利用して いない	298	129	81	63	40	226	152	59	11	31	35	32	6	44	5	6
	100.0	43.3	27.2	21.1	13.4	75.8	51.0	19.8	3.7	10.4	11.7	10.7	2.0	14.8	1.7	2.0	

問 17-1 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。(1つだけ○)

「浦添市内」が87.1%と最も多く、次いで「どちらでもよい」(7.8%)、「他の市町村」(1.9%)の順となっている。

図表 51 教育・保育事業を利用したい場所

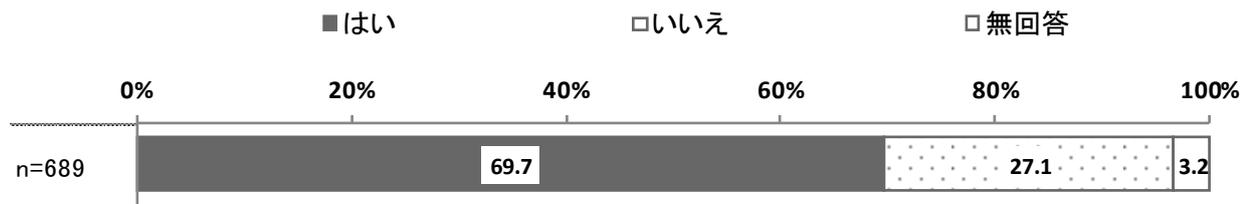


問 17 で「公立幼稚園」～「私立幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「認可保育所」～「その他」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 17-2 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(1つだけ○)

「はい」が69.7%となっている。

図表 52 幼稚園の利用希望

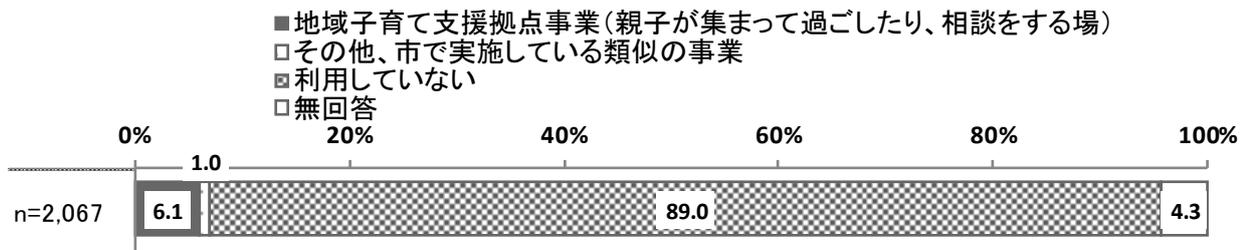


6. 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 18 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」「子育て広場」等と呼ばれています。）を利用していますか。次の中から、利用しているものについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。

「利用していない」が 89.0%と最も多く、次いで「地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）」（6.1%）、「その他、市で実施している類似の事業」（1.0%）の順となっている。

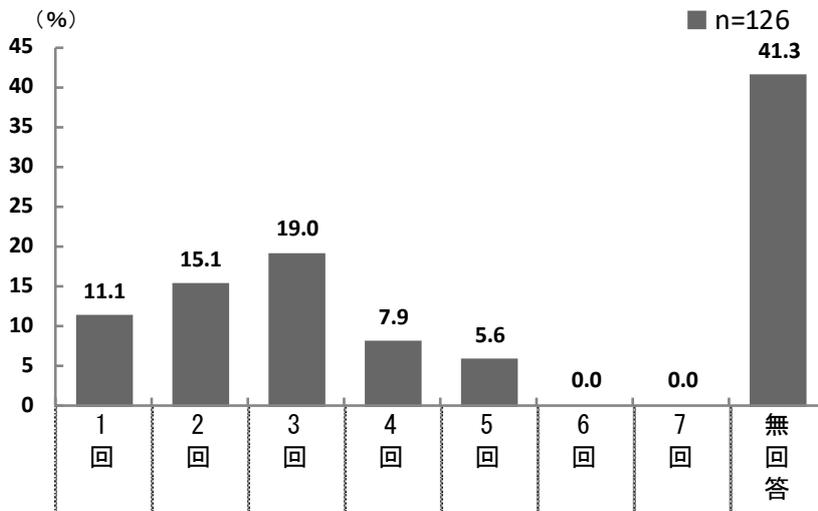
図表 53 地域子育て支援拠点事業の利用状況



問 18 で「地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）」に○をつけた方にかがいます。

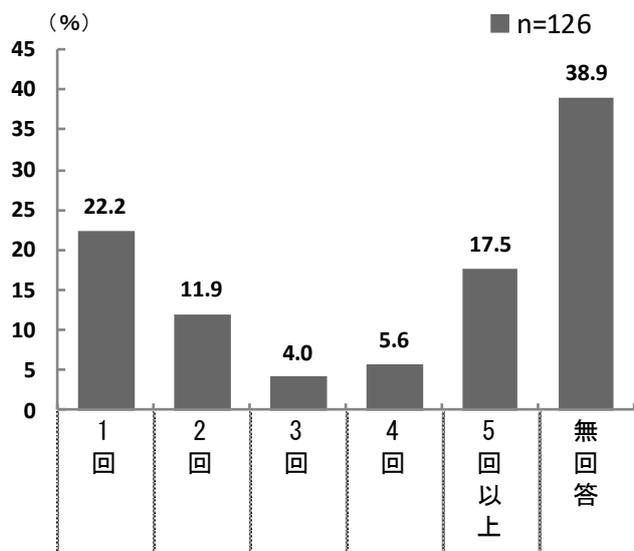
1 週当たりの利用回数は、「3 回」が 19.0%と最も多く、次いで「2 回」（15.1%）、「1 回」（11.1%）の順となっている。

図表 54 地域子育て支援拠点事業の利用回数(1 週当たり)



1ヶ月当たりの利用回数は、「1回」が22.2%と最も多く、次いで「5回以上」(17.5%)、「2回」(11.9%)の順となっている。

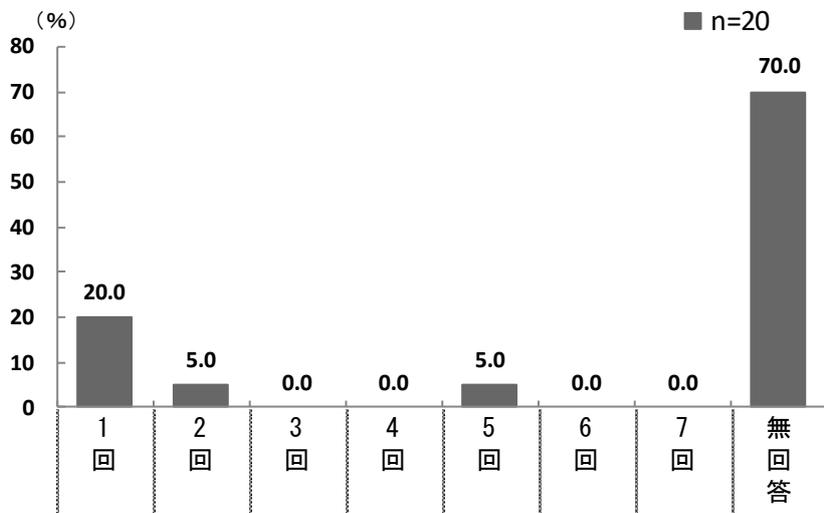
図表 55 地域子育て支援拠点事業の利用回数(1ヶ月当たり)



問18で「その他、市で実施している類似の事業」に○をつけた方にうかがいます。

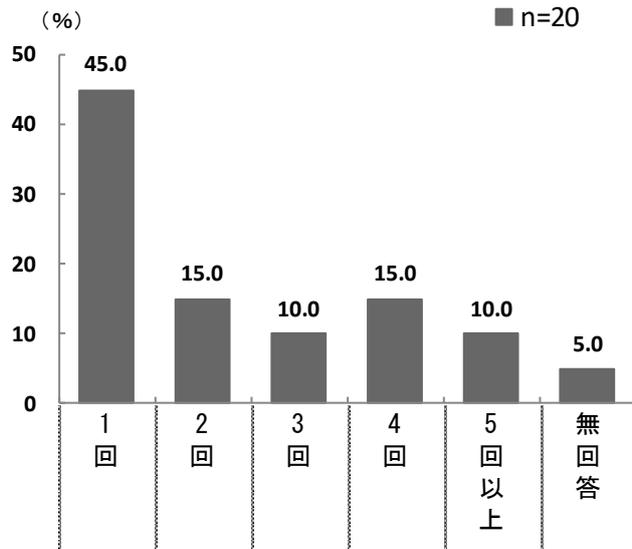
1週当たりの利用回数は、「1回」が20.0%と最も多く、次いで「2回」「5回」(ともに5.0%)の順となっている。

図表 56 類似事業の利用回数(1週当たり)



1ヶ月当たりの利用回数は、「1回」が45.0%と最も多く、次いで「2回」「4回」（ともに15.0%）の順となっている。

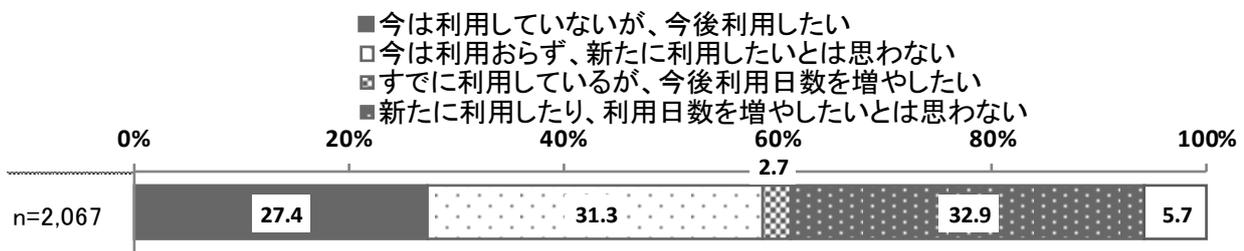
図表 57 類似事業の利用回数(1ヶ月当たり)



問19 問18のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が32.9%と最も多く、次いで「今は利用しておらず、新たに利用したいとは思わない」（31.3%）、「今は利用していないが、今後利用したい」（27.4%）の順となっている。

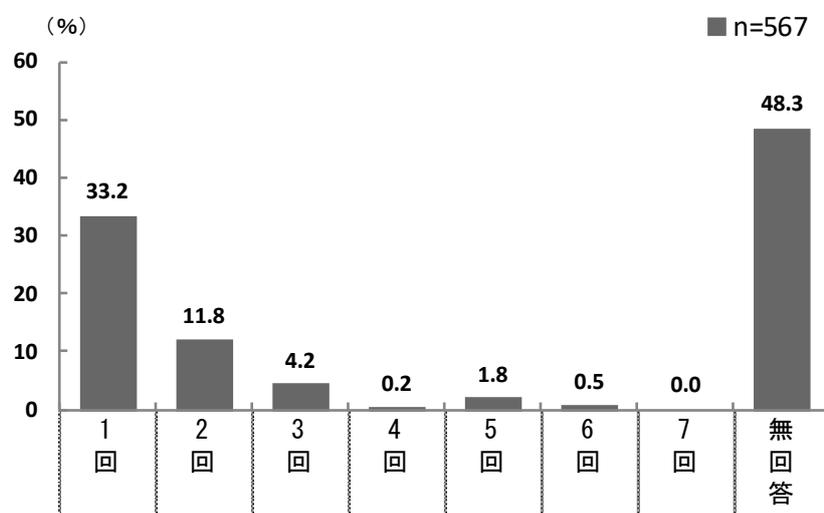
図表 58 地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向



問19で「今は利用していないが、今後利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

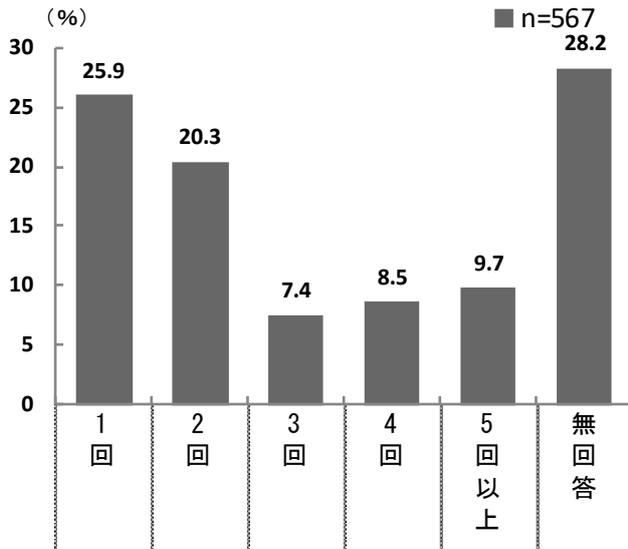
1週当たりの利用回数は、「1回」が33.2%と最も多く、次いで「2回」（11.8%）の順となっている。

図表 59 今後利用したい回数(1週当たり)



1ヶ月当たりの利用回数は、「1回」が 25.9%と最も多く、次いで「2回」(20.3%)、「5回以上」(9.7%)の順となっている。

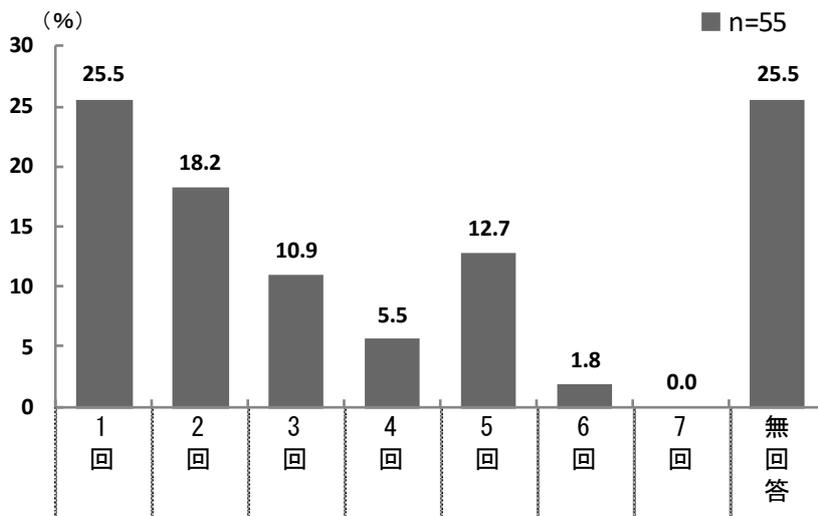
図表 60 今後利用したい回数(1ヶ月当たり)



問19で「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」に○をつけた方にうかがいます。

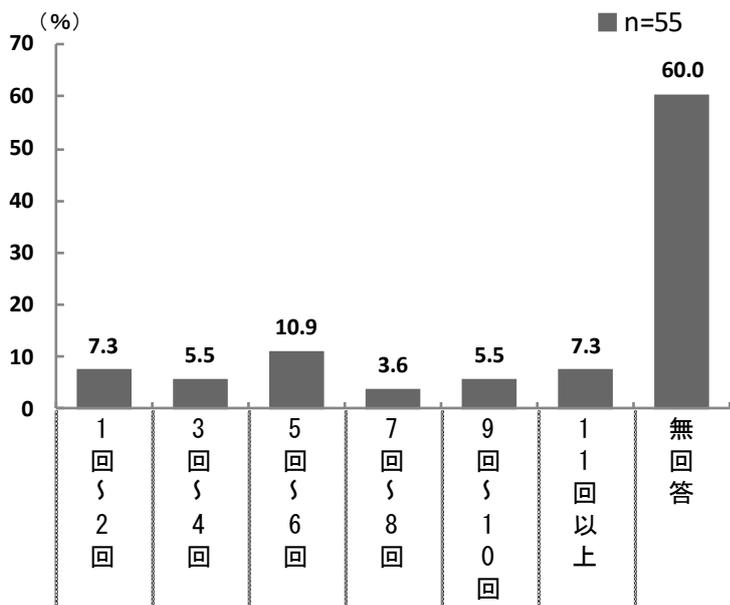
1週当たりの利用回数は、「1回」が 25.5%と最も多く、次いで「2回」(18.2%)、「5回」(12.7%)、「3回」(10.9%)の順となっている。

図表 61 今後、更に利用を増やしたい回数(1週当たり)



1ヶ月当たりの利用回数は、「5回～6回」が10.9%と最も多く、次いで「1回～2回」「11回以上」（ともに7.3%）の順となっている。

図表 62 今後、更に利用を増やしたい回数(1ヶ月当たり)

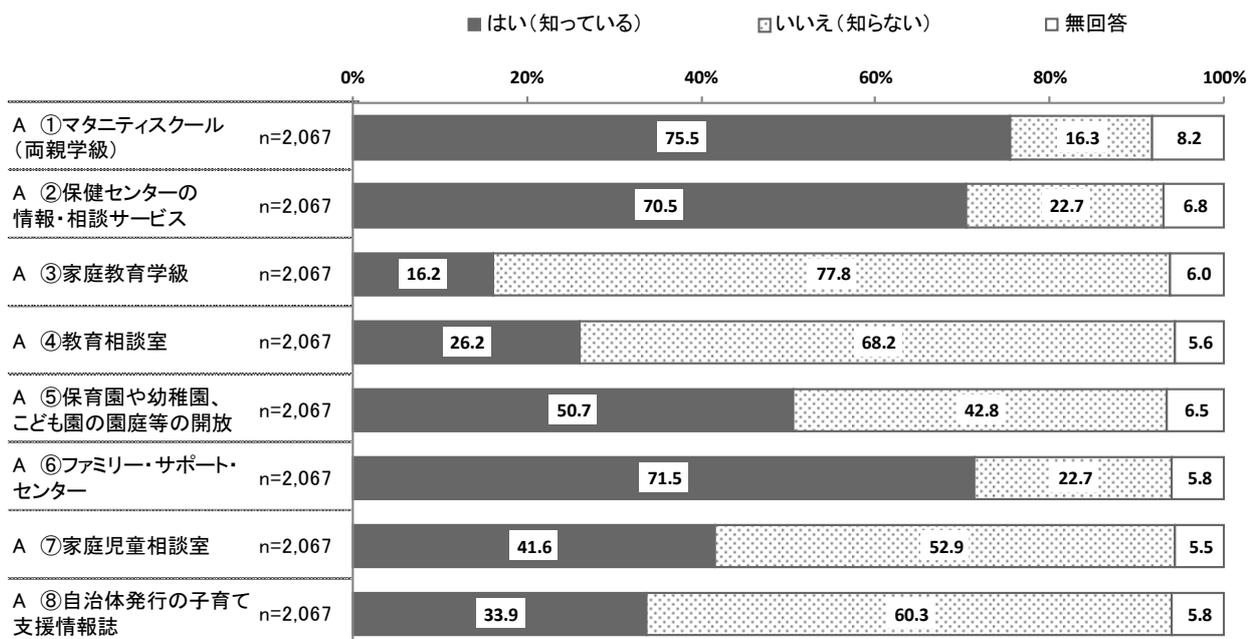


問20 下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるものや、今後利用したいと思うものはありますか。
①～⑧のそれぞれA～Cについて「はい」「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

A. 知っている

＜①マタニティスクール（両親学級）＞＜⑥ファミリー・サポート・センター＞＜②保健センターの情報・相談サービス＞で「はい（知っている）」が7割以上となっている。一方で、＜③家庭教育学級＞で「いいえ（知らない）」が77.8%となっている。

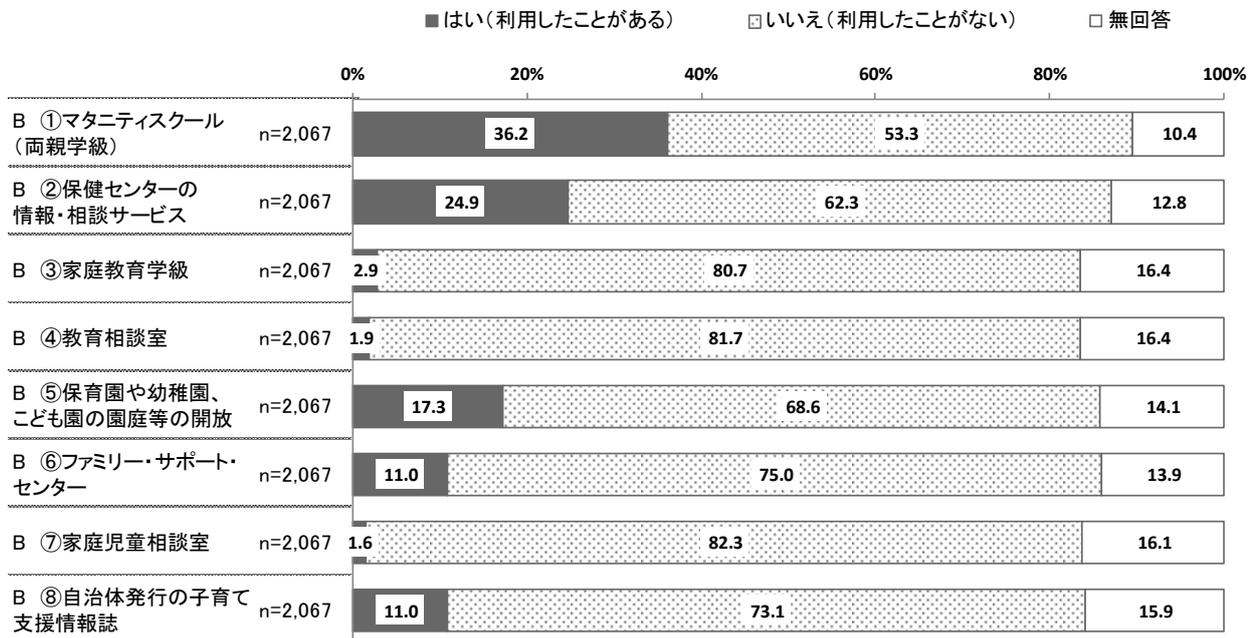
図表 63 A. サービスを知っている



B. 利用したことがある

いずれのサービスでも「いいえ（利用したことがない）」が半数以上となっている。なかでも、＜⑦家庭児童相談室＞＜④教育相談室＞＜③家庭教育学級＞で「いいえ（利用したことがない）」が8割以上となっている。

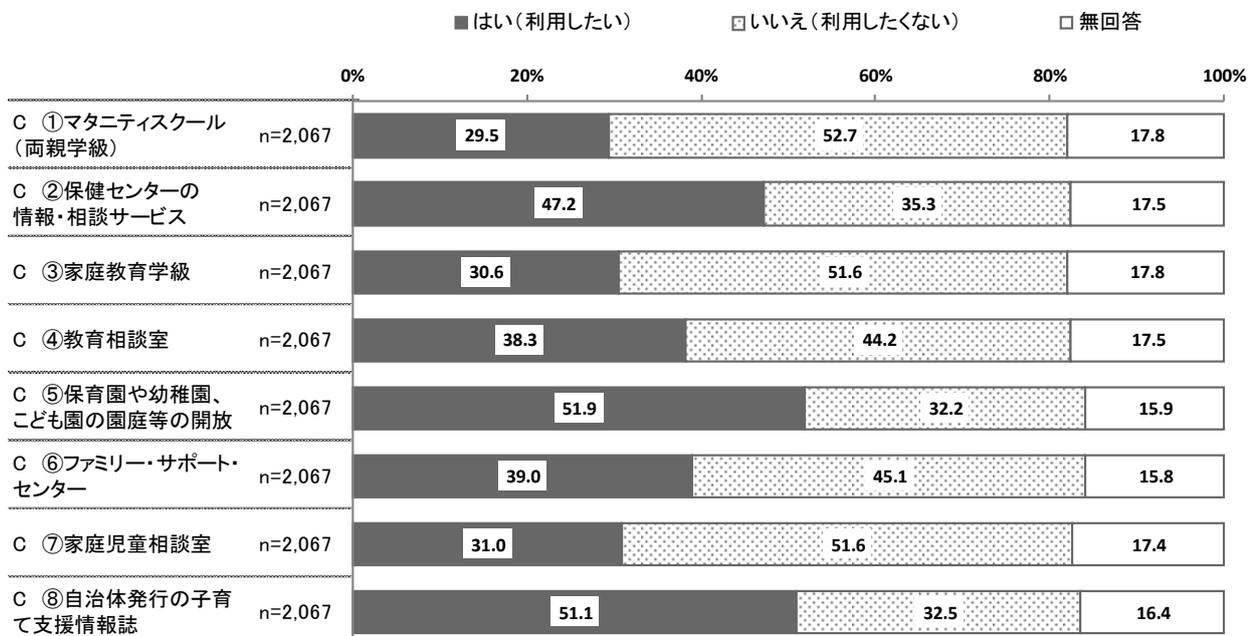
図表 64 B. サービスを利用したことがある



C. 今後利用したい

＜⑤保育園や幼稚園、こども園の園庭等の開放＞＜⑧自治体発行の子育て支援情報誌＞で「はい（利用したい）」が約5割、＜②保健センターの情報・相談サービス＞では4割台半ばとなっている。

図表 65 C. サービスを今後利用したい



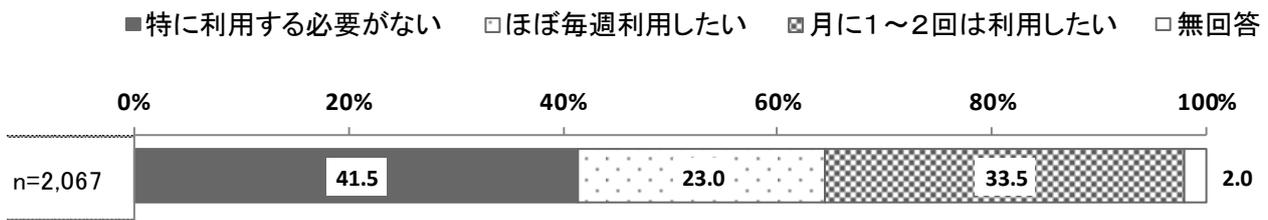
7. 宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問2 1 宛名のお子さんについて、土曜日、日曜日、祝日それぞれに、定期的な幼稚園や保育所などの利用希望はありますか。（一時的な利用は除きます。）（1）～（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また希望がある場合は、利用したい時間帯を、口内に必ず「（例）09時00分から18時30分」のように24時間制でご記入ください。

（1）土曜日

「特に利用する必要がない」が41.5%と最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」（33.5%）、「ほぼ毎週利用したい」（23.0%）の順となっている。

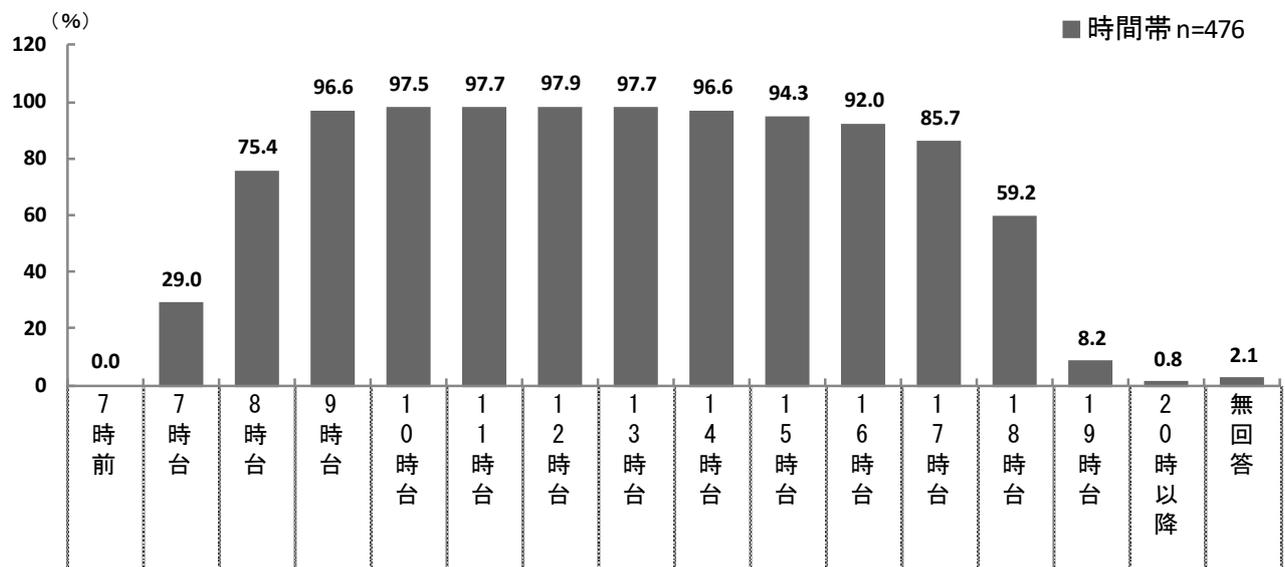
図表 66 【土曜日】幼稚園・保育園などの利用希望



問2 1（1）で「ほぼ毎週利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

利用したい時間帯は、「12時台」が97.9%と最も多く、次いで「11時台」「13時台」（ともに97.7%）、「10時台」（97.5%）、「9時台」「14時台」（ともに96.6%）の順となっている。

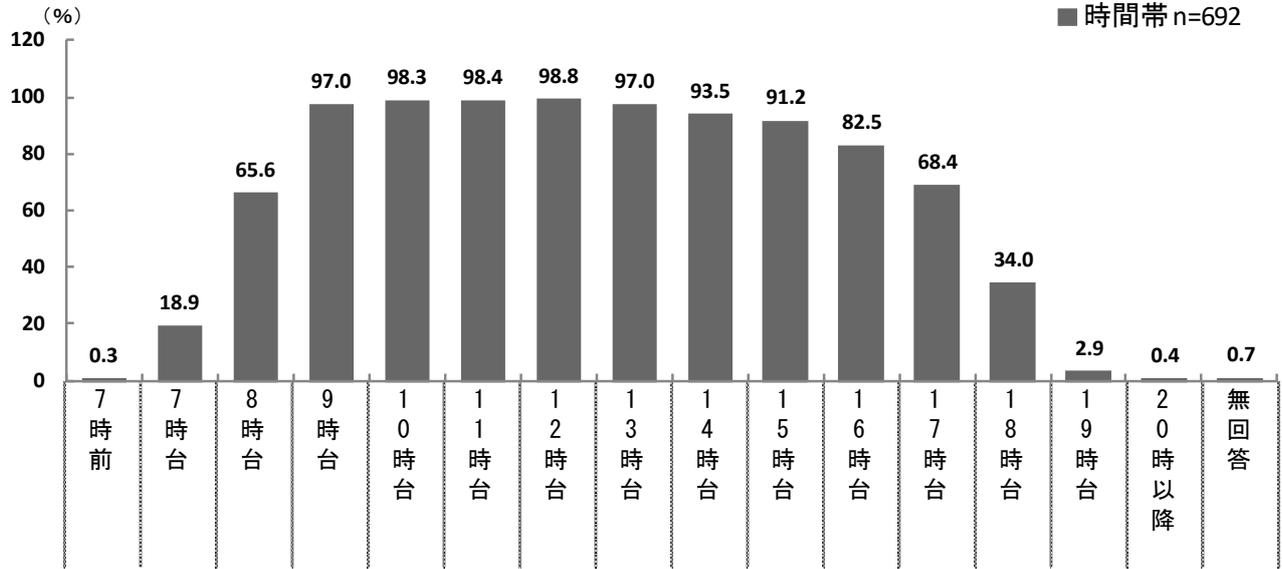
図表 67 【土曜日】ほぼ毎週利用したい時間帯



問21(1)で「月に1~2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

「12時台」が98.8%と最も多く、次いで「11時台」(98.4%)、「10時台」(98.3%)、「9時台」「13時台」(ともに97.0%)の順となっている。

図表 68 【土曜日】月に1~2回利用したい時間帯

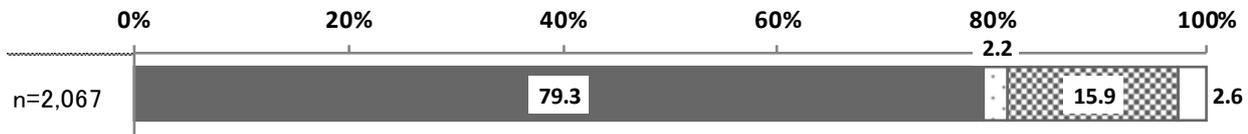


(2) 日曜日・祝日

「特に利用する必要がない」が79.3%と最も多く、次いで「月に1~2回は利用したい」(15.9%)、「ほぼ毎週利用したい」(2.2%)の順となっている。

図表 69 【日曜日・祝日】幼稚園・保育園などの利用希望

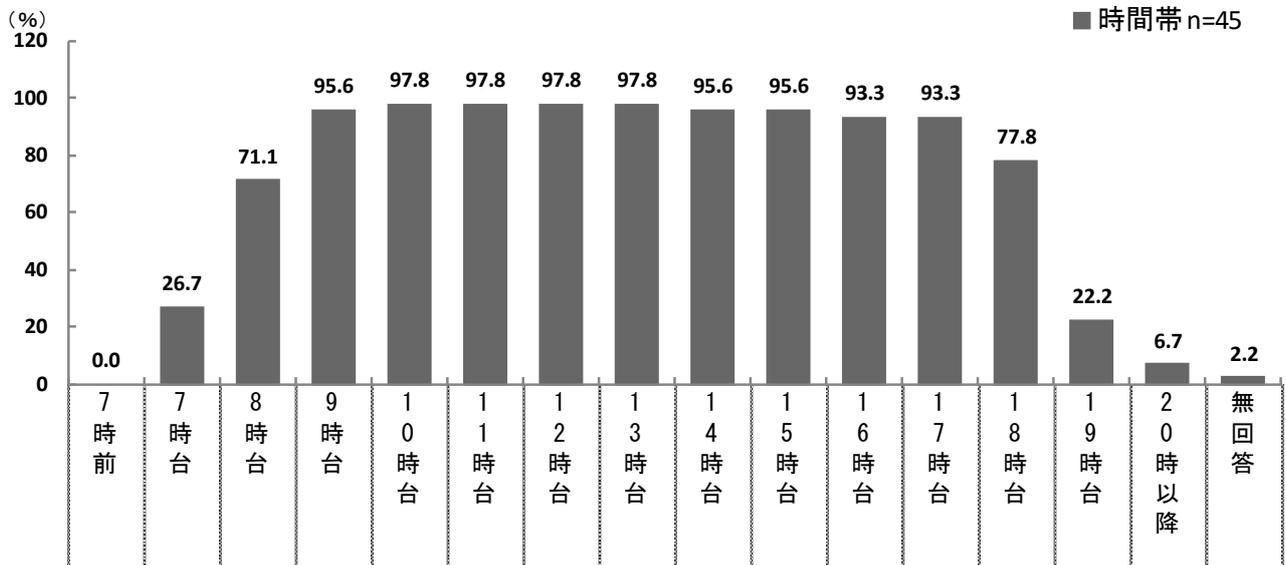
■特に利用する必要がない □ほぼ毎週利用したい ▨月に1~2回は利用したい □無回答



問21(2)で「ほぼ毎週利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

「10時台」「11時台」「12時台」「13時台」がいずれも97.8%と最も多く、次いで「9時台」「14時台」「15時台」(いずれも95.6%)の順となっている。

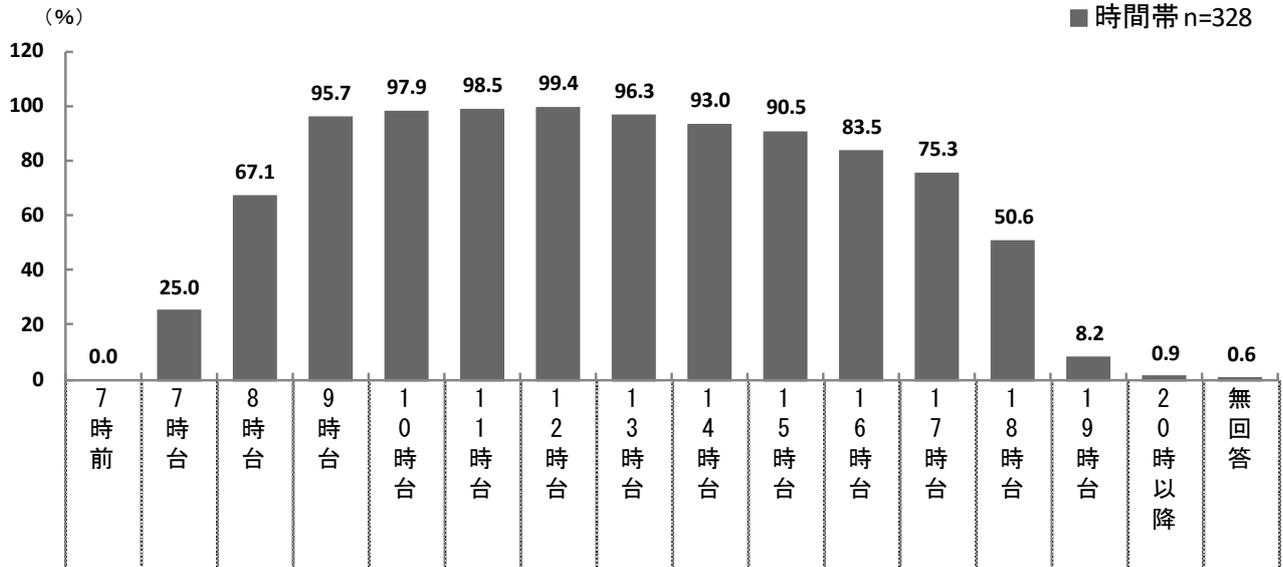
図表 70 【日曜日・祝日】ほぼ毎週利用したい時間帯



問 2 1 (2) で「月に 1 ～ 2 回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

「12 時台」が 99.4%と最も多く、次いで「11 時台」(98.5%)、「10 時台」(97.9%)、「13 時台」(96.3%) の順となっている。

図表 71 【日曜日・祝日】月に1～2回利用したい時間帯



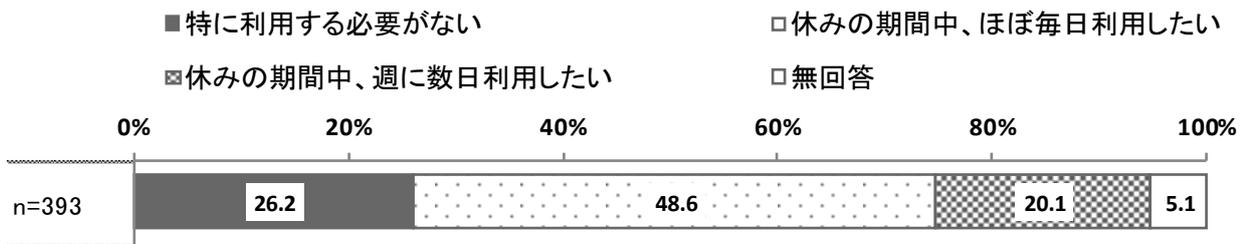
「幼稚園」を利用している方にうかがいます。

問 2 2 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。(1つだけ○)

また希望がある場合は、利用したい時間帯を、□内に必ず「(例) 09 時 00 分から 18 時 30 分」のように 24 時間制でご記入ください。

「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が 48.6%と最も多く、次いで「特に利用する必要がない」(26.2%)、「休みの期間中、週に数日利用したい」(20.1%) の順となっている。

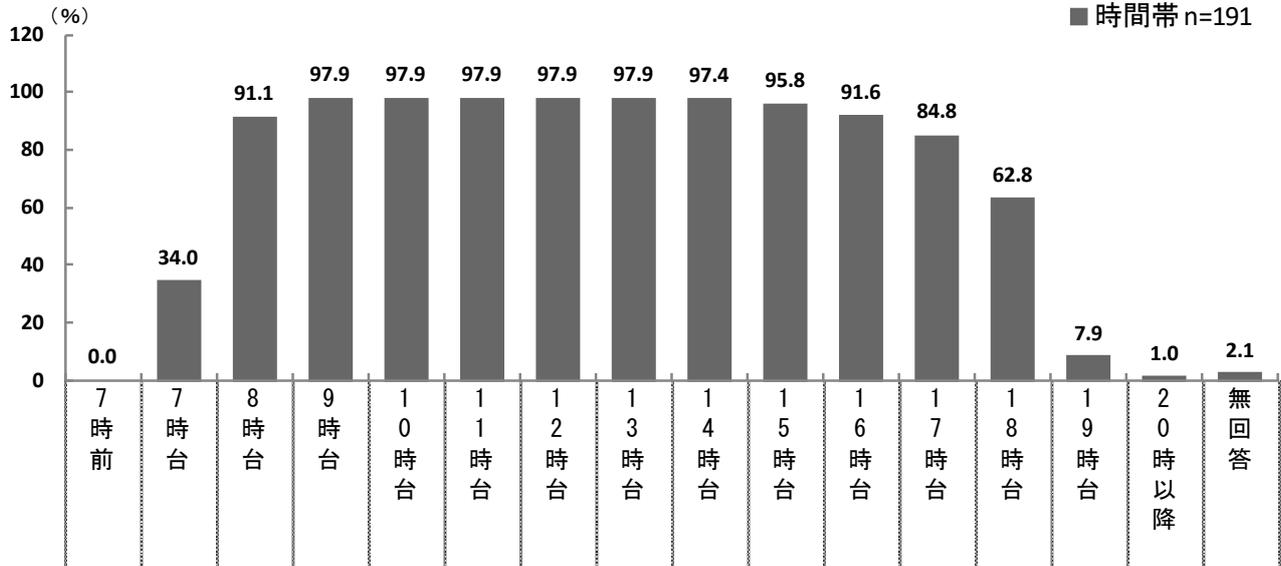
図表 72 【長期休暇】教育・保育事業の利用希望



問22で「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

「9 時台」「10 時台」「11 時台」「12 時台」「13 時台」がいずれも 97.9%と最も多く、次いで「14 時台」(97.4%)、「15 時台」(95.8%) の順となっている。

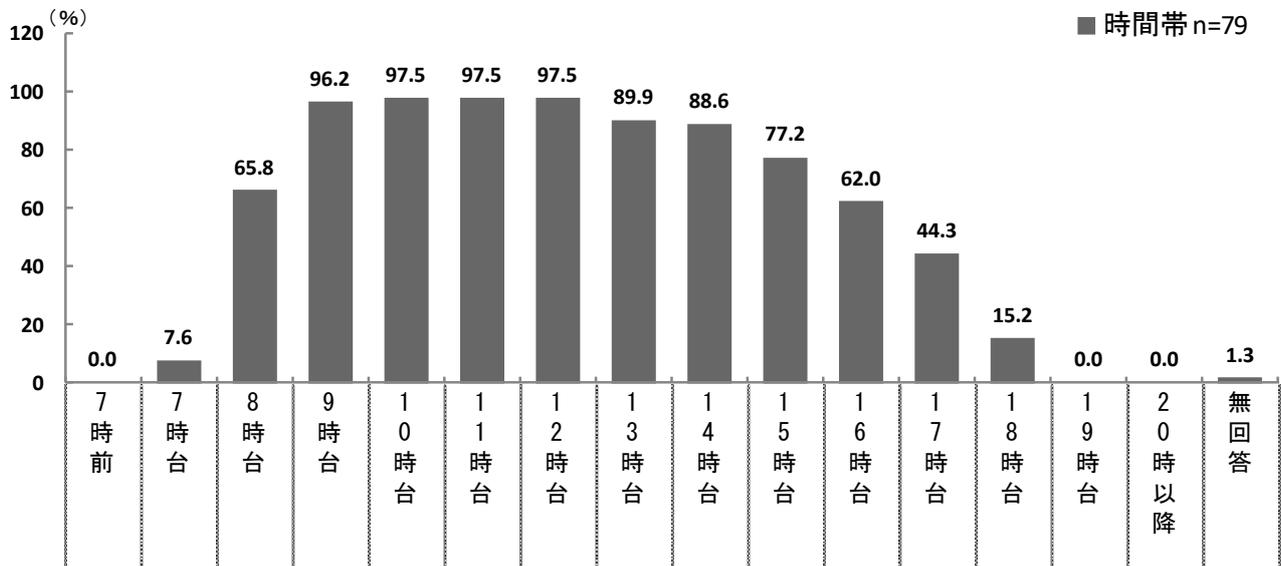
図表 73 【長期休暇】ほぼ毎日利用したい時間帯



問22で「休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

「10 時台」「11 時台」「12 時台」がいずれも 97.5%と最も多く、次いで「9 時台」(96.2%)、「13 時台」(89.9%)、「14 時台」(88.6%) の順となっている。

図表 74 【長期休暇】週に数日利用したい時間帯



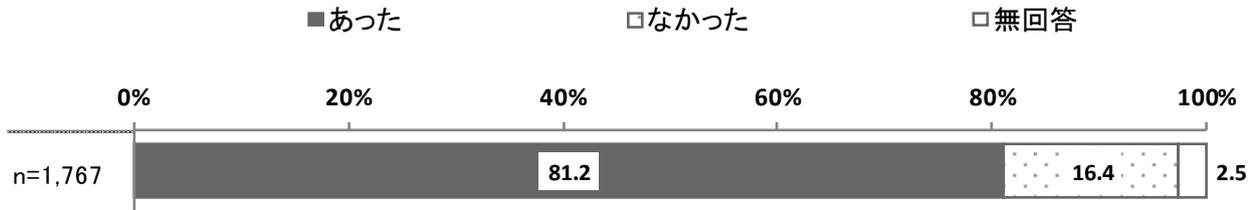
8. 宛名のお子さんの病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）

平日に定期的に教育・保育の事業を利用している（問16「利用している」）と答えた方にうかがいます。

問23 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで幼稚園や保育所などが利用できなかったことはありますか。（1つだけ○）

「あった」が81.2%となっている。

図表 75 病気やケガで幼稚園などを利用できなかったこと

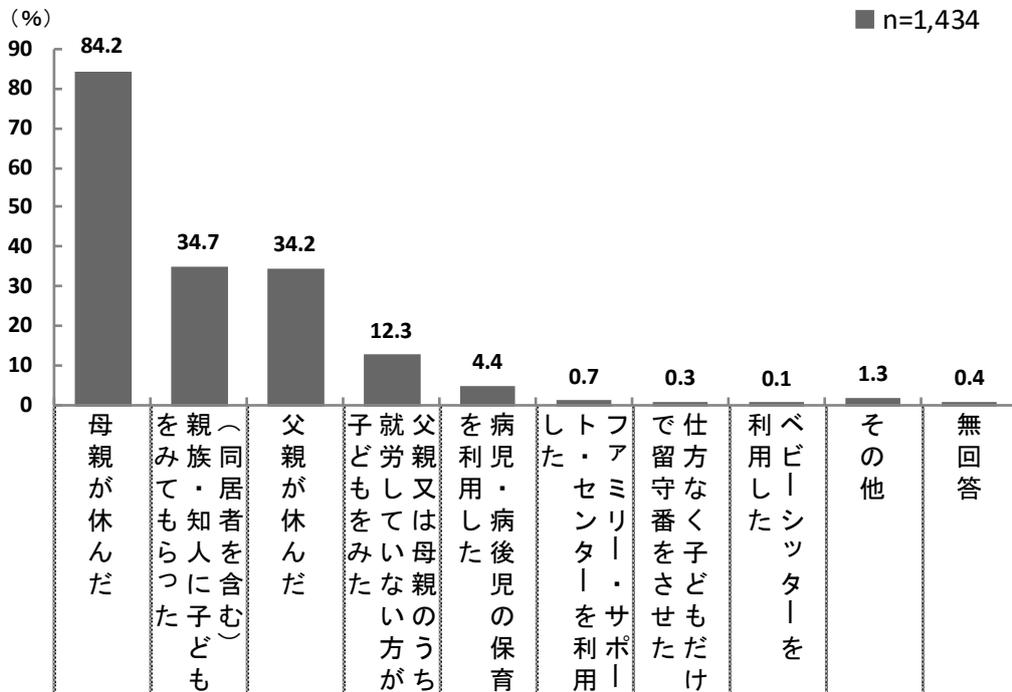


問23で「あった」に○をつけた方にうかがいます。

問23-1 この1年間で、宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

「母親が休んだ」が84.2%と最も多く、次いで「（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった」（34.7%）、「父親が休んだ」（34.2%）、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」（12.3%）の順となっている。

図表 76 病気やケガで幼稚園などを利用できなかった際の対処方法



図表 77 対処方法別の日数

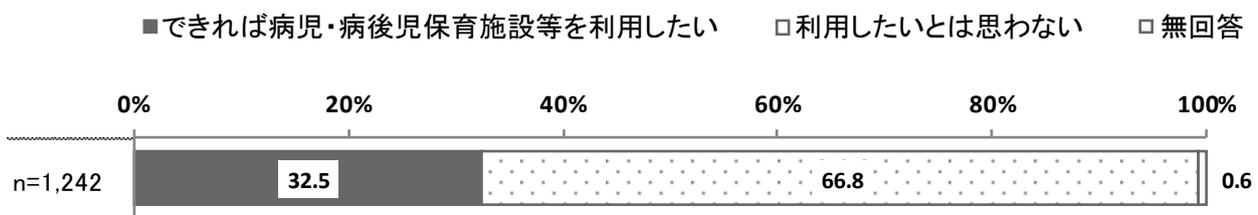
	全体(件)	平均(日)	標準偏差
父親が休んだ日数	462	4.03	3.82
母親が休んだ日数	1109	8.72	14.31
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった日数	462	5.41	5.36
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた日数	164	8.41	10.44
病児・病後児の保育を利用した日数	59	5.05	4.38
ベビーシッターを利用した日数	1	24.00	0.00
ファミリー・サポート・センターを利用した日数	8	4.38	3.74
仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数	4	2.25	1.64
その他日数	17	19.35	45.40

問 2 3 - 1 で「父親が休んだ」「母親が休んだ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 2 3 - 2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、「父親が休んだ」「母親が休んだ」日数のうち利用しなかった日数についても□内に数字でご記入ください。

「利用したいとは思わない」が 66.8%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 32.5%となっている。

図表 78 病児・病後児施設の利用意向



問 2 3 - 2 で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

図表 79 病児・病後児保育施設等を利用したかった日数

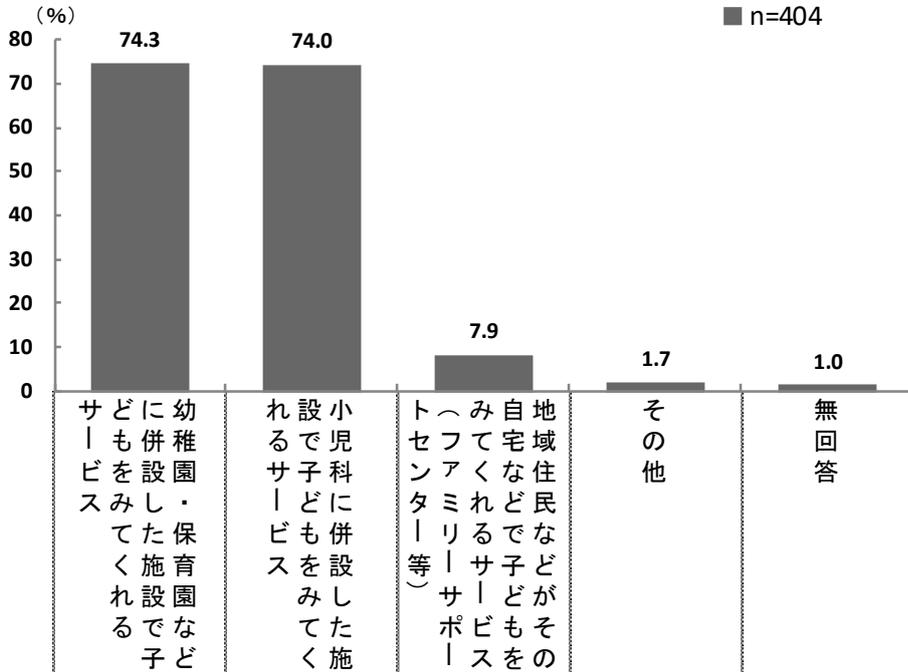
全体(件)	平均(日)	標準偏差
348	6.33	6.61

問23-2で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問23-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれのサービスが望ましいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

「幼稚園・保育園などに併設した施設で子どもをみてるサービス」が74.3%と最も多く、次いで「小児科に併設した施設で子どもをみてるサービス」(74.0%)の順となっている。

図表 80 病気の子どもの預ける際に望ましいサービス

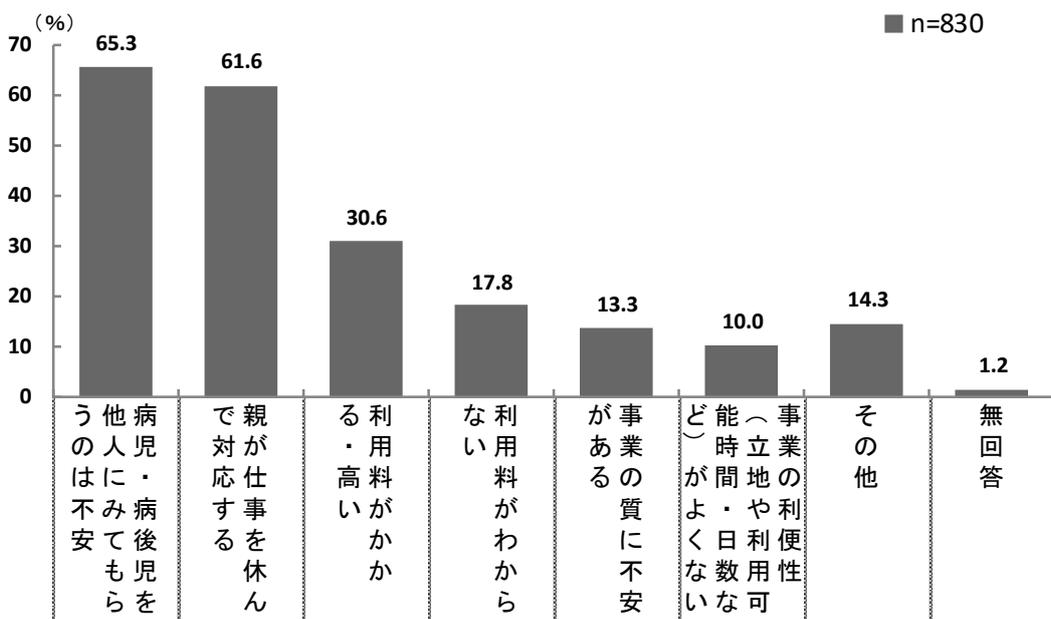


問23-2で「利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問23-4 利用したいとは思わない理由についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が65.3%と最も多く、次いで「親が仕事を休んで対応する」(61.6%)、「利用料がかかる・高い」(30.6%)の順となっている。

図表 81 病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由



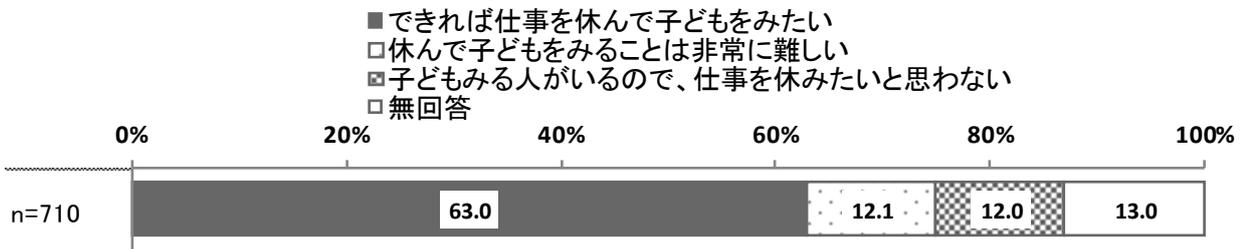
問23-4 (その他)	病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由
	体がきついときは親にそばにいてもらいたいと思うから。
	子どもが小さいうちは母親が付き添ってあげるのが子どもにとっても精神的にベストだと思っている。
	子どもが人見知りで、慣れない場所に連れて行けない。
	上の子の時に利用したことがあるが(対応が悪かったわけではない)、自分の子が病気で辛いときに知らない場所、知らない人に預けるのはあまりにもかわいそうだったから。
	体調が悪いときには母親を求めため、預けるのがかわいそう。
	子どもが体調悪いときに他人に預けてまで働くのは、子どもに申し訳ない気持ちになる。
	子どもに不安を与えたくない(病気で病んでいる上に、情緒の不安定を避けたい)。
	他の利用している子からの感染が心配。
	病児を預けるのは、本人の負担もあり心配になる為、親が仕事を休んで対応する。また他の子にうつる心配もあり。
	親と一緒にいた方が早く治る気がする。
	手続きが大変そうな印象がある。前日までに予約や書類の記入など。
	手続きが大変。すぐに病児保育に連れていけず、病院に行く手間(手続きで)もかかる。
	利用するまでの過程が面倒くさい。急に予約ができない。
	職場に子供が体調悪くても出勤させるという状況を作ってほしくない。
	看休がある。なかったら利用を考えたいが、今は対応可。
近くに祖父母もいていずれかに預けられる。	
事業の内容がよくわからないため。	
利用可能時間が仕事の時間より早いため、結果的に会社に休むと言って病院に連れていき、自宅でみた方が早い。	

問23-1で「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」～「その他」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問23-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思いましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」～「その他」の日数のうち仕事を休んで子どもをみたかった日数についても□内に数字でご記入ください。

「できれば仕事を休んで子どもをみたい」が 63.0%と最も多く、次いで「休んで子どもをみることは非常に難しい」(12.1%)、「子どもをみる人がいるので、仕事を休みたいと思わない」(12.0%)の順となっている。

図表 82 仕事を休んで子どもをみたいと思ったか



問23-5で「できれば仕事を休んで子どもをみたい」に○をつけた方にうかがいます。

図表 83 仕事を休んで子どもをみたいと思った日数

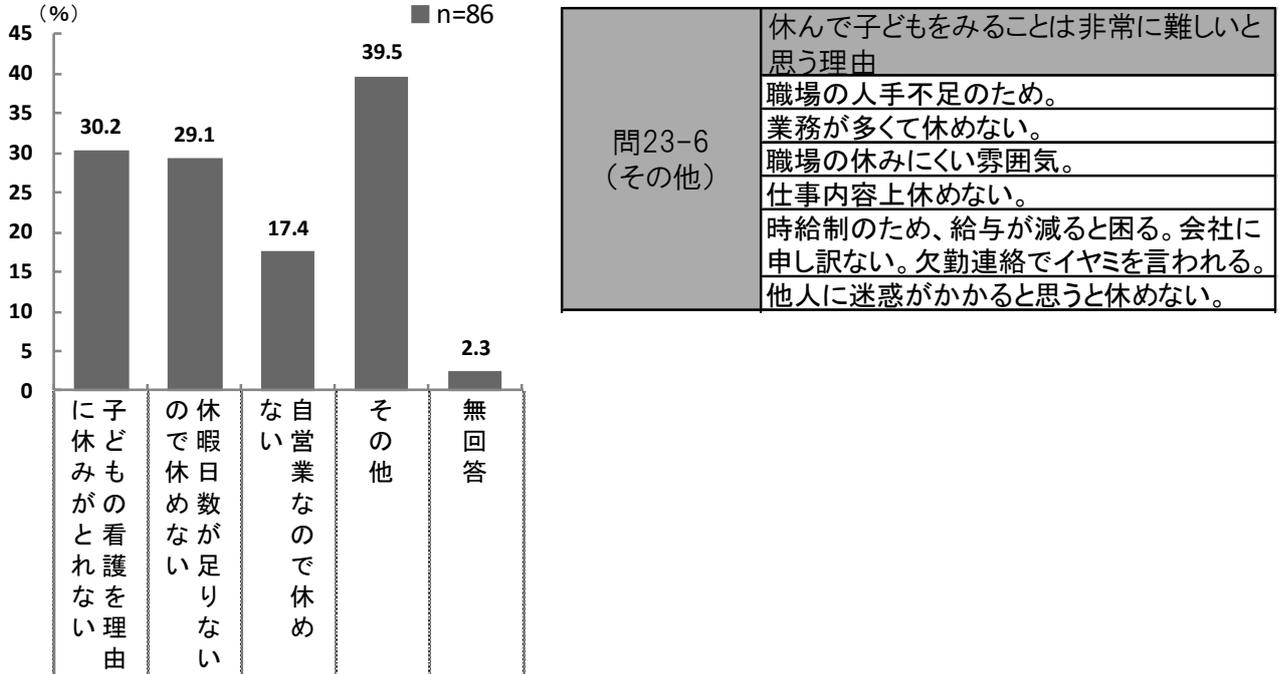
全体(件)	平均(日)	標準偏差
401	6.50	10.21

問23-5で「休んで子どもをみることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。

問23-6 そう思う理由についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「子どもの看護を理由に休みがとれない」が30.2%と最も多く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」(29.1%)、「自営業なので休めない」(17.4%)の順となっている。

図表 84 休んで子どもをみることは非常に難しいと思う理由

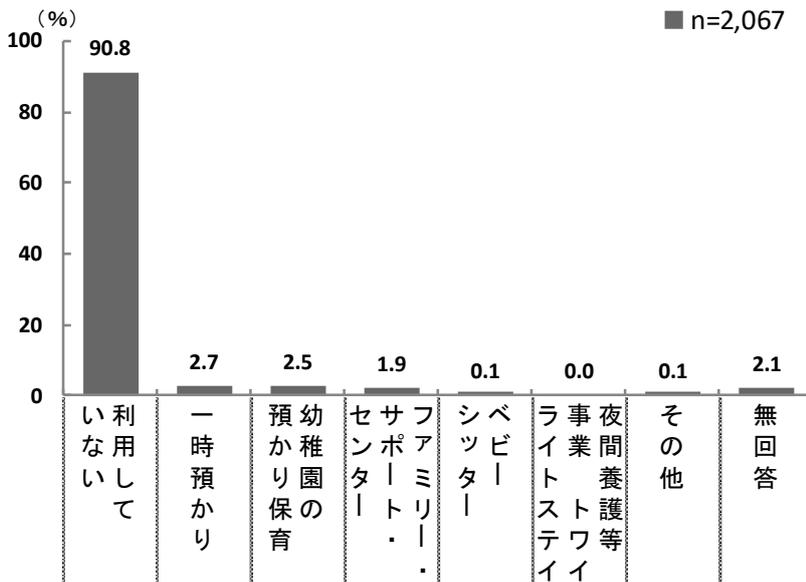


9. 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や一時預かり等の利用について

問24 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も口内に数字でご記入ください。

「利用していない」が90.8%と最も多くなっている。

図表 85 不定期に利用している教育・保育事業



図表 86 教育・保育事業別の利用日数

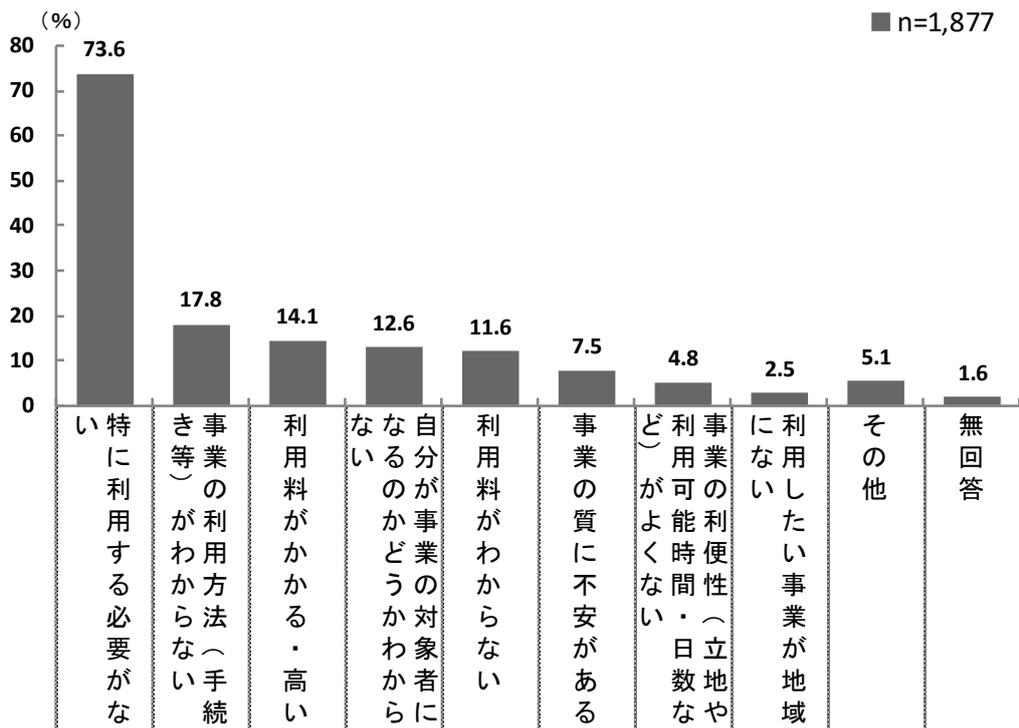
	全体(件)	平均(日)	標準偏差
一時預かり	50	24.48	54.60
幼稚園の預かり保育	46	27.83	53.34
ファミリー・サポート・センター	37	10.08	16.63
夜間養護等事業: トワイライトステイ	1	23.00	0.00
ベビーシッター	3	20.67	17.44
その他	1	8.00	0.00

問24で「利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問24-1 現在利用していない理由は何ですか。 (あてはまるものすべてに○)

「特に利用する必要がない」が73.6%と最も多く、次いで「事業の利用方法(手続き等)がわからない」(17.8%)、「利用料がかかる・高い」(14.1%)の順となっている。

図表 87 不定期で教育・保育事業を利用していない理由

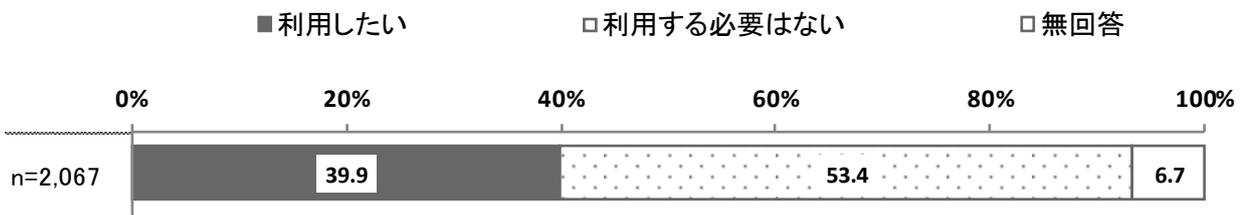


問24-1 (その他)	不定期の教育・保育事業や一時預かり等を利用していない理由
	一時預かりの保育園を探したが「保育士不足で一時預かりはできない」と言われ、利用したくても一時預かりを利用できなかった。
	一時保育を希望しているが空きがなく、日にちも選べない。
	職に就いていないと預けられない。利用して空いている時間を職探しに充てられないのが残念。
	祖父母に預けているため。
	子の慣れてない方に預けることが心配。子の気持ちを考えると。
	事業があることさえ知らなかった。
	まだ子どもが小さく預けるには不安がある。
	手続きが多く、急には預けられないため。
	気軽に利用していいのかわからないので我慢している。
	祖父母、父親が嫌がる。
	弟妹も一緒に保育をしているので、1人だけ施設へ預けるのがかわいそう。できれば3人一緒に預けられる施設があれば月1程度利用してリフレッシュしたいと思う。

問25 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時預かり等の事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を□内に数字でご記入ください。

「利用する必要はない」が 53.4%、「利用したい」が 39.9%となっている。

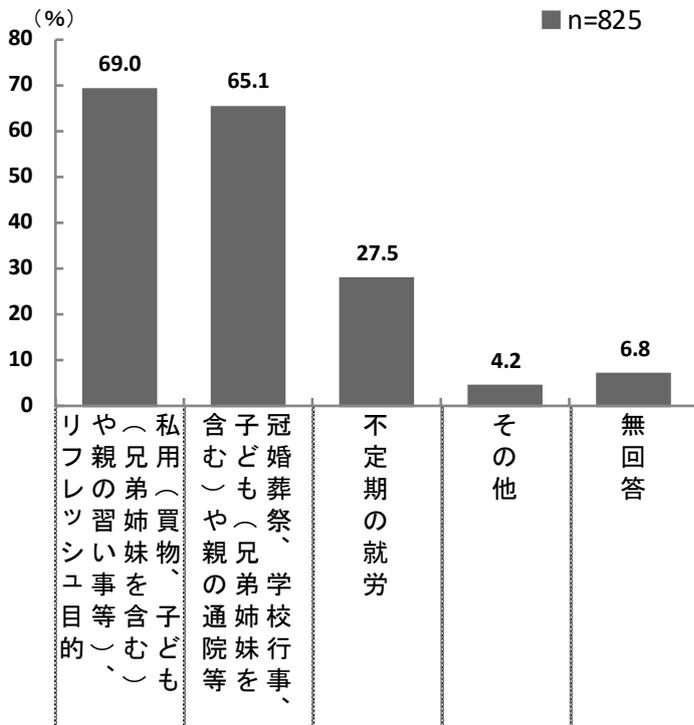
図表 88 一時預かり等の利用意向



問25で「利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

「私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的」が69.0%と最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等」(65.1%)、「不定期の就労」(27.5%)の順となっている。

図表 89 一時預かり等を利用する目的



図表 90 利用目的別の日数

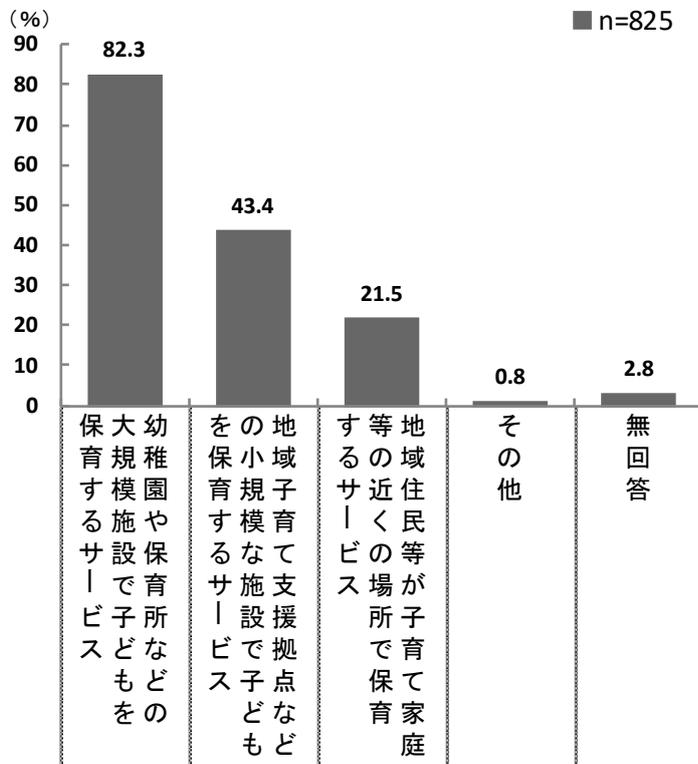
	全体(件)	平均(日)	標準偏差
利用したい日数の合計	788	19.55	31.44
私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	542	11.60	15.24
冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	492	7.88	9.10
不定期の就労	206	19.41	36.34
その他	26	22.15	40.83

問25で「利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問25-1 問25の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

「幼稚園や保育所などの大規模施設で子どもを保育するサービス」が82.3%と最も多く、次いで「地域子育て支援拠点などの小規模な施設で子どもを保育するサービス」(43.4%)、「地域住民等が子育て家庭等の近くで保育するサービス」(21.5%)の順となっている。

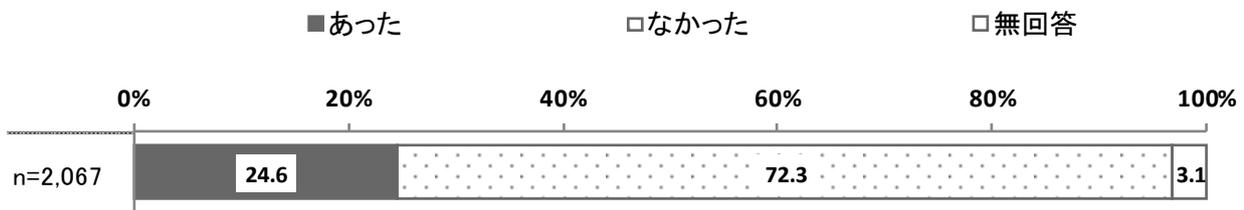
図表 91 私用等で預ける際に望ましい事業形態



問26 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含みます。)
「あった」場合は、この1年間の対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの泊数も□内に数字でご記入ください。

「なかった」が72.3%、「あった」が24.6%となっている。

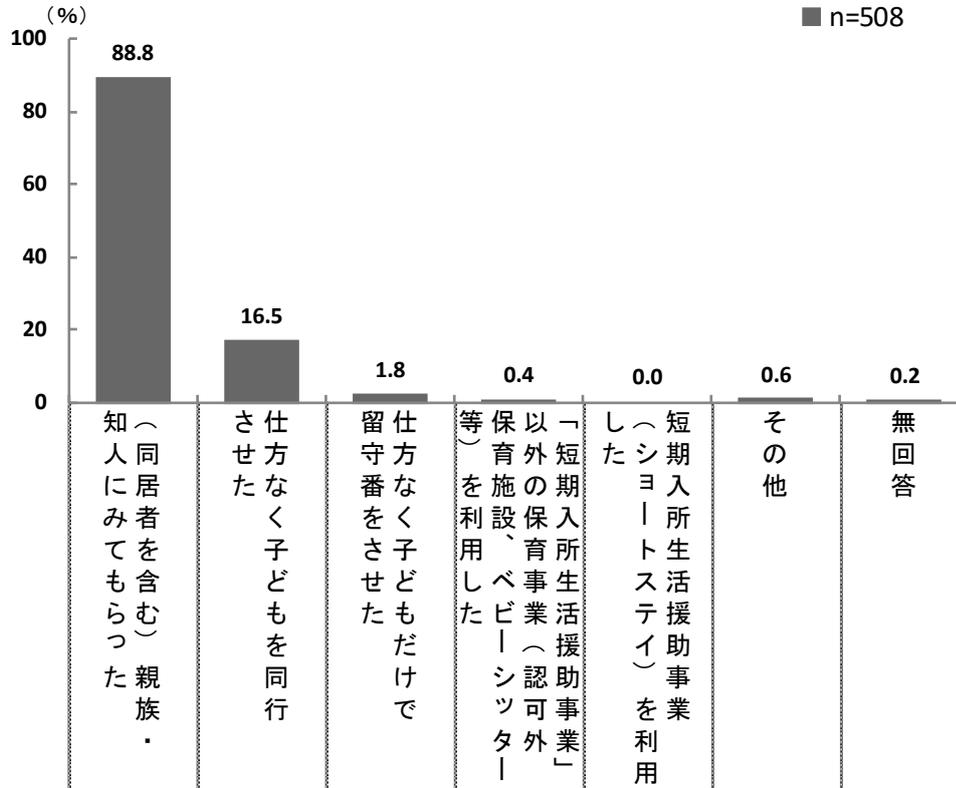
図表 92 泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないこと



問26で「あった」に○をつけた方にうかがいます。

「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が88.8%と最も多く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」(16.5%)の順となっている。

図表 93 泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった際の対処方法



図表 94 対処方法別の日数

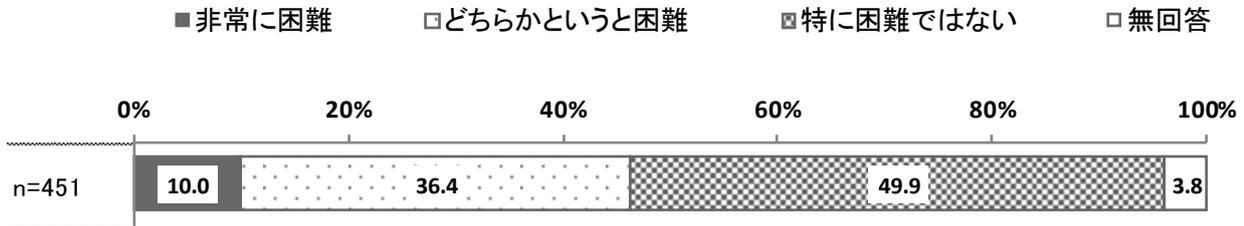
	全体(件)	平均(日)	標準偏差
(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	387	4.48	9.59
短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した	-	-	-
「短期入所生活援助事業」以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	2	13.50	10.50
仕方なく子どもを同行させた	54	2.76	4.11
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	5	2.60	1.62
その他	2	1.50	1.50

問26で、「あった（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。

問26-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。（1つだけ○）

「特に困難ではない」が49.9%と最も多く、次いで「どちらかという困難」（36.4%）、「非常に困難」（10.0%）の順となっている。

図表 95 親族・知人にみてもらった際の困難度



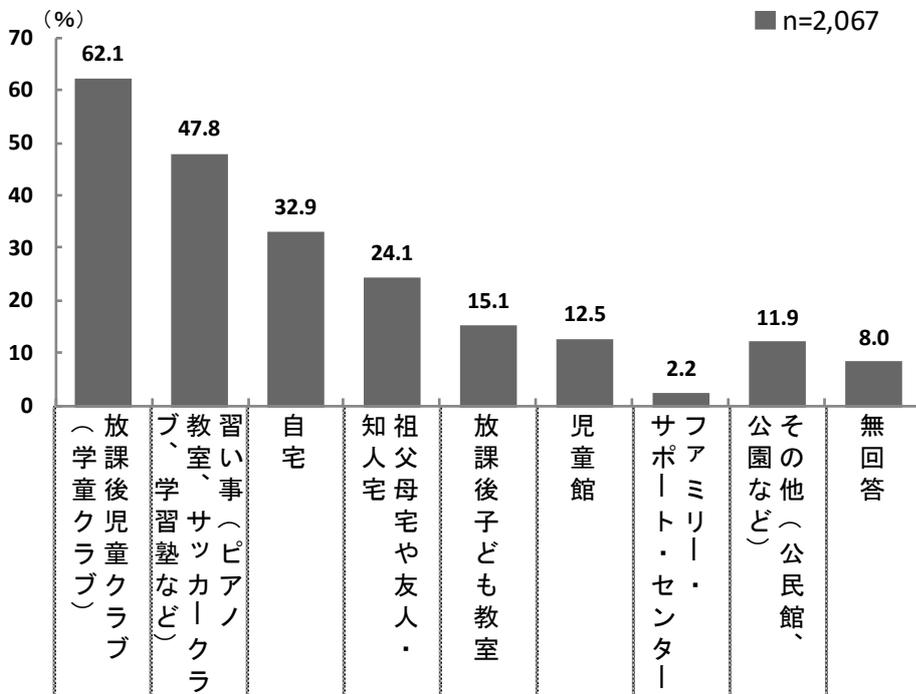
10. 宛名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方について

問27 宛名のお子さんについて、小学生のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。低学年、高学年それぞれについて、当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ（学童クラブ）」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。

(1) 小学校低学年（1～3年生）

「放課後児童クラブ（学童クラブ）」が62.1%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」（47.8%）、「自宅」（32.9%）、「祖父母宅や友人・知人宅」（24.1%）の順となっている。

図表 96 【低学年】放課後の過ごし方



母親の就労状況別でみると、＜フルタイム＞＜パート・アルバイト等＞では「放課後児童クラブ（学童クラブ）」、＜就労していない＞では「自宅」が最も多くなっている。

図表 97 【低学年】放課後の過ごし方(母親の就労状況別)

	全体	問27 小学校低学年（1～3年生）									
		自宅	知人宅	祖父母宅や友人・	習い事（ピアノ教室、習字、習い事など）	放課後児童クラブ（学童クラブ）	放課後子ども教室	児童館	ファミリー・サポート・センター	その他（公民館、公園など）	無回答
全体	2067	680	499	988	1283	313	258	45	246	166	
	100.0	32.9	24.1	47.8	62.1	15.1	12.5	2.2	11.9	8.0	
問13の就労状況 母親	フルタイム	1158	247	296	523	842	176	89	21	86	79
		100.0	21.3	25.6	45.2	72.7	15.2	7.7	1.8	7.4	6.8
	パート・アルバイト等	535	208	110	247	321	68	77	11	68	46
		100.0	38.9	20.6	46.2	60.0	12.7	14.4	2.1	12.7	8.6
就労していない	323	209	80	193	94	65	85	11	89	30	
	100.0	64.7	24.8	59.8	29.1	20.1	26.3	3.4	27.6	9.3	

※＜フルタイム＞（「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している」＋「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」）

※＜パート・アルバイト等＞（「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労している」＋「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」）

※＜就労していない＞（「以前は就労していたが、現在は就労していない」＋「これまで就労したことがない」）

以下同様

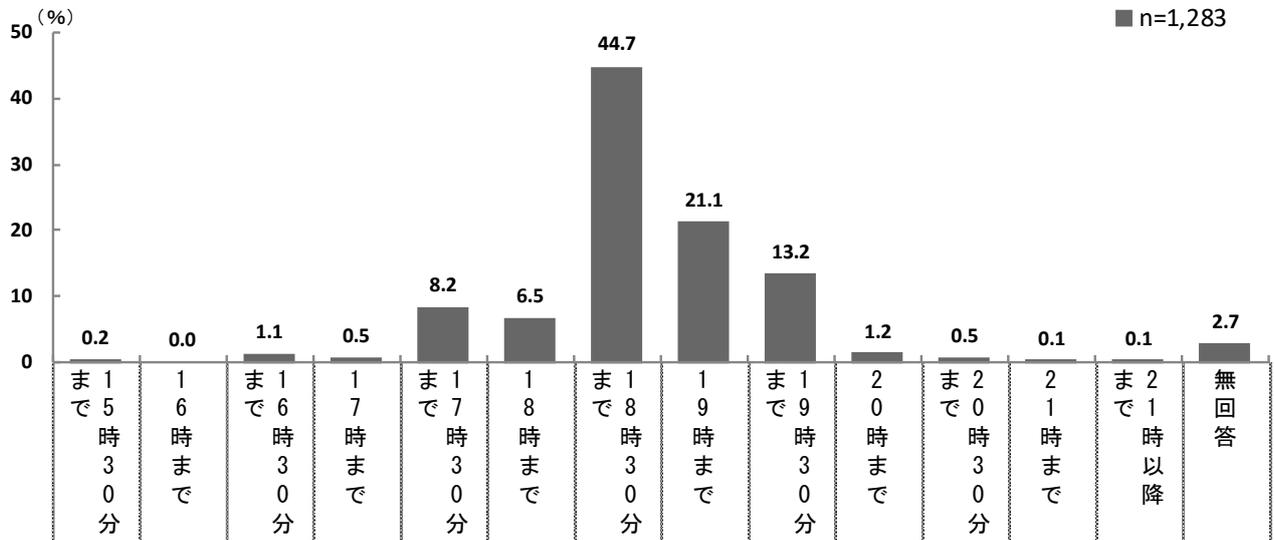
図表 98 【低学年】場所別の利用希望日数(1週当たり)

	低学年 (%)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
n=680	①自宅	10.4	24.3	21.0	7.9	28.8	1.8	3.7	2.1
n=499	②祖父母宅や友人・知人宅	32.3	26.9	15.4	3.8	17.6	1.8	0.8	1.4
n=988	③習い事	31.3	43.5	18.7	1.9	2.7	0.1	-	1.7
n=1,283	④放課後児童クラブ	2.5	6.3	13.7	6.5	61.3	8.8	-	0.8
n=313	⑤放課後子ども教室	34.5	21.7	15.7	3.5	21.4	1.9	-	1.3
n=258	⑥児童館	35.3	26.7	18.2	3.1	13.6	1.6	0.4	1.2
n=45	⑦ファミリー・サポート・センター	53.3	13.3	15.6	2.2	11.1	2.2	-	2.2
n=246	⑧その他	38.2	26.8	18.3	4.1	8.9	0.4	1.6	1.6

問27(1)で「放課後児童クラブ」に○をつけた方にかがいます。

「18時30分まで」が44.7%と最も多く、次いで「19時まで」(21.1%)、「19時30分まで」(13.2%)の順となっている。

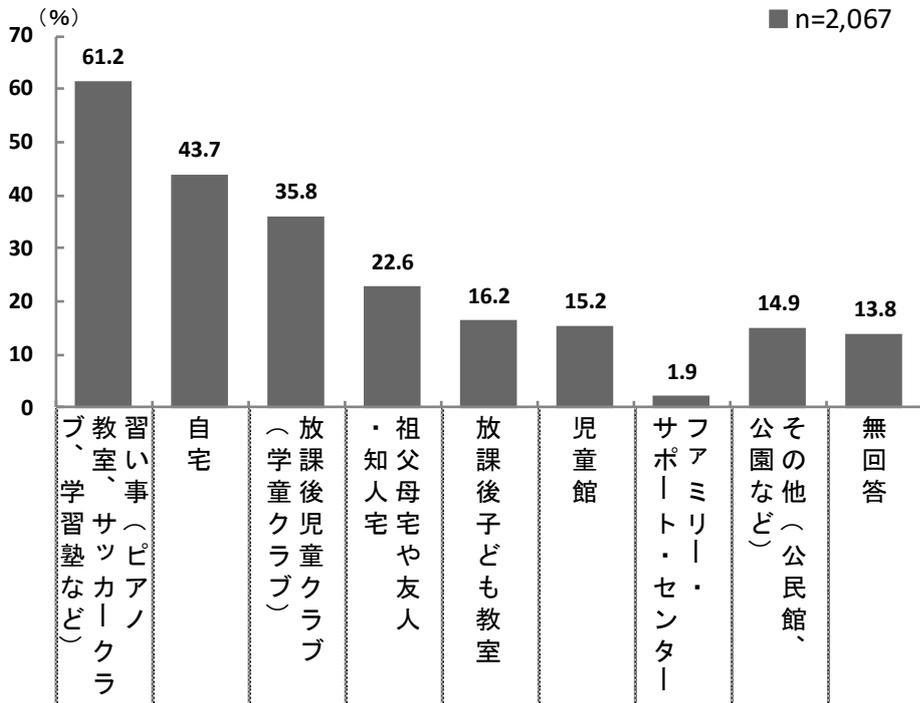
図表 99 【低学年】放課後児童クラブを利用したい時間(下校時から)



(2) 小学校高学年(4~6年生)

「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が61.2%と最も多く、次いで「自宅」(43.7%)、「放課後児童クラブ(学童クラブ)」(35.8%)、「祖父母宅や友人・知人宅」(22.6%)の順となっている。

図表 100 【高学年】放課後の過ごし方



母親の就労状況別でみると、いずれも「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が最も多くなっている。次いで、＜就労していない＞＜パート・アルバイト等＞では「自宅」、＜フルタイム＞では「放課後児童クラブ（学童クラブ）」が多くなっている。

図表 101 【高学年】放課後の過ごし方(母親の就労状況別)

	全体	問27 小学校高学年（4～6年生）									
		自宅	知人宅	祖父母宅や友人・	習い事（ピアノ教室、サッカークラブなど）	放課後児童クラブ（学童クラブ）	放課後子ども教室	児童館	ファミリー・サポート・センター	公園など（公民館、その他）	無回答
全体	2067 100.0	903 43.7	467 22.6	1265 61.2	741 35.8	334 16.2	315 15.2	39 1.9	309 14.9	285 13.8	
問13の就労状況母親	フルタイム	1158 100.0	442 38.2	270 23.3	711 61.4	492 42.5	186 16.1	138 11.9	20 1.7	136 11.7	148 12.8
	パート・アルバイト等	535 100.0	252 47.1	112 20.9	313 58.5	166 31.0	74 13.8	93 17.4	8 1.5	83 15.5	75 14.0
	就労していない	323 100.0	186 57.6	74 22.9	213 65.9	64 19.8	70 21.7	78 24.1	9 2.8	87 26.9	49 15.2

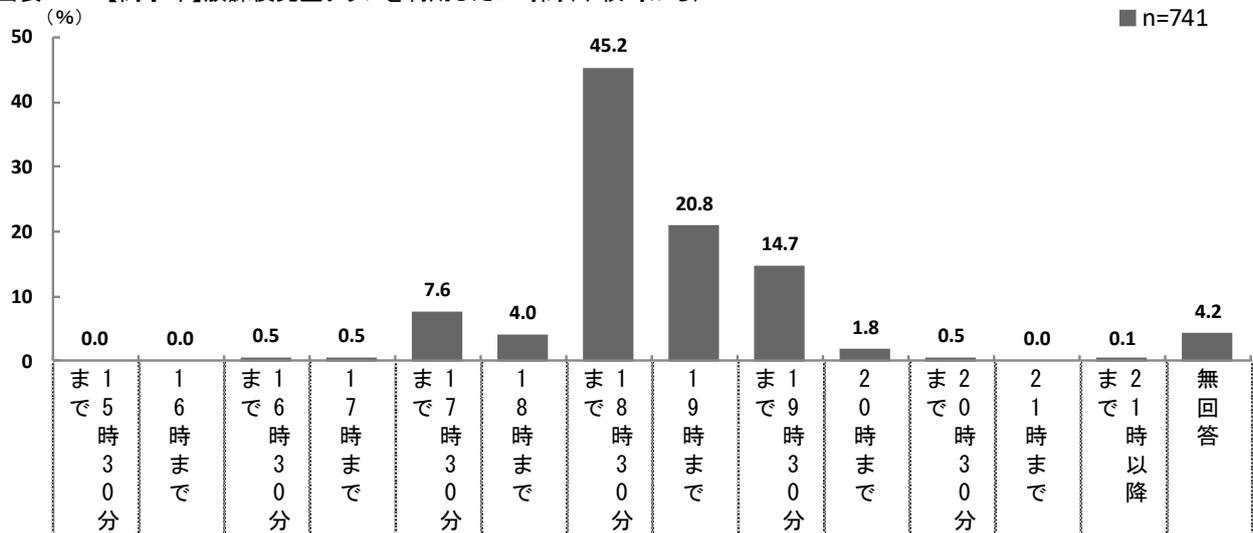
図表 102 【高学年】場所別の利用希望日数(1週当たり)

	高学年 (%)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
n=903 ①自宅		14.3	30.2	18.2	4.3	27.7	2.5	1.9	0.9
n=467 ②祖父母宅や友人・知人宅		32.8	28.9	15.2	4.1	15.8	1.9	0.4	0.9
n=1,265 ③習い事		13.0	38.3	34.0	6.6	7.6	0.3	-	0.2
n=741 ④放課後児童クラブ		4.6	14.3	23.1	5.7	44.3	7.2	-	0.9
n=334 ⑤放課後子ども教室		32.6	24.3	17.1	3.0	20.7	1.5	-	0.9
n=315 ⑥児童館		32.1	31.7	19.4	3.2	12.1	1.0	-	0.6
n=39 ⑦ファミリー・サポート・センター		51.3	17.9	15.4	2.6	12.8	-	-	-
n=309 ⑧その他		30.4	26.5	22.7	5.2	13.3	0.6	0.3	1.0

問27(2)で「放課後児童クラブ」に○をつけた方がうかがいます。

「18時30分まで」が45.2%と最も多く、次いで「19時まで」(20.8%)、「19時30分まで」(14.7%)の順となっている。

図表 103 【高学年】放課後児童クラブを利用したい時間(下校時から)

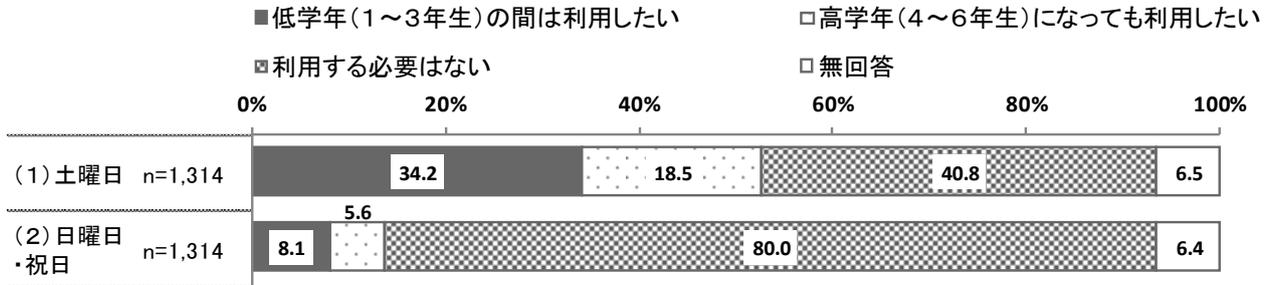


問27で「放課後児童クラブ（学童クラブ）」に○をつけた方にうかがいます。

問28 宛名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に、放課後児童クラブ（学童クラブ）の利用希望はありますか。（1）～（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に必ず「(例) 09時00分から18時30分」のように24時間制でご記入ください。

いずれも、「利用する必要はない」が最も多く、なかでも日曜日・祝日は8割となっている。また、土曜日で「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が3割台半ばとなっている。

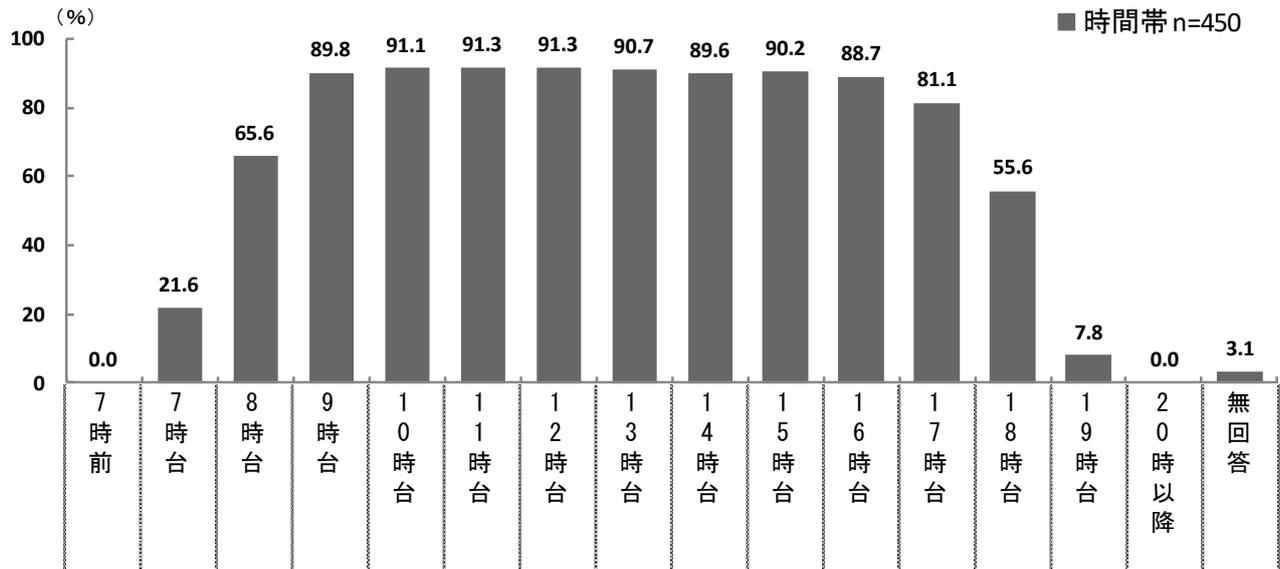
図表 104 【土曜日、日曜・祝日】放課後児童クラブの利用意向



問28(1)で「低学年（1～3年生）の間は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

「11時台」「12時台」が91.3%と最も多く、次いで「10時台」(91.1%)、「13時台」(90.7%)、「15時台」(90.2%)、「9時台」(89.8%)、「14時台」(89.6%)の順となっている。

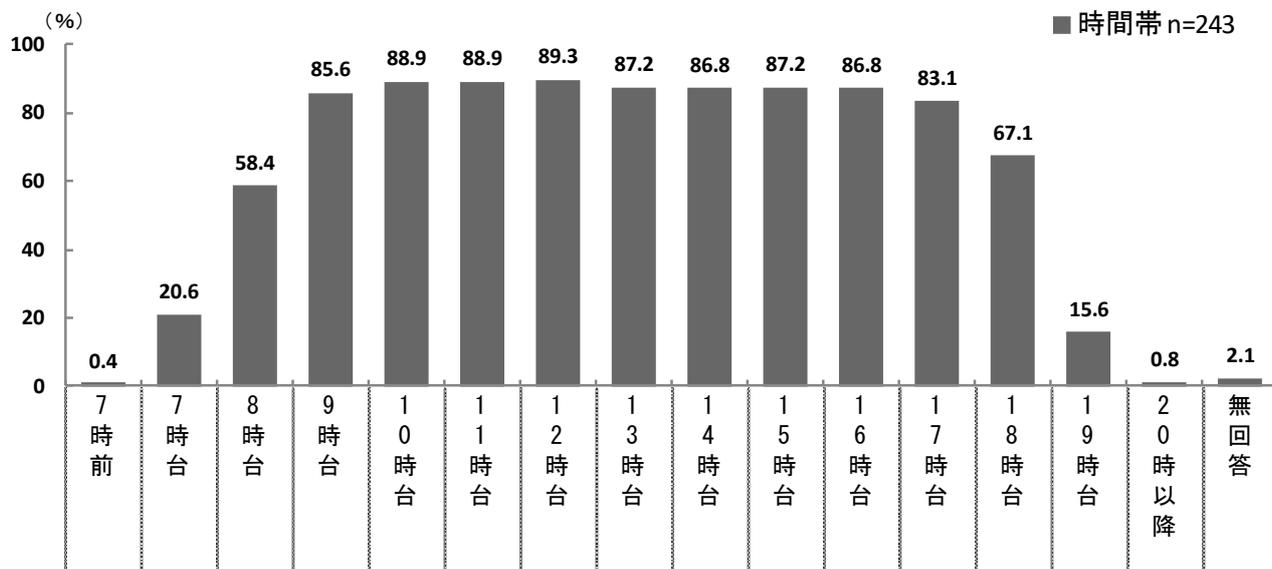
図表 105 【土曜日】低学年で利用したい時間帯



問28(1)で「高学年(4~6年生)になっても利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

「12時台」が89.3%と最も多く、次いで「10時台」「11時台」(88.9%)、「13時台」「15時台」(ともに87.2%)、「14時台」「16時台」(ともに86.8%)、「9時台」(85.6%)の順となっている。

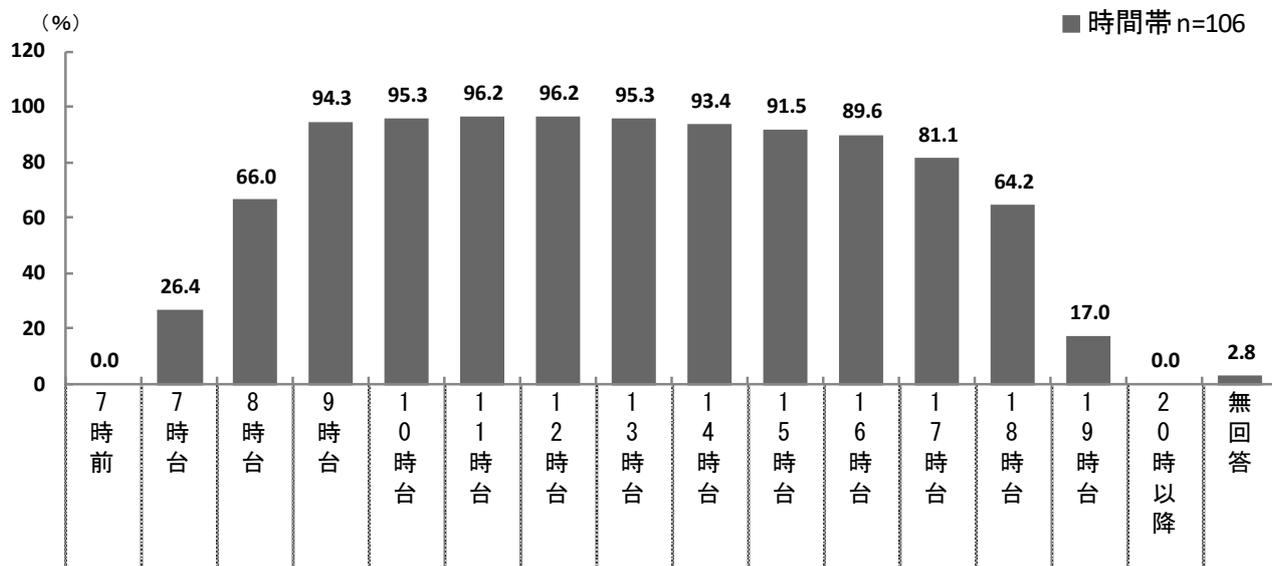
図表 106 【土曜日】高学年で利用したい時間帯



問28(2)で「低学年(1~3年生)の間は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

「11時台」「12時台」がともに96.2%と最も多く、次いで「10時台」「13時台」(ともに95.3%)、「9時台」(94.3%)、「14時台」(93.4%)の順となっている。

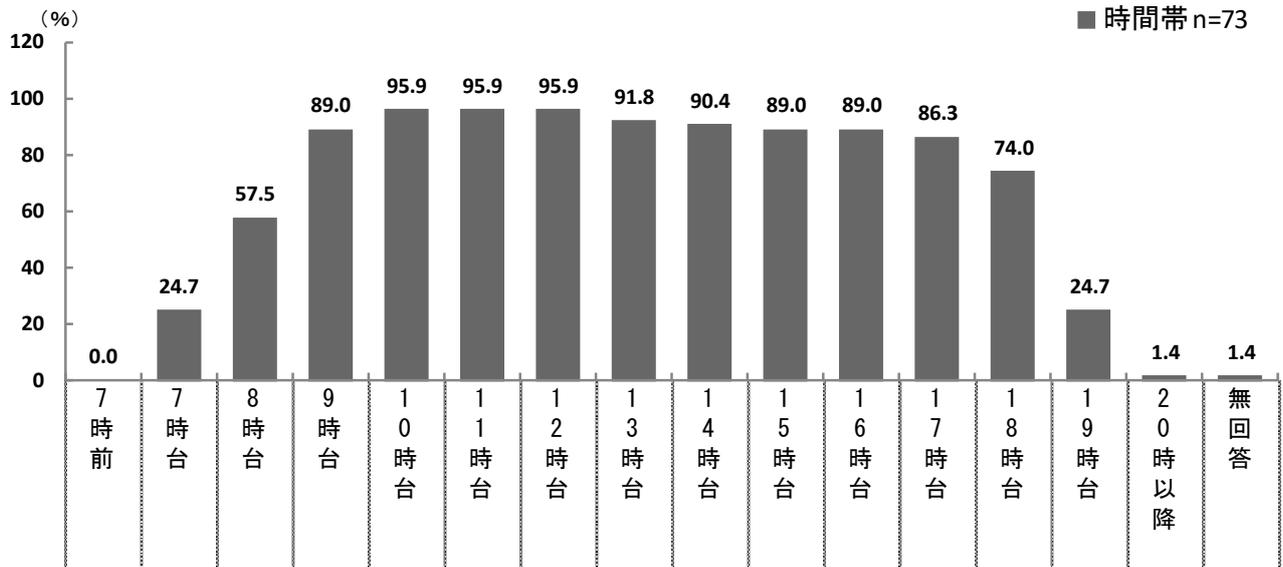
図表 107 【日曜日・祝日】低学年で利用したい時間帯



問28(2)で「高学年(4~6年生)になっても利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

「10時台」「11時台」「12時台」がいずれも95.9%と最も多く、次いで「13時台」(91.8%)、「14時台」(90.4%)の順となっている。

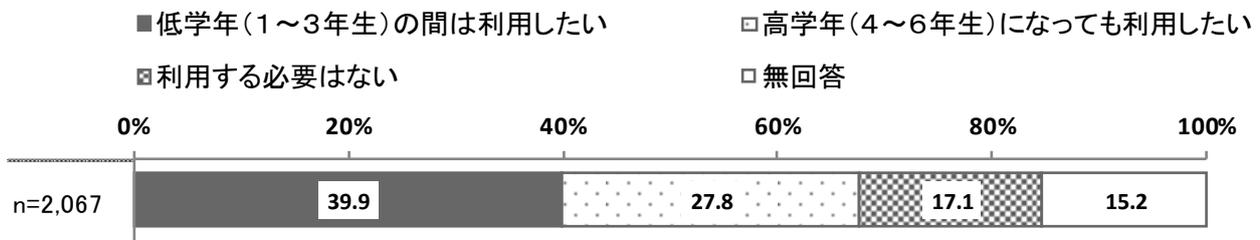
図表 108 【日曜日・祝日】高学年で利用したい時間帯



問29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の学校休業期間中の放課後児童クラブ(学童クラブ)の利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に必ず「(例)09時00分から18時30分」のように24時間制でご記入ください。

「低学年(1~3年生)の間は利用したい」が39.9%と最も多く、次いで「高学年(4~6年生)になっても利用したい」(27.8%)、「利用する必要はない」(17.1%)の順となっている。

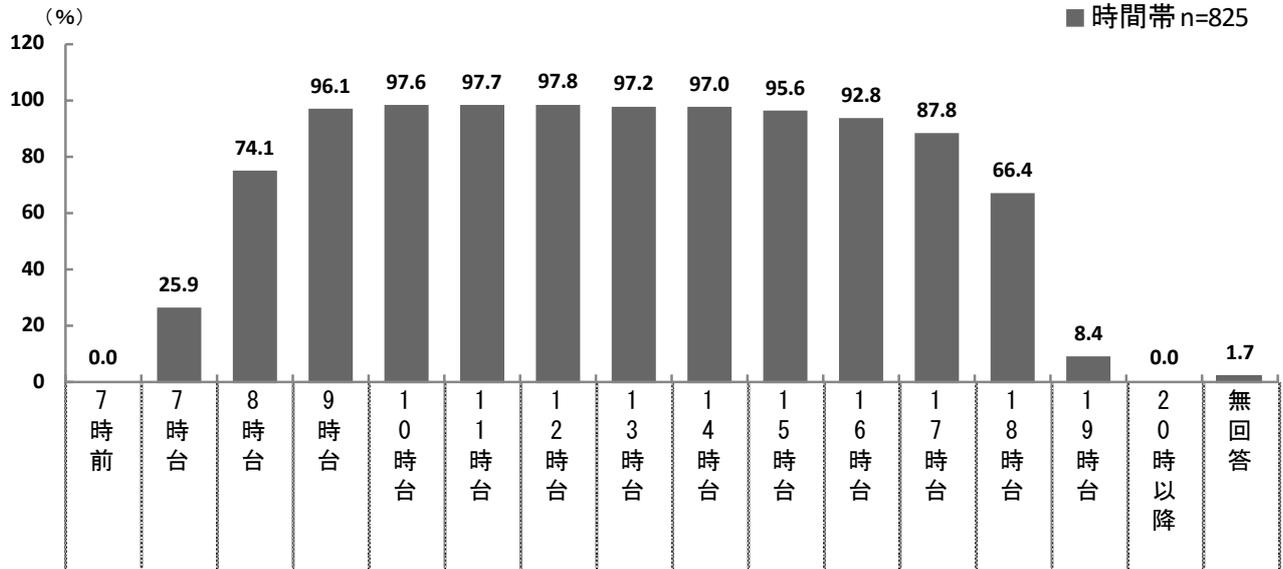
図表 109 【長期休暇】放課後児童クラブの利用意向



問29で「低学年（1～3年生）の間は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

「12 時台」が 97.8%と最も多く、次いで「11 時台」（97.7%）、「10 時台」（97.6%）、「13 時台」（97.2%）、「14 時台」（97.0%）、「9 時台」（96.1%）の順となっている。

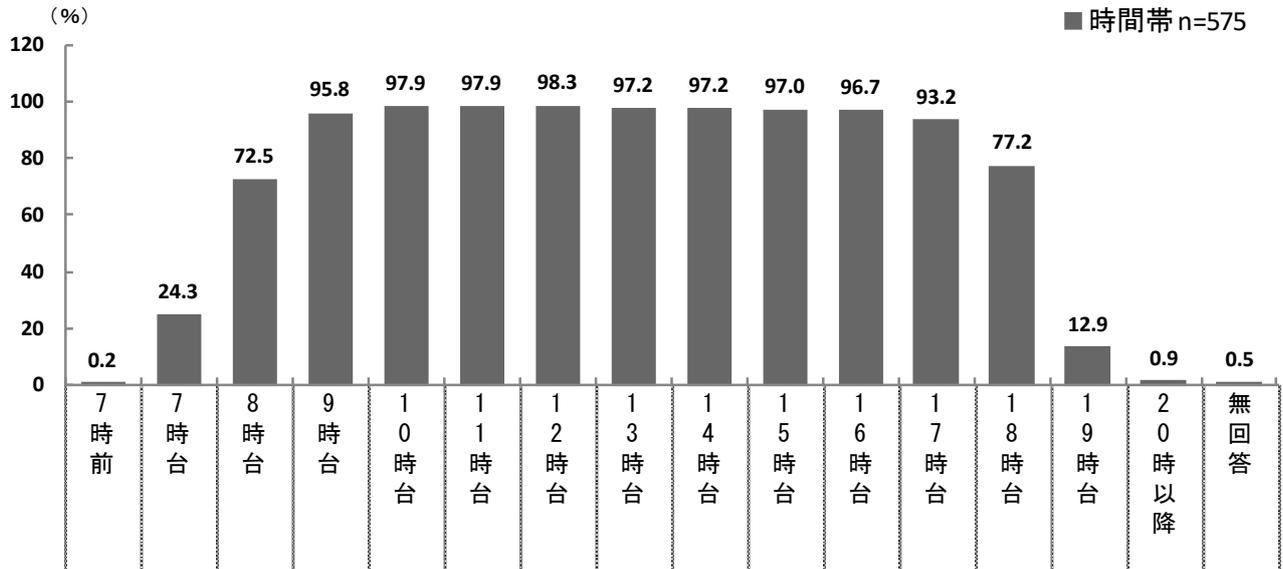
図表 110 【長期休暇】低学年で利用したい時間帯



問29で「高学年（4～6年生）になっても利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

「12 時台」が 98.3%と最も多く、次いで「10 時台」「11 時台」（ともに 97.9%）、「13 時台」「14 時台」（97.2%）、「15 時台」（97.0%）の順となっている。

図表 111 【長期休暇】高学年で利用したい時間帯

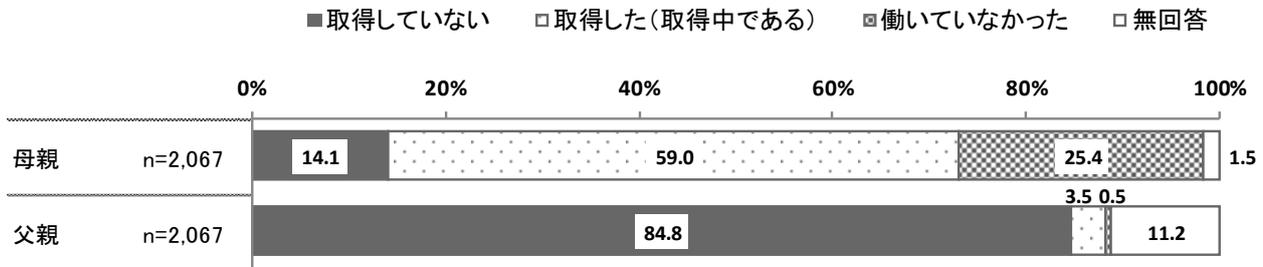


11. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
①母親、②父親それぞれについてお答えください。(1つだけ○)

母親は、「取得した(取得中である)」が59.0%、父親は、「取得していない」が84.8%で、それぞれ最も多くなっている。

図表 112 育児休業の取得状況



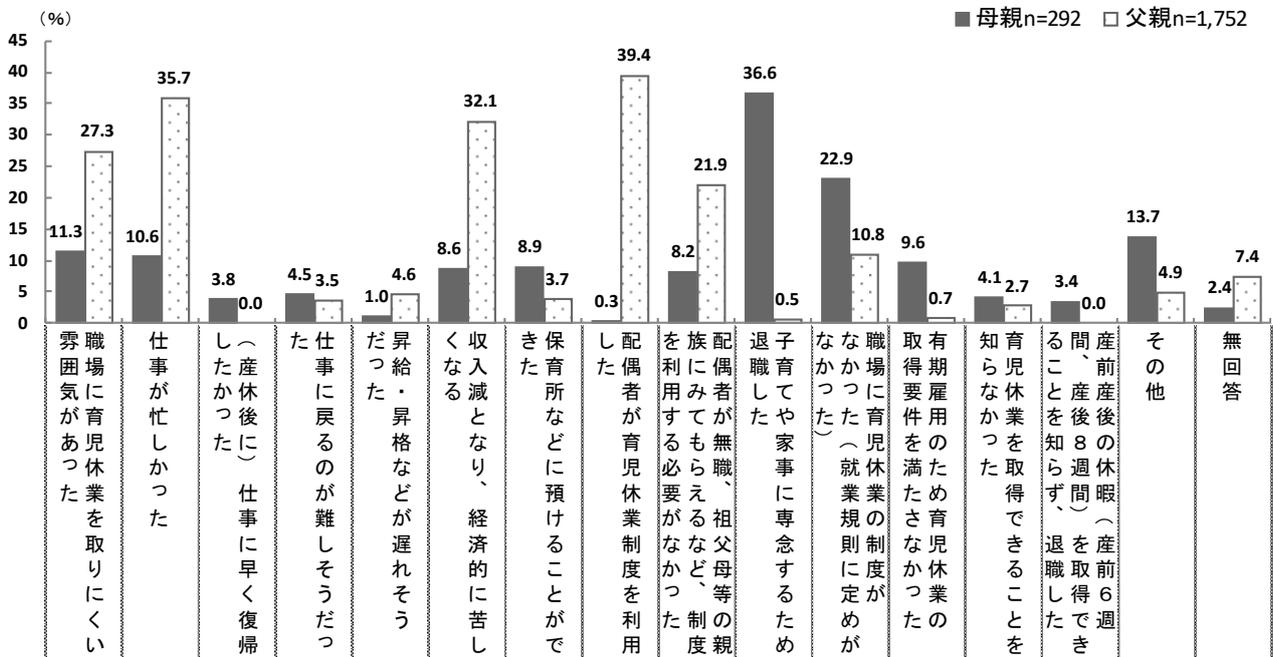
問30で「取得していない」に○をつけた方にうかがいます。

問30-1 取得していない理由についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

母親は、「子育てや家事に専念するため退職した」が36.6%と最も多く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」(22.9%)、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(11.3%)の順となっている。

父親は、「配偶者が育児休業制度を利用した」が39.4%と最も多く、次いで「仕事が忙しかった」(35.7%)、「収入減となり、経済的に苦しくなる」(32.1%)、「職場に育児休業をとりにくい雰囲気があった」(27.3%)の順となっている。

図表 113 育児休業を取得していない理由



※「(産休後に)仕事に早く復帰したかった」と「産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した」は母親のみ。

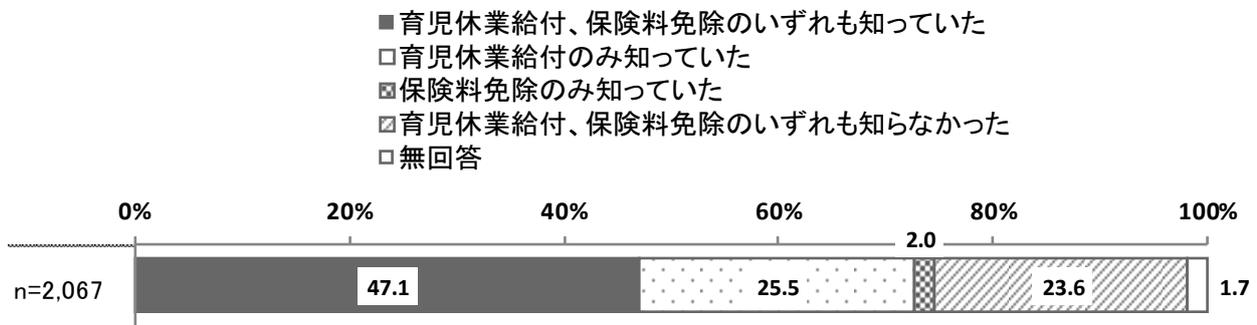
問30-1 (その他)	母親が育児休業を取得していない理由
	自営業のため忙しく休みがとれず。
	出産を機に退職したから。
	妊娠がわかり(1月)、3月で契約切られた。
	一旦辞めてすぐに同じ職場に戻れた。
	父親が育児休業を取得していない理由
	自営業の為休めなかった。
	そもそも父親が育休をとるという考えが本人にも周りにもない。
	会社から定時であげてくれる体制をとってくれたので、育児休暇の必要性を感じなかったから。
	制度に定められた育休をとるのではなく、必要なときに有休休暇をとることで対応した。
	母親が育休手当を受給できなかったため、経済的に苦しくなるから。
	職場に父親が育休をとれる制度がない。
	冠婚葬祭以外、休みは取れないと上司に言われたため。
出産後2~3日休み有。月に1~2回は休めた。	

すべての方にうかがいます。

問30-2 子どもが原則1歳(保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月または2歳)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。(1つだけ○)

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が47.1%と最も多く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」(25.5%)、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」(23.6%)の順となっている。

図表 114 育児休業給付や保険料免除の認知度

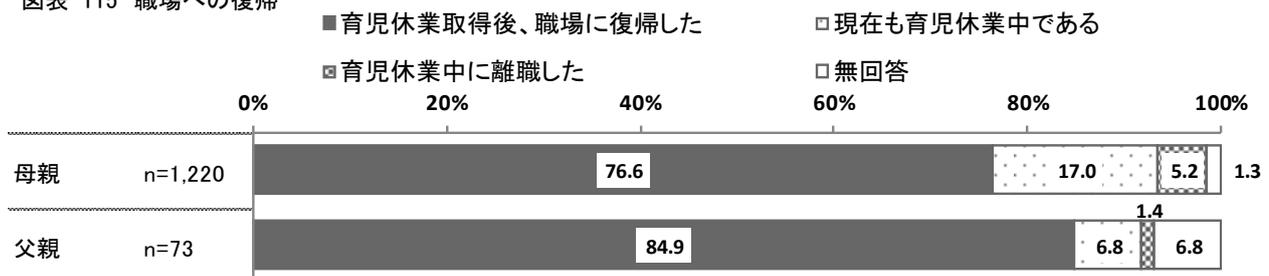


問30で「取得した(取得中である)」に○をつけた方にうかがいます。

問30-3 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。
①母親、②父親それぞれについてお答えください。(1つだけ○)

母親・父親ともに「育児休業取得後、職場に復帰した」が最も多くなっている。また、母親で「現在も育児休業中である」が17.0%となっている。

図表 115 職場への復帰

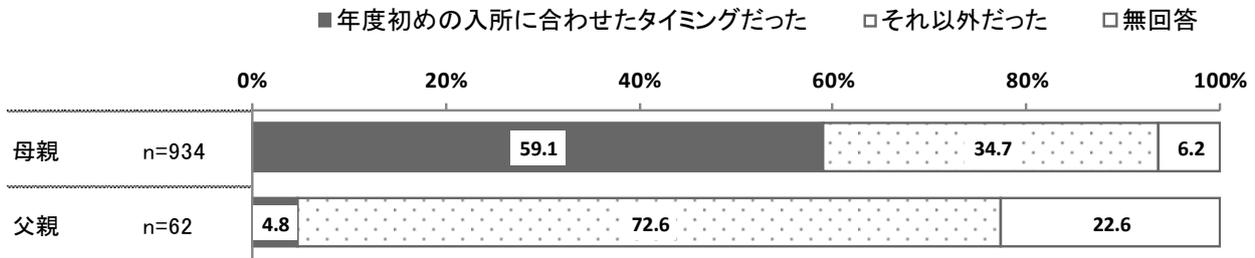


問30-3で「育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問30-4 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。
 ①母親、②父親それぞれについてお答えください。 (1つだけ○)

母親は「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が59.1%、父親は「それ以外だった」が72.6%で、それぞれ多くなっている。

図表 116 職場復帰のタイミング



問30-3で「育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

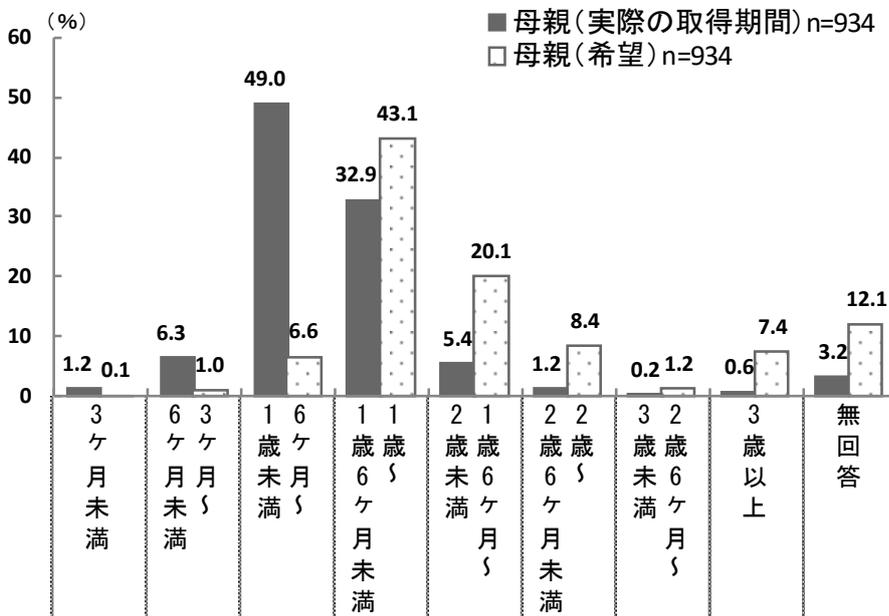
問30-5 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。
 ①母親、②父親それぞれについて、□内に数字でご記入ください。

①母親

＜実際の取得期間＞は、「6ヶ月～1歳未満」が49.0%と最も多く、次いで「1歳～1歳6ヶ月未満」(32.9%)の順となっている。

＜希望＞は、「1歳～1歳6ヶ月未満」が43.1%と最も多く、次いで「1歳6ヶ月～2歳未満」(20.1%)の順となっている。

図表 117 【母親】育児休業を取得した期間と希望

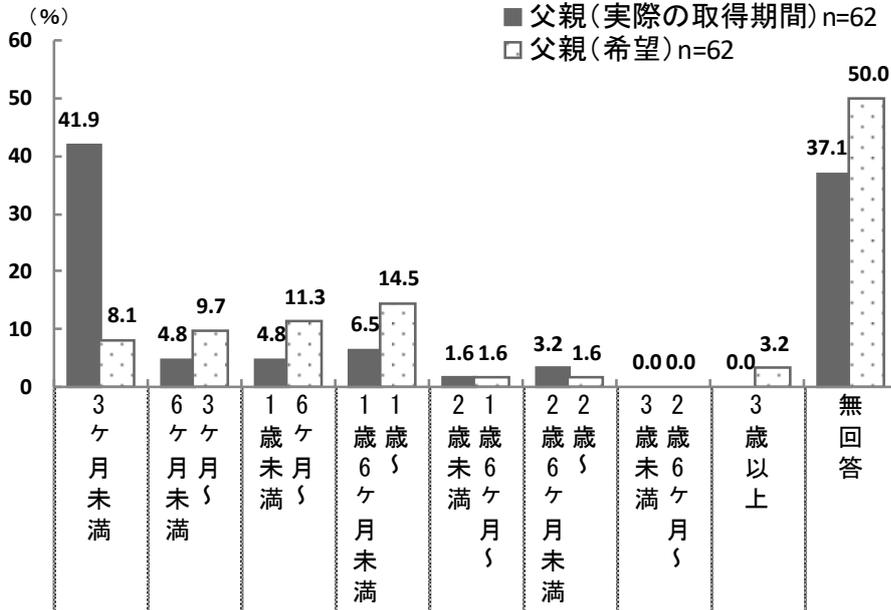


②父親

＜実際の取得期間＞は、「3ヶ月未満」が41.9%と最も多くなっている。

＜希望＞は、「1歳～1歳6ヶ月未満」が14.5%と最も多く、次いで「6ヶ月～1歳未満」（11.3%）、「3ヶ月～6ヶ月未満」（9.7%）の順となっている。

図表 118 【父親】育児休業を取得した期間と希望



問30-3で「育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

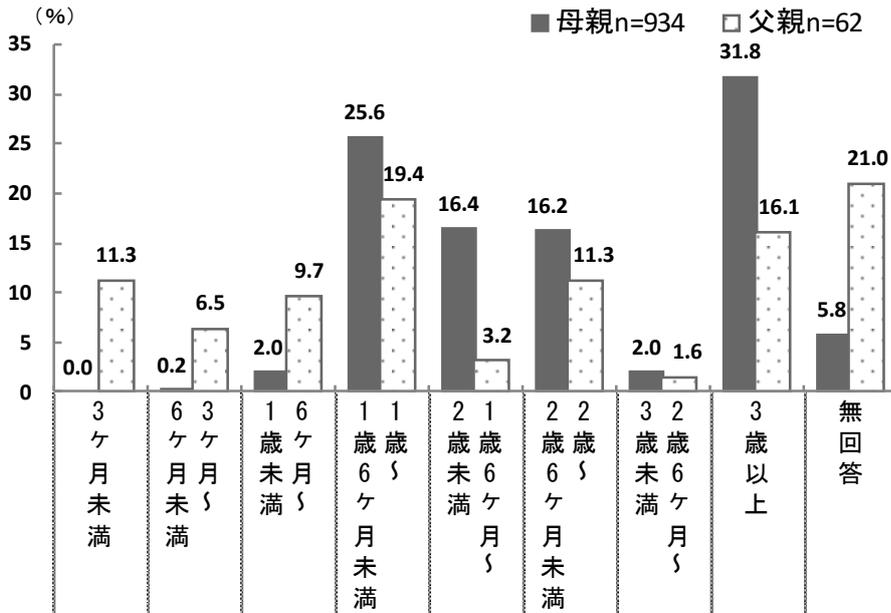
問30-6 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

①母親、②父親それぞれについて、□内に数字でご記入ください。

母親は、「3歳以上」が31.8%と最も多く、次いで「1歳～1歳6ヶ月未満」（25.6%）の順となっている。

父親は、「1歳～1歳6ヶ月未満」が19.4%と最も多く、次いで「3歳以上」（16.1%）の順となっている。

図表 119 3歳まで休暇を取得できる場合の希望



問30-5で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問30-7 希望の時期に職場復帰しなかった理由はなんですか。

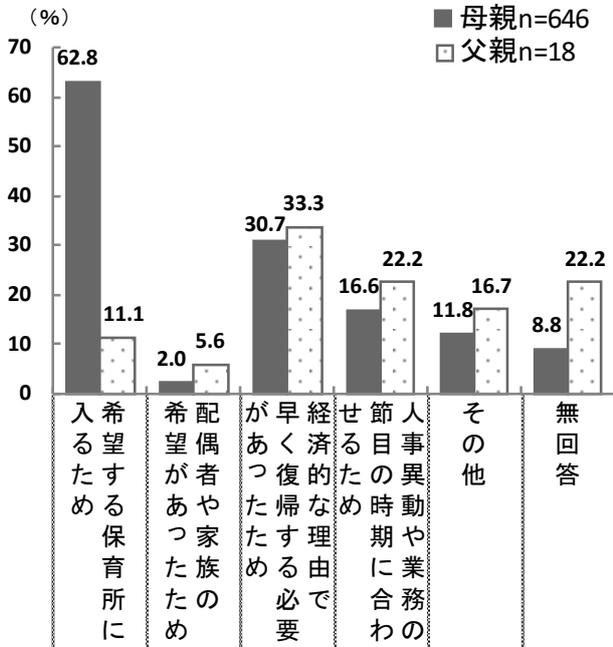
①母親、②父親それぞれについてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

(1)「希望」より早く職場復帰した方

母親は、「希望する保育所に入るため」が62.8%と最も多く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」(30.7%)、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」(16.6%)の順となっている。

父親は、回答者が少ないため参考値として掲載する。

図表 120 希望より早く職場復帰した理由



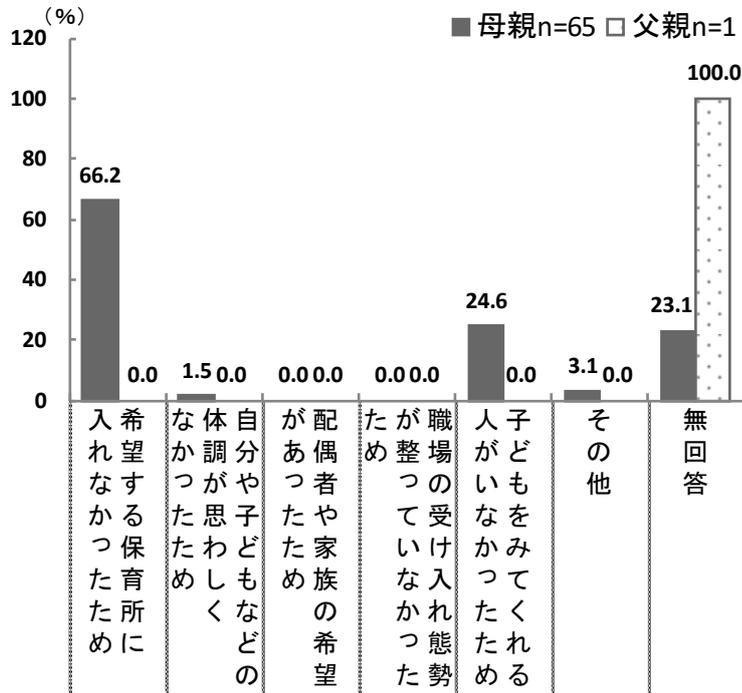
問30-7 (その他)	母親が希望より早く職場復帰した理由
	職場の人員が不足していたため。
	1歳までに復帰しないと上の子が保育所を退所しなければならなかったため。
	職場が原則1歳になるまでと決まっていたため戻らないと困ると言われた。
	職場より早く復帰するよう言われたため。
	復帰後の部署異動により減給になると言われたため。
	会社で長く育休をとるのがよく思われなかったため。
	職場に迷惑をかけたくなかったため。
	4月の0歳児で入園しないと職場復帰が難しいため。
育児休業中の毎日の育児が大変なため、早めの保育所入所した。	

(2) 「希望」より遅く職場復帰した方

母親は、「希望する保育所に入れなかったため」が 66.2%と最も多く、次いで「子どもをみてくれる人がいなかったため」(24.6%)の順となっている。

父親は、回答者が少ないため参考値として掲載する。

図表 121 希望より遅く復帰した理由



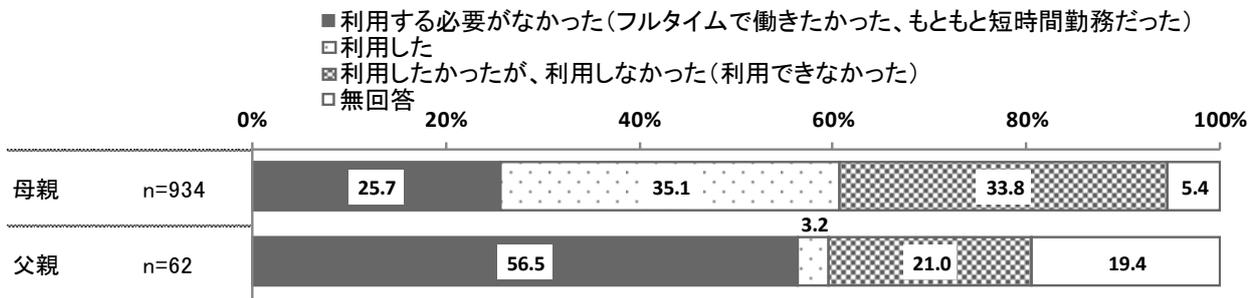
問30-3で「育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問30-8 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。
①母親、②父親それぞれについてお答えください。(1つだけ○)

母親は、「利用した」が 35.1%と最も多く、次いで「利用しなかった(利用できなかった)」(33.8%)、「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかつた、もともと短時間勤務だつた)」(25.7%)の順となっている。

父親は、「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかつた、もともと短時間勤務だつた)」が 56.5%と最も多く、次いで「利用しなかった(利用できなかった)」(21.0%)順となっている。

図表 122 短時間勤務制度の利用



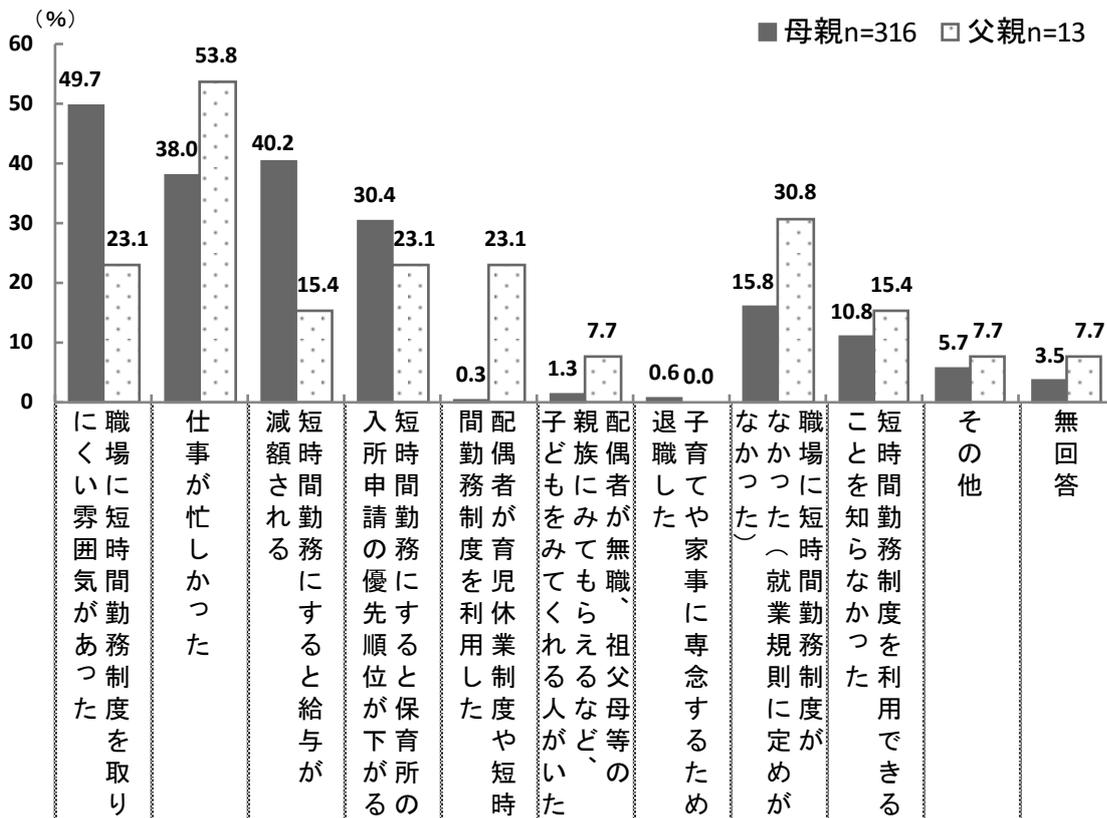
問30-8で「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」に○をつけた方にうかがいます。

問30-9 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由はなんですか。
①母親、②父親それぞれについてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

母親は、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が49.7%と最も多く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額される」（40.2%）、「仕事が忙しかった」（38.0%）、「短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる」（30.4%）の順となっている。

父親は、回答者が少ないため参考値として掲載する。

図表 123 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由



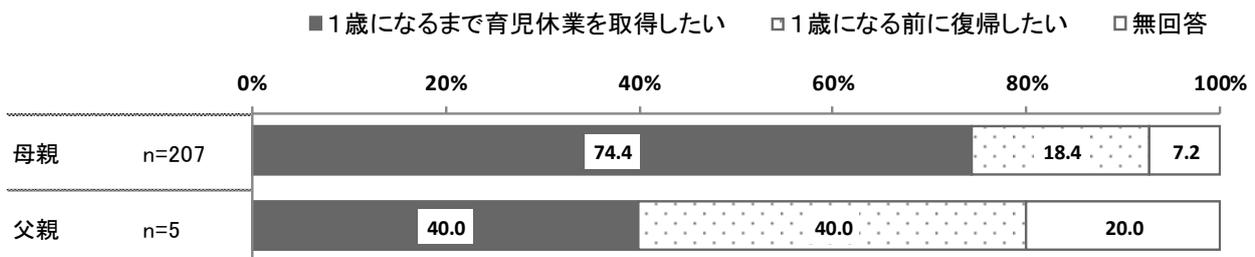
問30-3で「現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

問30-10 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育所等事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、利用できる保育所等事業があっても1歳になる前に復帰しますか。①母親、②父親それぞれについてお答えください。（1つだけ○）

母親は、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が74.4%となっている。

父親は、回答者が少ないため参考値として掲載する。

図表 124 1歳から必ず利用できる保育所等事業があった場合



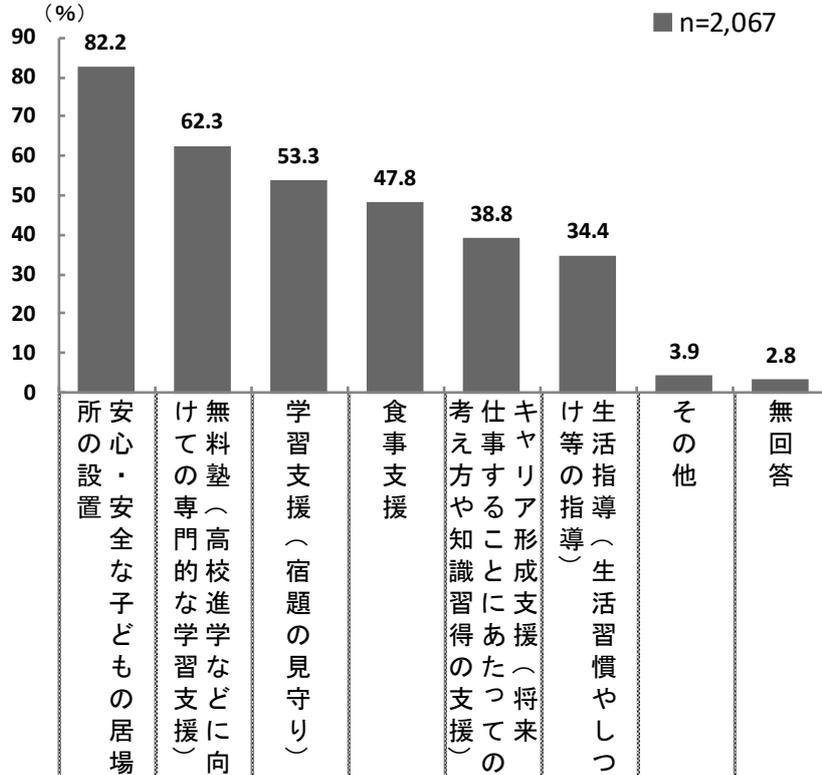
12. その他の子育て施策について

問31 子どもの貧困対策として実施してほしい事業はどのようなものですか。

(あてはまるものすべてに○)

「安心・安全な子どもの居場所の設置」が82.2%と最も多く、次いで「無料塾（高校進学などに向けての専門的な学習支援）」(62.3%)、「学習支援（宿題の見守り）」(53.3%)、「食事支援」(47.8%)の順となっている。

図表 125 実施してほしい子どもの貧困対策事業



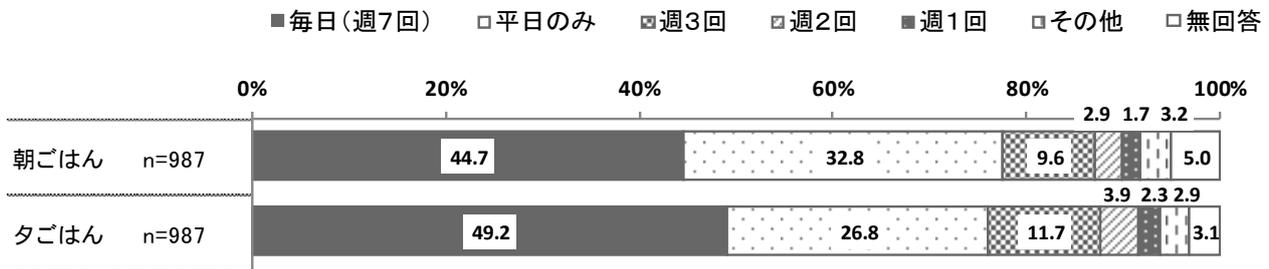
問31 (その他)	子どもの貧困対策として実施してほしい事業
	親自身への進学・就労支援(金銭的援助ではなく)、家族支援など。
	貧困の根本的原因を解決、フォロー(家庭)していくことが重要。
	子どもが地域住民、地域の高齢者と定期的に関わることのできる活動。地域住民、高齢者に教えてもらいながら一緒に活動するようなもの。
	中学卒業まで医療費・学費無料化。
	保護者の就労支援と貧困対策を切り離さないでほしい。
	親自身が安らげ、様々な情報を得られる制度と居場所の確保。
	近年、ニュースで「虐待」が報道されていて、貧困と「虐待」も関連する場合もあると思うので、そちらにも力を入れてほしい。
	性教育。妊娠、出産、育児について、自覚、責任が芽生えるように、中高生から教えてほしい。
	10代～20代無計画な形での妊娠・出産が減るような親への対策。
	返納しない奨学金制度。
	親への支援(就労・生活)、心のケア(親・子)。いかにして貧困の連鎖から抜け出せるか、という視点での支援が必要。
	アメリカのように裁判所が入り、子育てできる親かどうかを判断する制度を設ける。
	貧困者に限定して多額の税金が使われており、共感しがたい。所得制限の拡大を希望。貧困ではない一般家庭も苦しい。貧困対策ではなく子育て支援であるべき。
	子どもの貧困対策だけでなく、子育てサポートとしての事業をしてほしい。「対象事業の場所に行く」＝「貧困」とみなされる状況はあまり好ましくないと思う。

問3 1で「食事支援」に○をつけた方にうかがいます。

問3 1-1 子どもの貧困対策としての食事支援について、必要な頻度はどうお考えですか。
 (1) 朝ごはんと (2) 夕ごはんそれぞれについてお答えください。 (1つだけ○)

<朝ごはん> <夕ごはん>ともに「毎日(週7日)」が最も多く、次いで「平日のみ」、「週3回」の順となっている。

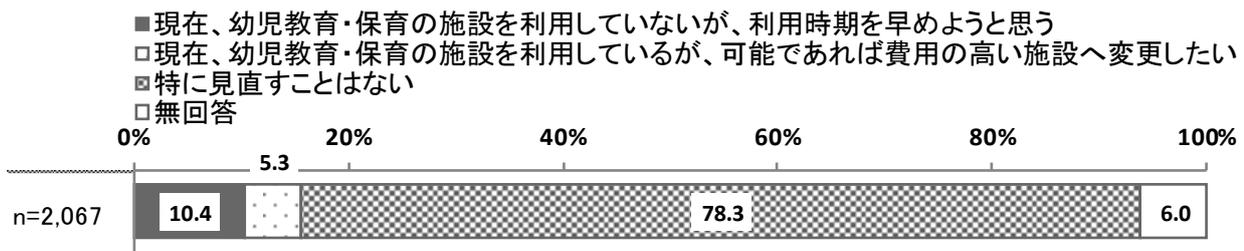
図表 126 食事支援の頻度



問3 2 あなたは、保育料の無償化によって、幼児教育・保育の利用を見直したいと考えますか。
 (1つだけ○)

「特に見直すことはない」が 78.3%と最も多く、次いで「現在、幼児教育・保育の施設を利用していないが、利用時期を早めようと思う」(10.4%)、「現在、幼児教育・保育の施設を利用しているが、可能であれば費用の高い施設へ変更したい」(5.3%)の順となっている。

図表 127 保育料無償化による幼児教育・保育利用の見直し



母親の就労状況別でみると、＜就労していない＞で「現在、幼児教育・保育の施設を利用していないが、利用時期を早めようと思う」が29.7%と、＜フルタイム＞＜パート・アルバイト等＞より20ポイント以上多くなっている。

定期的な保育利用の有無別でみると、＜利用していない＞で「現在、幼児教育・保育の施設を利用していないが、利用時期を早めようと思う」が44.3%となっている。

図表 128 保育料無償化による幼児教育・保育利用の見直し(母親の就労状況別・定期的な保育利用の有無別)

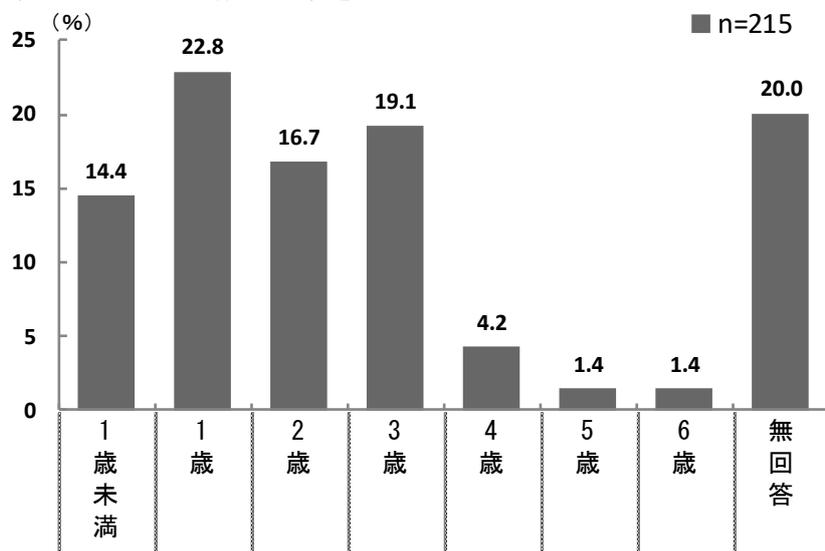
	全体	問32 あなたは、保育料の無償化によって、幼児教育・保育の利用を見直したいと考えますか。				
		とが施現施可施現 思、設在設能設在 う利をへでを、 用利幼変あ利幼 時用児更れ用児 期し教しばし教 をて育た費て育 早い・いのるが めな保の育の よい育高が うのい育の	特 に 見 直 す こ と は な い	無 回 答		
全 体	2067 100.0	215 10.4	110 5.3	1618 78.3	124 6.0	
問 1 3 の 就 労 状 況 母 親	フルタイム	1158 100.0	76 6.6	67 5.8	944 81.5	71 6.1
	パート・アルバイト等	535 100.0	37 6.9	27 5.0	439 82.1	32 6.0
	就労していない	323 100.0	96 29.7	14 4.3	196 60.7	17 5.3
保 育 利 用 な い	利用している	1767 100.0	83 4.7	104 5.9	1473 83.4	107 6.1
	利用していない	298 100.0	132 44.3	6 2.0	144 48.3	16 5.4

問32で「現在、幼児教育・保育の施設を利用していないが、利用時期を早めようと思う」に○をつけた方にうかがいます。

＜幼児教育・保育の施設を利用し始めたい年齢＞

「1歳」が22.8%と最も多く、次いで「3歳」(19.1%)、「2歳」(16.7%)、「1歳未満」(14.4%)の順となっている。

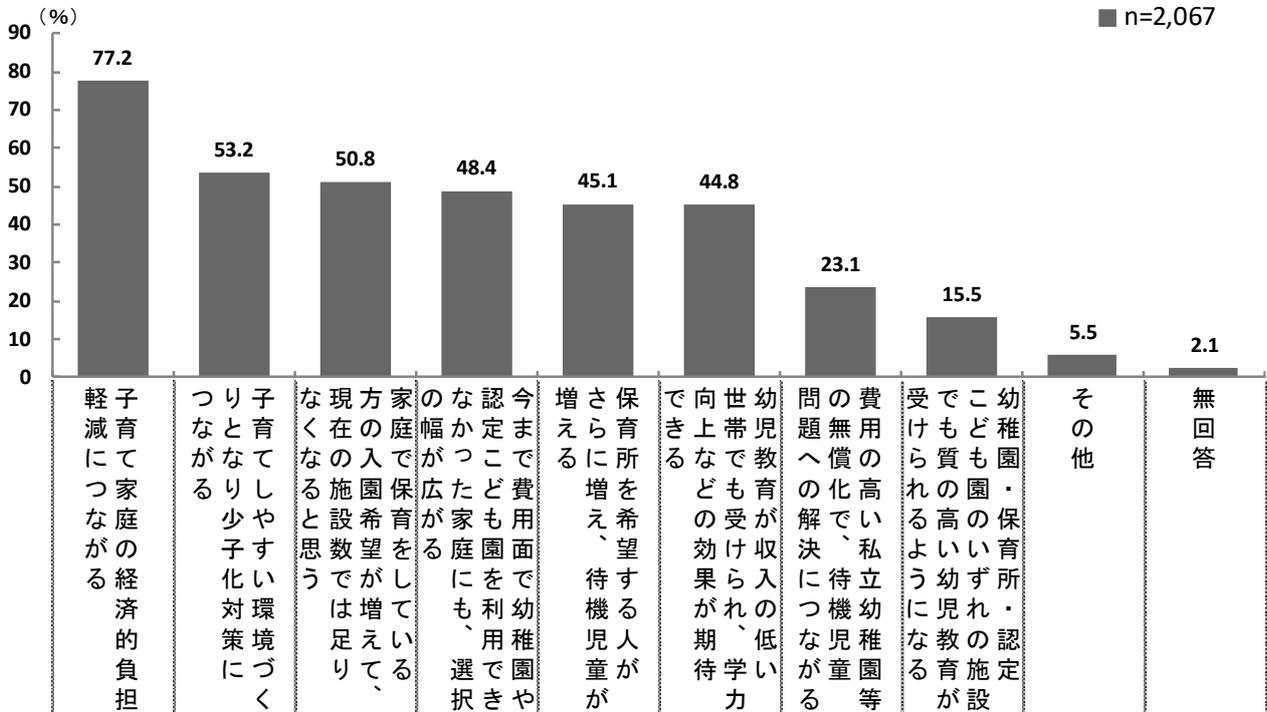
図表 129 幼児教育・保育の施設を利用し始めたい年齢



問33 あなたは、保育料の無償化によって、幼児教育・保育にどのような影響や効果があると思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

「子育て家庭の経済的負担軽減につながる」が77.2%と最も多く、次いで「子育てしやすい環境づくりとなり少子化対策につながる」(53.2%)、「家庭で保育をしている方の入園希望が増えて、現在の施設数では足りなくなると思う」(50.8%)の順となっている。

図表 130 保育料無償化による影響・効果

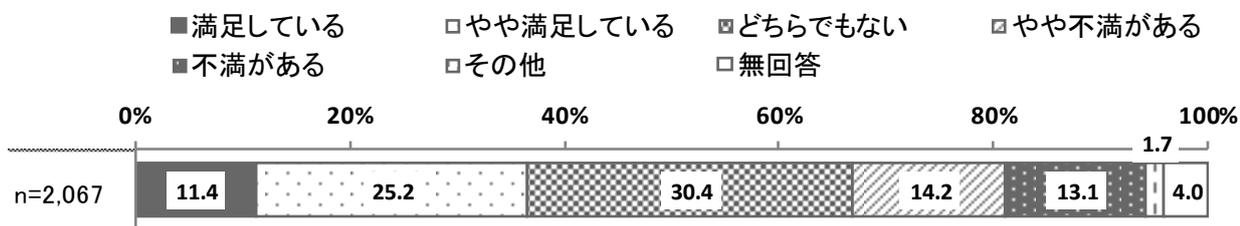


問33 (その他)	保育料の無償化による影響や効果
	さらに保育士が足りなくなり、待機児童が増える。
	入りたいと思っている私立幼稚園の倍率が高くなるのではないかと不安です。同じような悩みを持つ方も少なくないのでは。
	施設数と保育の数は限られているのに保育所を希望する人が多くなると思うから、逆に待機児童が増えると思う。
	保育士等の給料・待遇等が心配。質が低下すると保育士も減り悪循環になりかねないから、そこも見直す必要あり。
	保育士さんの負担も増え、教育面が心配。保育料の無償化より保育士さんの給料をあげるなどの対策が必要だと思う。潜在保育士の活躍にもつながると思う。
	施設で働く人の労働環境の向上や人数を増やすことを同時に行わなければサービスの質の低下が生じると思う。
	無償化よりも保育士さんの待遇や待機児童を減らすように施設を増やすことの方が大事だと思う。
	結局無償化によって別の税金が上がるようでは±0になる気がする。家庭保育をしている人にも月1万位補助金がほしい。
	園以外の習い事に通わせるなど教育を充実させることができる。
	ワンオペ育児、介護をしている方等、少しでも負担が減ってくればいろんな面でプラスになると思う。
	保育料より小学校の給食を無償化した方がいいと思う。 保育料の減額や貧困世帯の無償化は賛成ですが、全世帯を無償化にする必要はないと思う。

問34 あなたは、浦添市の子育て施策についてどのように感じていますか。 (1つだけ○)
 なお、「不満がある」を選択した方は、その理由をご記入ください。

「どちらでもない」が 30.4%と最も多く、次いで「やや満足している」(25.2%)、「やや不満がある」(14.2%)の順となっている。

図表 131 浦添市の子育て施策の満足度



問34 (その他)	浦添市の子育て施策についてどのように感じているか
	何をしている施設なのか、利用できる条件は何なのか分からない施設がある。
	国が子育て施策のひも付き予算を立て、地方自治体に交付すべき。子育て施策に不満はあるが、浦添市へではなく国へ不満がある。
	特別支援が必要な児童が、公立幼稚園の預かりや学童、病児保育等を利用できないのは不満である。
	まだまだ利用できそうな施設やサービスを知らないので、情報(配信をTV・ラジオ・ネットなどで行うなど広く知らせてほしい!!)を得て使用してみたい。
問34 (不満の理由)	子育て施策そのものが分からないため、もっと周知活動をしてほしい。
	仕事や家庭事情が複雑であっても、2人目の子を保育所になかなか入れてもらえなかった。
	保育園(保育士)が少なく預け先がない。一時保育も名ばかりで行っている園がない。
	待機児童の多さ。点数表の見直しを求める。
	保育所の入所が兄弟一緒の所に入れない。
	保育園に入れない、必死な親がいっぱいいる。幼児教育、幼稚園に対する市の対応意識が低い。幼児教育を重要視していない。
	保育園不足・補助制度が不明確。
	待機児童となり遠い保育所にしか入園できなかった。
	認可保育所になかなか入れなかった。共働きで実家近くでないと厳しい状況を理解してもらえない。両親も高齢で遠くの園は行けない。
	育児休暇中、上の子の保育時間が短縮されて休む時間がなく、体力的にとてもきつかった。
	希望する保育園に入れない。役所が決める。年度途中で入れない。
	保育料の納付書をコンビニでも支払えるようにしてほしい。
	保育料が高い。課税額をもっと小刻みに金額を設定してほしい。
	認可保育園の保育料の差が大きすぎる。
子ども4人いますが、保育料の査定時、小1以上はカウントしないのがよくわからない。小学生もお金がかかるのに、第3子でも第1子とみなされ、保育料が高い。	

問34 (不満の理由)	浦添市の子育て施策についてどのように感じているか
	認可保育所の不足。週末の支援の不足。
	小学校の敷地内に公立の幼稚園があるという安心がなくなった。
	幼稚園に通わせたいけど、毎週2日の弁当持参はフルタイムの人には苦痛。小学校の敷地内に給食センターを作してほしい。
	幼稚園をなぜこども園にするのか。幼稚園での説明会があったが、何のメリットがあつてこども園にするのか全く意味がわからない。
	すべての幼稚園に給食を提供してほしい。また3年保育を実施してほしい。
	幼稚園が15時頃に終わるが仕事は終わらない。
	道路が安全と言えない(街灯、歩道、通学路整備)、通学に不安がある。
	アレルギー対策が弱い。防犯対策も弱い。
	学童の利用料金が他の市や県外よりも高い。
	学童が少ない。利用時の臨時駐車場のスペースがなさすぎる。
	学童クラブに入所できず、長期学校休日(夏休み等)の子どもの保育に困っている。
	長女が私立中学就学時に就学援助が受けられなかった(他の市では私立でも就学援助が受けられた)。
	当山小のマンモス校解消の動きが見られない。
	給食費を早く無料にしてほしい。
	医療費無償を義務教育である中学生までにしてほしい。
	こども医療費助成(通院分)の年齢拡大を実施してほしい。
	補助がある予防接種が少ない。通院・入院時の補償対象年齢が他市町村(県)に比べて低い。
	小児の夜間救急がない。
	他市町村に比べ、こども医療費助成金を受けられる期間が短い。
育休を1年以上取得すると在園児である上の子が退所させられる。制度と保育行政が合っていない。	
税金の使い道が乳幼児に偏る。	
他の市町村に比べて教育に関する取り組みが遅い。	

子どもの年齢別でみると、＜0歳＞を除いて、“満足”（「満足している」＋「やや満足している」）が“不満”（「不満がある」＋「やや不満がある」）より多くなっている。また、＜6歳＞の“満足”が41.6%と、＜0歳＞（26.2%）より15.4ポイント多くなっている。

子どもをみてもらえる親族・知人の有無別でみると、＜いずれもない＞で“不満”が34.6%となっており、お子さんをみてもらえる親族・知人がいる人*よりそれぞれ5ポイント以上多くなっている。

保育状況別でみると、＜利用している＞では“満足”、＜利用していない＞では“不満”が多くなっている。また、＜利用している＞で“満足”が38.6%と、＜利用していない＞（23.8%）より14.8ポイント多くなっている。

図表 132 浦添市の子育て施策の満足度

（子どもの年齢別・子どもをみてもらえる親族・知人の有無別・定期的な保育利用の有無別）

	全体	問34 あなたは、浦添市の子育て施策についてどのように感じていますか。									
		い満足して	しやや満足	ないちらでも	あやや不満が	不満がある	その他	無回答	“満足”	“不満”	
全体	2067	235	520	629	294	270	36	83	755	564	
	100.0	11.4	25.2	30.4	14.2	13.1	1.7	4.0	36.6	27.3	
子どもの年齢	0歳	176	13	33	65	23	28	8	6	46	51
		100.0	7.4	18.8	36.9	13.1	15.9	4.5	3.4	26.2	29.0
	1歳	250	29	47	85	36	39	3	11	76	75
		100.0	11.6	18.8	34.0	14.4	15.6	1.2	4.4	30.4	30.0
	2歳	253	28	69	76	36	34	3	7	97	70
		100.0	11.1	27.3	30.0	14.2	13.4	1.2	2.8	38.4	27.6
	3歳	287	26	79	96	36	33	4	13	105	69
		100.0	9.1	27.5	33.4	12.5	11.5	1.4	4.5	36.6	24.0
4歳	320	41	89	79	50	44	3	14	130	94	
	100.0	12.8	27.8	24.7	15.6	13.8	0.9	4.4	40.6	29.4	
5歳	407	47	101	123	64	51	9	12	148	115	
	100.0	11.5	24.8	30.2	15.7	12.5	2.2	2.9	36.3	28.2	
6歳	348	46	99	95	46	39	5	18	145	85	
	100.0	13.2	28.4	27.3	13.2	11.2	1.4	5.2	41.6	24.4	
親族・知人の有無	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	613	81	166	187	78	63	7	31	247	141
		100.0	13.2	27.1	30.5	12.7	10.3	1.1	5.1	40.3	23.0
	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	1389	153	341	429	201	184	30	51	494	385
		100.0	11.0	24.6	30.9	14.5	13.2	2.2	3.7	35.6	27.7
	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	26	4	8	10	3	-	-	1	12	-
		100.0	15.4	30.8	38.5	11.5	-	-	3.8	46.2	-
緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	165	24	44	56	17	17	2	5	68	34	
	100.0	14.5	26.7	33.9	10.3	10.3	1.2	3.0	41.2	20.6	
いずれもない	208	21	42	62	34	38	2	9	63	72	
	100.0	10.1	20.2	29.8	16.3	18.3	1.0	4.3	30.3	34.6	
定期的な保育利用	利用している	1767	213	469	515	250	223	24	73	682	473
		100.0	12.1	26.5	29.1	14.1	12.6	1.4	4.1	38.6	26.7
利用していない	298	21	50	114	44	47	12	10	71	91	
	100.0	7.0	16.8	38.3	14.8	15.8	4.0	3.4	23.8	30.6	

※お子さんをみてもらえる親族・知人がいる人（「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」、「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」）

※自由回答の掲載にあたり、一部個人が特定される可能性があるとは判断できたものに関して、ご意見の趣旨を損ねない範囲で当該箇所を削除する等の処置を講じています(小学生も同様)。

就学前児童保護者自由回答

●待機児童問題や保育施設への入所等について
保育料無償化によって、待機児童の問題の解決にはならない。育児休業中は、認可保育園が利用できず、認可外に通う。施設料も高くつき、結局経済的に仕事復帰を早める他ない。保育料無償化よりも先にやるべきことがあるのでは？ 女性の働きやすさ、子育てのやりやすさが考えられていない。育児休業中でも施設を利用できたり、様々なサポートがあると、働きやすさにもつながると思います。子ども政策という割には、実際の現状にあってない部分が多い。モノレールもできてこれから大都市になる浦添市なのだから、もっとよりよい都市になるよう考えるべき。
第1子の保育利用は、第2子が1才になるまでという規定があるが、待機児童の多い中第2子は保育園に入所できるのか。(特に4月入所でない場合)第2子が入所できないと職場復帰もできず、第1子は保育園をやめざるを得なくなる。しかし、2歳児クラス以降はもう1度入所させるのも更に厳しい状況だと考えると、第2子出産をためらってしまう。待機児童が多いのでそういう規定になってるのだとは思いますが・・・どうかならないでしょうか。また、「育休中は第2子が生後6か月になるまで」となっていて「復帰したら1歳まで」と差があるのも第2子の時期を考えてしまいます。保育園入所のことを気にせず、自分たちのタイミングで子どもを産めるようにしてほしいです。
就労をしたいが、受け入れ人数不足の為午後は家庭で保育をしなければならない。環境施設の充実等早急に望む。
認可園に入れたいが、難しい。待機児童問題もあるが、子どもの生まれ月によって、さらに入園が難しくなるので、改善してほしい。
市が、待機児童対策に取り組んでいるのは理解しているが、父親、母親共にフルタイムで就労しているにもかかわらず、認可保育園に入所できなかった事例を見た。子育てと仕事の両立を図るためには、認可保育園への入所は不可欠であり(認可外では保育料、兄弟間の割引も適用されない事、保育の質等に不安があるため、特に認可保育園の入所が必要と考えている)、少子化対策の一環もあることから、今後、一層の待機児童対策に力を入れて欲しいと思う。
とにかく、待機児童の解消。保育園に入れないのはとても不安。
私がすぐにでも働きたいのが現状です。ですが、保育園に空きはなく、預け先もないので求職活動も思うようにできず、面接時も、保育園が決まっているのか必ず聞かれ、決まっていなくて落とされます。こんな状況なのに、仕事をしている人が、優先的に保育園が決まるので、ずっと状況が変わりません。ファミサポ等を使って、面接を受けたりもしますがそれもタダではないので、多くはできません。このままでは一生仕事も決まらず待機児童で、家庭の負担が大きくなるばかりです。何が正解ですか？ どうしたら良いのでしょうか？ 困っています。
認可保育園に入るために、4月から仕事復帰予定です。しかし、1歳児、2歳児でも認可保育園に入れる確証があれば、もっとゆっくり家で育児がしたかったです。浦添市は待機児童も多いと聞きますし、0歳児から保育園に入れないければ、認可保育園に入ることは、難しいと聞きました。保育園問題を、どうかしてほしいです。
今から色々利用していくので、なんとも言えない。9月生まれで、1才まで見たいが、0才で入らないと保育園待機になるよ、と言われ、11月にあわててとりあえず申し込んでみたが、これでいいのかわからない。
育児休業中であっても育児休業手当を受給していない人で、早く復帰したいけど保育園の空きがなく、働く事が出来ないため生活が厳しくなる。これも貧困につながると思う。
待機児童を減らすためにもっと保育所を作してほしい。
認可保育園に入る為には、仕事をしていないといけない条件がありますが、今の沖縄では、産休、育休がある所の方が少ない為、一度辞めなければいけない事があります。そして0才の子がいる人を採用してくれる所などほとんどありません。なのに、保育園が決まらなくて採用してくれない、でも採用が決まらなくて保育園には入れない、逆なのでは？ と思います。保育園が決まらなくて仕事は探せません。そしてその結果が出るのも3か月～6か月など後ですよ。そんなに待ってくれる会社などありません。見直してほしいです。
校区外でも入れるようにしてほしい。
時期に関係なく、保育施設に入所できる環境があれば良いと思う。(誰でも)育児休業中でも、保育園の入園に関して心配しなくても良い様にしてほしいです。なるべく兄弟同じ保育園にしてほしいです。
保育園の数も少なくないので、移転する費用で、待機児童を解消する方法を考えて欲しい。
認可保育園への入園が難しい。
職場復帰のため認可園の申し込み(子ども2人)を行いました。下の子しか入れず、今のところ2人別々の園に行く予定です。難しいとは思いますが、兄弟姉妹が同じ園に入れるようになると、親の負担も減ります。送迎や園行事が別々かと思うと今から頭が痛いです。
現在2ヶ月の子どもがお育て中です。1歳になる頃に仕事復帰を考えているが、浦添市は年度の途中で保育所に入れるのは難しいと聞いています。どの時期でも保育所に入所できるようになると働いているお母さんにとってはすごくありがたいです。よろしくお祈りします。

●待機児童問題や保育施設への入所等について
公立幼稚園の受け入れ、3歳～も希望者が全員入園できるようにしてほしい(抽選ではなく)。
保育園について、認可は共働きでないとい入れないが、妊娠中、つわり等により会社に迷惑がかかるため退社してしまつたことで、産後、職を探そうにも子を保育園に入れられず、求職活動ができなかった。認可外保育園も次々と認可へ移行し、園を探すのが困難だった。保育認定という制度がおかしいと感じるので、それにとらわれない、誰もが保育を受けられる制度を作してほしいです。
いつも浦添市の子ども達のためにありがとうございます。私達の家族には保育園に通っている1歳児がいます。認可を希望し、第3希望まで出しましたが全てダメでした。認可を希望する理由としては、やはり「安全」が担保されているという事に尽きます。安全ということは安心にもつながると思います。内閣府子ども本部の「教育・保育施設等における事故報告書集計」によると2008年～2017年において、死亡事故の割合は認可に比べて認可外は約2倍多いという結果が出ています。認可外が悪いわけではありませんが、数字で出ている以上事実として、認知しなければならないですし、自然と認可への希望も出てきます。受け入れ人数や保育所数の関係で待機になるのは理解できます。しかし、私達のように待機となった子ども達や保護者に対し、何らかの支援は受けられないのかなど思ったりもします。支援までいなくても、何らかのケアや勉強会や説明会など、やっていましたら、申し訳ございませんが伝わっていませんので。浦添は好きですが、市は何もやってくれないと思ってしまいます。長々とすみません。お仕事頑張ってください。いつもありがとうございます。
0歳を逃すと保育園になかなか入れないので入れるようになると良い。また、保育園入所希望時の点数について、同点だった場合に内部規定でさらに細かく点数付けをし、順位をつけているということだったが、公表されていないので不公平感がある。基準をもっと明確にしてほしい。
希望する保育園に子どもを預けたい！！
子どもが1歳～2歳になると、余計に認可保育園には入園しづらいつ感じました。しかし保育園へ預けたいと思う年齢は育児休業を終える1～2歳頃だと思うので、もっと預かり枠を増やしてほしいし、女性が社会復帰しやすい環境(求人も含め)を作してほしいと思います。
小学校の様に、年度途中でも確実に保育園に入れると育児休業も期間が明確になるので、会社と調整しやすくなる。自営業でも認可園に入りやすくしてほしい。
1年の育休制度を利用したら、現実、待機児童で保育園に入れられない。
仕事をしないと保育園に預けられない、(点数減のため)子どもを預けないと仕事できない。矛盾していると思います。
浦添市には保育所が少なく無認可すら定員オーバーで入れない状態。認可は問題外、入れる気すら感じない。市役所に行って相談してもマニュアル通りの回答でなんの解決にもならない。結局職場復帰ギリギリまで保育所を探して市外の保育所(遠い、高い)に通わせています。
保育所利用にあたって役所の選択方法に少し不満があります。フルタイムだろうが、フルタイムでなかろうが働いているのは皆同じだと思います。なのに、フルタイムの人の点数が高いのは納得いきません。経済状況や、子の人数など本当に利用度が高い人はもっといと思うのでそういう人たちを点数高くしていただきたいです。
兄弟のいる子(保育園へ行っている)は、優先して同じ保育園に入れてあげべきではないでしょうか？
現在、小規模保育園を利用しているが(1歳児)、浦添市の入園の申込書を見ると3歳児の定員受け入れ数が少ないです。
職場には時短制度があり、かなり利用したかったが、利用する事で点数が下がり保育所に入所できなくなるといわれ、結局フルタイムで働かざるを得なかった。「3歳まで」等、期間限定でも良いので、減点されないような仕組みがあれば嬉しいです。
早生まれ(1～3月)の子も、4月産まれの子と同様に園に入りやすい制度を作った方が良い。せっかく1年休みがもらえても、あわてて保育園に入園させるために、必死に復帰している人も多い。認められている手当(育休・産休)が十分に使えない。子どもとのふれあい時間も減少してしまう悪循環がある。
他市町村と比べて、保育利用の審査や基準が少々厳しいと思ったことがあります。書類や所得等ではわからぬ事情で困っている人もいますので、状況に応じて入所の審査を臨機応変に対応して頂けたらと思います。
保育園の1才児クラスの定員が少なく、育児休職を早めに切り上げたり、逆に1年以上取得した時の無認可を選ばざるを得ないケースが散見されます。また点数をもっと細分化しなければ、希望者が皆同じ点数で並んでしまう様に思っています。認定こども園への移行をもっと早め、待機児童解消に向け対策してほしいです。
現在2児の母で、2人目の育休中ですが、今年の4月に仕事復帰します。2人目の子は希望認可園へ通りましたが、1番上の子が待機になってます(正直、うんざりしてます)。最終的に別々の認可園へ預ける形になると思いますが、姉弟同じ保育園にお願いしたいです(何度もある意見の事例だと思います)。浦添市内からの移動も考えてます。
保育園の基準(入園できる)が自営業の人が会社員より低いのはなぜだろうと思います。自営の人は、時間の都合が付きやすいというもあるかと思いますが、自分の代わりはいないので、負担は大きいと思います。どっちもどっちですが・・・
待機児童(学童も含む)問題の早期対応。
第2子以上の妊娠中の時期、保育所入所可能条件を少しゆるめて欲しい。

●待機児童問題や保育施設への入所等について
待機で兄弟別々の園に通ったりしていた。入園しづらい現状があると思う。兄弟は一緒に園に通園させるべき。
認可保育園に関して。1才の入園枠がもっと多ければいいな・・・と思います。早生まれだと、1才で4月入園を狙うことになってしまい、枠が少なく厳しいです・・・。早生まれでなくとも、1才枠が多ければ、育休を丸1年(又はそれ以上)十分に取得できるのに・・・(0才4月入園で、1年間取れるはずの育休を途中で切り上げなくてはならないのが悲しい)。
自宅近くの保育所に通わせかけたが、H31.4月募集の1歳児枠が1人もなく、「0」であった。仕方なく、付近の保育所に希望を出した。地域、校区内で進学していくことを考えると、自宅の校区内の保育所に通わせ、スムーズに小学校進学したいという希望がある。又、地域の和(親同士)を深める為にも、校区内の保育所でみてもらえると助かると思った。
待機児童が多いので対策してほしい。認可保育園に入るために早めに仕事復帰したり、仕事の復帰時期が決まっても保育園に入れないなどの話を聞くことが多いと感じます。
認可保育園も1歳から申し込みしているが、入れる見込みがない。順位が下がったりするのは、納得がいきません。
早く待機児童をなくして欲しい。
近年、人口が増加している浦添市だが、あまりにも保育園、学童クラブが少ない。保育園、学童へ入れない為に、仕事を変えたり離職したりするしかない家庭もある。クジ運で入園、入所が決まる制度は不公平でしかない。これでは子どもは増えない。子どもを持つことが恐いと思う。
保育所保留の通知が届きました。仕事しないと生活できません。収入は少ないのに税金は高いような気がします。困ってます。
保育園は1～2歳から両親働いているとは問わず認可に入れるようにしてほしい。
保育所が0歳じゃないと入りにくかったり、4月じゃないと入りにくかったりすると、何のために1歳まで育休がとれる(手当有で)のかわからない。兄弟でなるべく同じ保育所に入れるよう配慮してほしい。
保育園、こども園を充実させ職員さんの給料を少しでも上げてあげれば待機・保留児童は減るのではないかと思います。
保育の無償化ではなく、保育士の待遇を改善し人材確保につとめ、保育を受けられる人員を増やしてほしい。保育を受けたいのに受けられない親子(金銭面ではなく、受け入れ先がない)がたくさんあふれています。
育休明けで職場復帰しましたが、待機児童の期間が7か月もありました。順番待ちをして、4月から保育園に行けました。第2子を考えていますが、また順番待ちの待機児童かと思うと、不安になります。保育所を利用したい、働きたいと思う人の子どもが皆入れるよう、保育園を増やしてほしいです。
待機児童が多く、姉弟が同じ保育所へも通えず、精神的な負担があります。お金がなく困っている人を優先的にし、保育料無償化にしてほしいと強く望んでおります。
子どもが未来を作っていくので、少しでも子どもを増やしていきたいと思っているが、兄弟別の保育所になると、精神的・肉体的・経済的にツライものがある。また、育休期間中の短時間保育はなくて欲しい。離乳食が始まるタイミングとお迎え時間が重なり、あわただしくなり、精神的に余裕がなくなる。保育士・施設が足りないのは分かるが、育てる側が「もう子どもはこれ以上いいや」と思ってしまう。それでは人口は増えないと思う。最後に、下の子が保育所に入れなかった時、上の保育所に入っている子が退所もどうにもならないか。それでは仕事復帰できるかもっと不安になってくる。
兄弟が保育所に通っていて下の子が新たに保育所に入る場合、できるだけ同じ保育所に通えるようにしてほしいです(子どもも小さいので兄弟がいると安心すると思います。よく兄弟別々の保育園で親も送迎等、大変と聞きます)。
今回、このように市民の声をアンケートで伺う事や実際、行政の努力で保育所の増加や保育士の問題など、ここ数年で浦添の子育ての環境が良い方向へ変わっている事は感じています。しかし、待機児童の立場、子育て世代の立場として伝えたい事は、子どもを授かる時期は誰にも選べないですが、4～10月までに産まれた子は保育所に入りやすく、それ以降の子ども達は待機児童になる確率が高い、また、本当は1才まで育休をしっかり取りたいのに保育園入所の為に早期復帰をしている事が現状です。母親は、出産と同時に保育所への不安を考えています。本当の充実というのは、いつ産まれてもどの家庭でもしっかり自分で育てたいと思う時期は子どもと過ごし、保育園への入所がスムーズに出来る事、その為には、職場や周囲の理解も不可欠です。
2, 3歳まで家庭保育したくても途中からの入園の枠が狭いため、0歳児で入園せざるをえないため、途中入園の枠を増やしてほしい。
認可保育園に入れるかどうかや、入れたら来年度も引き続き利用できるか、毎年不安です。全国的に同じように感じている方も多いかもしれませんが、今、在園している子を追い出す審査は取り入れないで下さい。待機されている方も大変かもしれませんが、在園児の家庭も大変なんです。暮らせなくなります。仕事を失います。入園できるよう育休を切り上げたり努力しムリヤリな仕事に復帰し、生活のため働いています。入園後も安定して続けさせて下さい。
現在は子育て支援に満足しているが、生まれ月が5月だから問題なく、保育所に入れただけ。生まれ月で入れる入れないが大きく影響しているのが現状。子どもの生まれ月なんて操作できないので、とにかくその問題が大きい。
認可保育所を増やしてほしい。小規模人数保育制度(0～3歳)では認可園に落ちた人の受け皿がなくなる。
保育園の増加。待機児童の解消。
待機児童の解消。希望するタイミングでの保育施設への入所など・・・。
保育園、待機児童ゼロへ。

●待機児童問題や保育施設への入所等について
待機児童をなくす。
入りたい時に認可園はおろか、認可外保育園にも入れない状況が不満です。下の子は12月生まれで、8月から仕事復帰(12月頃までに復帰)のため認可園の申し込みや認可外園への問い合わせをしましたが、なかなか入れませんでした。
10月～3月生まれの子ども達が認可保育園に途中入所するのがとても難しい。(1歳になる前の復帰は困難)4月の時点で0歳・・・8人、1歳児・・・12人と4人差をつける等入りやすい、又は10～2月頃に0歳児追加募集できる様な対策はできないのか・・・早生まれ・・・かわいそうです。
小規模保育事業所が増え、3歳児以降に入れる受け皿が少ない、ギャップが埋められていないと感じます。
会社の育児制度がどんなによくなっても0歳で保育園に入れないと良い保育園に入れないため、あまり意味がない。休暇も可能な期間の半分以下で切り上げた。
兄弟姉妹で保育所が別々だと負担が増えるので、同じ保育所に入所できるようにしてほしい。保育所入所申し込み後に生まれた子は、生まれた時点で待機児童になってしまう。不公平だと思う。
現在、第一子が認可保育園利用中だが、秋生まれだったため入所できず、1才入園となり(育休を1年半利用)入園できるか、とても心配でした。周りには入園できなかった(フルタイム両親、同居なし)方もたくさんおり、非常におかしな状況です。入園希望者は入園できるような体制を整えてほしい。またあの保活があると思うと第2子も躊躇してしまう状況です。
待機児童問題を解消してほしい。
他の市町村の認可園に入れるように広域保育の拡充を早くしてほしい。そうすれば、待機児童の減少につながると思う。
保育所を自分で選べるようにしたい。一斉申請の際、入所月を選べるようにしてほしい。
保育園を入りやすくしてほしい(早生まれだと入りにくい)→認可。強く対策を希望。
自営業しているので毎回、子どもを出産し産後6か月以内に復帰しないと上の子の退所があるので預ける保育所の入所手続きが困難です。どうかしてほしいです。預けても一時保育は月13回と決まっていますフルで働く事が出来ないのも困ります。
保育園無償化は正直助かるし嬉しい。でも入れなかったら何の意味もない。保育園落ちたなんて言葉誰からも一生聞きたくないです。小学校はみんな普通に通えるのに、6才以下は入れる人と入れない人とわかれるのはおかしいので、みんなが保育園から通えるようにしてほしい。入れてる人に嫉妬するしいい気持ちしない。消極的になるし、育児放棄につながりかねない。世の中の母親は常に限界状態だと思う。
保育園・幼稚園が増え待機児童をなくせる環境ができるといい。
保育園の待機児童(特に0歳児・1歳児)の解消。
望めば誰でも保育園に入れるようにしてほしい。祖母がいるが、体が弱く子どもの面倒をみる事ができなかった。保育園に預ける対象外となり、やむをえなく認可外保育に入園、のちに引っ越しました。こういった事情で、認可保育園に入れない人もいます。
フルタイムで共働きです。確実に入所をするために、産み月まで計算しての出産でした(5月)。本当であれば何月に産んでも絶対に入所できるような仕組みがあればいいなと思います(保育士確保など現実的ではないとは思いますが・・・)。
保育所入所に兄弟の加点はあるが、市外から”転入予定”として申し込んだ世帯が入所承諾になって待機となった。職場復帰して市外の認可園に通っている方が優先なのか？ 市内で兄弟加点があっても入所が出来ないという選考のやり方には不満があります。職場復帰を早くするか、退職せざるをえないのか？ 育児休業が伸びても受け入れ先がないのは問題です。
上の子は、認可園に通っていて、下の子を家で子育てしている時、下の子は保育園に入園出来ないにもかかわらず、家にいて仕事をしていないからと上の子も退園させられるという事があり、空気がないのはどちらの責任なのかその時はとても不満に思いました。出来れば下の子を家で子育てしたいという思いはあるが、すでに在園している子をやめさせてまでは、という思いです。待機児童を減らしたいのは分かりますが、もっと施策の幅を広げてほしい。育児休業がない人もいます。
希望する時期に保育所に入れて仕事へ復帰できるようになってほしい。4月の0才児クラスでないと入所が難しいため早めに復帰した。もっと一緒にいる時間が欲しかったと思う。これから子どもが大きくなるころには学童保育も入れるのか心配でもある。仕事が医療職のため24時間365日関係なくシフト制のため子どもを今後どうみていけばいいのか不安もあり、保育所のようにもっと時間も長くみってくれる所があれば良いと思う。
待機児童を解消する為に、小規模園を増やしていくのはいいが、それと同時に、3歳児の受け入れ場を考えてほしい。幼稚園の3年保育をやっている園も少ない。保育園にも入れず、3歳児の受け皿がない。無償化に伴い、増え入りづらくなるような気がする。
小規模保育園の子どもの次の保育園が早急に見つかるようにしてほしい。2月の結果待ちだと長すぎて困ります。
浦添市は待機児童が多いので、年度途中の入所が難しいため、職場復帰のタイミングも難しいです(また時短では保育園に入れない。他の市ではパートの時短等でも入所できる話をきくので、浦添もならないかなと比べてしまいます)。

●待機児童問題や保育施設への入所等について
保育所入所順位を点数で決めるのもいいけど、その時、その時の親の現状も聞いてほしい。一時保育もいっぱい使えず、役所に相談しても変わらず、どこに相談していいかわからない。
保育所の待機児童の問題は課題。両親フルタイムで働いていても、入れないケースもある。
保育園を増やしてほしい。
待機児童のことを考えると、子どもの誕生日など考えてしまいます。4月生まれだったら、保育園入りやすい。早生まれだと、1歳から入れるとなる→1歳児、空きがない。と考えてしまいます。待機児童、改善、引き続き対応お願いします！ いつでも子どもが産みやすい環境になりますように。
現在共働きで小規模保育園に預けているんですが、3歳になるので4月からの認可保育園に応募していたんですが、2回落ちました。仕方がないとは分かっているんですが、共働きなので4月から入れる保育園が見つからなければ仕事をやめなければいけないので困っています。難しい問題ですが、いつか待機児童がなくなるとういことと思います。
去年認定こども園の説明会に行き内容を聞いたが、小規模保育園(3才～)を出ないといけない為他の保育園を探すのがとても大変だった。説明会では認定園へ入れる話があり、募集期間になって、「入れません」では親はどうしていいのかわからなくなる。子どもがほしくても、保育園の問題が解決しなければほしくても不安が強すぎてこれ以上は育てられない。待機児童の対策も必要だが、3才から保育園を出なければいけない子達の対策もしっかりしてほしい。
現在でも、待機児童がいるのも分かりますが、保育園の受け入れ月齢を4か月からにしてくれると、助かります。もしくは、認可外を利用している人への保育料の補助料金をもう少し上げて、申請ではなく自動的に出来るようにしてほしい。
待機児童対策。
色々な対応策を練ってくれているのは評価します。それでも認可園に入所・入園できないという声も聞くのでやはり待機児童を減らして頂きたいです。
待機児童をなくせるようにしてほしい。
待機児童の解消。
下の子の育休取得をして1才になると上の子が保育園を出されるのは不満です。仮に家庭保育したとして職場復帰する際に同じ保育園に入れる保証もない。国の制度で育休が2年に延びても浦添市はなぜ対応してくれないのか・・・とても不満です。本当は2年取得したいが実際には無理です。他の市町村に比べ全く子育てにやさしくない！！
兄弟、別々の園で朝パタパタしている時間帯の送りが大変なのでなるべく同じだと良い。両親が離島で病気や何かあった時に見てくれる人が身近にいないので仕事を休まなくてはいけないのが大変。でも両方認可保育園に入れたのは良かったです。
兄弟で同じ保育園に入れる様にしてほしい。
兄弟は同じ保育所に入れるようにしてほしい。仕事をしながらの送り迎え等、とても負担である。
兄弟は同じ園に入れるようにする。
産後の育児休暇で、上の子が保育園に通っている場合、いつまでに社会復帰しないと、園を出されます、の様な期間が気になる。まだ体験はしていませんが、友人など周りの話を聞くとあせりや子育てに集中できないなど話を聞くので。現在自分の子どもを預けているのでその様な事になった時の心配があります。
兄弟姉妹は同じ保育所に通えるようにしていただきたいです。
現在、上の子は0才の頃から受からず無認可保育所。下の子は認可保育所。兄弟児でもなかなか同じ所に行けず困ってます。
保育園も、兄弟が別々の園とかありえない！なのに「入れただけマシ」的な事を言われると悲しくなる。保育園に入るために親の都合、子どもの状態、仕事の状況等、全てを犠牲にして、とにかく保育園に入れなきゃという状況で本当に苦労した。保育課の対応もキレイ事ばかり。1年間の育児休業で、上の子が保育園退園になるのも本当にありえない！！年度途中で希望の保育園に入れなくせに。思い出すと本当に頭にくる制度ばかりで浦添市政にはがっかりだ。
兄弟で同じ保育園(施設)に通えるようにしてほしい。
兄弟で認可保育所を利用する場合の育休取得時の上の子の対応について、せめて下の子が1才半の前日まで保育できるようにしてほしい！
現在、3人の子ども(1, 4, 7)がいて、それぞれ保育所や小学校が終わった後に、学童保育を利用しています。両親共働きで、主に母が送り迎えをしている状況があります。下の保育園を利用している2人が同じ保育園に入れなかった為、それぞれ場所の違う保育園と学童の送迎で、1時間近くかかっています。上の2人が保育園を利用していた3年前は、2人とも同じ保育園だったので不便ではなかったのですが、一番下の子だけ、なぜ、同じ保育園に入れなかったのが納得できません。送迎も不便だし、行事も3か所分あるので、運動会が3回ある月は大変でした。出来れば、兄弟組の保育園入所を優先してくれるように強く願っています。
保育士をたくさん増やしてほしい。そして待機児童を減らしてほしい。
祖父母が近くにいないので子どもが体調不良の際見てくれる人が居なく、また、送り迎えの面で他の家庭と同じように仕事しているのでせめて兄弟同じ園に入れると便利だと感じます。今は小規模保育園に入れているのですが、3歳から他の新しい認可園に入れるか心配です。

●教育・保育施設について
育児休業中でも預かり保育を利用(長期)できる制度にしてほしい。まだ、育休中の子どもは小さく手がかかるので、幼稚園に通う子に対して相手を十分にあげられない。それよりは幼稚園で同年の子と遊んで過ごすことが対人関係や生活面でも育つと思う。幼稚園だけでなく保育所等でも短時間になるのは厳しい。子どもがいればいるほど、施設の利用は必要と感じる。
保育所・園の「短時間保育制度」は見直してほしいと思います。パートで働いている方々のシフトの時間はまちまちであるのに所の受け入れ時間は決められていて、とても利用しにくいのが現状です。又、現在、「短時間」に認定されている為に仕事の時間の変更に融通のきかないパート仲間もいます。パートで短時間で働いているから、預ける時間も短めと認定されてしまうと預ける側は困ります。希望を聞いてもらい短時間から標準時間に変更してもらおう、または、最初から認定してもらえるのは、知っていて、とてもありがたいと思っています。ただ、保育所の入所認定に縛られて、自由に勤務できない事実もあるので。
育休中、上の子が短時間保育となり時間がなくなった。
2人目以降の育休中、在園中の1人目の子どもが短時間保育になるのは、子どもが不満に思っているの、育休中でも標準の保育時間を希望します。短時間になったからといって、保育料は500円以内しか減額されないし、子どもは自分だけいつも朝遅くて帰りは早いと毎日泣きじゃくるのは、子どもに対して、いい環境とは思えません。標準時間、短時間保育についてももう少し見直しをして下さい。
下の子の育休期間中に、上の子が保育所も退所しないといけなくなるのを見直してほしい。
浦添市内の公立幼稚園の給食実施→すべての園での実施化を切に望みます(入園予定区の沢峠幼稚園の給食実施希望です)。
給食を市で統一にするのであれば、加工乳→牛乳、缶詰の利用が多過ぎと思います。もう少し食について考えて欲しい。
今春から通う予定となっている沢峠幼稚園には、給食がありません。他の浦添の給食がある地域と何が違って給食がないのでしょうか。小学校と同じ敷地内にあって、小学校には給食があります。なぜ幼稚園には給食がないのでしょうか？ 無償化することよりも、浦添のどの地域に住んでいても平等な環境で過ごせたらと考えます。
通わせている保育園のお昼ご飯の量が少なく感じる(園だよりのお昼ご飯の写真、展示してあるお昼のメニュー等見て)。おかわりさせてくれているようだが、それもどのくらいかわからない。当初の盛り方が少ないので、おかわりの量もたかが知れているような…。家でたくさん食べさせている分、保育園の量が少ないので心配。市からも確認し、必要なら指導等してほしい。
給食が入っていない幼稚園への食事のサポートがほしい。給食代とケータリング代では、金額の差がありすぎる為、給食が提供できないのであれば、金額をどうにかしてほしい。(ケータリング代)
宮城幼稚園を早く給食対応にしてほしい。
子が乳アレルギーで保育園では対応して頂いていますが、幼稚園ではアレルギー対応はできないと聞きました。アレルギーの対応が増えていただけると嬉しいです。
幼稚園の給食を全園で開始し、給食費を無料にしてほしい。
幼稚園の給食化に向けてがんばってもらいたい(市全部給食へ)。
就労に関わらず、年齢が低くても、教育が受けられたらと思います。友達への関心、発達を促すきっかけと、給食があれば、食育に興味を持てると思います。
給食を実施してほしい。食物アレルギーがある児童でも、メニュー表を見て注文できるケータリングを取り入れてくれたら、すごく助かります。3年程前、兄が通っている時は、アレルギーがあってもメニュー表で選べたが、昨年はアレルギーが少しでもあるとダメとのことでショックでした。給食実施が難しい所だったら、前のようにケータリングだけとか、あと少し食物アレルギーある子でも食事を楽しめる環境だといいなと思います。
認可外保育園の食事など、チェックしてほしい。
無認可保育園から認可保育園・認定こども園へ移行する施設について、不満。諸々の事情は仕方がないと思うが、幼稚園募集が終わったタイミングでそういう話が出てくるのが納得できない。早めに分かっていれば対応できたはずだが、対応が後手すぎる。行政として子育て環境についての対応は不満です。未来を考えた環境作り、安心して子育てできる環境を築いてほしいと願います。
今年度からの認定こども園の移行を行っていますが、学校区内登園が原則なのに各々の公立こども園の受けられる教室に差が出るのはおかしいと思う。差が出ることによって、自分の学校区内のこども園にしか入れられない主婦家庭の子どもたちには、選択肢はないのですか？ 仕事していないと預けられない保育園には行けないし、私立なんて高額すぎて入れない状況はどのようにしたいのでしょうか。共働き家庭だけではなく、主婦家庭の事も考えて欲しい。今までの公立幼稚園の伸び伸びとした教育や暖かな雰囲気を作ってきた幼稚園の先生方を大切にしたい！！
公立幼稚園が認定こども園になっていくと聞いています。市の管轄だからこそ良い教育の質や、先生方の指導力があったと思います。認定こども園になり、変わっていくのかと思うと少し不安もあります。
公立幼稚園の認定こども園化が急すぎるし保護者の声をきかないのはおかしい。認定こども園の移行の引き継ぎ期間も短い。

●待機児童問題や保育施設への入所等について
認定こども園のしくみがよくわからない。
幼稚園をなぜこども園にするのか？ 幼稚園での説明会がありましたが、なんのメリットがあってこども園にするのか、まったく意味が分かりません。役所の方の説明は「検討します」や「決定となっていますのでよろしくお祈いします」ばかりで、何の為のこども園でしょうか？ 兄弟がいての幼稚園だったので、残念でしかたないです。
こども園への移行や、給食が一般のケータリング会社へ変わる事がとても心配です。おむかえの時間も制限されてきたり、不便を感じそうにも思えます。私は今の幼稚園の環境、給食と3才児の導入、料金など、そのままだと助かります。
幼稚園の3才児受け入れはとてもありがたいのですが、次年度からこども園になるのは不満です。保育料も給食費も上がるので、生活がきびしくなりますし、32年度には下の子が年少さんに入れるかも不安です。全ての子どもに平等な教育が出来るようにお願いします。
地域住民に十分な説明も出来ないのに全幼稚園が認定保育園になる理由がいまだにわかりません。浦添市に言うてどうにかなる問題ではありませんが、どうしても共働き世帯には支援があるのに片働き世帯には支援がないように思えます。働き手にかかわらず、全ての子どもに出来る限りの支援が行われればと思っています！！
保育士が少ない中でのこども園開始、質がいい保育の確保ができるのか正直不安です。ただ、年少から預かってもらえるのは助かります。公立幼稚園からこども園になることで保育園扱いになるのは不満です。朝の預かり時間が仕事の有無、時間などで異なる、一人での登下校はダメなど、今まで幼稚園に通わせてた者からしたら変わるのは不満です。4月からどうなるのか。現在調整中なのですが、決定事項はいつ説明してもらえるのでしょうか。
認定こども園の説明会(仲西)の時に、あんなにたくさんの署名を集めたのに、市長は何の対応もしてくれなかった。そして、仲西幼稚園の認定こども園への移行については、いろいろと何年もかけて検討しているのに、心配ないと言っていた。このアンケートも署名の時と同じで、何を書いても、何も変えてくれないだろう、と思う。そのまま他の幼稚園の認定こども園化を進めるのを、一度止めて、考え直して欲しいと思う。移行の計画のスケジュールを守ることより、ちゃんと移行できることに重きをおいてほしい。これだけ時間をかけて書いた意味があるようなアンケートにしてほしい。
保育園に看護師がいて欲しい。こどもを園に預けている時、感染的(インフルエンザ、胃腸炎など)と予想される時でも他児と一緒に保育室にいて、保育室で1人横になっている。事務所などで隔離したほうが良いのでは？
保育園や公立幼稚園のこども園化、その仕組みがあまり理解できず・・・良いのか悪いのかわかりません。
無認可保育園の質をチェックする対応も必要かと思えます。いくつか見学しましたが、一人の先生では目の行き届かない人数を抱えている場所もありました。
保育施設の拡充、保育士の待遇向上を早急に行い、質の高い保育を市民がまんべんなく受けられるように対策してほしい。
認可・無認可ともに定期的に調査をして基準を満たしているか実態把握をしてほしい。
認可保育所に入所できなければ無認可保育所へ入所しなければならないのが、少し不安がある。全てが認可になってくれれば安心して子どもを預けられる。無認可保育所しか入れないのであれば、家庭で見た方が良いのかと考えるとしまいます。
認可の充実(数あるが質)。
内間地域には保育園等の施設が少なく、それを逆手に取りあまりよくない保育施設があり、親も仕事をしないといけなくて預けているのに、よく泣く子やなつかない子には退園や色々言うてくる。そんな施設等をもっと調査したり、指導を行ってほしいです！ 何かあってからでは遅いと思います！ 無認可保育園の話です！ 子育てしやすい浦添市になる事を願います！！
認可保育園に落ちたので仕方なく無認可に高いお金を払って預けたが、保育環境が悪くとても後悔した。今は認可保育園に入れてとても満足してます。認可保育園を増やしてほしいです。本当は家で子どもの面倒を見たいのですが、働かないとやっていけない厳しい社会です。それなら、せめて保育園に安心して預けられる環境を整えてほしいです。仕事が好きで働いてる人は、ほとんどいないです。生活のためです。仕事をしてほしいのか、家で子どもを見てほしいのか、どっちもするのは無理です。子どもがいる人にもっと優しい社会になってほしいです。長々と書いてすみません。読んでくれてありがとうございます。
長子が未就学児だったころ、やっと見つけた質の良い認可外園が認可園になり、当時第二子の妊娠中で就業していなかったため退園せざるを得ず、食物アレルギーもあったため受け入れ可能な認可外園を探すのに非常に苦労した。いい認可外がどんどん認可になり質の良い保育を受けられる人が増えるのは良い事と思うが、認可に入れない人が受けられる保育の質が劣悪化しているのではと思う。仕事をしていなかったとしても、育児は家族だけで担いきれるものではないので、すべての子どもが一定の質の保育が受けられるようにしてほしい。気軽に保育士に相談できる環境は、最大の子育てサポートだと思う。
認可保育園も、認可外も同じような良い環境の中で保育できる様にしてほしいです。
認可保育所の増加と質を上げてほしい。
認可外保育所の質が悪い。認可保育所との差が大きく、認可外保育所を選択したくない。
待機児童を減少するために取り組んでいるのは承知しています。質の良い保育所・教育環境をお願いします。

●待機児童問題や保育施設への入所等について
保育園の特徴がわかりづらい。名前一覧だけ並べられても全然わからない。もっと保育園の特徴をわかりやすく開示してほしい。見学に行く時間もなく、どう選んでいいかわからないし相談できる人もいなかった。
無認可保育園に対して、行政から教育・指導を行って欲しい。子ども達が安心して過ごせる場所であることは当然だが、親が安心して預けられる場所であって欲しいと思う。実際、ただ預かっているだけの保育園(無認可)は多数あると思います。浦添市はその実態を把握しているのでしょうか？
保育園(特に認可外)の情報が無い。HP等に差がありすぎて情報を得るのが困難。
幼稚園へ入園しましたが、詳しい説明が各園で、ということでしたが、他県から転園したため、不明点が多かったです。もう少し担当者から説明等があれば不安解消できたかと思います。また、子育て環境についての施設等の情報もハンドブック的なものがあれば(地域によっては今まであって良かったため)相談がしづらい方はそれを見て情報を知れるかと思います。
預ける際の慣らし保育について、もう少し詳しく知りたい。園や、人それぞれだと思うのですが例えば「最初は午前中保育。様子を見て保育時間を延ばして1か月ほどで1日保育にします」のように紹介があれば嬉しいです。(私自身、就職活動をスタートさせて早い時期に仕事が決まりました。自宅に無職の兄弟がいたのでみてもらっていました。)
保育所、幼稚園などそれぞれどういう取り組みをしているか、情報が無い。(人づてに聞くしかない)入園する際に、もう少し分かるようにしてほしい。
保育園への申し込みの流れがわかりづらい!!!
持病があっても安心して預かってもらえる保育園が増えてほしいです。現在、認可外保育園に子どもを預けています。「ひとり親なのだから認可園の方がお金がかからない」という友人もいますが、同僚から「(子どもが)保育士が嫌だと泣いて退園して別の保育園に通わせた」等の話を聞いたので、子どもが毎日園での生活を楽しいとニコニコしているのと保育士さんの楽しそうな様子を見ていて改めて今の保育園で大満足です。
もっと自然との関わりを持つ時間を保育の中に入れてほしい。生活スタイルや考え方が多様化しているのに、保育に関しては、選択肢が少なく感じる。もっと、各園が特色を持った保育理念で運営され、選択ができるようになると、よいと思う。
のびのび園に通わせてもらい、子ども自身とっても園を楽しんでいてとてもうれしいです。教育も大事かと思いますが、私はのびのびとその子らしさを尊重し、個性を伸ばすよう教育者や支援の方々に取り組んでもらいたいです。
認定こども園に通っているが、内容的にも満足している。が、3才児の1号受け入れ人数が少なすぎる。赤ちゃんを見ながら、2〜3才の子どもを家でみたり、別の保育所に預けてる母親は周りに多い。預けないと働けないし、1号受け入れが少ないとなかなか動けない。地域内で兄弟で同じところに通わせて、地域全体で子どもをサポートできるようにしてほしい。でもどんどん保育に関して改善されているのは助かります。働いてない母にも優しい市であってほしい。
0才〜2才→小規模保育園、3才→認可(又は無認可)保育園、4才〜5才→地域の幼稚園(夕方は預かり保育)のように、コマ切りの保育環境は避けたいです。環境が変わり、先生やお友達が変わるたびに子どもが戸惑います。出来れば長く1か所に安心して保育を受けたいです。
園によって違うと思いますが、布おむつを強制させたり、慣らし保育を無理にさせて欲しくありません。仕事があって休めないで親に選ばせてもらいたいです。
仕事のために保育所を利用しているので、参観日や親子遠足などはない方が助かる。
安心して子どもを預けられる場所があれば、いつも思う。保育所の門をくぐるのさえも本当に気が引ける。
こども園や幼稚園の預かり保育の充実(希望の習い事への送り出しとか)。
全幼稚園の給食化とこども園への移行をしてほしい。給食化されているところとされていないところがあり、とても不公平に感じる。また、古い校舎にも不満があり、特に宮城幼稚園、小学校ともに建て替えてほしい。
家庭保育児等誰でも入りやすい公立幼稚園の預り保育園でさえ利用できなかつたら、仕事が決まっても午後も預ってくれる所がないと安心して働けない。(学童は料金高い、空きがない等利用する予定はない。)預り保育の定員枠を増やす等、検討してほしい。
お昼寝すると夜なかなか寝られなくなるので、強要しないで欲しいです。大変だとは思いますが一人一人に合わせた対応(お昼寝の時間等)をお願いいたします。
集団の中での我が子の姿を、もっと聞かせてもらいたい。
保育園に入れてとっても助かっているが、まだ必要な人がいるのでその人達にも、行き届きますように。DVで死亡した事件が最近あり、とっても心が痛みます。どうい対応が今後必要で、地域でできることはないのか等、行政の立場でも、考えてもらいたいです。浦添市が、第2の糸満市にならぬよう、市全体でサポートできるよう、みんなで考えたいです。
認可保育園を広域利用できるようにしてほしい。住居地だけでなく勤務地の認可保育園が利用できるとよい。
室内遊び・教育が多過ぎる。外での身体能力向上につながる教育が少ない。→散歩等に行く場合、見守りや保育補助者等の応援(支援)体制があってもいいのでは・・・。
小学校との接続を意識しすぎて幼稚園・保育園ともに教育的すぎる。もっと乳幼児期の育ちを考えた保育を取り入れてほしい。

●待機児童問題や保育施設への入所等について
幼稚園の預かり保育でヘルパー利用(就園時間内)の子どもを預かれる体制を取ってほしい。児童支援サービスを利用しているが、幼稚園の友だちと遊べないので一緒に保育を提供できると、その子にとって成長する良い機会がうまれると思います。
浦城幼稚園での教育面のレベルの高さにとてもおどろいて満足しています。浦添市で子育てできてよかったと思いました。
生まれも育ちも浦添市、職場も浦添市で子ども達もこの場所で育てていきたいと思っていましたが、来年度より主人の地元へ引っ越すことになりました。子ども達も今の浦添市の保育園に慣れているので転園させたくないですが他市町村が取り入れているように「市外在住(転居)でも、職場が市内なら継続在園可能」の措置があれば助かるのにな…と残念でした。でも実家も浦添なので、今後とも浦添市の発展を願っております。とても子育てしやすい所で大好きです。
なるべく定時でおむかえをしているが、仕事がサービス業だと就業が遅れ残業になることも。お迎えが間に合わなくなりそうな事があるので、それを頼めるサポートがあるといい。もしくは使いやすいサービスだと利用したくなる。
4～5才の男児・女児の着替えが合同でもう少し年齢など考えた方がいい。トイレは個室になっていくのに着替えは合同?? 全裸で着替えるのも控える様注意したり、保育士の方々の方が近年の犯罪など予防する意識が必要!!
いつでも預けられる施設(保育園等)があれば、仕事復帰の事を考えず、出産・子育てがしやすいと思います。
認可保育所に入所できた際の職場への復帰時期を5/1から5月末までに延長してほしい。
待機児童が多い事が問題ではない。待機しなければいけない、職場復帰しなければならぬ事が問題。
学童の保育料が高いので行政から補助してほしい。保育園の待機児童や学童に入れないう子が少なくなるように対策してほしい。学童の運営に行政から手を貸してほしい
幼稚園・保育所と同じように新1年生～3年生頃までは大人の見守りがまだ必要なのにほとんど対策されていない。学力不足と沖縄県は言われているが、それは県での対策はないのか? 塾など個人任せでは伸びない。 交通の利便ばかりが優先され子ども達の安全は守られているのか? モノレールは助かるが整備が遅く、そこを通学する子ども達の安全は事故が起きてから気付いては遅いのでは? 大人のことをこれから支えてくれる子ども達がもう少し安心して勉学できるようにしなければ、沖縄だけでなく日本もダメになると思います。
認可外の保育園の部屋が狭すぎる所が多い。
現在、沢岬幼稚園に行っているが、園舎・園庭の老朽化がすごくて、子ども達の園生活に支障が大いにあると思う。どうしてなおされたりしていないのかが不思議でたまらないです(先生方が何年も前からお願いしているにもかかわらず…)。通っていた上の子が久しぶりに園をみたりするとビックリする程です。
これまで保育園で先生やお友達と関わり、たくさんサポートのおかげでここまで成長できたと思います。4月から1年生になり支援クラスに入りますが子どもも親も安心できる園のような手厚いサポートがあってほしいと思っています。
保育園の年長組の進級と、幼稚園やこども園のシステムがどう違うのかよく分からないし、小学校へ行くから早くから友達作りのために幼稚園の方がいいのでは? と言われた事があったが、幼稚園の利用時間が短い? お弁当会の日数が増える? 給食なのやら、行事など保育園とかなり変わるイメージだったので、仕事の調整もつか不安なため、保育園進級にしました。小学校へ上がると、顔見知り、人見知りに差が出るかもしれないなあと考えています。
認可保育園に通園しているが、習い事など相談できる人がいない。近くでどんな習い事が出来るのかなどリスト化評価して欲しい。また、公立の学校を希望しているが、小学校の教育評価等が気になります。
知人から聞いた話です。お子さんが集団生活が出来ないようで(着替えが遅かったり等)、保育園の担任より「このままでは進級できませんよ」と保護者が言われたそうです。そんな事ってあるんでしょうか…?! 普段の園での保育状況や、担任の対応に疑問を感じます。その子の事を赤ちゃん扱いした様で、子どもでも傷つくのです。手がかかって大変かもしれませんが、出来ない子どもへも根気強く、優しく対応、指導してほしいです。
保護者(母親の土・日・祝休みの徹底)→保育園も全て土・日・祝休みにする。
保育園を増やしてほしいです
保育園が少ない。認可も認可外ももう少し増やして欲しい。若い親への支援もしてほしい。働きやすいようにサポートできる施設を増やして欲しいのと分かりやすく情報を提供して欲しい。(ホームページとか SNS とか)
無認可保育園を増やしてほしい(知識・免許のある方を必ず保育士として入れてほしい)。
認可保育園に入園がなかなかできず、仕事復帰が遅れてしまった。認可保育園を増やしてほしいと思った。
認可保育園が多く、安心して預けられる環境をもう少し増やしてほしい。また、入園しやすい環境作りをしてほしい。
宮城地区は住宅も多く、子育て世代が多く住む地域なのに、認可保育園が少ない。
保育園もありがたいが、希望時に入れる保証がない。また残業も多く、残業しないと働けない状況で保育園の迎えも心配である。18時までには迎えに行けない。
保育園でも小学校へ上がる前の事前準備として勉強などを取り入れてほしい。1年生の時すごく差が出る。
本当に必要な人が保育園へ入れるようにしてほしい。サービス重視で休日に保育するのではなく、子どものために休日や、病気の時に休める職場環境作りが大切だと思う。

●待機児童問題や保育施設への入所等について
<p>無料で保育所(小学校入学前)の子どもにひらがなや数字を教える方が来て教えてくれたら仕事をしていて忙しいお母さん達はすごく助かると思います。経済的な事情で習い事に行かせてあげられない家庭もあると思うのですが家庭の事情で子どもの成長の差が出るのはかわいそう。</p>
<p>無認可保育園の整備・増設が必要だと思います。浦添市は数年前より認可園へと変わった無認可園が多数ありますが、それらはどれも「認可園の申請が落ちてしまった場合はココに入りたい」と思える園でした。残る無認可園は、正直申し上げると①高い料金②設備の不足③保育士の不足④立地が悪い(建物の2階にある、など)等が目につき、入園したいとはあまり思えなかったです。私は審査に通ることが出来、無事希望の園へ子どもを入園させることが出来ていますが、「審査に落ちたら信頼のおけない園へ子どもを託さなければいけない」という不安感を抱いていました。経済上、働かないわけにもいかないが、大事な我が子を不信任のある施設へ預けなければならなくなるというのは、心苦しいものです。認可園と並行して、無認可園こそ整備が必要とされていると思います。</p>
<p>公立の幼稚園に幼い頃通っていた私は、保育園にも通ったことがあるのですが、幼稚園の方がすごく楽しかったことと、幼稚園での教育は、保育園に通って卒園した子に比べ、友だちとの関わり方や小学校への就学にあたっての教育がしっかりしていると感じています。なぜ、公立幼稚園をなくすのかが理解できません。結局認定こども園は、認定保育園(法人)が運営するので、ただ認可保育園を大きくしただけであって、教育内容はその認可園の質で変わってくると思うので、どうかと思います。公立幼稚園は、やる内容に差がないと思うので、どの地区の幼稚園へ行っても安心して通わすことができると思います。公立幼稚園なくさないで下さい。減らさないで下さい。</p>
<p>将来幼稚園を考えているが、3年保育を希望したいので、どの幼稚園も早く3年保育になることを望みます。またその際、預かり保育も希望したい。就労している親に関しては全て受け入れてもらえるよう体制を整えてもらいたいです。</p>
<p>こども園に変わって行事等減っていると聞きました。大人は預け先が増えていいのかもしれませんが、子ども達にとってはどうなのかなと思います。すべてを満足にするのは難しいかもしれませんが、保育ではなく、幼稚園を残してほしいです。保育園を増やすよりももう少し子どもと過ごせるように働き方を変えられるような支援をお願いします。</p>
<p>公立幼稚園の受け入れを3歳からにしてほしい。</p>
<p>フラッシュカードなど幼稚園でも教育をもっと行ってほしいです。降園後、そのままおけいこ教室を開催してほしい。以前通っていた園では、そのまま希望者は体操教室やダンス教室などのおけいこを受けられた(費用は自己負担)。民間と協力して教育環境の充実をはかってほしい。沖縄からオリンピックを出せるように市を挙げてバックアップしてほしい。</p>
<p>例)2:00 降園→(園内で)ECC(月) サッカー教室(木) ダンス教室(水) 体操教室(金) 子どもは選べる。それぞれ異なる業者が出張で先生を派遣する。※園側も場所代をもらえるし一石二鳥だと思うのですが。 ※お預かりの子も参加していました。終了時間にあわせてお迎えします。</p>
<p>今の幼稚園は先生方の雰囲気もよくとても満足しています。いつもありがとうございます。</p>
<p>市立幼稚園が、初めから「預かり保育」ではなく、「7:30~17:00」ごろまでの長時間保育をして頂けたら、就労を希望する母親達ももっと仕事を探しやすくなると思います。私の子どもの通う幼稚園では、実際、ほとんどの方が「預かり保育」を利用して、そうでない人が仕事を探すための手続きや、預かりの空き状況を把握するのが大変という印象を受けます。健康上の理由などでフルタイムで働けない人もいると思うので、専業主婦(夫)、パートタイム就労希望者を切り離すのではなく、保育時間を長く設定して頂けると助かります。幼稚園では、先生方に子ども達がお世話になり、感謝しています。素敵なお先生方ばかりです。</p>
<p>基本的に、共稼ぎのこの時代に幼稚園が2~3時頃に終わる。ありえない。仕事は17時以後に終わるのに、時代にマッチングしていないと思います。サービスはあるのに伝わっていない、もれている親もいると思います。皆に広くサービスが伝わる様宜しくお願いします。</p>
<p>内間幼稚園も年少クラス(3歳児)を作してほしい。</p>
<p>3才児クラスから幼稚園へ通わせかけたかったが、校区の幼稚園は3才児クラスがない。校区によって差があるのは残念。</p>
<p>市内幼稚園で、給食が実施されていない園になっているのも納得がいけないです。毎日、弁当作るのも大変だし、栄養面でも偏ってしまうので、どうか改善してほしいです。</p>
<p>防犯対策をしっかりしてほしいです。防犯力の弱さで、不安になり、預かり保育をやめさせました。</p>
<p>当山小は児童が多過ぎて行事等不便を感じます。</p>
<p>当山小の児童が増えているので新設してほしい。</p>
<p>当山小学校マンモス校の早期対応。</p>
<p>当山小学校区の幅、広すぎです。</p>
<p>当山小学校の児童が多く大変・・・新校がいつまでも進まず困ります・・・浦西中の先生方もなかなか生徒や父母に寄りそっておらず改善が必要だと思います。</p>
<p>幼稚園の給食を早くすべての園で行ってください。環境を整えてあげて下さい。</p>
<p>当山区域に在住ですが、児童数が多く学習環境のみではなく登下校の安全面等も含めて気になります。小学校新設の動きなどもあるようですが、どれくらいの年月がかかりますでしょうか。地域の子どもたちが伸び伸びと成長できる環境の提供が必要ではないでしょうか。</p>

●待機児童問題や保育施設への入所等について
小学校が早くできて欲しいです。当山小の方が前田小より近いですが、当山小には行けなさそうです(引っ越して来た時はどちらか選べると言われた)。新しい小学校が早くできて欲しいです。
学校の遊具が昔と比べて減少しており、もっと充実させてほしい。
小学校・中学校区を選択できるようにしてほしい。
当山小学校のマンモスを1日も早く解消して欲しい！！ 運動会、発表会など行事の時の人の数！！(来校の)見に来てみてください。恐ろしいです。我が子が見えません！！
「教育・保育環境の充実」小学校では英語教育に力を入れていて良い取り組みだと思う。ただ2学期制がよかった。保育園は求職中の母にとってとても厳しい環境にあると思う。2才児をみながら就職活動は難しいため、園に預けて行きたいが、働いている人優先の対応ばかりでこれでいいのかと感じる。
小学校の様子を見学したい。
小学校給食に関して。アレルギーのある子に対してもっと配慮すべき。専属スタッフを配置など、雇用増加にもなるかと思う。
不審者が多いので、小学校へ入ってから、心配。集団で、登下校させてもらいたい。
保育園や小学校、学童への送迎バス。小学校へ集団登校制度。
たまに学校の用事で「小さいお子様はお連れにならないで」と言われる事がありますが、預け先がなかなか無い人はこういう時困ることがあります。話をきく場面で、小さい子が居たら話を聞くのが難しいのは分かっていますが、その時だけ、小さい子たちを別室でみてもらうなどは難しいでしょうか？
預かり料、ケータリング代で高くつく。小学校、体育館の建物自体古く雨漏りなどで滑ったり、活動を一時中止したり不便な所あり。学校の周りには駐車場もなく、行事で行く時毎回困る。学校側は徒歩でと言いますが、妊婦なので坂などがきつい。タクシーなどありますが毎回タクシー代を支払うのも・・・。
今の住所から前田小学校に通うのは遠いし道が危険なので、当山小学区の分校が出来て欲しいです。
学校と保護者の連携(学校に行く機会がないと子どもがどのように過ごしているのか全く見えてこない)
ボランティア精神と子どもの成長に合わせた教育、ムーチ作り等も祖母を招いて手作りしたり保育園を通して(認可勢理客保育園)子どもも大人も実りのある日々を送らせていただいで満足しています。ありがとうございます。

●医療費や保育料、教育費等について
こども医療費、窓口無料化がとても助かっています。できれば、未就学児だけでなく小学生も対象となることを願います。
インフルエンザの予防接種の無償化。乳児と幼児は2回接種で兄弟が多いと、とても負担になるのでぜひ無償化にしてもらえたら助かります。
貧困問題で食事のサポート等も必要だと思いますが、医療費を中学まで無償化や給食費の無償化なども行なっていけばものすごく助かります。
こどもの医療費が負担になっているので医療費助成の拡充または子育て家庭の市民税の軽減をお願いします。
1年生と幼稚園生3人の母親です。先週まで2人がインフルエンザにかかっていました。幼稚園の子どもはありがたいことに医療費が無料でしたが、1年生の子どもは診察代、検査代、お薬代、駐車場代で4,000円の支払いです。4月から幼稚園生の2人が1年生になるので、医療費は3倍・・・。食費や生活費を切り詰め子どもの学費や進学資金を貯めていますが、積み重ねてきた努力が・・・。しかも、流行したら、いくら家庭で気をつけていても防げない部分があります。親の願いとしては、就学児童の医療費の無料化を切に希望しています。インフルエンザなど流行するものだけでも無料になればなどと思います。例えば、インフルエンザ予防接種代が無料とか・・・。
予防接種が自費のため公費での対応はできないか？
医療機関の窓口支払が無償になったのはとても助かりました。もう少し早めに対応してもらおうと尚、良かったです。
医療費の面で、もう少し長い期間(就学後まで)サポートがあっても良いと思う。
小学生になると医療費のサポートがなくなるのは、少し厳しい気がします。もう少し、医療費の面でもサポートがあれば、とても助かります。
中学校卒業までの保険料の無償化を希望します。
医療費を就学児も無料にして欲しい。他の市を見習って欲しいです。
予防接種の全ての無料化。
医療費控除は小学6年生まで無料にしてほしい。
医療費は中学校までは無料にしてほしい。小学校も病院受診することはある！！もう少し考えてほしい。
小学生(3年生位)まで医療費を無償化にしてほしい。特に歯に関する出費が高いため。
医療の無償期間がもう少し延びたらいいなと思います。
医療費を中学校卒業までにしてほしい。

●医療費や保育料、教育費等について
医療費の免除または補助を、せめて小学校卒業までにしてほしいです。歯の治療率も上がると思います。就学援助を受けている方は、医療券もあるかと思いますが一般家庭も大変だと感じています。また、就学援助を受けている方が学校の集金等、給食費PTA費をきちんと納めているか調べて、次の学年でOKを出すか決めるべきです。他市ではそのところきちんとしていると聞きましたが、浦添市ではどうですか？ 厳しいようですが、お金を大切にしてください(どこに使うべきかなど)。浦添市、大好きなので、余計そう思います。
医療費の現物給付を中学3年生までにしてほしい。
就学前児は窓口での医療費の支払いがなくなって便利になったと思いますが、できたら小学校卒業する(小学生)まで医療費を無償化してほしいです。
こども医療を小学生まで無料にしてほしい。
こどもの医療費助成(外来)を小学生までのばしてほしい。小学生でも歯科等、定期的なチェックをしたい。
小学校の間(6年生まで)の医療費を無料にしてほしい。
医療費の助成制度がとても助かっているし、安心して病院に連れて行けます。小学校入学前までではなく、もう少し適応年齢を延ばしてもらえたらいいのになと思います。
こども医療費の窓口負担がなくなったのは、とても助かります。
もっと必要な事(医療費など)に税金を使ってほしい。子どもにとってイベントは大事なことではあるが、もっと生活に密着・寄り添った政策をしてほしい。
小学生までの医療費無料化を是非、早めの実現お願いしたいです！
こども医療費の持ち出しが今はないのでとても助かってます。急な病気で手持ちがない時、とても困ったので今はすぐに病院受診出来る様になりました。 さまざまな予防接種があり0才、1才、2才の頃にやらなくてもいいと言われ受けなかった注射、後から必ず受ける様にと言われ子ども達の2つ下から受ける事が決まりとなったと聞き、1回¥7,000位。1回で終わるかと思えば2回目も受けないといけない。2回目も¥7,000。何か補助金とかはないのですか？
小学生まで保険料無料。
こども医療費助成金の資格対象期間を、就学前までから小学校卒業までにしてほしい。
浦添市の制度はいい方だと思います。欲をいえば、医療費が小学生まで無料だといいなと思います。
通院が小学校入学とともに自己負担になるので、中学卒業までは保障してほしい。
3歳以上、通院月1,000円の自己負担がなくなったのはとても有りがたい。窓口無料化もすごく助かってます！
医療費の窓口無料化はありがたいです。
公園等を作っているが、実際は、浦添市民が遊べてない。その様な環境を多く作るよりも、日常的に必要な給食、医療の無償化を考えてほしい。
給食費、医療費などは中学生まで無料にした方がいいと思います。それが一番助かる貧困対策だと思います。
金銭的余裕がないため、習い事などをさせてあげられない。
児童手当の支給を、現行から、中学生まで1人あたり15,000円まで(第1子から)上げて欲しい。子どもの教育に充てられるため。
子どもが多いとその分、支援なり児童手当の増額をしてほしい。少子化対策にもつながると思う。また、保育料の無償化で、これまで選んで通って、高い金額を払ってきた方へ、色々な環境の子が入ることで質が落ちないように園への支援も必要。
子ども手当の金額アップ
部活動の支援(遠征費等(道具、シューズ))。すごくお金がかかるが部活をやめると言えない。
家庭の経済状況が厳しく、母親が働かなければいけない状態でも利用料が高かったり保留になると悪循環です。また、世帯収入が高い人(主人)の通帳に児童手当が入ることも反対です。出産の際に子ども名義で作ることをした方がいいです。
母子家庭なので、将来子どもが希望するままに進学させてあげられるか不安なので、大学や専門学校までの学費をコツコツと貯めていけるように何か策を練ってほしい(自分だけだと急な出費等で貯金を崩したりして、中々うまくいかないような気がする)。奨学金で進学しても返済で苦勞する話もよく聞くので。
現在離婚調停中で、夫と別居中ですが、保育園の保育料の軽減が一切ない点がとても残念に思います。養育費や生活費をもらっている訳でもなく、保育料は収入の高い夫も含めて計算されてしまうと、私のパートの給料のみでは月々の支払等で精一杯です。調停中とはいえ、いつ籍が外れるか検討もついておらず、習い事や子どもの為の身の回りの必需品さえも貯金を切り崩しながらの生活です。東京、大阪、愛知、長野、鹿児島などの一部地域では別居後離婚前の家庭への扶養者援助の取り組みをしているところもあるようなので、ぜひ浦添市も沖縄の貧困家庭を救う努力をして頂けたらと切に願います。いつも応援しています。
保育料無償化についての資料がほしい(市役所に行く時間がないので郵送してほしい)。

●医療費や保育料、教育費等について
こどもの医療費の無料(病院での支払いなし)や、保育料、給食費の軽減等、希望。ひとり親になって、保育料が半額くらいになると思ったら月 2,000 円しか軽減されず、苦しく感じました。
ひとり親世帯は収入に関係なく保育料を無料にしてほしい。家賃や食費、中学・高校となると学費もかなりかかると思うので、もう少し経済的な支援があると、とても助かる。そうすれば、子どもと過ごす時間が増えるし、子どもの選択の幅が広がると思う(ひとり親世帯)。
母子家庭で子どもと2人で生活していて、月の収入も 10 万前後程なのに、国保が毎月 ¥5,000・・・家賃、光熱費、食費、携帯代・・・と支出を考えるとかなりの負担。保育料、年金の免除は通っているのに、なぜ国保だけ高いのか、いつも不思議です。収入の多い人から多めに徴収するなど、どうにかならないものなのだろうか・・・子ども服はほとんどフリマや中古品店で安く購入したり、自分にはお金をかけない様に、と節約しながら生活している一方で、派手な生活をしている人がいるのが現状・・・であればそういう人が多めに納めればいいのではないだろうか。
収入が低い家庭の方が保育順位が(点数)下がる理由がいまだに分からない。勤務時間が短いにせよ、働いているのだから保育の必要性はある！ 認可外で(月4万)支払い働けとは生活が苦しい。こういう制度に納得できない。認可と認可外で料金差がありすぎる。これで子どもが少ない(少子化問題)とか言わないで欲しい。これは本当に困っている。また、認可外の延長料下げて欲しい。
3歳以下の保育もサポートしてほしい(正直、保育料が高すぎて、保育料のために働いている感じで馬鹿らしく思うが、認可園の方が”質”としては良いため働かざるを得ない。W スタンドで一生懸命やっと生活できているのに、パートタイマー等短い時間で働く人が保育料が安いのがうらやましい(ちなみに月 5.5 万ぐらいで、シングルマザーの方とは 60 万近く違うが、こっちも子育てにかけたいのに・・・という気持ちはある。税金もあんなに取られるのに・・・)。
浦添市の認可保育園も認可外保育園にも入園できず、高い保育料を払って、現在、那覇市の認可外保育園へ通園しています。それにもかかわらず、保育料の補助等は”0”。認可に入園できた方は第2子から半額って、おかしくないですか？ 認可に入れたい子ども達のサポートをもっと、手厚くして欲しいです。
保育料についても低所得層だけが優遇されるのではなく、納税をしている層にも共働きで保育料が負担になっている方達もいるから、その層についても少しでも負担を減らして、働きやすい環境を作してほしいです。
多子世帯の保育料の軽減について。上の子(小2、小1)を産んだ時には、小3までカウントされたと思うのですが、第3子を産んだ時には小1はカウントしないとなっていました。第3子でも1人目扱いになってしまい、正直戸惑いました。うるま市に住んでいる知人に、浦添市の保育料高いねと言われました・・・。うるま市の保育料がいくらなのかは知りませんが・・・もう少し経済的に子育てのしやすい環境になってくれると嬉しいです。
認可保育園等の利用料の減額。特に、共働きの標準的家庭の利用料減額。貧困者にさらに支援ではなく、幅広く「子育て世帯」として支援してほしい。
子どもを授かる時期は、自分で頑張っても、どうにもならない。しかし、年が近いと、保育料の減額や、同じ園に入れるポイントがつく。子どものトータル人数が多くても、年が離れると、同じ育児にかかるお金は同じなのに、支援が少ない。不平等。
こども園へ移行する園が増え、かなりの低所得以外にとっては、保育料が上がってしまったり、何のための変化なのか納得できない部分が多々あります。子どもを家で育てながら、たまに預けて、自分の時間を持つというのは、現在の状況では一時保育が利用できる環境がない為不可能です。 浦添市はまだ公立幼稚園が残っているので、保育料が安く助かっています。ですが、多子家庭の計算方法も、納得できるものではありません。未就学児だけの子育て支援ではなく、小学生以上からの支援も必要だと感じます。保育料無料にすれば解決できるというわけではないその他の問題が多いと思います。
今、保育料が高くて、その分働かないといけないと思うので保育料が無償になれば、少し気持ちも楽に少し短い時間で働いて、子どもとの時間も増やせるかなと思います。
現在、給食費の無料化は収入が少ない世帯に限られていると思うが、制限を設けず、みんな公平にしてほしい。あくまで希望なので、財源確保が難しければ今まで通り負担することは理解する。
保育料が他の市町村に比べて高い。
認可外保育を利用する家庭への支援(現在、1人親世帯。兄弟児2人目以上の補助があるが金額が低いと思う。他市町村によっては支援の内容が良い所があった。)
やっぱり、保育料が高いです。収入に対してと言いますが、年度で増えていて家計に負担がかかります。けれど、仕事ができるのは預かってくれる場所があるからこそなので、本当にありがたく思っています。
浦添市の延長保育料、高くないですか？
市県民税をたくさん支払っているにもかかわらず、保育園も希望する所へは入れず・・・とても困っています。近隣に無認可の保育園施設等もなく、職場復帰をしたくても難しい状況です。保育料の認定通知がきましたが、55,000 円はあまりに高くないでしょうか。那覇などと比べても浦添市はかなり高額のように感じられます。母子は 5,000 円、同じ教育を受けているにもかかわらず、不公平感があります。
給食費無料。
保育料、無料化してほしい！！ そしたら子ども産むことに抵抗少ない！

●医療費や保育料、教育費等について
保育園から職場が遠い人もいると思うので、定時であがっても保育園へのお迎えがどうしても延長保育の時間になってしまう。そのため、保育園の延長保育料を市で負担してもらいたい。
親2人共働きで、旦那がアパート経営をしているため所得が高いという事で保育料は高く、児童手当は少なくで、ちょっと困りました。所得が高いから仕方ないとは思いますが、保育料も2人で7万、児童手当も1人に対し5千円と少ないため、どちらかでもどうにかできないのかなと思った。保育園も何度、無認可に変えようかと迷いましたが、衛生面などを考えると移る事ができず…。無償化になり、何か得になればと思います。仕方ない事なのに、こういう事を書いてしまい、すみません。良い方になることを祈ってます。
同時期に保育所に通う子の3人目からは無料の保育料を、上の子が小学校に進学しても無料にして欲しかった。その代わりに市民税などで子育て世帯からとれば良いと思う。
保育料が高すぎると感じます。兄弟が多いと、医療費や、学用品等にかなりのお金がかかります。少子化対策をするなら、保育園の費用の免除や、医療費を小学校卒業まで無料にする等、子育てをしやすい環境を整えていくことが必要だと感じます。
保育料の無償化はすごくありがたいですが、同時に利用希望者も増えるので園や施設、保育士がもっと必要になってくると感じます。
保育料無料化を早くしてほしい。収入はある方だと思いますが、実際土地建物のローン支払いがとても大きく、月々の生活はマイナス状態です。収入だけで保育料が決まってしまうので、ゆとりある生活とは言えません。
保育料を無料にしてほしい。
保育料無償化。給食費も無償化も併せて進めてほしい。宜野湾市や他市町村でもあるようだが、そうすると大変経済的負担が減り、ゆとりが生まれる。だが、簡単なことではないでしょうが、ぜひ浦添市長、頑張ってください！！
問33の保育料が無償化になるということを考えて…。園や施設が独自の特徴を打ち出して、サービス競争が起こらないか、それによって保育士の疲労は増さないかと懸念します。地域の各医療機関(歯医者・内科・整形・発達障害等)の医師による無料講演会または低価格(¥500)の講演&相談会が定期的にあると良い。参加すると医療者が身近に感じられ新しい情報を得られる。
保育料無料化になっても、給食や保育士さんの質を落とさないよう対応してほしい。
保育料が無償になるのはありがたいが、3人目を考えた時、今より保育所に入るのが難しくなりそうで不安。今と同じように点数制なのか、わからない事だらけなのでもっと詳しく知りたい。
保育料無償化の財源はどこからですか？収入に合った保育料なので、無償化じゃなくていいと思います。それよりも、保育士の方々の働き方、お給料などを見直して、保育士不足を解消してはいかがでしょうか。県外からではなく、市内の保育士の方々のために、大切な税金は使っていただきたいです。県外からの募集は、ただのムダ遣いにしか見えませんでした。県外に帰りましたよね？給食費の無償化で貧困解消になるのでしょうか。要保護、準要保護の制度がありますよね？学校給食は本当に安全でしょうか？国産ですか？県産ですか？どのような内容か知っていますか？子ども達の成長を考えるなら、食はとても大切だと思います。もしかすると、学校に行けば、おいしい給食があるから、登校しようと思う子ども達もいると思います。貧困解消のために、何でも無償化の考えを見直しませんか？食事支援・無料塾に取り組んでほしいです。生きるための食、学びの場(学校ではなくいつでも学べる)。
保育料の無償化または減額願います。
保育料が無償になり、経済的にとても助かっています。
今年の3月で保育園を卒園。無償化される事を腹立たしく思います。受ける保育は同じなのに所得に応じてという事でこれまで最高額取られ $33,000 \times 12 \text{ か月} = ¥396,000$ 。¥65,000 の場合は1年で¥780,000 も取られていたのに、所得が低くて生活に負担がある家庭のみ無償化でいいと思います。これが少子化対策にはつながらないと思う。給食の無償化の方が先ではなかったのかと市長に言いたいです。
保育料の無償化は大変ありがたいお話だと思いますが、施設や先生の質が。無償化、あまり期待していません。整備が行き届いているきれいな認可園も、砂場や園庭のない認可外園も同じ扱いでいいのでしょうか。
医療の無償化になったのはとても助かっています。
保育料が無償化になることで、家庭としてはとても喜び期待をしております。その一方で、税金の流れや子育て環境が本来以上に果たして本当に充実していくのか不安でもあります。しかしながら、新しい改定には不安はつきものと理解しております。良い環境、良い支援があることを願い、地域の一人として協力したいと存じます。
子どもの将来のため、少しでも収入を増やしたいと思いパートからフルタイムでの勤務にしたが、収入が増えた分、保育料や住民税が上がり所得としてはマイナスになったように感じた。所得を低く申告し、保育料などを安くおさえる話をきいたことがあるので不公平さを感じていた。保育料無償化はとてもありがたい。
3才以上の保育料無償化になっているけれど、3才未満の保育料が高いので、減らしてもらえると、家計的に助かります。
今年10月からの年少児からの保育料無償が実施されない事。国が決めている事はしっかり実施すべき。
認可保育園が無償になるのはありがたいが、行ける人が増えるわけではない。仕方なく無認可を利用する人が多いので、無認可の質の向上にももっと力をいれるべき。高すぎて預けられない、仕事を探せない、無認可では不安、などたくさん感じてきた。無償化より、施設を増やす、保育士の雇用を増やすなどの受け皿を広げる方が先ではないか。

●医療費や保育料、教育費等について
保育料が無償化までは求めないけど、少し安くしてほしい！ 無償にまでしたら、今度また保育士とかが大変と思うから、そこまでは求めません！ でも、パートで働いても保育料でとられるのも結構、生活がきついで、安くしてほしいです！！
私立幼稚園に通う世帯への助成金に不満がある。私立は公立に比べ保育料等が高いが、それを税金で一定額負担するとなると、私立に通わせたくなる家庭が多くなり入学倍率も上がる。私立に通わせたいのであれば、税でまかなうべきではなく収入に見合った所を選択すべきだと思います。我が家は公立に通わせていますが、それでも十分な教育は受けられる。公立に通っている子(家庭)が、比較的裕福な家庭で私立に通わせている場合の家庭に、税から負担しているのはおかしい。その助成金は、もっと貧困家庭にまわすべき。
私立幼稚園の補助を2歳児から出してほしい。
現在里帰り出産を終えてまだ沖縄に戻ってきてはいませんが、里帰り出産で健診の無料のやつも使えない、生まれてからの予防接種も無料ので使えない。なかなかそこは内地とのやりとりもあるので難しいとは思いますが、少しでも負担を減らせるような制度を使ってほしい。そうすれば金銭面の負担も減るし、里帰り出産等もしやすくなると思う。
早期無償化を実現できるよう願います。
所得の関係から認可園になると費用が掛かりすぎるため(月4万は無理！！私月収10万です)認可外施設(月2万6千円)を利用していますが、認可園を増やすという動きから、今まで認可外だったところが、認可に変わってしまい、選択肢が少なくなっているような気がします。確かに収入はありますが、額面だけで(家賃収入のため、事情が色々)裕福な生活ではありません(ギリギリです)。みんなが安く、平等に利用できる園を望みます。幼稚園を希望していますが、こども園に変わると利用料も一律ではなくなり、料金が上がるとも聞きました。小学校のように皆だれでも通えるようになるといいですね！ 市長、お願いします。
減額か支援金など経済支援がほしい。
助産院通院の補助。
生活保護世帯や貧困世帯ではない家庭にいろいろシワ寄せがいつているのでは？ と思う所があります。保育料も取られ、何の補助や免除・免学・減額の制度(給食費・さまざまな学校校納金など)も使えず、税金も高いし・・・何のために働いて納税して、育児の制度(保育園入園・学童クラブ等)にヤキモキしているのか！？ わからなくなります。
給食費が無料になってほしい。もしくは、兄弟がいる家庭で、2人目は半額など、対策を取ってほしいです！
保育料を安くしてほしい。一時保育の充実。預り保育(幼)質の向上。
中学校まで医療の無料化。
給食費の支払い未払いが多いと聞きました。いつもおいしい給食を頂いていると思いますが、未払いの方は、児童手当から自動引き落としなど差し引くなどして給食費の100%集金を目指してほしい。
少し収入が増えただけで障害者家庭から外れたり、就学援助も外れたり、増えた収入分よりも支払いが増えて意味がわかりません。私も、フルタイムで働いて収入を増やせたらいいのですが、子どものデイサービスの送迎対応、ヘルパーさんの利用時間も決まっているので、会社からフルタイムでの勤務のOKがもらえず・・・いつも悩んでいます。あと、車イス使用で、オムツや食事介助の必要な子も入れる幼稚園があると良いです。デイサービスでは物足りない。もっと普通の子と接する(同年代の)場があるといいです。
給食費がキツイです。無料の塾があれば、本当に助かります。
中途半端な収入がある人達にとって現在の保育料は高いと感じます。子どもが教育を受ける権利は平等にあると考えます。金銭面で、または家庭環境で権利の不平等が生じない子育て環境を考えていくべき。
非課税世帯への支援が手厚く感じる。小中学生、高校生の世帯の習い事やバス賃なども負担になると感じています。働く事と子どもとの時間確保が難しいです。子育てにも喜びは感じますが、働くママ・パパが誇れるような環境(就労を支援する、子どもを見守る)がもっと必要だと感じます。小売業で働く身として、2019年のゴールデンウィーク、預け先が無く不安です。
無償化(なんでもタダになればいいとは思わない。)、本来はタダではなく相当の費用がかかっているのが現実で、子どもを預かってもらっているのだからそれなりの費用は当たり前。行政の負担になっていることも個々が理解すべき。とくに医療は、タダのように病院に通い財政を圧迫するのは問題。
幼稚園の預かり保育利用料を安くしてほしい。
保育料が高い。
子ども医療がカード切り替えによってキャッシュレスで支払いが済むためとても楽になりました！ ありがとうございます！

●子育て中の保育者・保護者への支援、サポートについて
まだ子どもが2か月と幼いのですが、アパートにこもりつきりだと、精神的に、辛い。でも外に出ると、まわりから、幼い子を外に出すなと怒られます。確かに、インフルエンザや風邪は怖いけど、外の人とコミュニケーションもとりたい……。子育て支援センターとは別の、乳児の親だけが集まれる場所があってもいいと思う。周りのお母さん達とも、情報交換したいです。

●子育て中の保育者・保護者への支援、サポートについて
<p>保育園を利用する保護者の中には仕事を優先してしまい、自分の子が体調不良でも保育園に預ける親や、電話での呼び出しにも応じずに流行の病気を園にいる他の子どもたちにうつしてしまうことも多くあります。土曜日も、仕事が休みなにもかかわらず、保育園に預けがちで、子どもが親と触れ合う時間がとても少なくなっていると思います。子どもを保育園や幼稚園などの施設に預けやすい環境にするのではなく、子育てを1番に考えられるような職場づくりや、保護者の意識改革を行なうべきだと思います。子育てをしやすくすることはもちろんですが、子どもにとっての良い環境も考えてどうサポートするかが大切だと思います。</p>
<p>育児休業中、家庭にこもる母と乳児が多いと感じます。母と子が一緒に参加できるカルチャースクールの充実・・・月齢に合わせた親子学級があると良いなど感じました。</p>
<p>0歳児の時は、体調の変化や食欲など、わからない事は保健相談センターでよく問い合わせしていました。1歳2か月になった今、知恵もついてきて、子どもの心について悩む事が増えてきました。特に怒り方です。自分自身、良い環境で育ててきていないので、それが子どもを育てる上で出てしまっていないか、怒り方が厳しすぎないか、怒りすぎているか、自分の感情のコントロールの仕方、よくわからなくなります。自分が今、間違っただけしてしまっただけで、将来、子どもが自分の様になってしまうのは絶対に避けたいです。でも、こんな事、中々話せないです。長くなりますし。でも、今解決する道を見つけないと、間違っただけのまま子育てしていく事になります。誰にも話せない事をどうしたらいいか、集まりがあったら参加するかもしれません。正解はないかもしれませんが、自分が間違っている事はやめたいです。同じ境遇の方や、専門的な先生と話す機会があれば・・・と思います。</p>
<p>現在育児中ですが、小さな子どもがいる家庭(特に母親)の負担はかなり大きいと思います。その中で職場復帰しても熱などで休まざるを得ない等、社会、会社の中で肩身が狭いです。もっと子どもを育てやすい社会になることを願います。</p>
<p>子どもに対するサポートももちろん大事だが、育てる側のゆとりがないことが問題の場合が多い。</p>
<p>子ども政策だけでなく、働いている人が働きやすい環境を作ってほしい。労働基準などもきちんと見直してもらえりょうなことを市や県が考えてほしい。</p>
<p>事業内保育所や、育休の取得、短時間勤務など、企業の子育て支援はもっと力を入れるべきと思う。理解のある企業が増えると、仕事も育児もしやすくなる。行政に頼りすぎな気がします。</p>
<p>子育て支援サークル教室等、無料もしくは¥500～¥1,000 以内で月1回でもあったら行きたいと思う。1歳未満の子対象に母親学級、両親学級があったら良いと思う。核家族、頼れる身近な人がいない場合、個別で相談受け付けるよりも、その入口として利用しやすくなる。</p>
<p>乳幼児～児童をもつお母さんが気軽に地域の人と交流できたり、一緒に活動する場(一緒に何かを習う、教室などでもいいので、子どもと一緒につれていっていい場所)があるといい。地域の人、高齢者などいろんな大人との関わりが、子どもの価値観を豊かにすると思うので。</p>
<p>1人で育児に悩んでいる親が多くいることをもっと深刻な問題としてとらえてほしい。</p>
<p>土、日に一時保育できる場所がほしい。</p>
<p>貧困に関しては、県全体でしっかり見つめ直してほしい。”お金”のサポートだけでなく、”サービス”として親と子をサポートしてほしいです(お金のサポートになると、使い道が不明になるので)。〇〇サービス利用チケットの配布等、必ず使うサービスにしてほしい。結局は親が変わらないと子は変わらないので(個人的な意見ですみません)。たとえば夕食サービスも親子夕食相談サービスとかにして、親も積極的に関わられる場をつくり、みんなで支える、孤立させない。</p>
<p>子育てに関して、経済的負担が減ればいいなと強く思います。</p>
<p>出産後、母親がケアを受けたり、相談にのってもらえるような産後ケアセンターがあるとうれしいと思いました。特に産後すぐは、母の疲れがたまっているので、泊まりができる施設があると、尚良いと思います。</p>
<p>出産の前にいろいろなサポートサービスが行政にあることを教えてほしい。出産後は余裕がないので出産前が助かります。</p>
<p>土日祝の休みの仕事に就いていたらいいですが、そういう仕事に就けず、旦那もシフト勤務で土日祝は1人で子どもの面倒をみたり、家事をしないといけず、息が詰まる。1人の時間を少しでも持てるよう、土日祝に半日も預かってくれるところがあったら助かる。</p>
<p>企業や働く人に産休・育休が取得できる、できない事を伝えてほしい。</p>
<p>「周囲からのサポート」両実家に頼れる環境になく、自身が体調崩さぬ等、気を張って生活しており、平日は「弧育て」を感じやすい。ファミリーサポートの制度を知ってはいるが、子どもに関する事件・事故等のニュースを見て、初対面の人や他人に預けたり自宅に上げる等は不安がある。自身のリフレッシュ等、もっと周囲に甘え、頼りたいと思っているので、もっと気軽に頼れるサポートがあると利用したいと思う。(通っている支援センターで、時間を設けて預かる等)</p>
<p>1時間でもいいから、子どもを抱っこしてあやしてくれる人がいたらいいなと思いつつながら、家事をしました(子どもが1才未満のとき)。もっと具体的な対策をしないと、少子化は進むと思います。子どもを育てるのは、本当に大変です。保育料無償化もすごくうれしいことですが、生後3か月までは、オムツ、ミルク代無料とか・・・自宅で1～2時間程度子どもみますとかがあればうれしい。</p>
<p>金銭面で今より支援が増えると、とても助かります。身近な人からのサポートとしては、週に1～2回程度、子どもを数時間みてくれる等してくれたら、リフレッシュできて心身ともに良い気がします。</p>

●子育て中の保育者・保護者への支援、サポートについて
<p>2人目を出産する際に、1人目の子どもを産前産後と保育園で預かって頂きたいとお願ひしましたが、保育園がいっぱいで預かってもらえず、身体的、精神的に大変辛かったです(産後うつになりました)。夫も私も両親が本州におりますので、なかなか手伝ってもらえないので、苦勞しています。普段の生活では大変な時期を少し過ぎましたが、私が急病で主人が仕事という時に、緊急で子どもを預かってもらえる所が欲しいです。ファミリーサポートもよく利用していて、とても助けて頂いていますが、急にお願ひすることは難しいので、何か行政としてサポートするシステムを考えてほしいです。近所の方の善意に頼るばかりでは今の子育ては難しいです。少し高額でもかまいませんので考えて頂きたいです。私のまわりでも困っておられる方がたくさんおられます。よろしくお願ひします。</p>
<p>医療費、保育料等の無償化はとてもありがたい。でも、自営業、中小企業の会社側からすると、産休・育休の取得・かつ給料の補償等には厳しいものがある。その補助が、企業側に下りたら、もっと産休・育休は取得しやすいものになると思う。育休・産休が取得しやすいと、子どもをもっと産んで育てていけるかもしれないと思う、考える若者は増えるはず。公務員等の仕事についてる人も大事だけど、大手企業も経済を動かす大きな力があるかもしれないが、小さい県、小さいコミュニティーだからこそ、そこに根づく、自営業・中小企業への援助・補助等が、地域の活性化、子育てへの環境の改善につながると思う。実際、大手企業に勤めてる人より、自営業・中小企業に勤めてる人の方が多いと思いますよー！！</p>
<p>公民館での活動をもっと子ども達のために、使用させて欲しい。</p>
<p>子育てに関して金銭的行政サービスを充実してほしい。子ども医療費の補助、小中学校の給食費を世帯年収に無関係に助成する、等。中途半端な行政サービスより、金銭的支援又は現物給付の方が保護者負担軽減に直結する。共働き世帯にとって、平日夜や休日に税金を使用した自由参加イベントなど開催されても、忙しさと疲労で参加は難しい。金銭や現物給付で忙しく疲れている保護者を支援してほしい。</p>
<p>自営業は点数が低く入所の際大変だと感じました。女性でも起業したい！ という方が増えているので、子どもが小さい方でも女性の自立をサポートできるような制度があればいいなと思う。最終的に女性(母)が子どもを見る割合が高いので女性企業家が浦添市で増えたら、街も子どもも活力ある地域になるのでは、と考えた時期がありました。</p>
<p>父子家庭(一人親)に対しての収入によって保育料が変わらないのはおかしいと思う。ただでさえ、生活は厳しい状況なのに・・・(高所得・中所得・低所得)。→ 関係なく、一律同じにしてはどうだろうか？(そこに関してはすごく不満である)父子家庭にも手当等の支援があったら助かる(所得等でもらえる、もらえない状況は少しいかがなものかな?)。</p>
<p>職員の方々にはいつも大変よくしていただき感謝しておりますが、唯一、児童(扶養)手当が毎月の支給でなく3か月おきなのが、何とかならないかと苦悶しています。家計をやりくりしづらく、毎月の給付にしていただけると、大変助かります。</p>
<p>現在、日・祝の出勤がある場合は、祖父母に頼っているが、子どもが増えたり、祖父母が高齢になってくると預けるのも難しくなるので、サポートが増えるといいと思う。</p>
<p>企業への託児所支援。</p>
<p>満3歳まで休業がとれるなら、給付金も満3歳までにしてほしい。一定の要件の人だけもらえるのはこの一定の要件を満たそうとして認可保育園に落ちた証明書ももらいたいだけに認可保育園申し込む人がいて、本当に入りたい人の枠が減ると思う！！ っというか実際問題お金があれば自分の子どもは自分で見ます(笑)</p>
<p>私は、ひとり親ですが、役所の人からあまり支援サービスの案内などもなく自分でネットで調べたりしている。宜野湾市に出産前は住んでいたが、役所からこういったサービスがあるなど親切にサポートしてもらっていた。浦添市はたらい回しも多く、赤ちゃんがいながら何度も役所に足を運ばなくてはいけなかったりなどサポートがまいち。母子・父子家庭は好んでなっている人もいるとは思うので役所などから状況確認してくれたりとか話しやすい雰囲気を作ってほしい。家庭児童課の職員は、親身になって話を聞いてはくれないので相談したいとは思えない。また、支援サービスのことなど最新の情報を新しくもっと更新してほしい。</p>
<p>親や友人など頼る人がいないなか子育てをしている人が多いので、一時預かりや子育てのサポート、アドバイスがすぐ得られるようなサービスがあれば助かる。ファミサポもあるが、使ったことがないせいもあるが、知らない人も多いだろうし、気持ち的にハードルも高い。また、必要な時に必要なサービスがすぐ使えないこともある。つどいの広場のような場所で、子育て中のママだけじゃなく、子育てを終えたお年寄りなども来てもらい、情報交換したり、地域の子を皆で見守るようなのがいいのではないかなと思う。</p>
<p>地域ご近所との関わりがなく、話をしたり助けや相談もしづらいため、交流の場が増えたら嬉しいです。</p>
<p>双子などの支援も考えてほしい。子どもが泣いても誰も声をかけてくれない。健診の時に子どもをみてる場を作ってほしい。</p>
<p>社会として共働きをサポートする協力体制や雰囲気づくりが大切だと思う。</p>
<p>身近な知人や祖父母に少しの間だけ預かってほしいなと思う時、遠方だったり頼る事が難しい時、近くの地域の支援センターみたいな施設でママ同士何かあった時に預け合える場所があったらいいなと思いました。</p>
<p>習い事への送迎や土曜日祝日の預りが気軽に利用できるサービスがあると嬉しい。</p>
<p>1人親世帯へのアパートなどの家賃の減免や、住宅支援などがもう少しあると助かるなと思いました。また、母子扶養手当など一定の収入を超えてしまうと、手当が減らされるため、学費返済等でかけもちしないと生活が成り立たない状況での収入増の場合手当の減免対象など何とかならないのかなと思いました。</p>

●子育て中の保育者・保護者への支援、サポートについて
<p>学習・学力面のサポートだけでなく、子どもたち自身の生きていく力・考える力を育てるサポートが必要だと感じる。貧困や環境は学力低下の一因ではあるが、それを学校だけでなく、地域全体が支えるしくみづくりを意識する事も大事かと・・・子どもたち自身に自分自身の事、将来の事、善悪の判断、生活の仕方等、生きる事を意識させる支援があれば、貧困を理由にせず自ら学ぶし、育っていけると思うので、学習面・生活面・それを支える家庭・地域・人のサポートがあればいいなあ・・・。</p>
<p>子ども貧困対策に関して、食糧支援のみの支援では現状にも変化(子育てや、利用する本人)はないと感じています。ひとり親世帯への支援がもっと増えたらいいなと思います。(家賃補助など)</p>
<p>母親等、保育者の心のケア、笑顔で過ごせるように相談できる人や場所があるといいと思う。その上で子ども達の為にどのようなサポートが出来るか考えていきたい。</p>
<p>絵本購入補助(小さい子がいると図書館へ行くのが大変)。</p>
<p>母親も子どもがいても働きやすい環境を整えて頂きたいと思います。小学校に入学後は放課後、子どもをみてくれる環境がなければ安心して働くことができません。現在、子どもの小学校入学後の放課後の預かり先が探せない状況です。仕事を休む権利が欲しい人、仕事を休まずに子育てしたい人、様々だと思いますが、仕事を休まずに子育てしたいと希望する人にとっては、まだ環境整備が整っていないのでは・・・と感じています。</p>
<p>学童期以降に放課後デイサービス等の利用を考えています。しかし、放課後デイ等の開所・閉所時間などから、フルタイムでの就業が難しくなることが予想されます。障害児・・・お金がかかりますので、なるべくフルタイムで働きたいです。障害児の子育て支援もよろしくお願い致します。</p>
<p>自営なので、自由になるところと社員の子育てを支援する必要があるところで、自らは、お金をかけてでも、子を安心して預ける場を考えてきた。ある程度特定の人に、一緒に成長を見守ってもらえるようなサポートがあればありがたい。土、日、祝など、にぎやかに遊べるところがあれば、うれしい(身内がいらない、1人っ子で母と過ごすことが多いから)。</p>
<p>全国から見ても沖縄の収入所得は低い上に母子家庭への支援も他県と比べ少ない状況です。親は生活する為に子育てをする時間がとれず、子どもの教育レベルが低下していきます。留守番している子どもの精神面、労力面、生活面をサポートできる施策が必要。もしくは、未就学児のいる母子家庭への生活費援助を手厚くし、子育てができる環境を整えてほしい。</p>
<p>上記の影響もあり、勉強嫌いの子どもが多い。大人になり、社会人として入社してもこの勉強嫌いがキャリアアップへの意欲の妨げをしている。年長～小学校低学年の間の勉強との向き合い方を家庭と行政(保育園・幼稚園・小学校)でしっかり考えて取り組む必要があります。家庭での子どもとの向き合い方を相談し、一緒に取り組んでいけるサービスが身近にあると利用しやすい。</p>
<p>保育園の送迎サポートがあれば大変助かります。</p>
<p>オムツやミルクの支援があればありがたい。子ども手当の増額。</p>
<p>正直な所、仕事と子育ての両方は私にとってどちらも大切であり、時間を増やしたり減らしたり迷う事があります。土曜日の利用やお弁当、夏休みなどの影響で幼稚園を利用したくてもできなかったという事は確かです。現在、働いている職場も理解があり、急な休みや事前に分かる平日の休み、病児保育料の手当てなど子育てしやすい環境です。多方面でのサービスが増えることとても嬉しいです。不審者に対する対策もぜひお願いしたいです。</p>
<p>習いごとに通わせる時に、学校からその施設まで一緒に行ってくれるサポートを健常児童でも使えることをしりたい。</p>
<p>産後のお母さんたちへのサポートが増えたらと思っています。産後夫婦仲が悪くなる家庭、産後身体が痛くなったり悪くなったりする人が多いように感じるので。そのあたりのサポートがあればと。</p>
<p>ひとり親家庭で収入が減ってしまった時のサポートがもっと欲しいが前年の収入でのサポートになつたりするので前年よりも苦しくなった時に経済面でとても困る(児童扶養手当、病児保育、保育料金etc.)。また、サポートしてもらいたい状況にあっても、料金がかり結局金銭面で利用できず1人で苦しむ事も多いので、サポートがもっと低料金化、無料化して欲しい。また、母子寮なども、入居者だけでなく、サポートや預かりなどの利用ができればいいなと思う。</p>
<p>子どもが出来てからの手続きや利用できる、すべき制度がいまいち分からず、自分で調べたりしなくてはいけない。産んだ後ではそこまで手が回らなかつたり保育の施設の役割等が分かりづらい(保育所、認定こども園等)。</p>
<p>重度の障害者をかかえている家庭の人は、普通の仕事でなかなか働く事が出来ない状況で自分達で障害児を育てたい気持ちと貧困に悩みこれから先、どうやって子育てしていいか選択肢が少なく、子どもの将来が不安で安定した収入や家賃に光熱費に苦しみ、子どもの好きなやりたい事をがまんさせている事に罪悪感を感じて生活をしています。重度の障害児をかかえている家庭の入れる団地があつたりして入室できるとありがたいです。浦添市がやってくれる事は限られていると思いますが、私達みたいな低所得者が浦添市はとってもとてもすごいいい市だと、誇りに思える市になる事を願っています。</p>
<p>出産が近づくと不安があるのに、保育園の事や出産時に子どもを預けることを考えると、赤ちゃんを産む事を素直に喜ばなかったです。職場でも産休中に良い雰囲気ではなく、県外に比べると女性が子育てをしながら働く環境は、良くないと思います。生活のために働かなければなりません、まだまだ周りの意識が低いと思います。出産後に保育園が早めに決まれば、計画をたてやすく、不安も少なくなります。</p>
<p>子の支援も大切だと思うが、子どもが一番求めている親の愛情が無い家庭の親のケアも大事だと思う。</p>

●子育て中の保育者・保護者への支援、サポートについて	
母子家庭、父子家庭に協力しすぎだと思えます。大人の勝手な都合でひとり親になった方には、そこまでしなくても良いかと・ちゃんと夫婦で協力してやっってるのが”バカ”らしくなるくらいひとり親への援助がすぎます…。このアンケートでもちよいちよい見かけましたが、働いてるのが偉いみたいな書き方は良くないです！ 旦那さんだけの給料などでやりくりしていくのが当たり前かと思うんですが当たりの事が当たり前じゃなくなって、子どもがかわいそうです…。親が2人共働きで、さみしさの反動で意地悪言う子が増えています。	
保育料が高い0～2才児の保育料等のサポートをもっとやってほしい。保育料・ミルク代・おむつ代等、3才以上児よりもお金はかかる。子どもが小さい時は時短で働く方や、病気等で休むことが多いので、働きたくても働けない方が多い(待機児童も含めて)。認可外保育施設利用料多子軽減助成金も上の子が小学校へ行けば利用出来なくなる。下の子にお金がかかるのには変わらないのに。上の子は学童利用で幼稚園よりもお金はかかります。子どもの育てにくさをとても感じます。	
発達に少し遅れがある子でも幼稚園の預かり保育を利用できるようになると保護者の負担は少し軽減できると考えています。特に発達支援施設を探すのはとても難しい事。私が行政に相談した時は、”ご自身で連絡を取って見学をして下さい”でした。住んでいる所から近い場所や、施設の特長等を少しだけでも教えてくれると、発達に問題がある子を育てている親からすれば、ありがたい事です。療育手帳を交付するタイミング等機会があります。情報提供していただけたら、とても嬉しいです。	
浦添市は子育てしやすい街で、保育環境など整っていると思う。公園も多いが、草が伸びきっていたり、遊具が壊れている所があるので直してほしい。子どもと一緒に入れる図書館があれば行きたい。母子家庭の保険料などの支払いを減額してほしい…。支払いたくても手当のみでは間に合いません(私だけでしょうか?)。	
親子参加型のイベントの充実。	
子育て支援の充実。もっと子どもを産み、育てやすい街にしてほしい。	
できれば育休を取って乳児を自分で育てる期間を持ちたい。大阪市など、別自治体では嘱託・臨時職員でも一定基準を満たせば育休が取れる自治体もある。浦添市もそのように働く母親が子育てを安心して出来る環境を積極的に作る、という先進的な自治体となれば、地域の子育て環境ももっとよくなると思うので、ご検討いただきたいです。	
親に余裕がないと、子どもに手がまわらない。子どもの居場所作りを充実させながらも、親が一息つけるようなサポート(家事の介入、家計管理法の指導)なども並行して行うことで、子どもの貧困状況も改善するケースもあるのではないかと思います。それを実現するため、保育園からの情報を行政がくみとり、適正な支援につなぐネットワークづくりもますます重要になることと思います。子どもを一人もとりこぼさないで大事に大人に成長させる本当の福祉のまちになるよう、心より願っています。	
子どもが病気をすればいつも仕事を休むのは母親。父親にも仕事を休み病院へ連れて行ったり家で看病してほしいがそれが出来ない。父親の職場も「子どもが病気なので休ませて下さい」と言える職場がいい。子どもの事で仕事を休むと他の方々に申し訳ない、肩身の狭い思いをしてしまう。	
入学式や始業式などで着る式服をリサイクルできる場所や安く買えたりレンタルできる場所が近くにあるとうれしいです。ひとり親も含め習い事の送り迎えや延長保育後のサポートしてくれる事業など知りたいです。	
市独自の、子育て世代向けのイベントやサークルをもっと増やして、孤立する保護者を減らして欲しいです。また、仕事をしているが、子どもに習い事をさせたい親のために、保育所や幼稚園・小学校から習い事への送迎を無料で行ってくれるシャトルバスのようなものがあれば…。と思います。子ども食堂のようなものも増やして、通う子、そのボランティアをする人達が行ける環境を整えてもらいたいです。	
お母さんが、お父さんでも(保育者が)笑顔で子どもと過ごせるように、相談できる場があったり子どもの為に、どんなサポートがあるか、広い視点で考えていきたい。	
高校生までは、学費や給食費は無料化を望む。子どもが病気でも、在園している保育園に登園できる様に、何か対策してほしい(病児・病後児保育ルームなどを、園内もしくは別棟に設置するとか)。	
朝食の提供を行う事業があると助かります。早朝営業していないが、昼・夕方営業している飲食店などの早朝の空き時間に家族で朝食を食べる事が出来ると、朝の余裕が作れると思います。毎日だけでなく週1、2日とか。	
シングル家庭に、積極的に通知をしてほしい(サポートサービスや、施設などの情報)。	
多胎児のお子さんを持つ家庭への支援を充実させてほしい。未熟児で産まれた子どもを持つ家庭への支援を充実させてほしい(保育所等、在園児がいる場合の対応など)。特殊ケースの家庭への配慮された支援方法の充実。	
気軽に相談できる環境があればと思う。仕事が忙しくてもネットやメール等活用すると合間に確認できるので、窓口に行かないと思うと時間を見つけるのが難しい。猶予期間や、市との連携でサポートしてもらえたらと思います。	
●放課後児童クラブ(学童クラブ)について	
小学校入学後の放課後の安全な子どもの居場所の確保が必要。保護者が帰宅するまで預かってもらえる場所がないと残業等の調整が難しい。	
学童を増やしてほしいです。	
学童クラブが少ないこと。	

●放課後児童クラブ(学童クラブ)について
<p>保育料の無償化は、家庭で保育をしている者にとっても入園を希望しやすく大変ありがたいことだと思います。しかし、無償化を実施する前に保育士・幼稚園教諭の人材を確保することの方が優先ではないか。無償化になると待機児童は果たして改善されるのだろうか。施設はあるが、保育士不足で入園できないという事が大いにありうと思う。今現在でもあるようなので。子ども達が安心して過ごせる環境をつくるのはもっともだが、保育士の給与UP、休みやすい、残業なし等もっとも働きやすい環境をつくっていくことの方が優先すべきことなのではないかと考えます。</p>
<p>学童保育の充実をお願いしたい。小学生の子どもが学童保育を利用しているが、利用者の保護者が役員や会計をしないと運営が難しいということに疑問を感じる。役員や会計が学童利用をやめてしまうと他の利用者から探さないといけないなど、役員をしていて不便さを感じる。又、第三者(指導員や保護者以外)が特に会計は行った方がよいと感じる。保護者は学童内のことはよく分からず、指導員にまかせるのも公正さで疑問が残るので・・・。</p>
<p>学童が少なすぎです。70名希望しているのにたった20名しか入所ができないことや、入所できない条件があいまい。もっと、認可保育園の様に市が学童の事業にも力を入れるべき(学童任せ)。</p>
<p>保育園の待機児童ばかりが注目されていますが学童クラブ不足も深刻な問題です。現在幼稚園の預かり保育を利用している生徒の人数を把握して学童をつくるべきだと思います。学童の説明会に行ったときに指導員の方があまりの人数の多さに驚いていました。予想以上の人数でびっくりですとおっしゃっていましたが、十分予想できると思います。学童問題は10年以上経っても解決が難しいのでしょうか。キッズファーストの浦添市に是非頑張ってください。学校の先生方や指導員、親の声をもっと聞いてほしいです。</p>
<p>母子家庭にとっては、長期の(夏休みなど)休みに子どもをどう安全に、安心できる場所で過ごさせるか心配です。習い事なども通わせたいですが、難しいので放課後や夏休みだけの学習支援にもう少し力を入れて欲しいです。</p>
<p>定期発達の児童には、普通の学童とか行く事が可能だと思いますが、発達障害児にとっては、学童へ行かせることは困難かと思えます。つきましては発達障害児でも通える学童等があれば素敵だなと思えます(定期発達の子も一緒に通える)。</p>
<p>小学校入学後の放課後の安全な子どもの居場所の確保が必要。保護者が帰宅するまで預かってもらえる場所がないと残業等の調整が難しい。給食費無償など、教育の支援を増やしてもらってもっと子育てしやすい環境にもなるし、子どもたちへの平等さも保てると思います。</p>
<p>幼稚園の預かり保育に大変、助けられている。しかし、小学校の学童保育では、待機児童が多く出ているようで、小学校入学後の放課後の子どもの居場所確保に不安がある。保育園の待機児童解消と同じく、学童保育の待機児童解消にも力を入れてほしい。このままでは学童保育に入れず、仕事を辞めなくてはならない。</p>
<p>学童の環境が悪いので、支援をお願いしたい。建物が古く、エアコンもついておらず、子どもを預けるのは不安です。</p>
<p>学童クラブ等、夏休みや長期休みの時のみ利用できる様にもしてほしい。平日は利用なしで大丈夫だけど長い休みの時は利用したいがそれはできず、もし、希望するなら4月～入らなければいけない事、夏休みのみの利用ができないのはすごく困ってます！</p>
<p>学童を増やして欲しい。</p>
<p>小学校入学に向けて、学童を探したが、2つしかなく、1つは抽選で落選。もう1つの学童に受かることが出来たが、万が一もれていたら、仕事と両立することが出来ず、困っていた。子どもの放課後の場所、支援の充実をお願いしたい。</p>
<p>学童施設ももっとうるおってくれると良いと思う(学童によっては家賃補助のある所、ない所など様々だと聞きました)。皆にとって良くなるよう、宜しくお願いします。</p>
<p>夏休みや冬休みなど、長期間の休みの時だけ利用できる施設を増やしてほしい。学童は1人当たりの利用料が期間限定だと高いので・・・。</p>
<p>進級、入学に際してもう少し細かい説明が前もってあるとわかりやすい。例・・・小学校入園なら約〇か月前から学童の受付がスタートする。など・・・。→知人が情報を知った時にはすでに学童の応募がメ切になっていて、小1年の女の子ひとり歩いて帰ることに・・・心配です。学童をもう少し増やしてほしいです。</p>
<p>学童について。長期の学校休業期間のみや、短期間だけでも利用できるような仕組みをつくってほしい。</p>
<p>問20に記入されていたサービスがあることを知りませんでした。情報収集があまり得意でないため、どこでこのような情報が得られるか分かりやすくなれば良いなと思いました。子育てをする上で今、一番気になっていることは両親共働きのため小学校に上がった後の放課後に子ども達が安心して過ごせる場所(学童等)が質とともに充実していると良いなと思っています。</p>
<p>学童保育も公立化、市や県、国営等、予算がおけるといいと思う。今の保育園児、待機児童の子が大きくなり小学校入学の際に行き場がなくなる子もでてくると思う(現在もいるのかな?)。子ども達が安心して過ごせる場(ほとんど共働きの為昔のような地域性は失われているので)が必要である。</p>
<p>小学生の放課後の居場所である学童を校内に作り、民間に安く場所を提供してほしい。利用料の低下につながる。地域の高齢者の方々も利用できる場所を学校内に作り、子どもと年配の方々がいっしょに交流できる場所にしてほしい。</p>
<p>学童に入りたくても入れず、フルタイムの仕事ができない。どうにか学童に入れる児童の人数を増やしてほしい、浦添市も積極的に動いてほしい。</p>
<p>当山地区に児童館がないから、児童館を建設して子ども達が遊べる場を増やしてほしい。</p>

●放課後児童クラブ(学童クラブ)について
小学生の学童がもっとあれば良い(途中入所できず、フルタイムで仕事に就けなかったのも)。
学童クラブの利用料金が高いと思い、子どもが小学校入学したらどうしようかと考えています。今、利用している幼稚園は特に不満などないです。
学童の利用料をもっと低額にしてほしい。特に低学年に利用したいのに思っていたより高くてびっくりした。利用をやめた。母親がパートのため、夏休み・冬休みの長期休暇の場合1人で家で留守番も心配なので、長期休暇の場合のみの利用もできるようにしてほしい。
入学予定の学校の学童クラブの利用が出来ず、長期の休み期間中は、仕事を休まざるを得なく、家計が大変になる。役所に相談しても今のところは何も出来ない、真剣に取り合ってもらえていない。早急に、学童問題を解決してもらいたい。
今年4月から小学校へ入学するが、授業終了～両親の就労終了までの間、子どもをどこへ預けるか、悩んだ。小学校に隣接する学童クラブへ入所の申し込みを行ったが、定員以上の応募のため審査の結果選考漏れとなった。市・県のサポートで学童クラブの増設・規模の拡大等を図る等して、利用しやすい環境作りに努めていただきたい。
学童の受け入れ人数が少ない。
学童クラブの待機児童をなくして欲しい。
民間学童への補助金サポート。
地域にある集会場や公民館等いつでも気軽に利用できるように開放してもらえると、放課後の子どもの居場所が増えていいのではないかと感じています。学童クラブに関しても家の近くにある印象が薄いので、もっとあると地域の活性化につながるのではないかと思います。基本的に教育に関しては家庭での責任ですが、学校以外での体験型の施設もあるとうれしいと感じました。
未就学児の待機問題は解消しつつありますが、学童保育が圧倒的に不足だと感じます。幼稚園や、保育園などが保育の延長でできないものなのか、なぜ学童事業に参入してくれないのか。どうか学童を充実させていただきたい。
学童が19時までで祝日もやってほしい(シフト制の仕事をしているので祝日仕事してる日もある)。学童に行っている間に宿題を終わらせてほしい。
学童クラブ等、増やしてほしい。学童に預ける事ができず、子どもも小学校低学年の子を夏休みに1日中1人にしておく事はできない。地域によってばらつきがあるようなので、学童も認可保育園のように管理できないか？ 区域がなければ、一番いい。保育所みたいに、選択できたらいいが、不可能だと思うので…どのくらいの人が学童を利用しているのか、利用したいと思ってるのか調べてみてほしい。
まずは学童の増設、そして時間の延長とサービス(給食等)充実。
現在、末の子がタイミングよく0歳から認可保育園にて日中見て頂いているので、仕事ができ安心しています。就学してからの事が不安。上の子達の時も、学童に入れず、一人で家で留守番させた事もあった。特に低学年の間は、学童クラブの利用ができる様にしてもらいたい。
学童クラブの充実。料金の見直し(無料化又は減免制度など)、質の向上をぜひ！！ 放課後の子どもたちの過ごし方は大切です。料金のせいで預けられず留守番させられていたり、さみしい思いをしている子どもも多いはず・・・せめて低学年のうちは、認可保育園や預かり保育(幼稚園)のような充実した質の高い学童クラブの設置を早急に！！ 数も足りているのか・・・。
4月から小学校に入学予定ですが、公立？ の学童のメ切等の情報がわからず、申し込みができませんでした。11月に問い合わせた時には遅く、今も学童探しをしている状態です。幼稚園に通っている子には通達があったようですが、保育園には貼り紙をただけのこと。不公平です。気付かなかった私も悪いのですが、不公平です。また、在校児の更新の保障はされ、新規採用が20名はおかしいです。今回採用されなかった子にも平等にチャンスがくるように、毎回(毎年)公平に採用してほしいです。
県外から沖縄の家に嫁いだが、食生活、人間関係でとても苦勞した。児童センターに行ってもすでに仲間が出来ていて入りにくいし、先生方もあまり親身になってくれる人が少ないように思う。もっとプロ意識をもったしっかりした保育士さん(頼れる女性)を配置してほしい。
保育園は1日預けられるので安心して仕事に打ち込めるが、これがなくなる時が一番不安。小学校入学してもしも学童に入れなかった場合も考えると、仕事との両立は難しいのかなと思われる。浦添の学童事情はわからないが、職場の他市町村では学童の定員に漏れ、午後は子ども1人。事件も最近は増え、学校の勉強法も親の時代とはまた違い宿題に取り組むサポートも今は大事だとのこと。せめて小学校1年生は希望する生徒がみな、受け入れられる方法を、学童のみならず何か他の方法でもいいし、市の事業として整備して頂けると、保育園から小学生へ移行するリスクへの不安も減って仕事も子育ても充実したものになるのではと思います。夏休み等も共働き世帯にとって不安なもの。小1をなんとかぐりぬける整備をお願いしたい。
学童クラブを保育園のように、もっと市の方で介入して欲しい。小学校の敷地内にあるいは目の前くらいの場所に開設される学童が欲しい(もっと)。保育園も学童も新規のときは、いつも入れるかどうかヤキモキして心配です。このような心配のいらぬ社会にならないと少子化対策につながらないと思います。

●放課後児童クラブ(学童クラブ)について
保育園は預かってもらえるが、小学校に入ったら、学童保育がとても重要になると思う。低学年は特に働く親にとっては、学童があると助かります。だけど、学童は定員が決まっていたり数も少ない状況です。安心して預けることができる場所が増えるといいと思います。また、放課後の学習支援など、習い事など、親が働いている時間帯で、子どもが1人にならない時間があると安心できると思います。
小学校入学を控えて、学童が待機になることで大変困ってます。1人で留守番をさせるのは心配ですが成長してもらうためにしかたないですが、せめて集団下校の強化と低学年と高学年の子と一緒に帰れるような時間割にしてほしい。
学童の利用料が高いと思う。
現在小学生2年生、4月から年長で幼稚園へ通う事になる、子の3人を育てています。現在上の2人は学童保育を利用していますが、保護者会等で話を聞くと来年32年度からは、おおむね1クラス40名の受け入れが原則になるとの事。32年度には多くの子どもが学童に入所する事ができず、待機の状態になる事がわかってます。もちろん、保護者運営なので、保護者主導で、第4の学童を発足させなければいけないのは承知してますが、保護者会でも中々話が進まず、という状況です。第3学童ができるまでにも、2年半?程かかった経緯があるので、子の安全という点にご留意いただき、担当課等で学童設置の促進になるような対策を考えて頂きたいです。
学童クラブの受け入れ数をもっと増え利用希望者が皆利用できる大変助かります。特に低学年の子達は1人で自宅にいと犯罪等に巻き込まれること等も気になりますので。
浦添小学校の学童が少ない入れない。増やしてほしい。
現在の保育園は最高22:00までみてくれるので、そこまではいかなくても残業の際、20:00まで延長すると夕食をあげてくれます。本当に助かります。万一のときでも、なんとか大丈夫です。そういうのを、学童もやってほしい。とても、融通がきいて、送ってくれ、とても使っている学童です。さらに、万一のとき夕食をあげてくれると、親としては本当に助かります。又、他の学童は送ってくれることはないと思いますが、送ってもらえることで習い事にも通えてすごくありがたい。共働きではとても助かります。他も、そうしてくれると共働き家庭は助かると思います。
学童クラブの無料化。
子どもの夏休み・冬休みなどの長期学校休業期間中のみ(例:7:30~18:30)利用できる場所(小学生が対象)。
今回、入学にあたり両親ともにフルタイムで就労しているため校区の学童を希望、申し込みました。保護者説明会では「昨年度も待機(入れなかった)お子さんがいて、今年もすでに申し込みが多数あり、待機が出るかもしれない」というお話がありました。今回運良く入所することができましたが、両親共に就労しているにもかかわらず、入所できなかった場合、私達は子どもの祖父母も働いているので、どうしようもなくすごく困ったと思います。第3学童ができるということでほっとしていますが、今後も安心して子育てできるよう、学童や保育所の待機児童が減る(出ない)よう、ぜひ浦添市のサポートを引き続きお願いしたいです。いつもありがとうございます。これからもよろしくお願ひいたします。
放課後学童は、なるべく第1~第2希望の所へ入所させてほしい。お家から近い所などで選別してほしい。
小学校の下校後、安心して過ごせる場所の拡充をよろしくお願ひします。希望する者全員が入れるように、質の良い学童を作してほしいです。送迎バスがあれば尚良いです。
学童クラブが、新年度において待機の児童が多いと聞いているのでどうにかならないかと思う。
夏休みや長期休暇など一時的に子どもを預けられる場所があると良いと思います。
学童保育が少ない気がします。入学予定の学校の敷地内に2つありますが、人口が密集しすぎて入れたいと思いません。
習い事をさせたいが、送迎がないと難しいのでできない。習い事への送迎があれば学童利用が少なくともすむのですが・・・。
学童をもう少し増やしてほしい。
4月から小学校へ入学します。上記の回答にも記載しましたが、学童クラブが満員で入れません。今、仕事をしていないため家庭保育しかないと考えていますが、そろそろ職場探し・働きに出たいと考えています。1年生の子を1人家に居ておいてもらうのは不安です。学童クラブに入所して、仕事に出れることが1番の願ひですが、学童クラブは満員で待機状態であるため、まだまだ先になるのではないかと考えています。学童クラブ、増やしてほしいです。
学童の整備(足りているか不安)。
もっと保育所や学童クラブを増やしてほしい。
学童への支援がもっとほしい。
学童の充実。
学童の数を増やしてほしい。
学童の数が少ないように思う。
学童などの施設が不足するなか、夏休み等長期休暇のときに子ども達の居場所があると学童希望者が現在より減ると思うので、夏休みの居場所作りの検討を。あと、放課後の居場所があると、なおさら良いと思う。
学童クラブの料金が、幼稚園の預かり保育を利用した時よりも高いのはなぜですか? 放課後の数時間しか預けないのに、1日幼稚園で預けた時より料金が安いのが不思議です。

●放課後児童クラブ(学童クラブ)について
小学校入学にあたっての学童クラブを充実させてほしい(共働き世帯の子ども達がちゃんと学童クラブに入れるように)。小学校の使用していない教室を一部開放して学童をするなど。
●保育士、幼稚園教諭等保育や教育に携わる人の待遇や負担軽減等について
保育士の給料を上げてほしい。
保育士さんの給料UP↑をお願いします。
学校、幼稚園の先生の人数が少ないと感じます。
保育環境の充実を図る為には、保育士の処遇改善をしっかりと行うべきだと思います。残業や持ち帰りの仕事が多いだけでなく、給与は低く、休日も少ない。さらに、流行の病気も子どもたちからもらいやすく、その為欠員が出て少ない人数で保育を行なっている保育園がほとんどだと思います。市から園への補助金は園の為に使われているのがほとんどで保育士の給与に反映していないと思います。こういった状況があるからこそ保育士不足や、すぐに辞めてしまう保育士が多いのではないのでしょうか。
保育所の数・保育士の数を増やすための対策が必要。保育士が働きやすい条件を聞き、市や園の補助に反映させるべき(市や国主導ではなく)。
保育士の給料を見直しして、もっと保育士を増やしてほしい。
保育士さんがどれだけ過酷な仕事をしているのか、というのを子どもができて初めて知りました。今は自宅保育になっていますが、できれば保育園に入れたらいいな、と思います。
子どもを3人くらいほしいと思っていましたが、実際に産んで保育園に預けることができず仕事もできないため、仕方ないので1人っ子にしようと思いました。子どもを産むまでは市に対して不満はありませんでしたが、今は不満しかありません。仕事をしないと生活も苦しいので困ります。無償化にしなくていいので保育士の給与を上げて人員を確保してほしいです。
保育士の内地から受け入れ(間違ってると思う。沖縄の先生もいい先生はたくさんいます)とかしないで、現在頑張っている人へのボーナスや給料を増やしてほしい。公立の先生は臨時ばかりで異動が多く、正直公立幼稚園に入れたいとは思いません。安心・安全第一なら、本務を増やし教育の充実を図ってください。子どもの一生を決める大事な時期です。5~6歳までに脳の神経の9割ができるので、ルールが育つ時期です。先生が新しいと教育が後手に回ります。
保育士不足により保育園の一時預かりを利用できないこと、また、途中入園できず、職場復帰(復帰予定2月)ができなかったことを踏まえて、保育士の確保を優先的に進めてほしいです。また、認可保育園も増やしてほしいです。
無償化よりも保育士さんを増やして保育園や幼稚園の質の向上と入りやすさを求めます。無認可は事故が多いイメージなのであまり入れたくないけど。認可のとこはなかなか入れないので、働くことが難しいです。改善をお願いします。
保育士の給料をアップする。30万円~50万円にする。市と県で支援する。
県外から保育士を採用するための支度金を出すようなパフォーマンスをするのではなく、一時的にでも保育士の給与を少し上げたり働きたくなる仕組みにしたり、保育士育成のための事業を行なってはどうかと思う。
待機児童が出ないよう、もっと保育所や先生の数を、まず充実させてほしい。
保育料の無償化は経済的に(家庭の)すごく助かりますが、それと同時に保育士さんたちの待遇(給料や勤務時間など)を良くしてほしいです。
保育士を県外から集め、確保した! と記事を読みました。3年後に100万の家賃保障、今県内で頑張っている保育士さんは何と思うでしょう。そして、3年後は? また待機ですか? それともまた、条件をいいものにして県外から確保ですか? そうではなく、保育士になりたい人、今資格はあるが、他の職についている人、保育士を現在やっている人たちへの為に税金使ったらどうでしょうか。
保育士の給料をもっとUPして、増やして欲しいです。命を預かる仕事だと思うので、それなりの待遇が必要では?
保育士の方の待遇を良くして、質の良い保育をしてほしい。
無償化にこだわらず保育士増員や質の向上、保育士の生活向上などに力を入れてほしい(心も豊かになると考えるから)。
いつも保育士さんにはお世話になっていてありがたいが、一生懸命見てくれるので土曜日などに出勤の時に預けると申し訳なく思います・・・(きちんと休めているか etc.)。
保育士の給料を上げるのが厳しいなら、公務員にした方がいいと思う。
保育士を本土からわざわざ呼んで人を雇うのではなく、県内の人材を雇い、給料を上げて仕事として安定させてほしい。生活ができなければ離職するし、子どもを大切に扱ってくれない。仕事に誇りを持ってない。基本給与の底上げが必要。
保育士問題に関しては、県外の方の募集もいいとは思いますが、それよりも県内の資格者を対象に給与や職場環境の改善が最優先ではないですか? そういった目に見える形での変化を示していただけたら、市民税を支払う意味もあると思います。

●保育士、幼稚園教諭等保育や教育に携わる人の待遇や負担軽減等について
<p>保育士不足の影響を保護者にも負担してほしいと言っている中で、保育料を無償化にして何の解決になるのか。まずは、保育の環境をしっかりとつくりたくない、安心して働けない。保育料の無償化より、保育士の待遇をしっかりと作ってほしい。保育・福祉がしっかりとつくりたくない、世の中まわりません。働きながら子育て、介護なんてできない。経済的な余裕もなければ、心の余裕にもつながりにくい世の中になってるので、せめて、子ども達を安心して預けられる環境を作ってください。</p>
<p>保育園等の施設をたくさん増やしても、働く人がいなければ、受け入れ枠は増えず、待機児童は減らない。保育士、幼稚園教諭不足を改善しないと、本当の待機児童解消にはならないし、保育の質も保たれないと思う。一時的に給与を上げるとかではなく、長く働いている人程、優遇される(給与が上がるなど)などの待遇もやっていかないと、一時的になり手が増えても、長くは続かないと思う。保育や教育の資格がとれる学校から毎年卒業生が出ているはずなのに、なり手が少ないというのは問題だと思う。長く働きたいと思えるような(保育士や教員が)職業にして欲しい。また、事務とかと違って人格形成の基礎となる大事な人的環境でもあると思うので、誰でも代わりができるものではない。経験を積んで長く働ける職業にしていく事が、安定した保育、教育につながり、これからは担う子ども達の大切な幼児期につながっていくと思う。</p>
<p>保育士さんの給料を上げれば他県からわざわざ保育士を募集せずとも県内で人材が集まると思います。</p>
<p>保育士の待遇改善にもぜひ取り組んでほしい。質・量・賃金のUPを。</p>
<p>認可外も保育士不足で、と断られるケース多い。そこについても浦添市は補助する必要が出てくるのではと思います。</p>
<p>親のニーズに応えるのも大事かもしれませんが、保育士だって子どもを持つ親です。保育士にとって、よりよい環境でなければ教育、保育環境の充実には難しいのではと。</p>
<p>保育士がゆとりをもって子ども達と関われ、給与も働きがいがあるように高くしてほしいです！！ 教育・保育環境で働く人の研究を十分に行ってほしいです。</p>
<p>無償化ではなく一部無償化にし、保育士の先生方の賃金アップや待遇改善を強く申し出たい。</p>
<p>保母の給料を上げないと、先生の数が足りず、質も落ちる。</p>
<p>浦添市がサポートする保育士OKINAWAステイ計画の取り組みに大いに関心があります。昨年、計画が始動して、数か月で3名の保育士が辞めたと聞きました。公的資金を活用しての取り組みですから辞めた理由等々、詳細を何らかの方法で開示してほしいと思います。</p>
<p>私の意見、感想になりますが、現在、療育を必要とする職場でお仕事させてもらっています。もともと支援に対してとても興味があったので、私自身学びたい気持ちで現在の職場へ行きました。一年働いて感じたことは、療育を必要とする子が沢山いる現状で、それと同時に保育園へ入りたくても入れない子が沢山いることでした。私は4才、2才の男の子の子育ての真っ最中で、何事もなく保育園へ入れることができ、仕事できています。それができない保護者がいることを、現在の職場で知ること、より「保育士」としての資格を無駄にしてはいけないなど感じる日々です。ある保護者は「保育士が足りないから加配がつけられない」と断られたとのことでした。療育を必要とする子にとっては、苦しい一年であり、伸びる可能性の芽を摘んでしまっているようにも感じました。保育士として、保育の現場で働く大変さ、子育ての大変さを経験する中で、他県から保育士を呼ぶのも良いことだと思うのですが、沖縄で働く保育士を大事にし、給料面や休みをもう少し豊かにしてくれたら、現在働いていない保育士も頑張ってみようかなという気持ちになるのではないかと思います。私がお一人でした。「保育士」の仕事は、「人間」を育てる大変な仕事ですが、それ以上にやりがいのある仕事だと思います。私は浦添市の保育園で「保育士」として頑張りたいと思いますが、役所自身がそういった人達を大切にしようとする姿勢が見られなければ、「またがんばろう」と思う保育士はどんどん減っていくと思います。どうか、この気持ちが市長はじめ役所の方に届くことを願っています。そして、一人でも多く支援を必要とする子が過ごしやすくなればと感じます。その為にも、私は「保育士」として頑張りたいと思いますのでよろしくお祈りします。</p>
<p>もう少し保育料が安かったら良いと思うが、保育士さんのお給料が下がるのでは？ と心配。保育士さんのお仕事を見ているとハードだと感じます。お給料は仕事内容に見合っているのか気になる。</p>
<p>保育園の先生が少ないと思います。先生たちの処遇を改善し、向上心を上げ、楽しく、保育に取り組んでほしい。</p>
<p>発達支援の増加に添えられるよう保育士の確保は園任せではなく行政も協力するべきだと考える。</p>
<p>保育士の待遇改善。保育士と保育施設、設備を充実させ、子育て世帯が安心して育児ができる環境の整備をお願いします。</p>
<p>現在、保育士不足で保育園を増やす等いくつかの問題があり時間がかかっているとは思いますが、浦添市内の保育園の経営や雰囲気、又、質が他の市町村に比べ悪く、保育園を選ぶ事が大変な状態であると思います！！ 保育士でも働きやすさは、いまいちでやめていく保育士は他の市町村よりも多いのではないかと思います。このような状態だから、保育士不足であり、誰でも預かってくれる環境を作っていく必要があると考えます。</p>
<p>ちゃんと先生方の給与面をサポートしてあげて土曜日、祝日も気持ちよく園児の面倒を見てもらえるよう先生方のサポートも充実させてみてはどうかと思う。</p>
<p>まず、子どもを保育することを職業とする、保育士をはじめとする方々の所得をアップすることが必要と思われる。小さな命を長時間預かり、又、少子化の中で、質の良い保育を継続する為には必要不可欠ではないでしょうか。</p>
<p>保育士のキャリアUPの為にも、もっと現場で活躍できる様に整えてほしい。保育士の給料UPをお願いします。</p>

●保育士、幼稚園教諭等保育や教育に携わる人の待遇や負担軽減等について
育児休暇へ移行した場合、上の子の保育園の時間が短時間になることは、どんな意味・意図があるのか。保育士の立場としても、行事面で短時間より長時間であってほしい事あり、全く保育士の負担軽減につながっていない。
働く方が良い環境で働けるようにしてほしい。給与、休み等充実することで子ども達にも良い影響があり、子育てに対して安心できれば少子化対策にもなるし、保育士不足もなくなると思います。
保育士の待遇改善が必要。これなしに保育士の確保、資質向上は望めない。地方自治体でできることは限られていると思いますが、宜しくお願いします。
現在、上の子も含め同じ保育園に7年通っていますが、段々保育者(先生)が減っている印象です。全体的な保育者(先生)の労働環境が改善しているなら良いのですが、保育者減の負担が先生方に行っていないことを願っています。
認可保育園に通っていますが、先生不足だな、と感じる事はあります。先生不足で園の行事が減ってしまったり、子どもの成長の1つが減ってしまうのは残念だなと思います。実際に今年度盆踊り会がなくなりました。浦添市としても、先生の求人募集に力を入れてくれたらいいなと思います。よく聞くのが、保育士の先生の給料が低いと聞きます。〇〇円と金額を聞いた訳ではないですが、低いイメージがあるから先生たちが集まらないのかな？浦添市からの支援も含めて、子どもたちの環境をよくするには、まずそれなりの施設に対する人数の確保が必要だと思います。施設だけ増えても、人が足りない！だと事故など起きてしまってからでは遅いと思いました。いろいろ子どもたちのために、ありがとうございます。これからもよろしく願います。
保育士不足だと思うので、ただ待機児童解消の為に施設だけ増やしてもダメだと思います。保育士の給与面を改善すべきだと思います。
保育園入所を希望する人がみんな入れるようになるといいなと思う。その為に、保育士をもっと確保して、子どもや親、保育士にとって良い環境を作ってもらいたい。
保育料の無償化よりも、保育士の給料増や働く環境を整えてあげるべきだと思います。こういった子育て施策に係るアンケートについては、子育て(親)世代のみに聞くのではなく実際に多くの子ども達と接している保育者達側にも実施していただき、声を反映していくべきかと思います(きちんと保育者側の声を聞く場がすでにありましたら、申し訳ありません・・・)。
無償化で選択肢が増えるのは良い事だが、教育に関わる人材を確保できるのかが一番の不安事項である。現場で直に子ども達に関わる保育士、教師の待遇も改善していかなければならないと思うし、人材の教育も必要だと思う。
浦添市は、認可園に通いづらいと周りから聞いています。私の周りにもシングルマザーの知人や友人がいますが何度申請しても落ちると聞いています。無償化になることで保育施設を利用する方は増えると思います。保育所を増やしたり保育士が働きやすい環境を作らなければ変わらないのかな？と思います。神森では年中の1クラスが1年間担任が数回変わり、今でも代わりの先生で対応しています。そのクラスの親からは困るなどの声を聞きます。
今は、子どもより親の対応が大変「学校への不満ばかり」先生方の心のサポートがあった方がいい。先生方がかわいそう。学校で教育する内容ではない「家庭教育で教える事」まで学校に押し付ける親への対応→担任ではなく専門の先生を置く。
現在、保育園を利用しています。先生方はとてもハードな仕事を笑顔で頑張っています。先生方が元気でなければ、子どもも元気にならないと考えていますので、現場の先生方が仕事をしやすい環境(休暇の取得、給料の見直し等)を優先に支援するべきだと考えています。
保育のハコは増えていても、中身が追い付いていかず、現場の保育士のみなさんの仕事量、ストレスが増えているケースが私のまわりにもある。行政側がもっと保育現場に立ち入ったり、働く職員の声をもとに運営側へ指導などを徹底し、働く人にもやさしい環境整備をすることが、ひいては子どもたちの安定につながると思う。
臨時的に採用する職員を減らし、経験年数などを考慮し、積極的に正規採用の定数を増やした方がよりよい教育と子育てにつながると思います。
保育料の無償化より保育士の待遇を良くして、保育士を増やしてほしい。
保育士不足を解消するため、保育士の給与の見直し(UP)をした方が良くと思う。先生たちの仕事量と賃金が合っていないと思う。
問33でも記入しましたが、待機児童を減らすためには保育施設の数が全く足りていないと思います。その解決策として、保育園への補助を増やし、その補助で保育士の給料を上げてほしい。保育士さんは仕事の内容と金額が全くあたらなないと思います。保育士の給料を上げる事で潜在保育士もまた保育士に復帰したら、保育園も増やせて待機児童も減らせます。保護者への機嫌取りのための保育料無償化は必要ありません。保育が必要だから、お金を払って保育園へ入れているのです。そうじゃない人(家でみれる人)は自分で面倒をみています。ぜひ、保育施設への補助を！！
保育の質を求めて認可保に子を預けるが保育士資格のない保育補助が保育に参加していると不安になることある。
保育士や幼稚園教諭の待遇を見直し、保育・教育の質が向上するようにしてほしい。
保育士の確保が課題とも聞く。子育てに関わる人材の育成、働く環境の充実にもっと行政は支援を行ってもいいのではと思う。
保育の免許がない人でも働ける制度はあまり良くは思っていない。質の良い保育には保育士の方の給料等待遇などの向上の方が良いと思います。

●保育士、幼稚園教諭等保育や教育に携わる人の待遇や負担軽減等について
アレルギー等生命に関わる保育士の認識不足。
保育士の給与を上げて下さい。
保育所を増やしても、働く人がいない。免許もない。働く人の質も悪い。給料安い。県外から保育士呼ぶためにたくさんのお金使ってますよね？ 県内で働きたくてもやむをえず働けない(給料やすいから)のに！！ なぜ地元の人にお金を使わないのか？ 市長の思いつきにはあきれています。どこが子どもファーストよ。保育士を増やさないと、保育園は増えませんが？ 免許もない、質の悪い保育園。質の悪い浦添市だと思います。
保育、教育の質の向上。就学前教育の強化。学童の数を増やしてほしい。
保育士さんに子ども達を細やかにみてもらい感謝しています。待遇(給与や休暇など)を改善し、気持ちよく働いて欲しい。保育士の離職が多いのもっと長くみてもらいたいので業務改善などしてもらいたい。
保育士の確保、箱ものだけ作っても働く人がいないと待機児童は増える一方。

●病児保育、一時預かり、ファミリーサポート等について
病児保育の充実。子育てに関して相談できる場所がもう少しあればいいと思う。場所があってもわからないので、産後に説明してくれるとうれしいです。
ファミリーサポートセンターの方が親切なので大変助かりました。ありがとうございます。
ファミサポの金額をもう少し安くなるよう補助がほしい。
もっと病児保育所がほしい。
子どもの送迎や病気などの際にファミリーサポートを利用したいと思ったが、話を聞いた時に、誰が来るのか分からない、同じ人が来るか分からないなどの説明を受け、とても不安に感じ、実際に利用することができなかった。身元がきちんとしていて、しっかり研修を受け、ある程度人と時間を利用者が選べるようなサービス作りをして欲しい(有料のサービスがよい)。
ファミリーサポートの料金も市が半分は出すべきだ！
ファミリーサポートセンターのシステムはとても助かるかとは思いますが初対面の人が我が家に入るのがとても怖く、抵抗があります。そのサポート登録している方の家で預かるシステムであれば利用したいです。もしくは、センターと名乗っているんですから集会所(利用頻度の少ない公共施設など)に親が子どもを預けに行く、という形であれば一時保育で断られ、困っている親も助かるのではと思います。
気軽に託児ができる施設があれば利用したい。会員制だったりして近くに預けられるところがない。
ファミリーサポートはとてもいいシステムだと思いますが子どもの急な病気など予測できない場合、当日の緊急時も利用しやすいといいなと思います。
病気のときデイケアへ預けたいと思うが、まだ小さいうちはめったに利用しない。「慣れない環境」に預ける方がつらい。病気でもそのまま保育所でみれるような体制、支援をできるようにしてほしい。
預かり保育は就労していない家庭でも可能にしてほしい。
今は幼稚園へ通っているので良いのですが、入園前までの一時保育の場が見つからず困った。各保育園で、一時保育の扱いが違うところがあり、大変困った。
私用の一時預かりが幼稚園でも年に数回でも受けられると助かります。
病児保育が近隣に1か所しかないなので、増えると助かります。
ファミサポなど急なきょうだい児の入院などで利用しようとしたけど、対応が冷たかった。(精神的な病気もち)気が弱い人などは対応1つで利用できなくなる。怖くて、その辺を気をつけてほしい。
土日にファミリーサポート以外で児童館のような幼児も気軽にリーズナブルに預けられる場所があれば・・・と思います。
祝日、祭日も働かなければいけない時、預けるサービスを充実させてほしい。費用も、考えてほしい(ファミサポなど1日預けるとなると高額になってしまう)。
病児保育できる施設を増やしてほしい。
仕事が休めなくて困る事が多いので病児保育を増やして欲しいです。那覇の安謝小児クリニックみたいな所がいいです。
ひとり親世帯、身近に身内、頼れる人が居ない時に預かり施設などがあつた方が良い。ひとり親でも、働ける環境があると、生活、子どもに幸せな生活ができる。
フルタイムと家庭が両立できず、第1子が小学校入学後にパートタイムになりました。ファミリーサポートは子どもの援助のみなので、子どもの世話と、家事も少し行って頂けるような祖母のような役割を担ってくれる方や制度があれば、フルタイムの仕事を続けられたかもしれません。週1程度、このような制度で、子どものお迎え、自宅に連れ帰って頂き、夕飯を作って食べさせてくれる方がいれば、少しの家事もやって頂けるような制度があればよかったです。浦添が頑張つて子育て環境を考えているのは伝わります。浦添に住んで良かったな。と思っています。今後も期待しています！！

●病児保育、一時預かり、ファミリーサポート等について
預かり保育の料金が安い(児童クラブ)。そして地域に数が少ない。ほとんどの世帯が放課後利用したいと思うと思うが、児童クラブの数も少なく、料金が高いと思う。「浦添市は子育て世帯に優しい」とか言ってるが、そうでもないと思う。当山小区域の人口増加に伴い、学校を作ると言ってる早何年でしょうか？ モノレール開通にあたり、浦西駅周辺に、学校建てられたのでは？ 利益優先(企業優先)で考えているようにしか思えない。これでは引っ越しも考えざるをえない。
ファミリーサポートセンターには、上の子が1才の頃から5年近く、送迎や病気の時や、親の通院時にお世話になっており、本当に助かっていますので、これからも(利用頻度は減りますが)利用させて頂きたいと思っています。特に、近くに子どもを預ける親がいない者にとっては有難いです。いつもありがとうございます。ファミサポさんなしでは、3人の子育てはできていなかったと思います。
両祖父母が県内に居住しておらず、両親の日祝又夜間の不規則の就労時が最も困難。浦添市の公的な保育所施設にて予約制等で預けることができると、安心して働くことができる。市内に一か所でもあると利用者は集まると思います。
病児保育所を市内にもっと増やしてほしい。
私自身が育休中は、帝王切開直後(妊娠高血圧もあり)が大変だったので、一時的に無料で自宅に来てもらって2~3時間でも子どもをみてもらえるようなサポートがあればうれしいなと感じました(サポートがあるとは思いますが、利用する手続きとかのハードルが高く感じました)。
病児保育をもっと気軽に利用できるようにしてほしい。
病児・病後児保育を利用しましたが、診察を受けなければいけないので、診察に行く日は仕事を休む必要があり、翌日預ける時も、8:00 から開くので、その後書類等記入したり、手続きをしたりすると、結局仕事に間に合いませんでした(仕事は8:15~)。保育園と同じ時間開いてほしいなと思いました(保育園は7:15~)。
子どもが病気になった時、人まかせにはできないので、会社の年休(有休)以外に子どもの病休として、休めるよう会社と行政で取り組んでほしい。
一時預かりができる認可園をもっと増やしてほしい。実施している園が少ない。
子どもが体調を崩した時に、同じ保育園で預かりをしてほしい。仕事を休むにも気が引けるし、他のデイケアでは慣れていないので不安がり困っています。
インフルエンザなど、熱は下がっても5日間休まないといけないう決まりがあるため、元気だけ家庭でみないといけないう時などに利用できる施設があったらとても助かる。病児保育施設を増やして、利用しやすいようにしてほしい。
病児保育の受け入れが少なく、利用したいがなかなかできていない。
サポートセンター等の利用方法が分かりづらい。
病児保育や病後児保育があると助かる。
病児保育が少ない。診断書もらってからという位なら、ドクターもおいて診察をその場でできるなど環境を工夫してほしい。学童も増やして欲しい。これから進学するにあたり不安しかない。他の市町村で保育料無償化始まっているが、高い税金払っている浦添市はいつからですか？
ファミサポの利用方法の内容が不透明。どんな人が預かるか分からないし、相手の家で預けるのも不安。自宅でママが家事などできる様に”子どもを見てもらう”などのサービスの方が利用できるし助かる。知らない人にママの見えない場所で子どもは預けたくない(一度ファミサポに話を聞きに行った際”乳児を預ける方はいませんよ。小学生ぐらいが・・・”と言われて子どもが小さいと預けられないと思った)。ファミサポの預かる会員の資格更新制度もないと聞いたので、何年も前に受講してそれっきり・・・とかにならないのか？ と思う。
病児保育の受け入れが少ないことが気になっています。利用できるかどうかは運にかかっている、という感じです。運良く利用できても、利用までに通院も必要なので、実際に利用開始し出勤するまでに半日かかることも多く、病院に併設した施設があると助かるなと思っています。
各種保育サポート(ファミサポ、保育園などの一時保育)については、お試しクーポンなどがあると、様子が分かって次回から利用しやすくなるかなと思います。
幼稚園の預かり保育が共働きでない家庭も気軽に利用できるととても助かります。
ファミサポを利用したいと思った事はあるが、預けるのが不安で利用した事はありません。もっと浦添市のホームページなどで詳しく教えてほしいです(写真等載せて、こういう感じで子どものお世話してるとか・・・)。
病児保育があったらいいと思う。子どもの急な発熱等の対応をしてほしい。就業中なので・・・。
病児保育は利用料が高いので気軽に利用できず、仕事にも影響があるため、金額の検討をして欲しいです。
病児保育で「もこもこ」を何度か利用させて頂いています。周りに助けのない私たち家族にとって、とてもとても助かっています。ずっと継続して下さるようお願いいたします。「もこもこ」さんがなかったら仕事と両立は厳しいです。
ファミリーサポートセンターを利用してみたいが「まかせて会員」にどのような人がいるのか、まかせて会員宅は本当に安心・安全な場所なのか・・・等情報が少なすぎるので、ネット上での専用サイトなどを作成しもう少し詳しい情報を流してほしい。
浦添市では、一時保育を受け入れている保育所がないので、認可保育園でも一時保育をしてほしいです。

●病児保育、一時預かり、ファミリーサポート等について
子どもが病気になった際に、病児保育を行っている施設が少ないな一と思うので、病児保育の施設を増やしてほしい。
子どもが2歳半を過ぎ、病気をする回数も減ってきましたが、1歳代まではよく病気をしたため、預かってもらう人、場所を探すのにとても苦労しました。病児保育の場所をぜひ、増やしていただけたら、働きやすいと思います。満員だと断られることが多かったです。
病児保育施設があっても受け入れ人数が少なく、利用できないことが多々あった。仕事も連日休むわけにはいかないので両親に仕事を休んでもらいみてもらったことがあったのでどうにかしてほしいです。
一時保育が可能な認可の保育所が少ない。
もう少し一時保育が利用できる園を増やしてほしい。2人目出産のため、産前産後利用できる一時保育を浦添で探しましたがありませんでした(上の子2歳)。今回の出産は里帰りしませんでした(夫婦ともに実家は県外)。結局、那覇の認可保育園に受け入れていただきました。私が住んでいる地域は新都心に近く、通勤族が多いです。核家族で、主人の帰日も遅いため、毎日1人で子育てをしている方も多いです。子育て支援センターや児童館などママ友同士の交流はありますが、全て子連れ。1週間に1回、2週間に1回でもいいので、そういう母親へ息抜きできる時間として一時保育の施設を増やしてほしいです。
一時保育をもっと増やしてほしい。家庭保育でもいざという時に全くなくて探せない。市でも認可外園の情報をきちんと共有して提供してほしい。
18:00～21:00ぐらいの時間にサポートが少なすぎる。仕事に影響する。
保育園を利用しているが、とても良い保育園で子どもがすくすく育って大変有難い。今は育休中なのだが、フルタイムで働いている時、月～金まで働きづめで、週末子どもの世話と毎日を本当に疲弊しているのは確かである。そんな時、数時間でも預かってくれる場所があれば良いなと時々思うが、これは「親の権利を放棄しているのでは？」と自己嫌悪に陥る。このように社会の目と子育てしなければ、メ切までに仕事を終わらせなければ、家事しなければ・・・と「～しなければ」の時間に追われて、親の心(余裕)が取り残されている感じがあります。もっと心に余裕があって子どもと向き合えば理解もできるし、周りの子も助けることができるのになと思います。
現在、2才の子(保育園)と0才(家庭保育)がおりますが、急な用事があっても、親族や知人に頼れる環境にないため、保育園がある日でも0才の子を連れていかなければなりません。ただ、ファミサポなどを利用してみたいと思うのですが、やはり他人に(保育士資格がない人)預けるのは不安で、利用できずにいます。なので、保育園などの保育士が一時保育ができる場所を、もっと作っていただけると助かります。
一時保育が使いにくい。
急な一時保育の利用をしたい時に、いっぱい中々入れない。対応出来る園を増やしてほしい。また、難しいと思うが、一時保育を利用できる年齢を下げしてほしい。0才からも出来ると助かる。
急用等に利用できる施設の充実。
一時保育を行ってほしい。←一時保育をお願いした園で「理由は？リフレッシュ？」と言われた。
なんだかんだ預け先は家から近い方がよい。なので近いところにステキな施設がたくさんあるとよい。
核家族化が進む中、ましてや私の親でさえ働いて自由に甘える事ができない。なのに職場は、平日・休日関係なく働く事を推してくる。だけど、子どもは保育園土曜のみ。それさえも嫌な少しすみません感ある中、預けている。そして時間が短い。保育園。職場はファミリーサポートを推してくるが、赤の他人に全てをまかせるのは抵抗がある。だから、働くためにもその環境を作ってほしい。朝早くからみてくれたり、夕方もある程度遅くまでみてほしい。頼れるところが保育園しかないから。認可、認可外、幼稚園、小学校にしても、共働きがゆえにそういう前倒しの預かりをしてほしい。すごい勝手な意見ですが・・・。
日曜、祝日なども仕事の職種なので、そういう親でも、安心して預けられる環境(施設)やサポートが充実して下さると安心して子育て、仕事ができるので、そういう目線でも支援があるとありがたいです。ファミリーサポートも助かっているのですが、やはり複数の大人の安心安全の目線がある認可保育所的なもので、平日以外でもあると、働きやすく、子どもの安全にもつながると思います。
兄弟の急病や通院など急な用事に預かり保育だと対応してもらえないので不便です。ファミリーサポートは保育の質や安全面で不安があります。幼稚園や小学校などの行事が多く母親が働きに出ると子どもに淋しい思いをさせるのでは？と働く事に消極的になる。特別な理由がなくても気軽に預けられるとリフレッシュや上の子とも2人でゆっくりコミュニケーションがもてるのになと思います。
引っ越してきて1年未満なので、まだ浦添市の対策がよく理解できていませんが、一時的に午後の預りをしてもらえて助かりました(ハローワーク、通院、急用など)。

●土日祝日の預かり保育、延長保育等について
企業には多様な勤務時間や勤務曜日(シフト制)があり可能な限りこれに合わせた保育所等の対応をしてもらえるとう助かります。無認可保育所への補助をもっと手厚くしてほしい！！
共働き、シフト制の仕事についてる家庭の配慮、取り組みもお願いします。

●土日祝日の預かり保育、延長保育等について
土曜日も預かり保育を実施してほしい。幼稚園へ行かせたくても土曜日仕事の為預ける事ができない(幼稚園入園させることができない)。
保育所や幼稚園など、延長しても 19:00 までの所が多く不便。私はフルタイムで就労しないと経済的に厳しい状況です。19:30 まで預かってくれる保育所(認可)を増やしてほしいです。
認可保育入るのも大変。仕事上、夕方 18 時・18 時半が多い。延長保育しても嫌な顔される。仕方なく無認可に入れる(預かりも少しは長い)。ただ料金は高い。毎月支払いは大変だった。
月に1度はリフレッシュ保育があったらとても助かります。土曜日の受け入れが厳しい園、受け入れに寛容な園、同じ保育料、認可園なので土曜の受け入れについては足並みをそろえると良いなと思いました。乱筆、乱文で申し訳ありません。
短時間保育の場合、シフト等があると親子共々負担はあると思う。もう少し見直す必要はあると思う。
子を親にみてもらうにしても孫1人ではないので、お願いしづらいです。通っている園で有料でも土・日を預かってもらえたら、私自身の生活に気持ちのゆとりが出るのではないかと思います(現在は仕事でないと預けられないので)。仕事を休む時はほとんどが子の病院や看病で使っており、私用で休むゆとりがありません。3か月に1回ぐらいでも土・日のいずれかに園で預かってもらえたら、嬉しいです。
保育所(公立)でも、土曜日の預かり保育時間を増やしてほしい。半日だと仕事をするには厳しく働きにくいときがある。休日・土曜も追加額があってもいいから、7:15～18:00 まで利用できたらな…と思います…。毎週じゃなくていいので。
今、保育園を利用していますが(認可園)預かる時間を 7:00～19:00 にしてほしい。勤務先が那覇市であるため、あわてて帰らなければいけなく、道の混み具合によっては、延長保育となり料金を取られてしまう。
土曜日についても本当は預けたい日もあるが土曜は先生の人数も少ないと入園当初に言われ預けたくても預けにくい。
就業時に土曜保育を利用しづらかった。我が家は夫の仕事が忙しく、平日はほぼワンオペ育児。私自身もフルタイム+残業で、用事は土日に済ませるしかない。夫は土日も仕事で、子どもたちを預けるには土曜保育しかない状況だったのに、「土曜は仕事の方優先」と言われた。土曜日に働いている人の子ども優先なのは理解できるが、その方達は平日が休みなはず。その時は家庭保育しているのか？ 私(土日固定休)とシフト制の親との、不公平さを感じた。
延長保育、休日保育等、簡単に利用できるようになると、本当に子育て支援になってるのか？ と疑問に思うこともある。親と子が共に過ごす機会、親が子どもを育てていく機会を奪ってしまっているのではないかと、思うこともあります。
土日祝仕事をされている方もいらっしゃるの、もっとその対応を考えてほしい。
送迎などがあれば、保育の延長なども減ってくるし、祖父母などが見てくれる家庭の負担も減ってくると思います。必要に応じて土、日、祝日などを利用できたりしたら平日しか休めない保護者も助かると思います。
共働きなこと、祖父母も高齢になり、なかなか預けるのも厳しくなってきたので、祝日・日曜の保育園利用が可能になると助かります(別料金プラスや弁当持参でもいいので)。
土曜保育をしないように声かけられることが多い。でも、仕事があるので、預けないことには仕事に行けないのでしようがないので、保育士の給与を上げてもらえれば誰も文句は言わないのではないのでしょうか？ 休みの方が保育をお願いして、仕事の方が家庭保育をお願いするのはダメ…と言われるのは納得できません。
母親が土・日休みの場合でも、月1～2回は土曜日保育の受け入れをしてほしいです。休みなのに自分のことができない。掃除したいのに子どもの相手をしないといけないとか！！ 少しは毎日働いている親の気持ちを考えてほしいです。
土、祝日も仕事の人のために保育園、幼稚園をあけてほしい。
就労の有無にかかわらず、一時保育、延長保育の利用が出来れば良いと思う。
土日もある仕事がある時、例えば土曜日の保育は前もって言わないと預けられない。
保育園を 19:00 まで通常にしてほしい。
沖縄という土地柄、サービス業が三分の一を占めています。時間、休日関係なく、子どもを安心して預けることができる環境が、沖縄の発展につながると思われます。
延長保育を 18:30 まで伸ばしてほしい。沖縄県の就労時間が基本的に、8:30～17:30、9:00～18:00 なので、迎え時間に間に合わない人がほとんどだと思う。祖父母がお迎えできない人からすると、毎日迎え時間ギリギリで、急いで帰宅という事で、事故などにもつながる可能性があり、もう少しおおめにみて頂ければ、と思う。それでも、毎回2～3分遅れ延長料が発生し、兄弟がいると、大きな出費につながる。
質問の中に、土、日、祝日に保育所などの利用希望がありますか？ との質問がありますが、将来的にこのような事が利用可能になるのでしょうか？ 現在は保育士不足もあって土曜保育はなるべく家庭でと言われていて(保育士の方も休みはしっかりあった方がいいと思いますが)休日出勤もあるので、土曜保育もあるといいなと個人的には思います(仕事の疲れもあるので半日ほど休みたい気持ちも正直あります)。
土曜保育が仕事の人だけというのはおかしいと思う。平日に休みがなく、土曜日に美容室や病院に行ったりしたいので土曜日まで通常通り保育してもらえたら助かる。
最近土日祝、仕事の方も多い(私も)。日・祝も登園させてほしい。

●土日祝日の預かり保育、延長保育等について
フルタイムで働くには保育の時間が短く感じます。現在は会社のフレックス制度を利用し、なんとかお迎えに間に合わせていますが、通常勤務にすると9:00～18:00になるのでお迎えがきびしくなってしまいます…。
日曜、祝祭日も関係のない職業の為、長期連休は、毎回非常に困っています。土、日、祝日休みの職業の方にとっては、保育所も休みで問題ないと思うが、そうではない職業では保育所休みはとても困る。そういう職種にも対応できるように、今後は検討してほしい。土曜日の家庭保育依頼、土曜日延長なしも困る。
土日も保育があってほしい。働き方が制限されている。親がリフレッシュできる時間がない。
幼稚園の土曜預りをしてほしい(1日)。
「土曜日はなるべく家庭保育を」と園から言うのはあまり良いとは思わない。こちらは保育料を支払っているのだから、園から登園を拒むことはしてはいけないと思う。
土曜保育をもっと利用しやすくしてほしい(仕事が休みだと非常に預けづらい。断られた)。土曜日に下の子がまだ小さい時(外に連れていけない時期)に上の子を母親1人では外で遊ばせるのが困難な場合に保育園に預けられない。お家でずっと過ごさせるよりも保育園でみんなと遊んだほうが子どものためにも良いと思う。また平日にフルタイムで働くママさんは月1回ぐらいは、土曜保育お願いしても良いと思う。
土曜保育を利用する・利用しない場合どちらも保育料が変わらないので。利用しないと損したような気分。利用しない場合は少しでも割引してくれるといいのになーと前から思う。ひと月で4日間の差があるので。
認可保育園の土曜利用のハードルをもっと下げて欲しいです。又、可能であれば祝日も預けられるようにして欲しいです(祝日も親の出勤があるため)。
認可保育園の土曜保育について。もう少し柔軟に対応してもらいたい。仕事でなければ基本的に預かってもらえない。祖父母にも頼れず、平日は仕事、土日はいつも子どもが居て家の掃除、美容院や買い物もゆっくりできません。ファミサポを使い金銭的な余裕もない。気持ちの余裕もなく、毎日イライラして子どもにあたってしまいます。毎月の保育料は払っているのです。土曜出勤で平日休みの人は平日預けられますよね？ 土曜日でも月1回でもいいです。仕事以外でも快く預かってほしいです。
平日仕事が休みの親は子どもが登園しても特に何も言われぬ。親のリフレッシュ・用事を済ませることができる。しかし、土曜日は親のリフレッシュをしてはいけないのか？ もっと柔軟に対応すべきでは？ 他市町村では親のリフレッシュも子育て支援の一環であるという考え方から預ける理由を聞かずに対応している所もある。親も保育士が休みをとらなければならないこと重々知っていて、預かってもらった時(仕事の時)申し訳ない気持ちである。
おつかれさまです。現在、育休中ですが復帰した際には、土日、祝祭日の預かり先が不安。出産前は祖父母に預けていたが子どもの人数が増えていくと祖父母の負担も増しどんどん預けにくくなっている現状である。
公立保育園が土曜日2時までしかしていない。認可園は、18時までやってくれるのに、どうしてですか？ 小学校週休2日制でなく、土曜日もしてほしい。低学年の子が5、6時間目までの日が多く、グッタリしていると聞いてます。

●子育て支援施設について
支援センターが少ない。
子育て支援センターの案内はされたが、入りづらい…。子育て支援センターの1日のスケジュールなどがあれば知りたい。また、いつでも行っていいのか、分からない。
土日でも利用可能な支援センターや無料の施設が欲しい。
利用しているていんさぐの家が移転すると聞きました。商業施設に移る意味はあるのでしょうか？ 今、利用している人が利用しにくくなったり、観光客などが利用可になれば、地元の子どもが利用できない。
児童センターは、誰でも利用が出来ないのか？ 午前中、乳幼児連れて遊びに行っても、小学生や学童が居て、危なくて利用できない。
支援センターでは、月齢ごとに利用曜日・時間を分けるなども必要だと思う(特に6か月未満など月齢が低いときはママ友など作りやすい)。⇒そのため、その頃は那覇市の支援センターを利用していた。地域ぐるみの行事などあってほしい。HP(市の)の支援センターの情報がちゃんとしていない(ホームページにとべないなど…)。市として、支援事業を増やしてほしい。
ていんさぐの家が商業施設へ移転し、一部は有料と聞きました。無料と有料を併設するのは断固として反対。子どもは必ず有料の良い所に行きたいと思う。半分は0～1歳半、半分は1歳半～5歳に分けて兄弟がいても利用しやすくしてほしい。店舗費用がかかるなら、他の店舗(子ども関連)から子どもや親にアピールしてほしい品を有料で置いたり、アピールポスターを有料にしたり。それか、初めだけ「施設管理費」として500円を徴収したらどうですか。無料にしてもあれだけの大型商業施設だから、浦添外から来た子育て世代の方が、浦添に引っ越したい、子育て支援は最高と思う大きな影響はあると思います。北谷が大きい駐車場を意を決して無料にし今、あれだけの発展を遂げているのが良い例だと思います。
地域子育て支援センター等、種類や事業内容、利用するにあたっての利用料、数など一覧になったカタログ等、子どもがいる家庭に配布してみてはどうでしょうか？ 知らない方々が利用できるようになるかもしれないです。
子育て広場等の場所が平日のみでなく土曜日もしていると大変嬉しいです。

●子育て支援施設について
支援センターを育休中に利用していましたが(浦添ではなく実家近くの)そのスケジュールには毎月ではないが定期的に市長と一緒に昼を食べて(弁当持参)直接意見交換出来る日がありました。もし始めていたら申し訳ないですが、とても楽しそうだったのでどうでしょうか？
私自身、現在2歳の子どもがいるので支援センターや児童館を利用させてもらっています。転勤族で専業主婦ですが、主人が通勤の為に車を利用している為私の移動手段は徒歩です。徒歩で支援センターや児童館に行けますが、今年の夏に支援センターがパルコへ移転すると聞きました。車がなければ絶対に行けないので、夏以降子どもとの過ごし方に悩んでいます。パルコ内にできても、周りがおもちゃやフードコートのすぐそばであると、子どもを連れて帰るのが大変になります。その場所に設置されるのであれば、毎日利用したいという気持ちにはなれません。周りの方も転勤族は多く、母親との交流の場をもっと近隣に作っていただきたいです。夏の暑い日でも親子が気軽に集まれる場所が欲しいです。
子育て支援センターも充実しており、1才半健診でのフッ素塗布等もとてもありがたく子育て環境に満足しています。支援センターでの講座(リトミックや英語等)の数が増えると嬉しいなと思っています。
支援などサポートセンターも遠く、車がないと行けなかつたりする。
内間保育所内サポートセンターの移設・・・移設ではなく、パルコ内に新たに施設として開業してほしかった。地域住民の子育ての場がなくなる。パルコという環境の中でのサービスの質への不安が募ります。移設するほどなら、パルコ内は法人さん(有料のみ)に任せてもよかったのでは？
支援センターももっと増やすか、遠くでも通えるように駐車場を増やしてほしい(行きたくても行けないことがあったため)。
支援センターも子どものために行つたつもりが行きなれている人たちのたまり場な雰囲気もあり行かなくなった。周囲の1人で子育てしている人たちへの配慮がもう少しあってもいいのでは？
週末の子育て支援センターの開所を求めます。働く親にも育児の悩みはあり、平日の保育園などでは忙しすぎて、育児の相談をする時間はないため。
児童センターがもう少し増えて子どもたちが安心して遊びに行ける場が増えてくれるとうれしいです。現センターのように立派な建物でなくていいので・・・(民家のようなところでも)。
日曜、祝日等、保育園が休みの時でも、支援センターが開いていると利用出来るようになるので、かなり助かります(相談もしやすく、話も聞いてもらえます)。祖父母が同居しているので、自宅には居場所がなく行く所もないので、支援センターが開いているとありがたいです。どうか、検討をお願いします。
支援センターのようなところや、子どもが遊べる施設、食事できるようなところを増やしてほしい。親子で参加できるアクティビティイベントを充実させてほしい。
浦添市は、児童センターや保健センター等の施設が充実しているというイメージがあります。今現在あまり活用していないのでこれから積極的に利用していきたいと思えます。子どもが今は認定こども園に通っていますが、これから大きくなり小学校に入ると学習面や生活面などで悩むことが出てくると思うので、そういった面を相談できる施設が身近にできるといいなと思えます。
土日の保育所利用は希望しないが、土日にもOPENしている支援センターが欲しい。地域の子の親同士の交流の場になる。平日は子だけ預けるので親同士の交流はない。地域交流が進めばいずれ同世代の友達同士で遊んだり行政に頼らなくても良いようになる。
「子育て環境や支援」キレイで安全な公園や子育て支援センターの充実がすごい。
児童館を土・日も解放して子どもと親のふれあい場にしてほしい。一人歩きできない子どもを安心して遊ばせられる場所(無料で!!)
児童センターは利用時間を朝もう少し早めにしてほしいかも。

●子育て支援に関する行政への要望、意見等
複数の保育所へ児を通わせている場合、認可園の申し込みや継続手続きなど、提出書類が多いため、役所でも、声かけなどしてほしい。その後の対応が少し冷たい印象を受けたので残念でした。これからも頑張ってください。
待機児童の為の預り場所を市役所内等に設置していただき、その間に就活が出来るように。
色々なサポートがあると思いますが、困った時に窓口に行くのに、相談しづらい。ひとり親だと心細く思うので改善してほしい。
昨年末に他県から引っ越してきました。浦添市の子育て支援事業内容を調べたのですが、あまり情報を得ることができませんでした。浦添市の市民帳、ホームページに情報をのせてもらえると移住者はありがたいです。
習い事などの施設情報(年齢や場所・内容など)。
問20にあるサービスの認知がもっと高まるような広報の仕方をして頂ければと思います。具体的な活動内容が動画等で知ることができれば、サービスを利用する際のイメージがしやすくなるかと思えます。
地域に子ども会があるのかわからない。地域の中で、子ども達がどのように過ごしているのか、広報誌等見てもあまり伝わって来ない気がします。

●子育て支援に関する行政への要望、意見等
行政が支援すると言っても、書類を提出しても認可に入れなかったり、ニュース等で取り上げられる子どもの虐待で傷ついている人を連携がとれておらず救えなかったりするのを目にするとこのようなアンケートにお金を使うよりもっとすぐできる支援の形があるのではないかと思います。
子育てに関する情報をもっとわかりやすく簡単に利用できるようにしてほしい。
保育所の入園の為に必要書類など、どこに行けばいいのかわからず、混乱したりするので、保育所の説明書的なものがほしい。
保育所や幼稚園、小学校のホームページ等での情報がほしい。
保育園の申し込みの窓口対応がアナログ。尋ねても分からない人が対応して、さらに時間がかかる。いつまでこんな対応をするつもりなのか？ 予防接種の予診表の再発行が相談センターまで取りにいかないといけないのはなぜか？ 電話で再発行を受け付けて、郵送してほしい。那覇市は郵送なのに。どうして浦添市はアナログなのか。もっと市民の気持ちになって対応してほしい。 どうせ改善されないのは分かっているが、それでも対応してほしいと思い記入しています。このアンケートでどのぐらい改善されたかを公表するべき。税金を使っているので！！！！
保育相談をより充実してほしい。
東京都が実施されているようですが・・・「ベビーシッター利用支援」ベビーシッターもファミサポぐらいの料金だと利用しやすく、親の選択肢も広がる。
保育園に関する情報は早めに欲しいので、母子手帳の交付の時に少しでも良いので、出産後の育児プラン等を面談してほしい(どのように保育園を申し込んだら良いか、認可外だとどのような支援があるのかなど出産後はゆっくり聞くことができないので、交付時の面談で行なって欲しい)。
先日浦添市役所へ保育園申し込みの手続き書類を受け取りに行ったが、カウンターで立っていても職員は誰も対応しようとしなない。こちらは初めての出産で、保育園の申し込み等仕組みも全く無知だが、担当窓口でずっと無視された。ようやく1人の職員が対応してくれたが明らかに存在に気付いているのに対応しない職員が何人もいてとてもうんざりした。浦添市は妊娠中～出産直後くらいまでのサポートは手厚いが、その後の対応が悪い。予防接種のお知らせもとてもわかりづらいです。(小児科の説明でやっとわかりました)改善の程、宜しく願います。
ひとり親家庭です。子どもに良い教育、良い環境を与えられるよう、仕事に家事に楽しみながらがんばっています。問34で不満があるの理由として、民生委員の家庭訪問と調査について、意味があるのか？ ということ、調査期間(市役所から提示された提出期限)が急で短く、自分でその地域の民生委員とやりとりをしないといけないが、なかなか電話が繋がらず。子どもの体調不良があったり、行事があったり、ただでも仕事の休みを調整することが難しい中、仕事に何度も電話をしないといけないので、そのあげくの返答・・・仕事をしながら、子育てをどーのっていうことを考えてくれるのであれば、まずはこの辺の体制をしっかり社会にあわせてほしい。
保育園に通わせていないので、昼間に公園に連れていきたいが夫がいないと車がないため歩いて移動になるんですが、歩道が狭く、雑草等もあり道も凸凹なので安心して散歩ができません。道幅が狭いのは仕方ないですが、道をもっときれいにしてもらえらるともっと気軽に歩かせられるので、改善してもらえらるとありがたいです。チャイルドシートを無料でいただけですごく助かりました。ありがとうございました。
子ども、お年寄り、女性が生活しやすく、仕事や子育てのしやすい社会を目指すことは幸せの溢れる地域に繋がると思います。ぜひ目先だけの福祉計画を立てるのではなく、長期的な計画を立ててほしいです。
児童手当、保険料の免除、とても助かっております。ありがとうございました。これからも頑張ってください。
家庭できちんと教育をしたい、家族の時間をもちたいが、父親の勤め先の働き方改革が進んでおらず、母親の負担が大きい。子どもたちの父親との時間を望むも難しい。残業は月100時間をゆうに超える。行政からももっと働き方改革、ワークライフバランスを強く推進してもらいたい。
マタニティスクールに参加して同じ妊婦さんの話を参考にできると楽しみにしていましたが、初期から後期までそれぞれ悩みが違いため、フリートークはいまいちだった。グループ分けの段階で分けたらもっと得るものが大きかったと思う。特に第1子だったためわからないことが多く、期待していたため残念でした。産後のケア(助産師訪問や保健相談)は満足。市役所の保育課があるフロアでトイレに行ったが、トイレマークのところは赤ちゃんを置くスペースがなく、廊下の反対突き当たりまで行かないといけないので、案内の貼紙があるとより親切かなと思いました。
助産師の訪問支援は非常に助かりました。乳幼児の子育てについて、しっかりと知識がない人(私たちを含め)も多くいると思うので、今後もぜひ続けていただきたいです。
小学校周辺の通学路が、車の見通しが悪く危ない(宮城小学校近くの歩道の街路樹や草の手入れが定期的にされていないので危険です)。
フルで働いている人にとってもっと子育てしやすいようにしてくれると助かります。
県外からの保育士の確保など、他市町村と比べて良い施策だと思います。これからも継続して頂きたいです！
施設のレベルを上げる。施設運営に市と県の支援金を入れて改善する。
全国で一番子どもが多く、育てやすい県や市を目指すべきです。

●子育て支援に関する行政への要望、意見等
<p>色々浦添市のホームページなどで情報を流していると思いますが、結構情報提供不足なところがあると感じます。例えば各児童センター(つどいの広場もしかり)などの各駐車場の有無や場所など。電話で聞けばいい話かもしれませんがあちこち何度も電話確認する手間が省けるのではと感じます(小さい子を持つ親としてはベビーカーもない場合抱っこしながら歩いたりするのでさいな事ですが知りたい情報でもあります)。</p>
<p>教育・保育を含む福祉に多くの経済支援を考えてほしい。 市内の認可・認可外・私立・公立保育所や幼稚園へ虐待(DV含む)早期発見・予防として専門職(保育士・社福・心理士 etc.)が定期的に巡回してほしい(相談(保育士の相談窓口)、虐待予防啓発(傷、あざの確認方法・視点))。 ※既に対応されていれば、その内容を市民へ周知してほしい。</p>
<p>保健センターの職員の方々には、出産後に大変お世話になりました。ワンオペで大変な思いをしている方、色んな子育ての悩みをもっている方に、ぜひ利用してほしいと思います。足を運びやすい場所と感じてもらえるといいなと思います。たくさんの人に利用してもらえたら、と思います。職員の皆様は、大変かと思いますが、子育てで支援して頂いて助かる人も多いかと感じていますので、どうぞ宜しくお願いします。</p>
<p>意見を出しても改善されることは、なかなかないように思う。しっかり検討して、もっと子育てしやすい浦添・環境になってほしい。</p>
<p>待機児童の解消。保育園・幼稚園の質の向上。産後ケアの充実。小学校低学年の少人数学級。病院(小児科、耳鼻科・・・)を増やして欲しい。</p>
<p>教育、保育以前のプレママに対しての情報が薄い。保育園、幼稚園、こども園など違いがわかりづらい。認可園の入園申込、審査など、すべてデジタル化してほしい。→選定時間もかかりすぎるし、毎年同じ書類を手書きするのも効率が悪く(このような調査もデジタル処理できるようにしてほしい)。役所に問い合わせた時の回答は統一してほしい。→小さな子どもを連れて役所に出向くのもかなり大変なのに、不備があると困る。役所での受付も、アプリ対応など、待ち時間が少なく、かつ効率よく終わるような仕組みを取り入れてほしい。</p>
<p>身近に(子どもだけで遊びに行ける範囲)、自然の多い公園を多く作ってほしい。</p>
<p>沢峠小学校付近は、教育の環境が遅れていると感じる。</p>
<p>保育が必要な幼児や学童は今身近なことなので情報は少しずつ集めてるが、小学校高学年や中学生に上がると放課後の無償で通えるような学習塾や居場所作りが浦添市でも行なわれているのか知りたい。</p>
<p>子どもが障害をもって産まれてきたので、今後どのように保育所などを利用していけるか想像がつかず不安です。加配をつけてもらうとしたら、入所を断られる可能性もあると思うので・・・自分の仕事への復帰も、とりあえず白紙だなと思っています。</p>
<p>浦添大公園のような楽しくて大きくダイナミックな遊具のある公園がまたできるといいなと思う。</p>
<p>環境について。浦添市は公園が多いので、とても良いのですが、そこに行くまでの歩道の整備と、トイレを清潔・安全に使えるようにしてほしいです。職業柄子どもをトイレに連れて行くこともあります。色んな人(タクシー運転手や工事現場の人)が使うので子ども用のを設置して下さい。又、ドアが壊れていることもあるので修繕をお願いします。陸上競技場や屋内運動場などのトイレ個室にベビーキープ(ベビーチェア?)を設置してほしいです。</p>
<p>浦添市で教育、保育に関しては受けたことがないので分かりませんが、子どもの福祉については、サービスが受けやすく、事業所のスタッフ等も親切、丁寧とても感謝しています。日々成長(とてもゆっくりですが)していく子どもの姿は親へも勇気を与えるものだと感じています。ここで出産し、子育てが出来て良かったです！感謝！！</p>
<p>教育・保育環境の充実、子育て環境支援に関して、対応にあたっている行政の担当部署に所属する人数に関して増やし、対応力を高めてもらいたい。そうする事で、充実、支援を必要としている方々のニーズに応えることもできると思う。</p>
<p>子育て、教育の情報をわかりやすく開示してほしい。</p>
<p>働いても働いてなくても子育てしやすい地域にしてほしい。</p>
<p>市が子育て教育に関してどのようなサービスをしているのか全くわからない。毎月の広報に子育てページ等を設け、どのようなサービスを提供しているのかわかりやすくしてほしいです。</p>
<p>浦添市の子育て支援にとっても満足しています。市の保健師さんやこども家庭課の方もよく相談に乗ってくれ、いろいろと自分自身を改善でき、楽しく子育てできるようになりました。とても子どもを育てやすい良い環境だと思っています。本当にありがとうございます。2人目も頑張って産みたいです。</p>
<p>市の子育てサポートにどのようなサポートがあるのかがよくわからないし、どこで聞いたらいいのかもわからない。保育園なども情報が少なく感じるし、仕事していないと保育園は入れないと聞いたことがあるので、仕事を探すことも、保育園を探すこともしていない状態。</p>
<p>保育課の窓口、大変お忙しいのはわかりますが、保育を受けたいのに受けられない親子への対応を、もう少し穏やかに心あるものでお願いしたいです。</p>
<p>沖縄は共働きが多いので、親せき等頼る人がなく、財力がなければ、子どもは危険な状況におかれる。収入に左右されず、どの子も安全に暮らせるよう、行政に積極的に関わってほしい。</p>
<p>どのような支援やサポートがあるかがあまり知られていないと思います。もっと子育てに関する情報を得やすいようにしてもらえたら嬉しいです。</p>

●子育て支援に関する行政への要望、意見等
子育てをする場が、浦添市で良かったです。何の不満もありません。保育園に希望した時期から入ることができ、本当に助かっています。
保育課でもう少し行政の内容など詳しく教えてほしい。
教育について市・行政が大切に考えていないので、教育の予算が大きく減り開発に予算がまわっているように感じている。子どもを育てることが大きな投資だと理解していない(幼児から20才までを大切にしたいです)。
貧困対策の予算が減らされていませんか？ あちらこちらで子ども食堂が閉まっていますが、理由を教えてください。
スクールゾーンの安全面(交通)。
教育・保育環境の充実を実現する為にはさまざまな問題点がでてくる。保育環境をゆとりあるものへとする場合など保育士不足が問題となる。地域支援員やボランティアの方などが保育者の補助業務をするにはかぎりががあるので、実際には施設側と考えや業務にズレがあります。どちらにも意識の見直しは必要なのではないでしょうか。支援員の方にももう少し必要な範囲内で勉強する機会を設けてもらえると、職場で共有し、質を向上させられ、保育環境をゆとりあるものへと変えていけると思います。その中で、子どもの変化や子育て支援も教育・保育環境の中から気づく点などが見えてくるのではないのでしょうか。
支援のこともそうですが、役所の人の対応をどうにかした方がよい。自分ではないが、他の方への対応がすごく冷たかった。マニュアルに沿って「できません」のみ。他の対応策を提案しない。案内の紙に書いていなかったから、困っている人に対してどうかと感じました。知らない制度、しくみなどプロとしてしっかり説明してほしい。いくら良い制度があっても活用できなければ意味がない。
小さな子どもが安心して遊べる公園が近くに数か所ほしい。
通学時(登校、下校時)ボランティア(地域の)を募り、見守りをお願いしたい。
学校の人数などきちんと把握し、子どもたちが放課後安心して過ごせる学童や施設など設置して欲しい。生活していくために仕事をしているが、放課後、行き場のない子どもを抱え仕事をするのは、とても不安。多胎児の妊娠、出産など、もう少しサポートがあってもいいと思う。健診などの回数も多く、自費などが多いため、兄弟がいると保育園料などの支払いもあり、生活が苦しくなっていく。もっと見直しが必要なことがたくさんあると思う。
公園が多いのはいいですが、駐車場もなく、逆に危ないと思う。100円の駐車料金取るなり、有料の駐車場を整備するべきだと思う。浦添は路駐も多く、とても危険な道路、路地が多い。子ども達への自転車の指導等もう少し力を入れるべき。
何才健診とかの際に、待ち時間等を利用したママがしつかり的な〇〇セミナーとかベビーマッサージとかベビーサインとか育児アドバイザーとかの講談やセミナーを無料で行き、保育に役立つこと活かす様にしてほしい。浦添市主催で0~3or4、4~5or6、7才以上とかの親子で体を動かすイベントをしてほしい。告知もしつかりして欲しい。「知っている人は知ってた」みたいなのが浦添の保育課に多い。
自己啓発への補助。
小学校に行くまでに大人が見守りできている環境があれば安心。
浦添市には古びた公園ばかりで遊ばせにくい。休みの日は遠出をしないといけないのがネック。せめて公園のトイレをキレイにしてほしい。壊れた危険な遊具をなおしてほしい。沢岬公園はあるのに古くて管理が行きわたっていないのが悲しいもったいないです。
浦添市は子育てしやすい環境にあると思います。とてもありがたく、感謝しています。私が浦添に10年以上いたいと思う理由の1つです。
駐車場の広い公園があったら良いな。
市役所(保育課)窓口の対応が悪く、相談できません。色々聞きたい事があっても、話できません。認可保育園の申込書類を取りに行っただけでも・・・すぐに断られて無認可保育園をすすめられます。こういう場合はどうしたらいいのですか？ 無認可保育園の利用がきびしいから、認可保育の申し込みに行っても、対応が悪く、困ります！ 生活が厳しい人の事を考えてない。
市主催の〇才児健診では、きちんと保護者に寄り添った対応ができる保健師さん・医師の方を起用していただきたいです。子の成長に対して不安感をあおられただけでした。0才3か月健診を4か月のときに受け、首すわりがまだだったことについて医師から「この時期9割の子がすわっていますよ」「もっと抱っこしてスキンシップを」と一方的に言われた。傷つきました。現在2歳半ですが至って正常です。
近くに公園がないため、造ってほしい。
子育て世代に不親切な市です。
現在、療育中です。幼稚園に入れない(病気)と聞き、ショックを受けてます。障害児も集団に入り、社会性を身につけていく事は大切です。こまかな対応、期待してます。
地域に子ども達が安心して、預けられる施設があると仕事している親は助かると思います。
もっと子どもたちに対して、教育、保育に対してお金をかけてほしい。保育園も小規模を増やしたが、その後、3歳の子たちが行くところがない状態などもっと長期的な考えで取り組んでほしい。

●子育て支援に関する行政への要望、意見等
今のままでも充分満足しています。しいて言うなら・・・予防接種も無料化してほしいです。松本市長すごくがんばっているのが伝わるので応援しています！ ありがとうございます。浦添市民になって良かったです！！
子育て支援に関して、幼い子どもを育てている親は不安がいっぱいだと思うので市の担当の方々には、今後もていねいでやさしく寄り添うように対応していただきたいです。困った事があっても相談しにくい雰囲気になっていると感じる事もあるので、気を付けていただけたらうれしいです。
浦添市はとても住みやすいと思い10年以上子育ても含め生活しています。とても感謝しています。ありがとうございます。
まずどういったサービスがあるのかがよくわからないのでわかりやすく検索できるネットサービスがあるといいなと思います。
インクルーシブ教育で一番の市になってほしい。
保育園側と保護者の間に入ってくれる行政のケースワーカー的な役割があると良いと思う。最近は園側の対応に疑問や困りごとがあってもモンスターペアレント扱いに終わってしまったりそうなることを怖れて言えずに悩んでいる保護者の話もよく耳にする。伝えたり話し合える保護者は良いが、言えない方に対して転園等についてのサポートや相談だけでなく一緒に動いてもらえる職員がいると良いのでは。孤立している母親への支援。
行政は学校・保育所の環境整備に関しては積極的に関与すべきであるが、教育・保育の内容に関しては、教師・保育者の自主研究・判断に任せて介入は控えるべきだと思う。
浦添市は子育てのために色々な取り組みや改善したいという意欲が伝わってくるのでとても良い市だと思います。改善策はたくさんあると思いますが、一歩ずつ前へ進んでいってほしいです。今の世の中、少子化を止めると必死ですが、子どもを産んでも預けられる施設が少ない、母親にかかる負担は大きいです。実際私も企業の理解度が低く、仕事復帰できませんでした。市だけではなく、企業側の理解も同時に進めていくべきだと感じています。
さまざまな、ニュースを見ていて・・・行政で働いている方でも、きちんと一般常識を知った上で市民を相手にお仕事をされているのかが不安に思う事がある(最近の糸満市に住んでいたDVを受けて亡くなられた事件など・・・)。考えられない事ですが、我が子をそういう目に遭わせない為にできる事を、市民、行政機関、地域含めて皆で考えていかなければいけないと強く思いました。
子どものちょっとした病状が気になる時に、相談できる窓口がほしい(病院行くべき？ の判断など)。#8000は夜間なので、平日でもいつでものが希望。
行政のサポートは一応に考えられているかと思われるけど、あまり伝わっていない。また、市の職員の対応が悪い。相談しても解決にならない、専門へ案内する事はいいけれど、自分の担当じゃないから等を言うので、逆にその言い方に驚く。ありえない。子育てするうえで、親が一番に子どものことをする必要があることはわかるけど、ほとんど親まかせになっていると思う。何らかの用事ができた時、親、親戚以外頼るところが全くない。かならず予約。突発的なことは多くあるのにその対応は全くない。支援センターがあっても自宅近くにないから利用をあまりできなかった、まだ近くの小学校幼稚園等へ行けるなら行きたかった(0才児)。保育園も小学校のように全員が行ける様にしてもらいたい。待機児童になるかもと思い子どもが欲しいけど、もうつくれないし、時期も過ぎようとしている。
親支援も大切だが、親の機嫌とりになってはいけない。まずは、子どもを第一に考えていける環境が必要。生まれてきてくれた全ての子どもたちに対して同じような教育・保育を受けさせ、親が”子育てする意味”と心構えをもつべき！！ そのためには、社会、会社が一体となるべきであると思う。
子どもの相談等、行きたいのはやまやまですが、平日のみというのがネックです(公共機関)。メインプレスの催事場などでイベントとして土・日にやって頂けたらすごく助かります。そして足を運びやすいです。
今回のアンケートとは関係ないのですが、1歳半健診を平日に行くことを見直してもらえたら助かります。平日は両親フルタイムで仕事です。行けない旨を電話した所、保健師から「祖父母が連れてくることはできないか？」と言われました。普段の様子を見ている両親ではなく祖父母が連れていくことで正確な健診ができるのか疑問に思いました。休日に行うのは調整が難しいかもしれませんがぜひ検討していただきたいです。
市からの情報提供が重要だと思う。もっと市から発信する体制が必要。特に補助制度など！
本気で市民の声を聞き、改善したいと思うなら、違う方法があるはず。いかにも”よくしていきたいとは思ってます”のカモフラージュにしか見えません。これを回収して何か変わった所ってありますか？ 去年の内容は覚えていますか？ これは誰のためのアンケートですか？ 日本は危機的状況にあります。こんなぬるい事やってたら本当にだめになりますよ。
お金のかかる問題ですが、子どもの医療費や学童施設の充実、既存の学校施設(幼稚園含む)の老朽化など、まだまだ他の市町村よりサービスの拡充が遅れている感じがします。行政から企業へ(自営業者も)、子育てする親(父、母)が職場において家庭参加の機会を多く持てる様に支援を含め働きかける事も積極的に行って欲しい。
浦添市で子育てをしている事に、とても満足で安心しております。助けてくれて本当に有難く思っております。
小さな子どもが安心してあそべる公園を増やしてほしい。
浦添市の広報誌のように子育てについての広報誌も毎月あればありがたいです。
もっと1歳～3歳ぐらいがメインで遊べる公園が欲しい。安全な。
ハローワークで仕事探しをしているのですが、2歳の子とも一緒にだとぐずって、仕事探しができてません。ハローワークにキッズスペースの設置をお願いしたいです。

●子育て支援に関する行政への要望、意見等
浦添市は、若い世代(20~30代)の家族で、他の地域から引っ越して来た家庭も多い(利便性が高く、働き世代が多いか? マンションも多い)。元々住んでいた人が多い地域であれば、地域のつながりも強く、子育ての情報が入りやすいと思うが、そうではないので、待機児童が多い、学童も入りづらい、等の状況は自ら役所や支援センターに行かないと入ってこない情報です。働きながら、そのような場所に行き情報を得るのは大変です。何か情報共有できる方法があれば助かります。
保育園に通っているがいまいち先生たちを信用できずコミュニケーションをとりづらいので子どもの日頃の様子や子育てについて聞きづらい。嫌な顔をされたことがあり、働いてる上であまりこちらから要望や意見を言ったら子どもに冷たくするんじゃないかなと考えてできないところがある。もう少し保育園の質や、相談しやすい雰囲気になったら安心して働けると思う。夫の仕事が忙しくワンオペになってしまうので体力的につらく2人目は考えられない。こういうのが少子化の原因の一つだと思う。
浦添市は子育てや福祉に力を入れている、とよく聞くので期待しています。
4月入所の場合の通知をもっと早く出してほしい。毎年ギリギリで不安になる。
前に、子が1か月過ぎに保健師さん?(浦添市からの)の訪問があったが、忙しい様子で質問や不安に思っている事を話せませんでした。聞きたい事があればここに連絡してね、とその方のやっている個人のパンフレットを渡されました。無料で来て頂いているので何も言えませんが、ちょっと嫌な気持ちになったので訪問なくてもよかったのかなーと思いました。もっとゆっくり話を聞いてもらったり、子の様子をみてほしかったと思っています。
浦添は、他の市町村より、子育てはしやすいです。ただ、障害児、障害者の方を冷たく見る所は、教育上どうなのかな? と考えます。上の姉、兄は大平特別支援学校に通っていて、娘は学校へ連れて行くと、いっぱい刺激をもらってやっている事にものすごく興味をもっています。特に沖縄は障害児、障害者の方々に対しての教育が遅く感じます。浦添が福祉の町づくりを目指しているなら、教育的に今からもっと必要となると思います。健常児、健常者の方々がもっと興味、教育をすると、もっともっといい浦添市になると思います。学校の勉強も大事です。だからこそ、いっぱい知ってもらう必要があります。子育てはとってもしやすいですよ。まったく関係ない事を書いているかもしれませんが。こんな所からでも少しずつ変わってくれとうれしいです。
子どもの預け先が安心・安全なのかは、利用しない見え部分も多く、不安に繋がっている。緊急時、利用したいと思っても見ず知らずのひとと過ごさせる事は、どうしてもためらってしまう。地域交流の場を利用し積極的に繋がる事も親に必要な事と感じている。土日祝と仕事の為、預け先が必要ではあるが、私的利用は受け入れ先の負担もあり、実態調査などで制限を設けてもよいのではないかと考えている。
支援サポートの「あれこれ」やチャート、どのような内容のサポートがあるのか、又、どういった申請の仕方なのか、市が月1で配布している地域情報誌に「コラム」でもいいから掲載して欲しい。上記の事柄等、一般的に申請しないといけな事の内容が載っているミニ手帳などがあれば。
すてきな公園はいくつかあるけど、土、日に遊びに行ける公共施設がもっとあればと思う。沖縄は暑すぎる夏が長いので(雨も多い)、屋外ではない涼しい場所で子どもが遊べると尚いいと思う。
市の児童相談所の職員の職場環境改善。権限がないのに責任ばかり持たされる職場では、能力が発揮できないと考えています。
公園を増やして、駐車場も!! ぜったい学童も!!
「〇〇〇課」が多過ぎて窓口を一本化してほしい。あちこちらい回しにされるので、相談内容が前に進まない。どこに何を相談すべきかが分かりづらく、不便を感じる。
行政に相談に行っても淡々と突き放す言い方をされるとよけいに気が滅入ってしまう。
子育て支援に力を入れてくれている浦添市に感謝です。頑張ってください!
発達障害児も気軽に保育園等に預けられるシステムづくりの向上。保育園(認可)申し込みが平日のみ受付だと不便だし、窓口で対応する市役所のスタッフの対応が笑顔もなく話づらい為相談しにくい。逆に聞いたり、質問したら怒られそうな感じがした。市が運営、管理する一時預かり保育や夜間保育があると共働き家庭では助かる。 ここに意見書き込んでも改善されないのが現状・・・もしくは改善に時間がかかり、気付けば子どもが大きくなり外部のサポートが必要ない年齢になってる・・・(笑)
母子手当の手続きの際に毎年毎年仕事を休む必要があるのが困っている。郵送じゃダメなのでしょうか?
大きな公園を増やす。
公園はいっぱいあるが、古い所が多く、子どもを連れて遊びに行ってもあまり遊ばせる事が出来ない所以他の市町村へ行く事が多いです。安心して遊べる公園を作ってほしい。 街灯を増やしてほしい。今は小さいので一緒に行動しているが、大きくなった時、この暗い道を子どもが歩くのかと想像すると心配です。現に中学～高校生くらいの子(女性)が夜歩いているのを見かけると変なおじさんなどからまれないか気になって心配してしまいます。
公園や遊べる施設を増やして欲しい(公園に観光客が増えて駐車場に停められない。遊べません)。
まだ保育園にも通っていないので具体的な事はわかりませんが、安心、安全で健やかに成長できる行政であって欲しいと思います。

●子育て支援に関する行政への要望、意見等
市内の公園をもっと整備してほしい。ANA SPORTS PARK 浦添よりもっと市内の小さな公園などに目を向けてほしい。例 スケボーができる公園。バスケットリング(コート)がある公園。など。
小さい子が遊びやすい遊具が充実した公園が増えてほしい。近所の同年齢ぐらいの子と遊べる機会があれば利用したい。
●その他
車での送り迎えが容易にできるように、有料でも良いから学校の近くにパーキングエリアを作してほしい。
仕事と育児を別で考えるのではなく、働きながら子育てできるしくみ作りをしてほしいです。私は仕事復帰して子を保育園・幼稚園に預けていますが、週4勤務でも大変です(子が小さいのもあるかも)。短時間でも職場は対応してくれますが、その分給料が減り、保育料は一律です。3歳まで育休 OK というよりは、3歳まで、仕事をしている人は週〇時間有給可、もしくは給料の 50%支給等していただけたらありがたいです。
んー、何と書いて表現したら良いのか。私の子どもは、認定こども園に入園しているが、未だ待機児童が多いと耳にします。県内は、出産率は高いものの、離婚も多い。母(父)子家庭も多く、将来は高齢者も多くなり、介護も多くなるのかなど考えると、今の子ども達へのあらゆる負担が考えられるなど感じたり、この子達の笑顔、楽しんでいる姿を大人になっても行える様に今の大人が作っていかないといけないんじゃないかなと子ども達を見ていると考えてしまいます。保育園数の問題だけでなく、行政、民間、企業も協力しこれからは支援がもっと必要だと考えます。
地域コミュニティの活性化。
今、利用している認可保育園にはとても満足しています。先生方も優しく、行事も充実、子ども1人1人をとてもよく見てくれていると感じます。本当にありがたく、感謝しています。希望するサポート? としては、子育て期間中は子どもの病気・通院などのための有給休暇が会社の規定+何日か(3日~5日ほど)年齢等に応じてもらえるようになるとありがたいです。
共働き世帯が多い今の時代、会社も子どもの急な看護休暇がとれてほしいです。働きたくても働けない母親も多いと思うので、行政サポートよろしくお願いします。
継続的かつ安心して子どもを預けられる環境がないと、今後仕事を続けられるかわからず、心配です。
まだ初めての子育てを行なっていて、何もわからないので、子どもがもう少し大きくなったら、色んな浦添市が行なっている、サービスなどを知ってきたい。
小学低学年の子が放課後行き場がないのか、お母さんは勤務中、この子が携帯を片手にウロウロするのを見かけた時、もっと地域で子育てしやすい環境があればと心底思いました。いくら同じ店内にいても、低学年ですから見知らぬ人の犯罪に巻き込まれないか心配になります。私は日々育児に追われ良い案が何かは浮かばない状況ですが、浦添市が子育てしやすい環境で他の市町村のお手本になるような大きな改革を少しずつでも進めて、将来”結婚したら子育てしやすい浦添市に住みたいね!!”と若者が言うようになればな、と思います。とにかく育児は喜びよりストレスの日々が多いため、私も色々調べて少しでも精神的にリフレッシュできる場所や相談先を探したいと思います。
アンケートの記入にあたって、申し訳ありませんが学がないので書いてある内容があまり理解できませんでした(記上の意味とは違うことを書いてしまってますすみません)。携帯で調べれば良いのですが(笑)
他の地域より恵まれた支援体制だと思う。あとは待機児童が減少してくれることに期待している。
家庭など見えない場所に訪問などして家の雰囲気を感じ取る。
妊娠後の助成について多くの人に知ってほしい。
入院中産婦人科にて「~時まで食べて食器を返して下さい」と言われ、ご飯中もアナウンスで授乳呼び出し・・・帰ってくるころにはご飯を返さなくてははいけない。産後で体力を退院後の生活にそなえ回復したいのにゆっくりご飯を満足に食べられずストレスをためてました。入院中の生活の悩みを看護士さんのいないところで聞いて頂きたかったです。
問 32 の設問がおかしい。現在、施設を利用しているが、無償化によって利用施設(認可外から認可へ)を変更したい。等の設問がなぜないのか?
アンケートが長すぎで大変でした・・・。
2018 年にあった OTS からのチャイルドシート希望のイベントなどはすごくありがたいと思いました!! 子育てに関する用品は一時的に使用する割に高い!! 幼児用のローチェアやハイチェアなども市を主導に割引制度やリサイクル品の普及に関わっていただけたらとすごくありがたいです。
特にございません。満足しております。
小学校5年生で行なっている「エコアイランド事業」がなくなると聞いたが、東村での体験はとっても貴重でこれからも継続を願う。
事業所によっては子育てが難しいことがある。
アンケートのページ数が多過ぎます(時間がかかる)。ページ数を減らして、協力した方には何かプレゼントすると喜んで回答すると思います。
高齢者

●その他
教育委員会、保育課、わんぱく相談の心理士さんの連携ができてなくアドバイスが違い過ぎて親が混乱することが多い。また、今回のアンケートで療育で支援を受けている子どもの事を記入するところがないのは意見が書きづらいです。
十分、充実していると考えております。浦添市で子育て出来ている事に満足しており、サポートのいない現状で生活できています。
今回のニーズ調査、大変答えにくい。実際に何が聞きたいのかが見えない。35問なんて必要なのか。もっとわかりやすい内容であってほしい。
まだ子どもが小さいので、家から出ていないが、これから成長するにあたって、いろいろと施設を利用しようと思ってる。その際、スムーズに気軽に利用できたらいいなと思う。初めての施設はドキドキして、1歩を踏み出すのが勇気がいります。
貧困対策の子どもの居場所が各小学校区にもれなくあると良いと思う。
今年のでだこウォーク・・・大人の参加費は1,000円は出しているの子ども達だけでも飲み物以外にパンやお菓子等あげてほしかった(出店多過ぎ、ビールいらぬ)。保育園の旗を持って歩いたり、少年野球の子達はユニフォームを着て頑張ってるので子ども達のゴールした後の達成感をもう少し楽しく嬉しくしてあげてほしい。
考える、イメージ力をつけさせるために、色々な経験をさせたい。話すこと(思っていることを伝えられる)、身体を動かすこと、自分の気持ちに気づくことを重視した子育て、サポートがあったら参考になる。
アンケートの量が多い。忙しい中やるのが大変。
駐車場がなく、子が小さいので送り迎えをする際大変なので、子が歩いて行ける距離に学校があるか、駐車場が広くとられていると助かる。または集団登下校を幼稚園児にも取り入れてくれるといい。
このようにアンケートを取って、将来の子ども達のことを考えてくれているんだととても嬉しく思います。
地域で(集会場や公民館)で使わなくなった体育着や制服、書道の道具などをおさがりとして集めて、欲しい人に回せるような事できないかなあと思ってたりします。昔は声かけてくれたりしてた気がします。
現在通っている園(公立幼稚園)は昨年より3年保育、給食が開始され、大変助かっているのと同時に、医療費も就学前の負担金がなくなり大変有難いと感じています。ただ小学校入学後に関しては思う事が多々あります。例えば、朝の登校時、近所の子ども達が集まり、集団登校が出来たら安全ではないか。給食費の無料化、難しければ一部負担。又、普段利用している近隣の牧港児童センターは他のセンターで実施されているクラブ活動がない為、そういったものがあればより、地域の子ども同士つながりも深まるのではないかと考えています。
子どもの発達障害に関して、相談できる医師を浦添市で配置してほしい。現在、各病院は予約が数か月待ちと、受診までのハードルが高い。心理士さんやカウンセラーは少数ながらいらっしゃるの、気軽に相談できる市の医師がいると良いと思う。
健常者でも進路などに頭を悩まされます。障がい者はそれ以上でわからない事だらけ、不安がとても大きいので周りのサポートや情報がすごく重要です。まだまだ知らない情報がたくさんあると思うのでわかりやすく気軽に知る事が出来るようになってほしい。
地域で子ども達ももっと交流できる場があれば良いと思いました。
無料塾はぜひ、小学生の内から！基礎学力の定着は、その後の学校生活への意欲につながるはず。高校からでは遅い・・・かと。
交通量なども多いのでもっと交通安全対策などを児童もそうですが、信号機の時間見直しの必要があると感じる。夕方など浦添市は混みやすいため。
私達が子どもの頃にあった様に、夏休みに学校で無料のプール教室があれば良いなと思います。
乳幼児健診をやっていただくのはありがたいのですが、待ち時間がいつも長くて、子どももぐずったりして、困ってしまいます。もう少し効率のよいやり方もあるのでは・・・とったりします。
市内教育施設が自由に利用出来たらありがたい。市内美術館などのイベントに無料で参加できたらありがたい。
子どもの習い事の情報が少ないと感じるので、まとめたサイトなどがあればいいなと思う(英語教室、ピアノ、習字、そろばん、スポーツなど)。浦添市も、なにかを極める教育をしてほしい(もししてたらごめんなさい)(例えばさいたまは硬筆教育に取り組んでいたりする)。
父親の家事や育児の参加を促してほしい。「手伝う」ではなく、「やって当たり前だ」と思ってほしい。家族がどうあるべきか、もっと考えてほしい。
保育の質・あいさつができない・敬語が使えない・園外では子ども(親)にも知らんぷり(避ける)先生も多い。社会人としての当たり前がない。
全般的な施策、特に2才児の歯科検診は満足しています。
虐待されている子ども、経済的にきびしい人などに気付き助けが入るようになってほしいです。
小学校との連携。
貧困対策事業について・・・地域で充実している所としていない場所の差が激しい。又、就学前児童世帯へは周知不足や利用できるサービス(事業)がわかりづらい。

●その他
社会共に育児をしていく事の理解とその仕事のバランスがうまくつりあう世の中になってほしいです。
いろいろな講演・講座をしてほしいです。そして、もっと大々的にお知らせしてほしいです。いくつか、参加させていただいた事もありますが、知人、ママ友へ話した際、わかっている自分も参加したかったと言う方もいました。事前にお知らせしているとは思いますがせっかく、すてきなお話をするのであれば沢山の人のために聞いてほしいです。発達に関する事とか、各学校ごとでもあればうれしいです。いつも、子ども達のためにありがとうございます。
浦添は賃貸が高く、広い所に引っ越したいのですが低所得なのでなかなか引越ができない。団地、市営を増やしてほしい。場所も怖い場所もあり応募する所はきれいで決まってる。ファミリー向けの市営(若い人、子どもさん)建ててほしいです。
地域の敬老会と子ども会との交流があります。そこで感じるのは世代や生活スタイルの変化をお互いにどれだけ理解するかです。交流をすることでお互いを知り、協力できると思うのですが、まず、子育て世代には地域活動へ参加する物理的・時間的余裕がないことが多いです。週末は、部活動や家族の時間となり、地域の人々がせっかくお時間や手間をかけてくださっても、それに気付かずお礼を伝えることもできないことも多いです。交流を深め、普段の見守り、安全を高めるためには、交流内容を両者の関心が高く楽しめるものにすると思います。例えば、郷土料理作り、携帯やインターネットの使い方、ゲーム対戦、昔あそびなど地域のリーダー研修時に、このようなものを取り入れると、各地域ごとの交流に活かされるのではと思います。
大人の発達障害の方の、子どもへのかかわりをもっと調べてほしい。二面性を持っている事もあると思うので、子を持つ親としては不安です(親族ではなく地域に住んでる方)。
アンケートが長すぎます。
浦添市の子育て策はとても良いと思う。(ここ数年)※前はひどかった。本アンケートわかりづらい。→アンケート誤差が出ないか心配。文章の読解力が少ない人だと厳しいと思う(アンケート設計の問題?)。Webアンケートで良いのでは?浦添の行政はとても良い。ありがとうございます。
不登校の子が自分で勉強できる部屋、居場所があるといいな、と思う。ADHDなどで集団行動が苦手・・・でも支援学級は情緒不安定な子がいるので雰囲気が悪く入らなかった子のために。あと学校のヘルパーさんを増やしてほしい。声掛けや手助けが必要な子が安心して過ごせるように。
もっと地域で子どもを見守れる環境になるといいと思います。
公園や、あそびパークなどはたくさんありますが、学習意欲を高める施設がない(知らない)。親も一緒に行ける(家族)無料の学習塾などがあればうれしいです!
今のところ特にないです。
子育てができる人間かどうかを判断する制度を望みます(経済的、精神的の両面からです)。
土、日子どもたちが安心して遊んだり学んだりできる場所が増えてほしい。キッズルームなどあったとしてもスペースが狭い所が多い。さまざまな施設でのインフルエンザ対策(アルコール消毒、うがい)のできる場所を設置してほしい。
登園時間が過ぎてるのに、ランドセル背負って歩いている子たちが気になる(声をかけるべきか、小学校でそれも有りなことになっているのか・・・)。

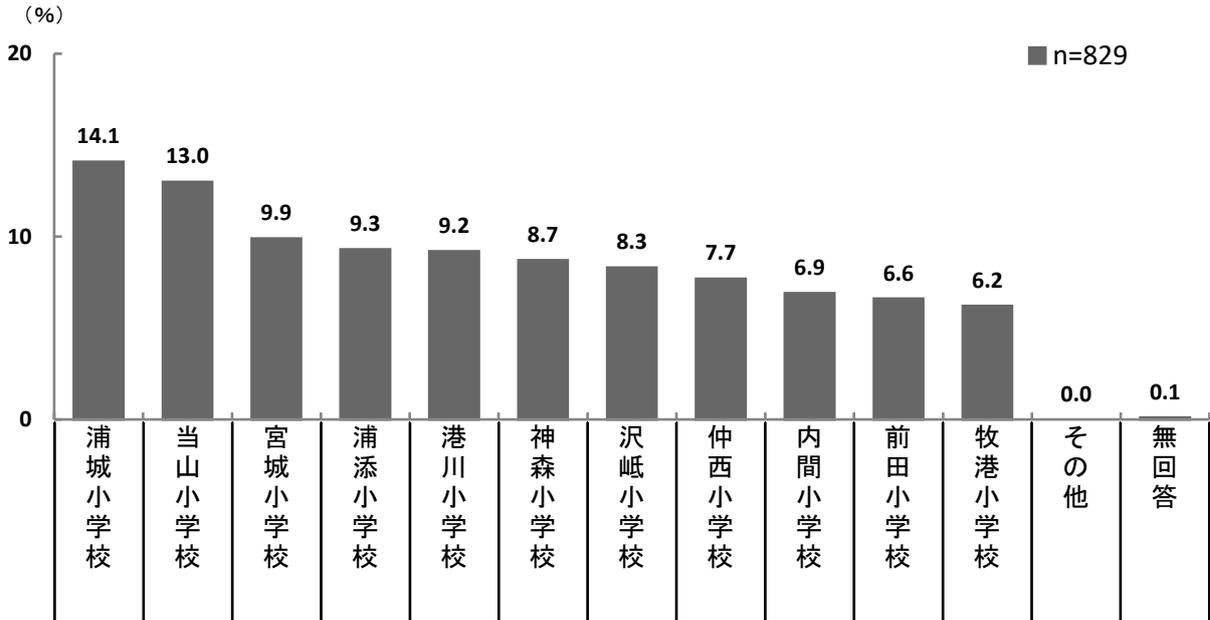
Ⅱ 小学生保護者

1. お住まいの地域について

問1 宛名のお子さんが通っている小学校はどこですか。 (1つだけ○)

「浦城小学校」が 14.1%と最も多く、次いで「当山小学校」(13.0%)、「宮城小学校」(9.9%) の順となっている。

図表 133 小学校



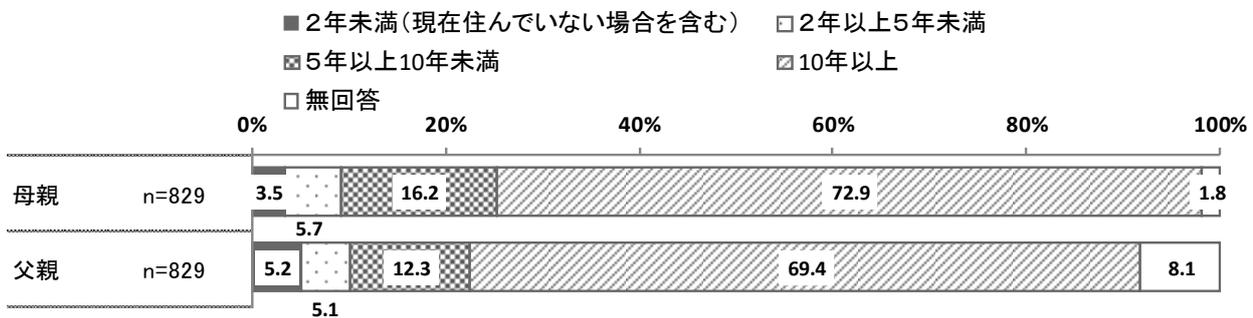
問2 保護者の方の浦添市在住期間(平成30年10月1日現在)はどのくらいですか。

①母親、②父親それぞれについてお答えください。 (1つだけ○)

母親は、「10年以上」が 72.9%と最も多く、次いで「5年以上10年未満」(16.2%) の順となっている。

父親は、「10年以上」が 69.4%と最も多く、次いで「5年以上10年未満」(12.3%) の順となっている。

図表 134 在住期間(母親・父親)

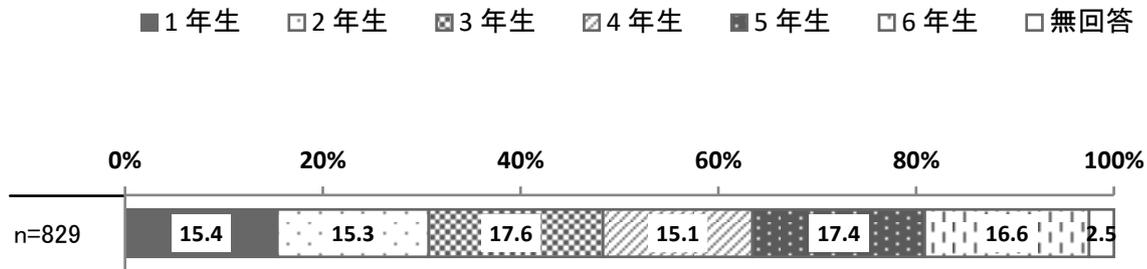


2. 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

問3 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。

「1年生」(15.4%)、「2年生」(15.3%)、「3年生」(17.6%)、「4年生」(15.1%)、「5年生」(17.4%)、「6年生」(16.6%)となっている。

図表 135 生年月から割り出した子どもの学年

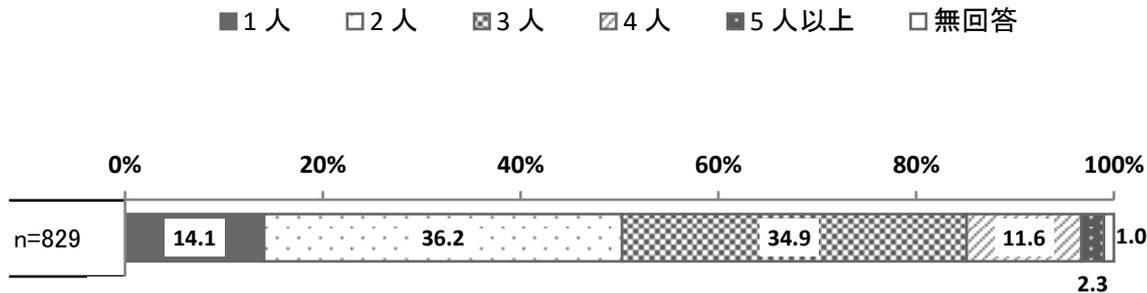


問4 お子さんは何人いますか。宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。

また、2人以上のお子さんがある場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

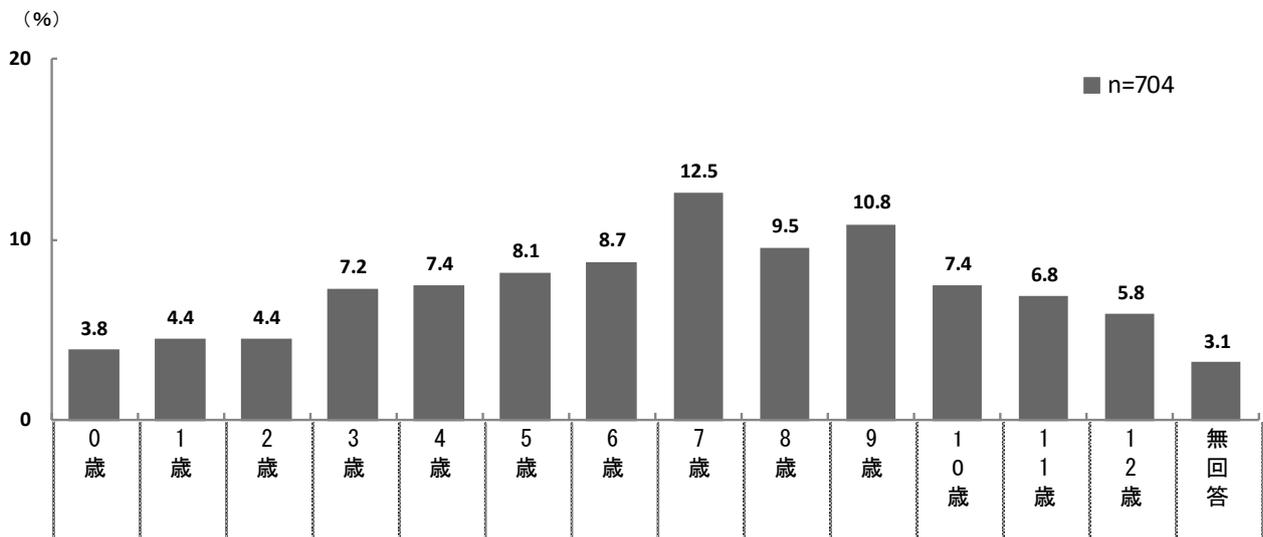
子どもの人数は、「2人」が36.2%と最も多く、次いで「3人」(34.9%)、「1人」(14.1%)の順となっている。

図表 136 子どもの人数



末子の年齢は、「7歳」が12.5%と最も多く、次いで「9歳」(10.8%)、「8歳」(9.5%)の順となっている。

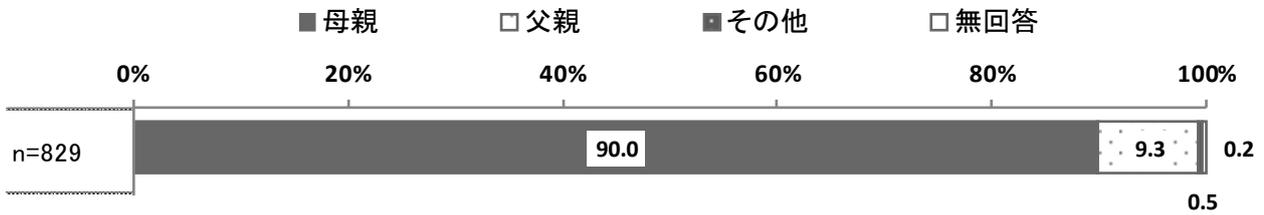
図表 137 末子の年齢(平成31年1月現在)



問5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。
宛名のお子さんからみた関係でお答えください。 (1つだけ○)

「母親」が90.0%と最も多く、次いで「父親」(9.3%)の順となっている。

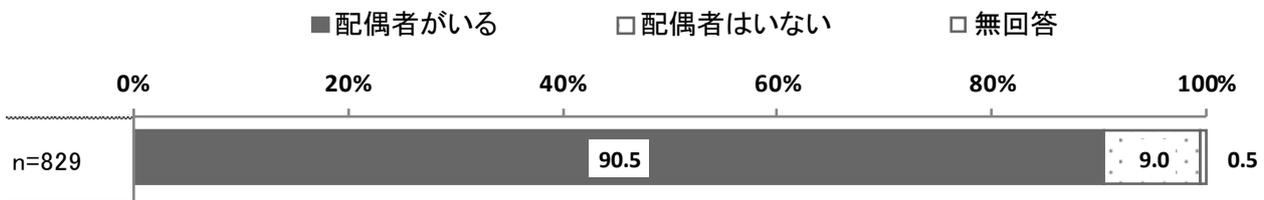
図表 138 調査票の回答者



問6 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。 (1つだけ○)

「配偶者がいる」が90.5%、「配偶者がいない」9.0%となっている。

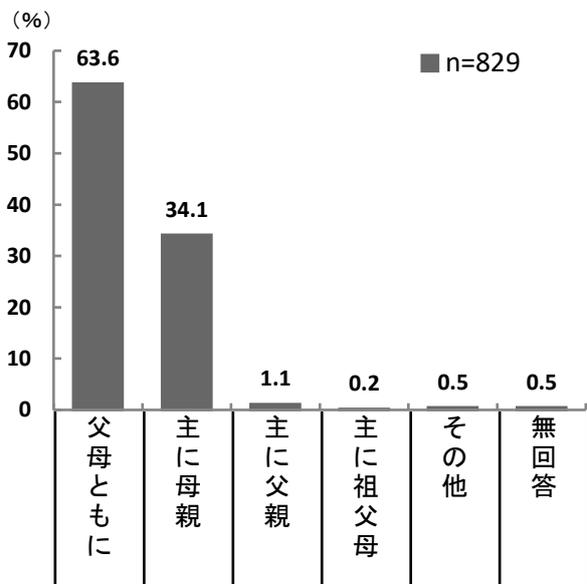
図表 139 回答者の配偶関係



問7 宛名のお子さんの子育てや教育を主に行っているのはどなたですか。
お子さんからみた関係でお答えください。 (1つだけ○)

「父母ともに」が63.6%と最も多く、次いで「主に母親」(34.1%)の順となっている。

図表 140 子育てや教育を主に行っている方

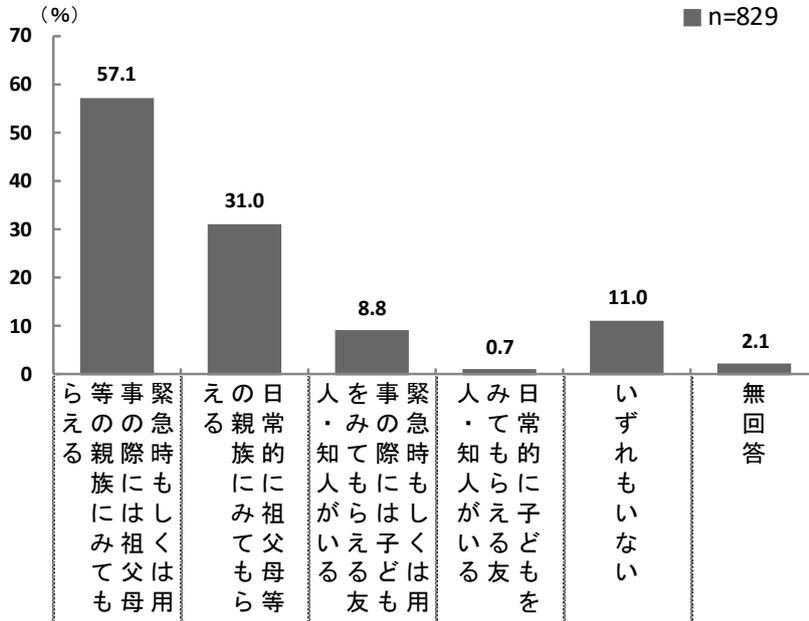


3. 子どもの育ちをめぐる環境について

問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が57.1%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」(31.0%)、「いずれもない」(11.0%)の順となっている。

図表 141 お子さんをみてもらえる親族・知人

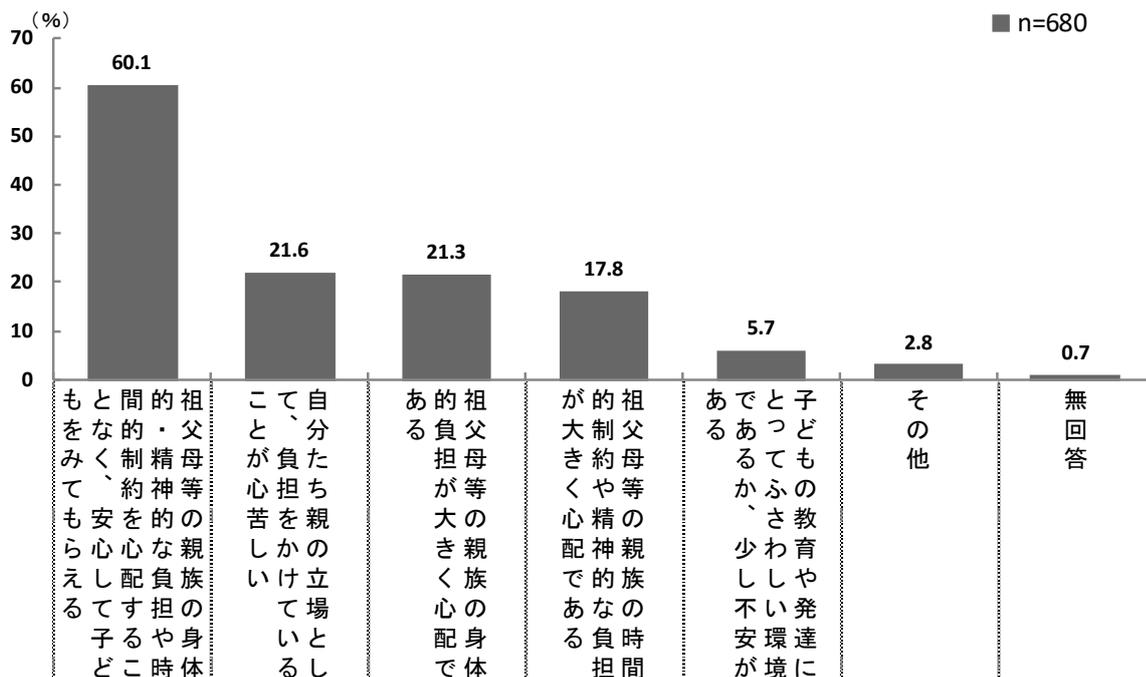


問8で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」に○をつけた方にうかがいます。

問8-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「祖父母等の親族の身体的・精神的負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が60.1%と最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」(21.6%)、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」(21.3%)の順となっている。

図表 142 祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況



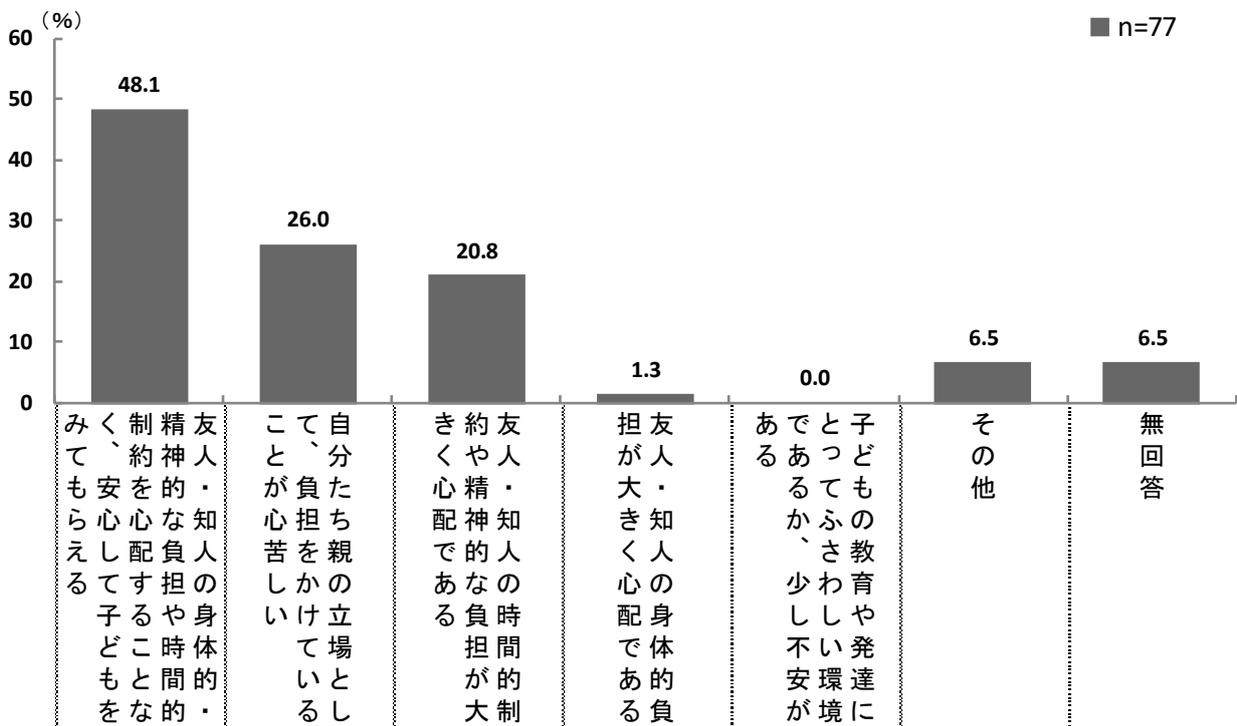
問8-1 (その他)	祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について
	年齢的な事や、働いているという状況もあり、常時というわけではない。
	遠方から来てもらうため、車の運転など安全面が心配。
	負担にならないように、祖父母のできる限りの範囲でお願いしている。

問8で「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」または「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」に○をつけた方にうかがいます。

問8-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

「友人・知人の身体的・精神的負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が48.1%と最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」(26.0%)、「友人・知人の時間的制約や精神的負担が大きく心配である」(20.8%)の順となっている。

図表 143 友人・知人に子どもをみてもらっている状況



問8-2 (その他)	友人・知人にお子さんをみてもらっている状況について
	年に1、2回程度
	友人の時間的制約を少し気にするが、安心して子どもをみてもらえてる。

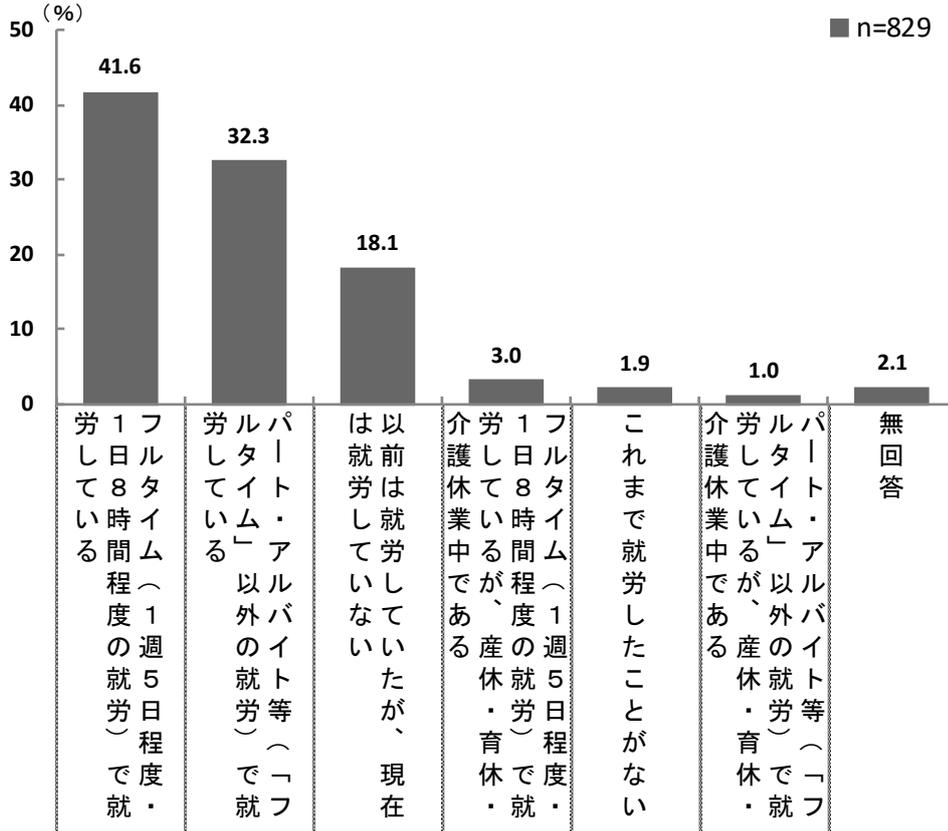
4. 宛名のお子さんの保護者の就労状況について

問9 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

問9-1 ア 母親についてうかがいます。【父子家庭の場合は記入不要です】（1つだけ○）

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している」が41.6%と最も多く、次いで「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労している」（32.3%）、「以前は就労していたが、現在は就労していない」（18.1%）の順となっている。

図表 144 就労状況(母親)



子どもの学年別で見ると、<1年生>から<5年生>では「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している」、<6年生>では「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労している」が最も多くなっている。

図表 145 就労状況(母親)(子どもの学年別)

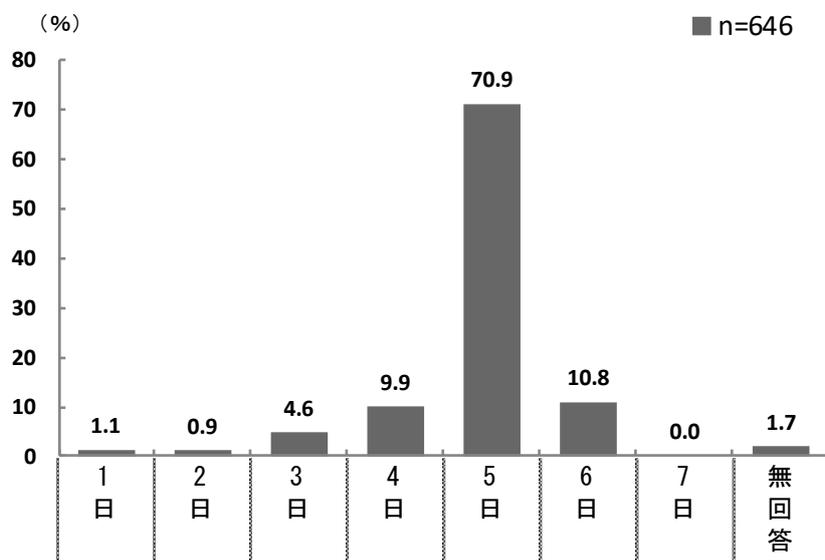
	全体	問9-1 ア 母親の現在の就労状況をうかがいます。							無回答
		就労日数8時間以上1週5日程度	育休・産休・介護休業中である	就労日数8時間以上1週5日程度	パート・アルバイト等	パート・アルバイト等	以前は就労していたが、現在は	これまで就労したことがない	
全体	829	345	25	268	8	150	16	17	
	100.0	41.6	3.0	32.3	1.0	18.1	1.9	2.1	
学年	1年生	128	41	5	40	4	32	5	1
		100.0	32.0	3.9	31.3	3.1	25.0	3.9	0.8
	2年生	127	56	5	39	2	22	3	-
		100.0	44.1	3.9	30.7	1.6	17.3	2.4	-
	3年生	146	67	3	39	-	30	3	4
		100.0	45.9	2.1	26.7	-	20.5	2.1	2.7
	4年生	125	55	5	36	1	23	1	4
		100.0	44.0	4.0	28.8	0.8	18.4	0.8	3.2
	5年生	144	64	5	50	-	16	3	6
		100.0	44.4	3.5	34.7	-	11.1	2.1	4.2
	6年生	138	53	1	57	1	24	1	1
		100.0	38.4	0.7	41.3	0.7	17.4	0.7	0.7

問9-1 ア で「フルタイムで就労している」、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」、「パート・アルバイト等で就労している」、「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

問9-1 イ 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

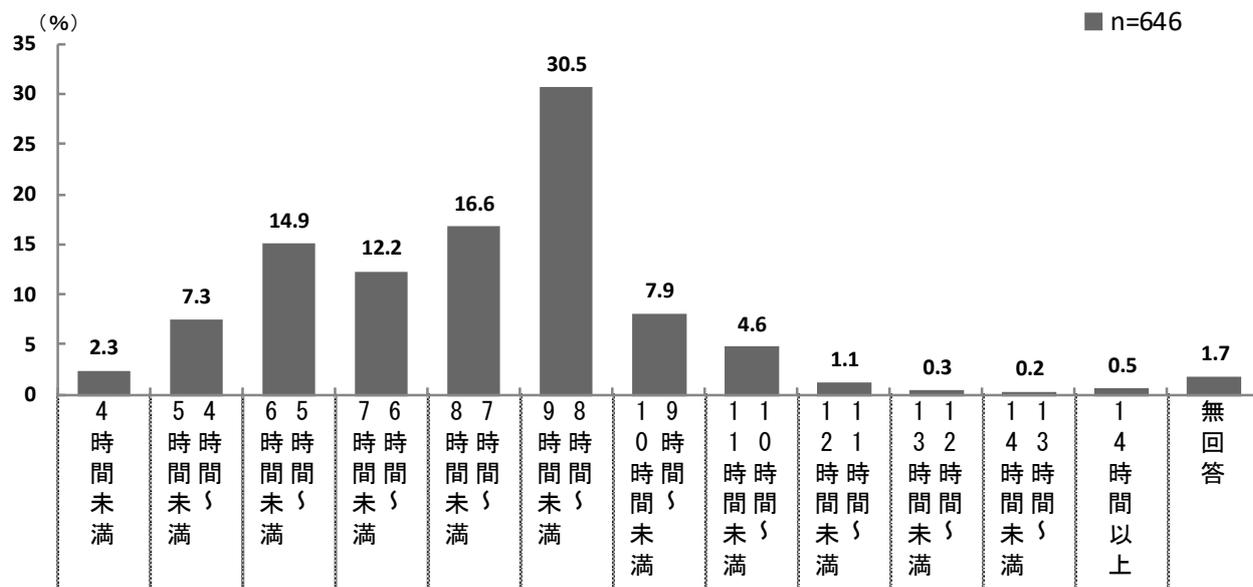
1週当たりの就労日数は、「5日」が70.9%と最も多く、次いで「6日」（10.8%）、「4日」（9.9%）の順となっている。

図表 146 就労日数(母親)



1 日当たりの就労時間は、「8 時間～9 時間未満」が 30.5%と最も多く、次いで「7 時間～8 時間未満」(16.6%)、「5 時間～6 時間未満」(14.9%)、「6 時間～7 時間未満」(12.2%) の順となっている。

図表 147 就労時間(母親)

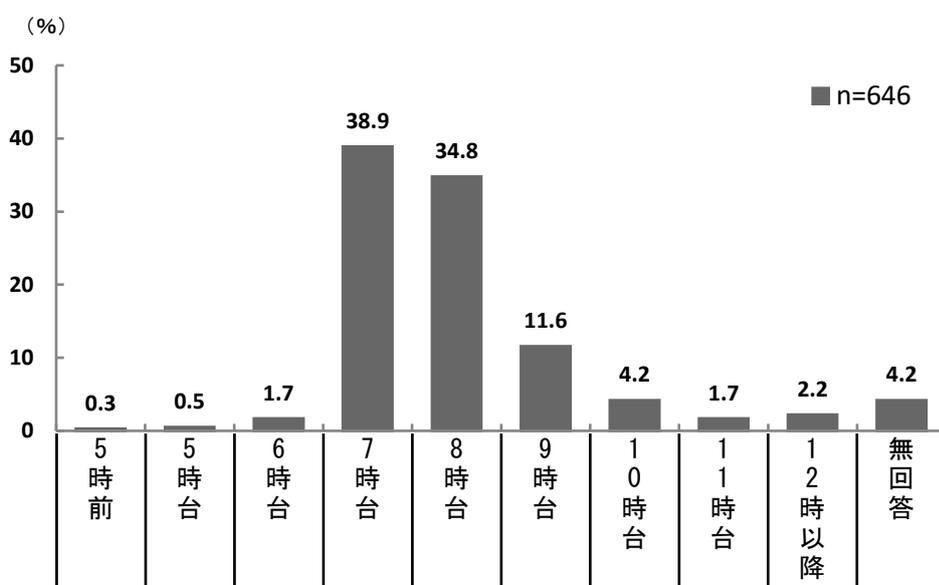


問9-1 ア で「フルタイムで就労している」、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」、「パート・アルバイト等で就労している」、「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

問9-1 ウ 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

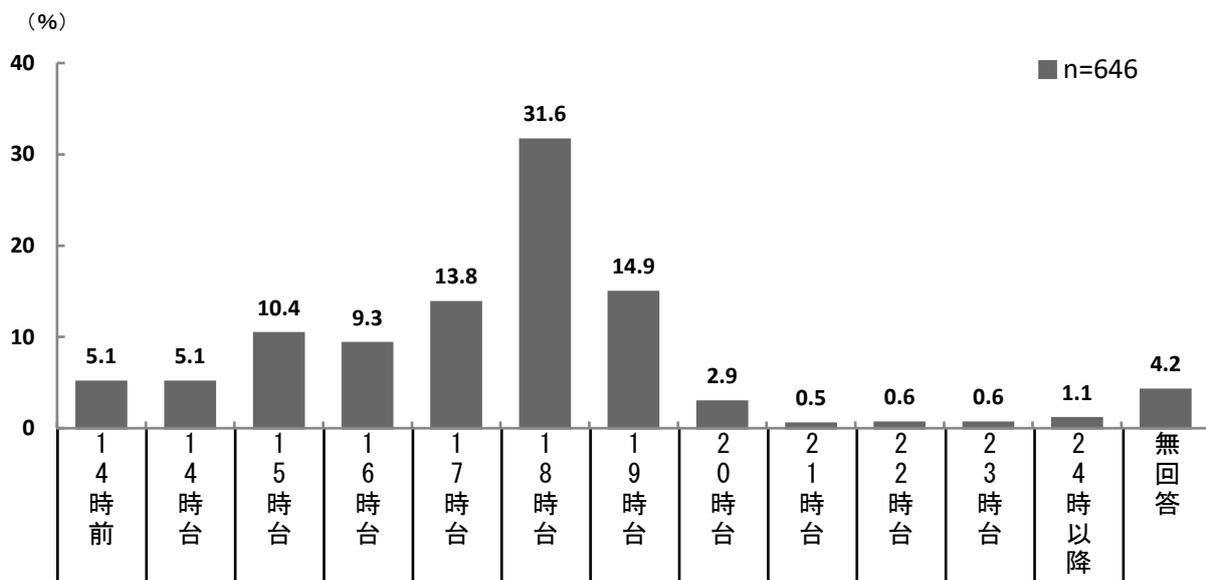
家を出る時刻は、「7 時台」が 38.9%と最も多く、次いで「8 時台」(34.8%)、「9 時台」(11.6%) の順となっている。

図表 148 家を出る時刻(母親)



帰宅時刻は、「18 時台」が 31.6%と最も多く、次いで「19 時台」(14.9%)、「17 時台」(13.8%)、「15 時台」(10.4%) の順となっている。

図表 149 帰宅時刻(母親)



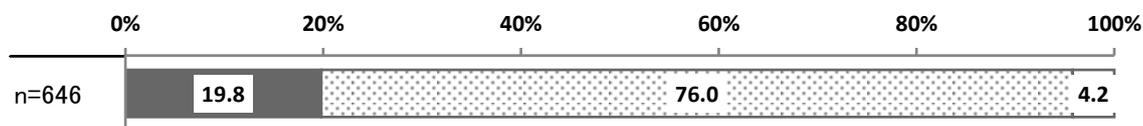
問9-1 アで「フルタイムで就労している」、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」、「パート・アルバイト等で就労している」、「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

問9-1 エ 時間や曜日など変則的な勤務がありますか。 (1つだけ○)

「時間や曜日など変則的な勤務はない(休業日や出勤時間・退勤時間が概ね決まっている)」が 76.0%、「時間や曜日など変則的な勤務がある(日勤・夜勤など勤務時間変動や出勤日が一定ではない)」が 19.8%となっている。

図表 150 変則的な勤務(母親)

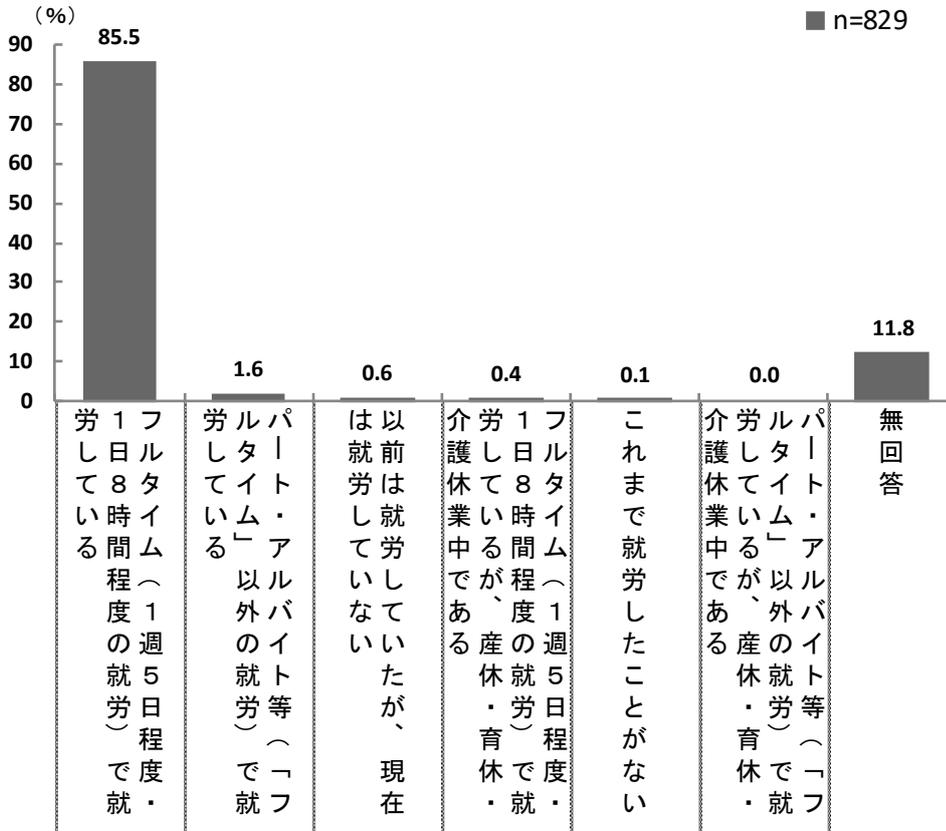
- 時間や曜日など変則的な勤務がある(日勤・夜勤など勤務時間変動や出勤日が一定ではない)
- ▣ 時間や曜日など変則的な勤務はない(休業日や出勤時間・退勤時間が概ね決まっている)
- 無回答



問9-2 ア 父親についてうかがいます。【母子家庭の場合は記入不要です】 (1つだけ○)

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している」が85.5%と最も多くなっている。

図表 151 就労状況(父親)

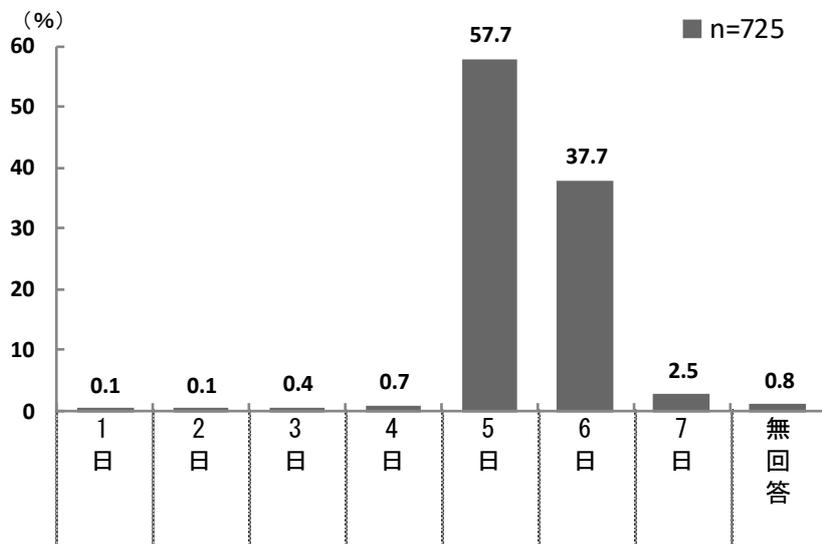


問9-2 アで「フルタイムで就労している」、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」、「パート・アルバイト等で就労している」、「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

問9-2 イ 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

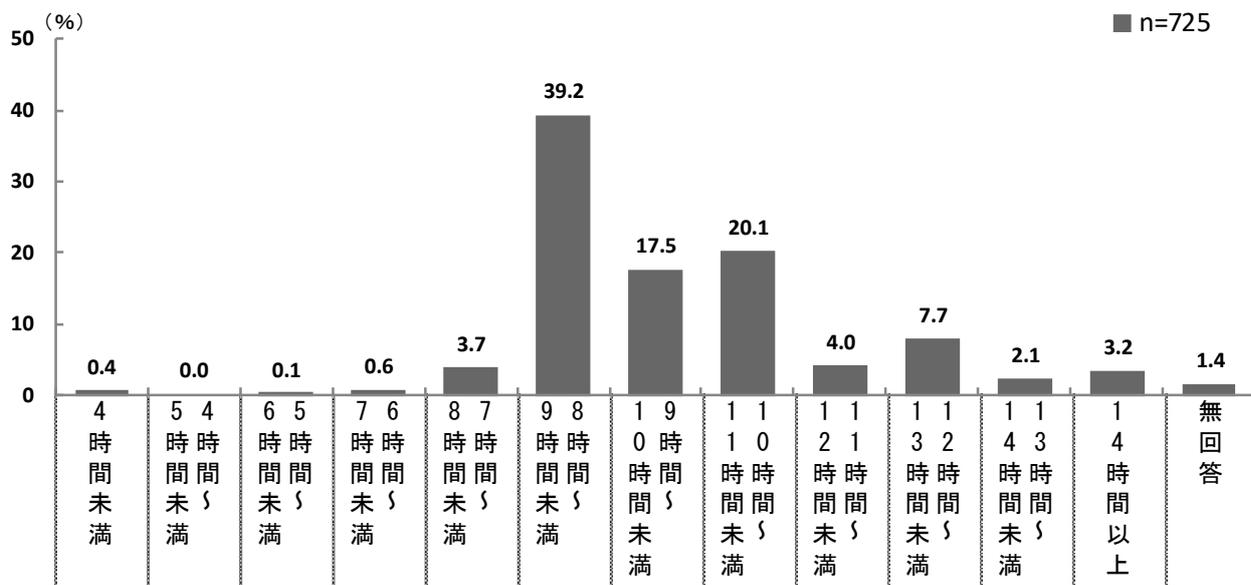
1週当たりの就労日数は、「5日」が57.7%と最も多く、次いで「6日」（37.7%）の順となっている。

図表 152 就労日数(父親)



1 日当たりの就労時間は、「8 時間～9 時間未満」が 39.2%と最も多く、次いで「10 時間～11 時間未満」(20.1%)、「9 時間～10 時間未満」(17.5%) の順となっている。

図表 153 就労時間(父親)

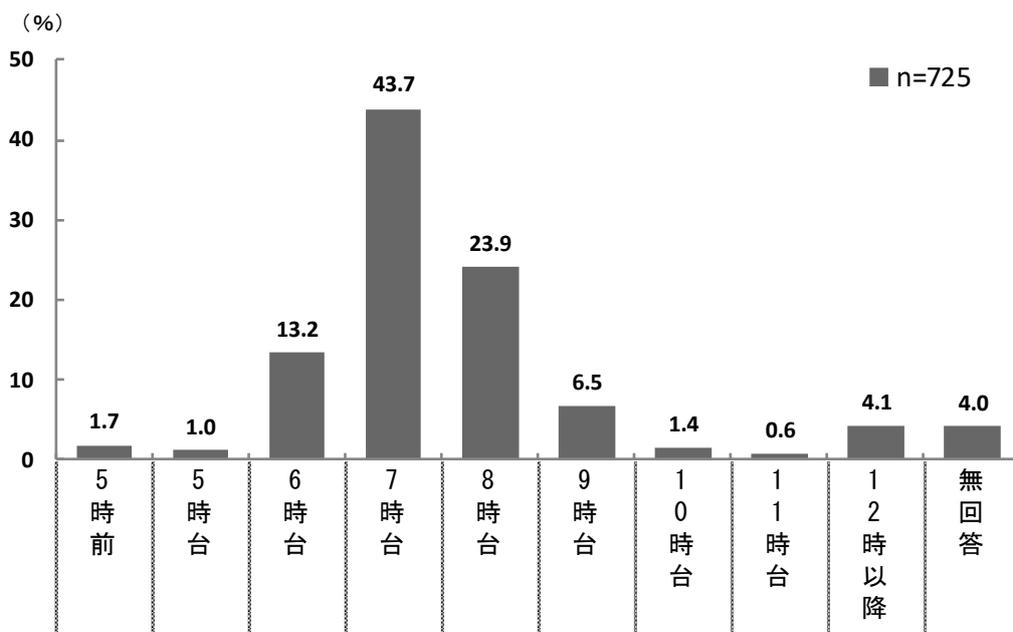


問9-2 アで「フルタイムで就労している」、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」、「パート・アルバイト等で就労している」、「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

問9-2 ウ 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

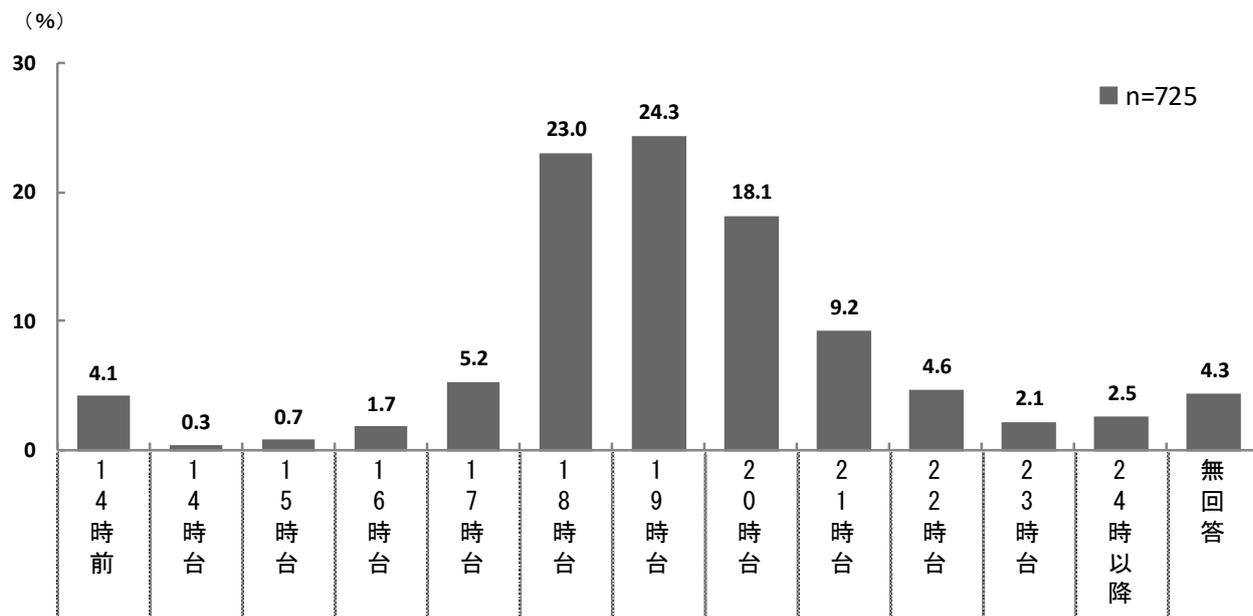
家を出る時刻は、「7 時台」が 43.7%と最も多く、次いで「8 時台」(23.9%)、「6 時台」(13.2%) の順となっている。

図表 154 家を出る時刻(父親)



帰宅時刻は、「19 時台」が 24.3%と最も多く、次いで「18 時台」(23.0%)、「20 時台」(18.1%) の順となっている。

図表 155 帰宅時刻(父親)



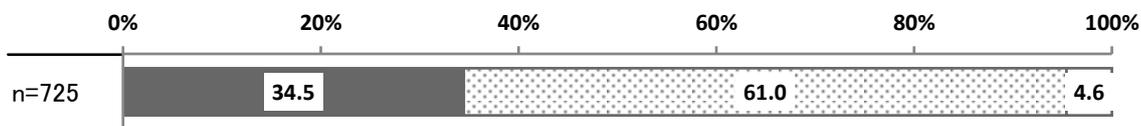
問9-2 アで「フルタイムで就労している」、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」、「パート・アルバイト等で就労している」、「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

問9-2 エ 時間や曜日など変則的な勤務がありますか。(1つだけ○)

「時間や曜日など変則的な勤務はない(休業日や出勤時間・退勤時間が概ね決まっている)」が 61.0%、「時間や曜日など変則的な勤務がある(日勤・夜勤など勤務時間変動や出勤日が一定ではない)」が 34.5%となっている。

図表 156 変則的な勤務(父親)

- 時間や曜日など変則的な勤務がある(日勤・夜勤など勤務時間変動や出勤日が一定ではない)
- ▨ 時間や曜日など変則的な勤務はない(休業日や出勤時間・退勤時間が概ね決まっている)
- 無回答



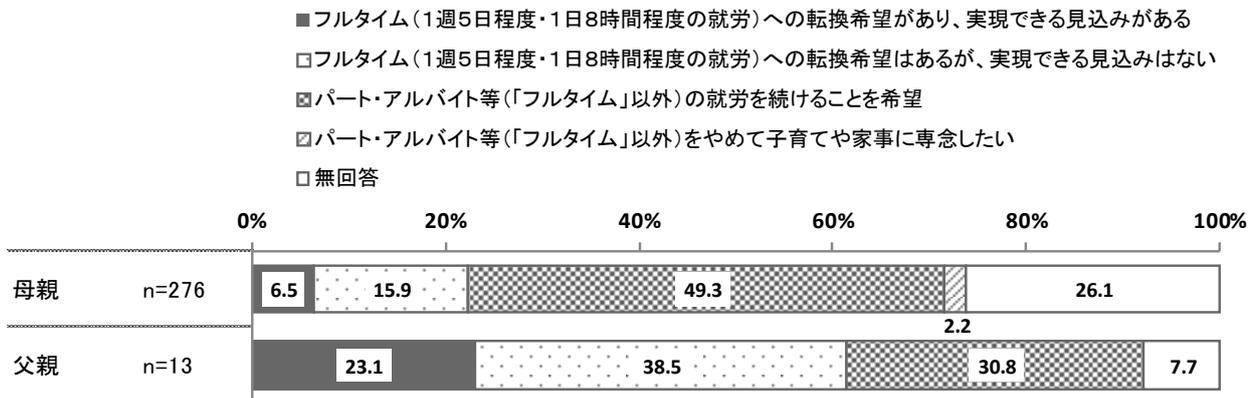
問9-1 アまたは問9-2 アで「パート・アルバイト等で就労している」「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

問10 フルタイムへの転換希望はありますか。①母親、②父親それぞれについてお答えください。
(1つだけ○)

母親は、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望」が49.3%と最も多く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」（15.9%）の順となっている。

父親は、回答者が少ないため参考値として掲載する。

図表 157 フルタイムへの転換希望(母親・父親)



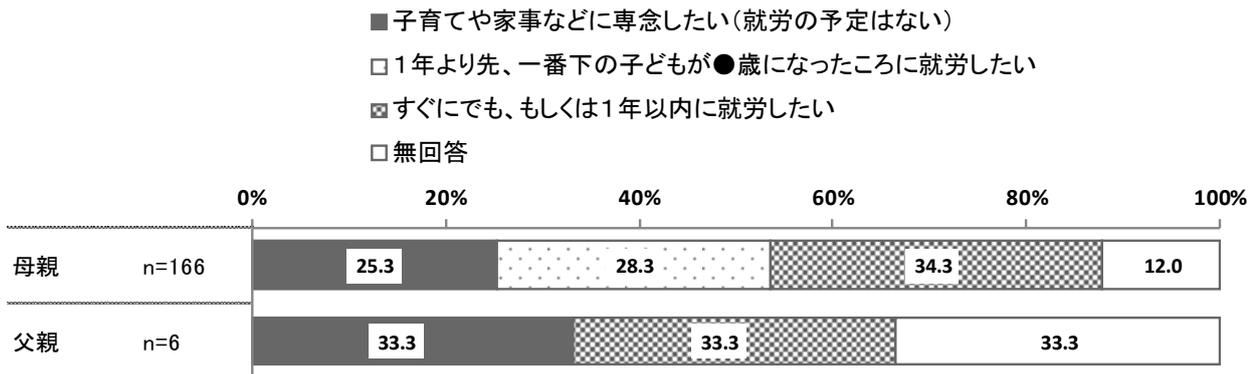
問9-1 アまたは問9-2 アで「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

問11 就労したいという希望はありますか。①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください。

母親は、「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」が34.3%と最も多く、次いで「1年より先、一番下の子どもが●歳になったころに就労したい」（28.3%）、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」（25.3%）の順となっている。

父親は、回答者が少ないため参考値として掲載する。

図表 158 就労希望(母親・父親)

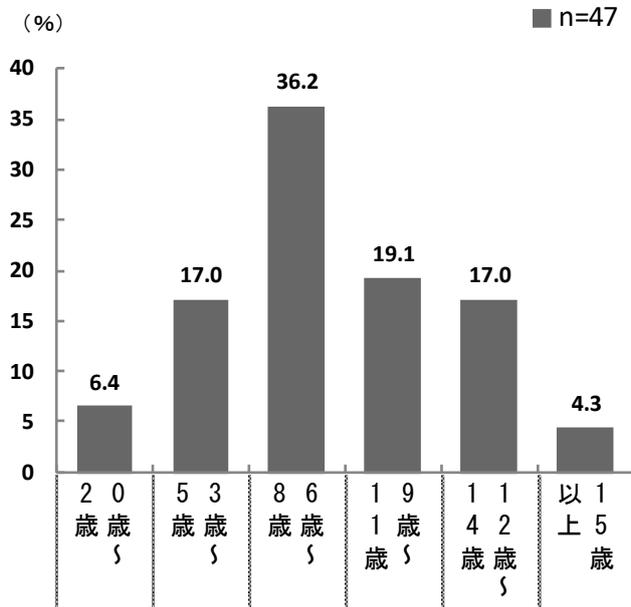


問11で「1年より先、一番下の子どもが●歳になったころ就労したい」に○をつけた方にうかがいます。

①母親

「6歳～8歳」が36.2%と最も多く、次いで「9歳～11歳」(19.1%)、「3歳～5歳」「12歳～14歳」(ともに17.0%)の順となっている。

図表 159 一番下の子どもが何歳になったころに就労したいか(母親)



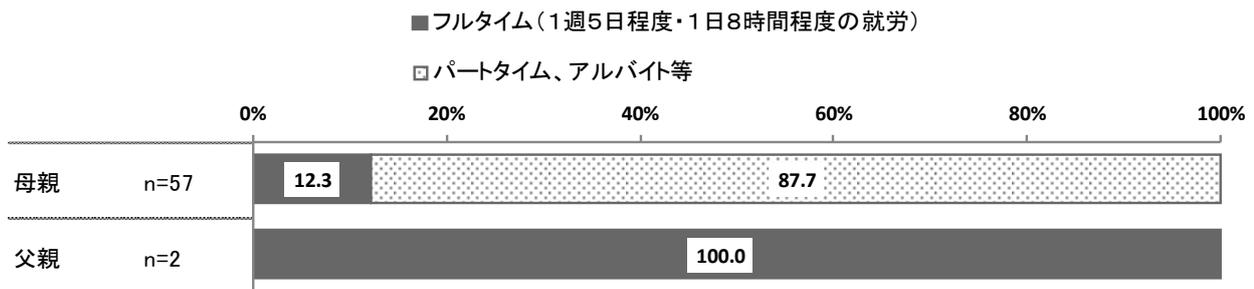
問11で「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」に○をつけた方にうかがいます。

<希望する就労形態>

母親は、「パートタイム、アルバイト等」が87.7%、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が12.3%となっている。

父親は、回答者が少ないため参考値として掲載する。

図表 160 希望する就労形態(母親・父親)

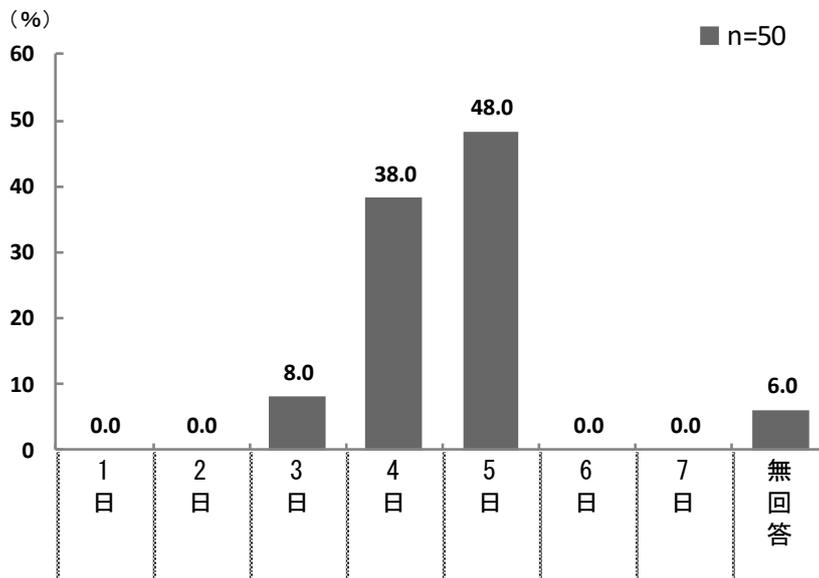


問 1 1 希望する就労形態で「パートタイム、アルバイト等」に○をつけた方にうかがいます。

<希望する就労日数（母親）>

希望する就労日数は、「5日」が48.0%と最も多く、次いで「4日」（38.0%）、「3日」（8.0%）の順となっている。

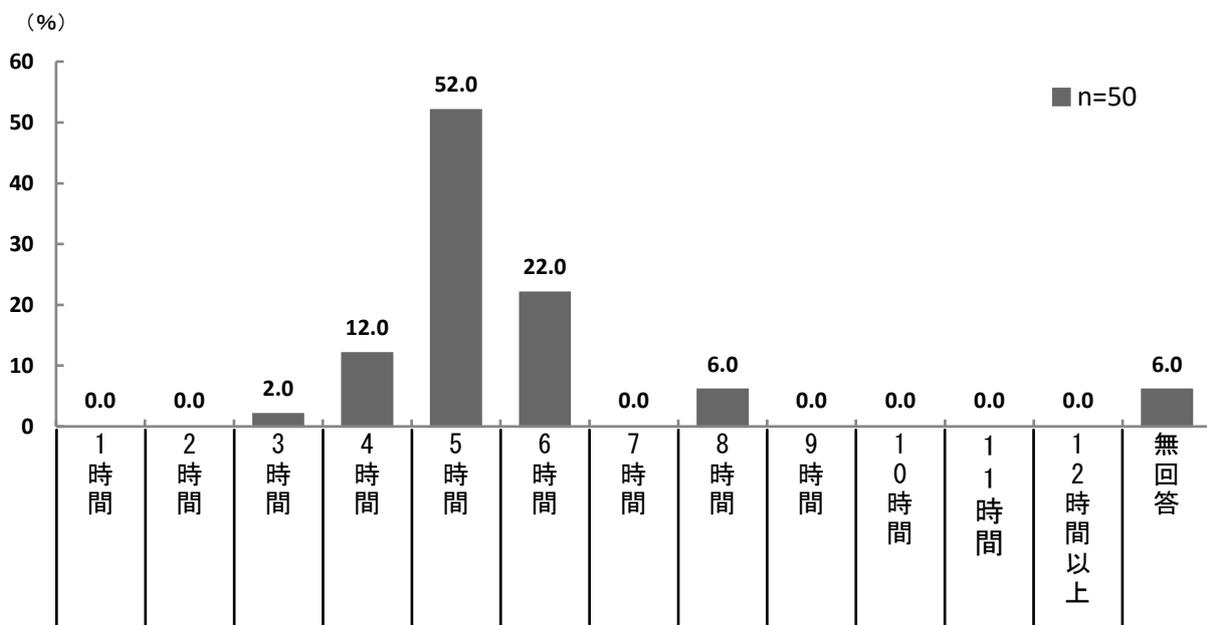
図表 161 希望する就労日数(母親)



<希望する就労時間（母親）>

希望する就労時間は、「5時間」が52.0%と最も多く、次いで「6時間」（22.0%）、「4時間」（12.0%）の順となっている。

図表 162 希望する就労時間(母親)

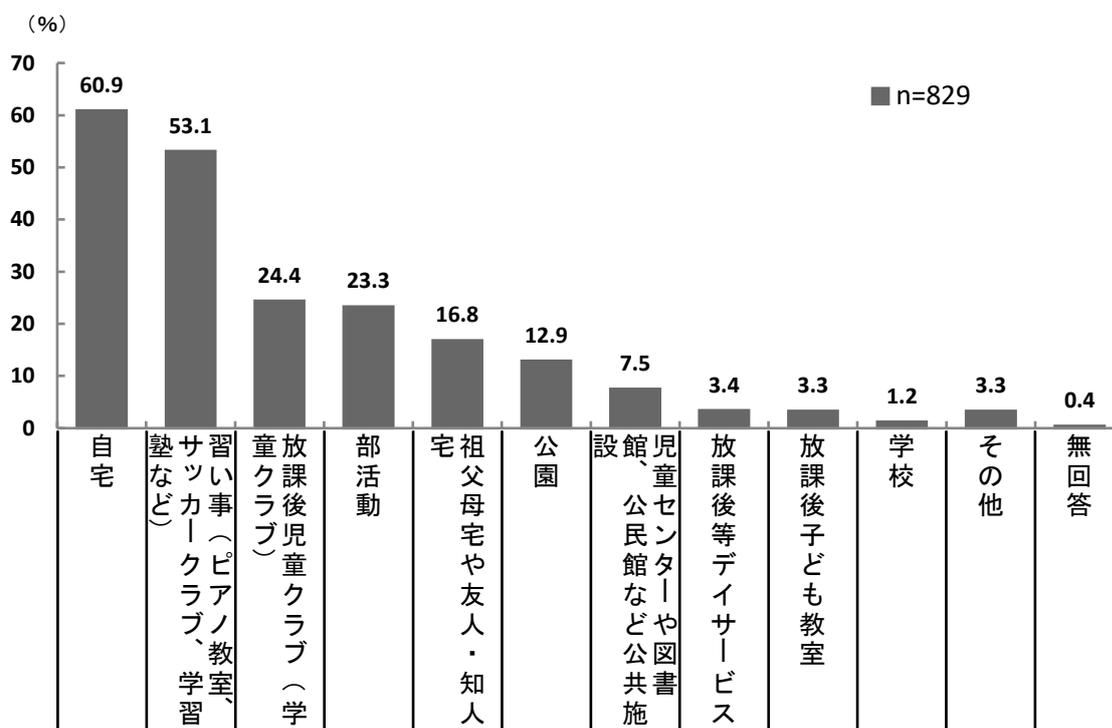


5. 放課後の過ごし方について

問12 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ（学童クラブ）」の場合には、利用している時間も口内に数字でご記入ください。

「自宅」が60.9%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」（53.1%）、「放課後児童クラブ（学童クラブ）」（24.4%）、「部活動」（23.3%）の順となっている。

図表 163 放課後の時間を過ごしている場所



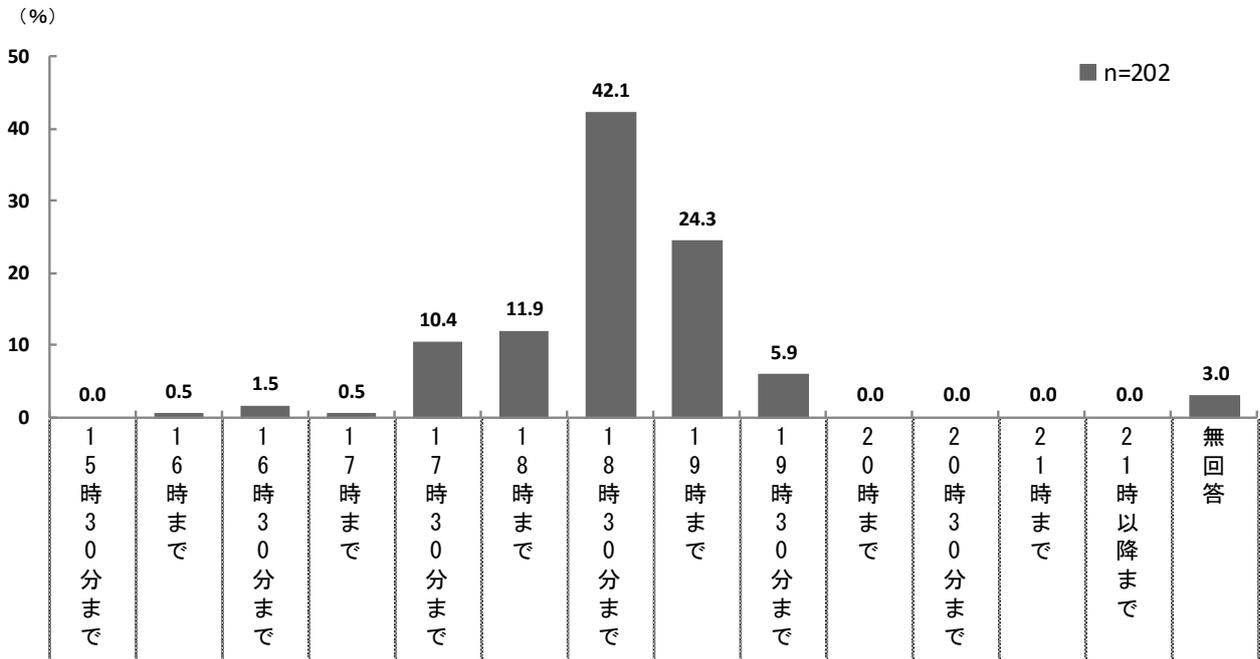
図表 164 放課後の時間を過ごしている場所（1週当たりの日数）

	(%)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
n=505 ①自宅	17.4	23.6	16.6	6.5	29.1	0.2	5.3	1.2	
n=139 ②祖父母宅や友人・知人宅	34.5	24.5	10.1	5.8	20.9	1.4	2.2	0.7	
n=440 ③習い事	17.5	38.2	25.2	8.9	7.3	1.8	0.2	0.9	
n=202 ④放課後児童クラブ	2.0	6.4	6.9	4.5	56.4	8.9	-	14.9	
n=27 ⑤放課後子ども教室	48.1	22.2	18.5	-	7.4	-	-	3.7	
n=62 ⑥児童センターや図書館、公民館など公共施設	53.2	24.2	16.1	3.2	3.2	-	-	-	
n=10 ⑦学校	30.0	20.0	10.0	10.0	30.0	-	-	-	
n=193 ⑧部活動	2.6	44.0	33.2	9.8	6.7	2.1	1.0	0.5	
n=28 ⑨放課後デイサービス	7.1	14.3	21.4	35.7	17.9	3.6	-	-	
n=107 ⑩公園	41.1	30.8	14.0	5.6	7.5	-	-	0.9	
n=27 ⑪その他	44.4	11.1	18.5	11.1	11.1	-	-	3.7	

問12で「放課後児童クラブ（学童クラブ）」に○をつけた方にうかがいます。

「18時30分まで」が42.1%と最も多く、次いで「19時まで」（24.3%）、「18時まで」（11.9%）、「17時30分まで」（10.4%）の順となっている。

図表 165 放課後児童クラブの平日の利用時間（下校時から）

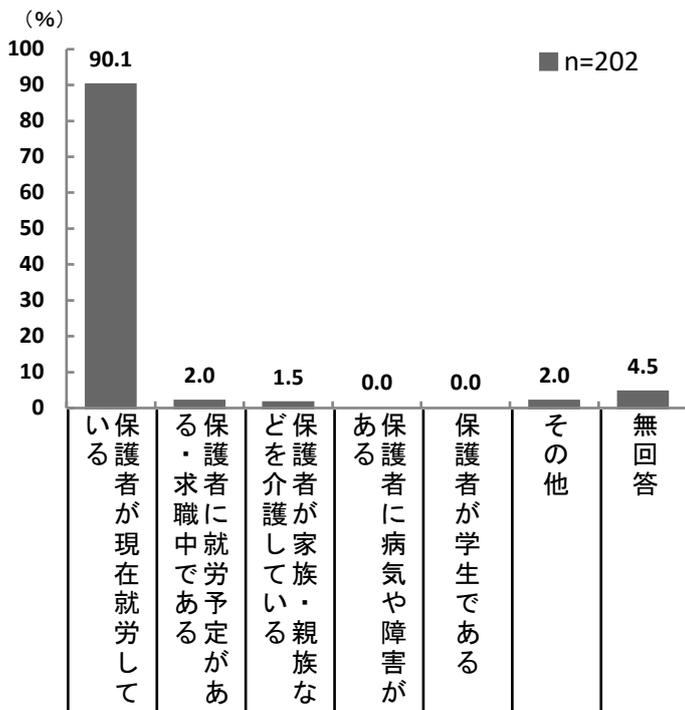


問12で「放課後児童クラブ（学童クラブ）」に○をつけた方にうかがいます。

問12-1 平日に放課後児童クラブ（学童クラブ）を利用している理由についてお答えください。（1つだけ○）

「保護者が現在就労している」が90.1%と最も多くなっている。

図表 166 放課後児童クラブを利用している理由

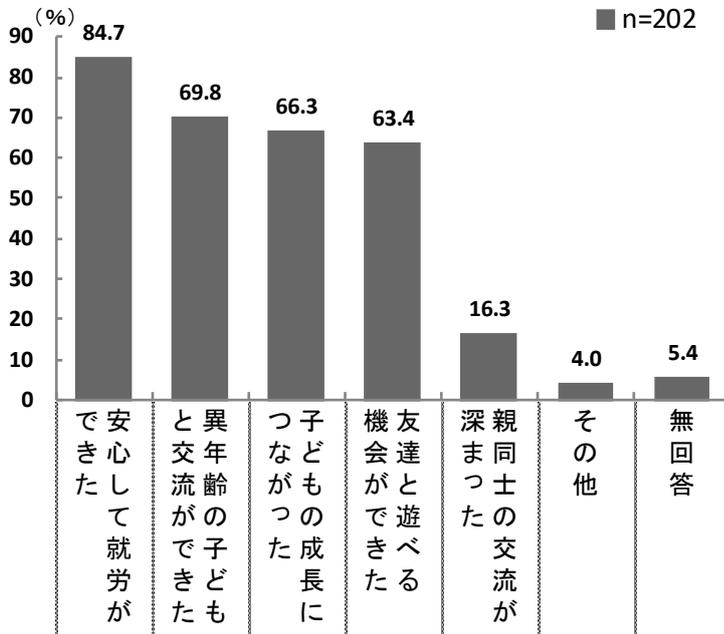


問12で「放課後児童クラブ（学童クラブ）」に○をつけた方にうかがいます。

問12-2 現在通っている放課後児童クラブ（学童クラブ）を利用して良かったと感じることはありますか。
（あてはまるものすべてに○）

「安心して就労ができた」が84.7%と最も多く、次いで「異年齢の子どもと交流ができた」(69.8%)、「子どもの成長につながった」(66.3%)、「友達と遊べる機会ができた」(63.4%)の順となっている。

図表 167 放課後児童クラブを利用して良かったこと

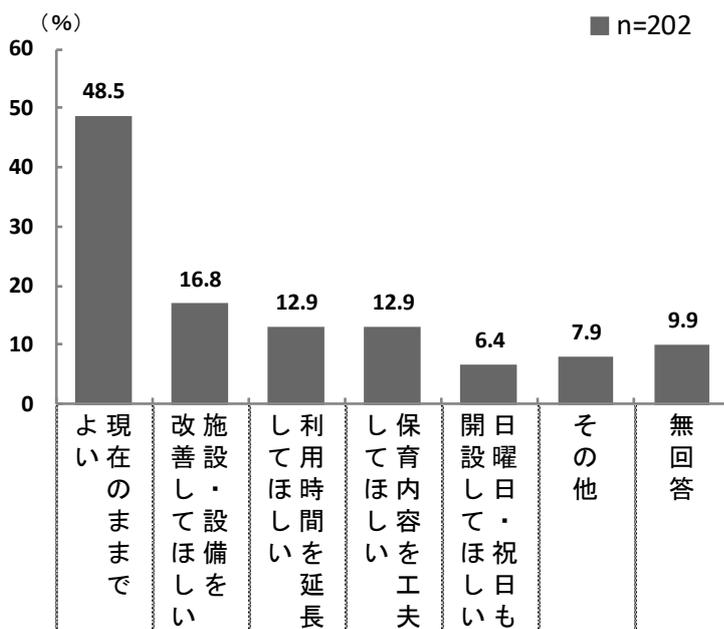


問12で「放課後児童クラブ（学童クラブ）」に○をつけた方にうかがいます。

問12-3 現在通っている放課後児童クラブ（学童クラブ）に対して要望はありますか。
（あてはまるものすべてに○）

「現在のままでよい」が48.5%と最も多く、次いで「施設・設備を改善してほしい」(16.8%)、「利用時間を延長してほしい」「保育内容を工夫してほしい」(ともに12.9%)の順となっている。

図表 168 放課後児童クラブに対する要望



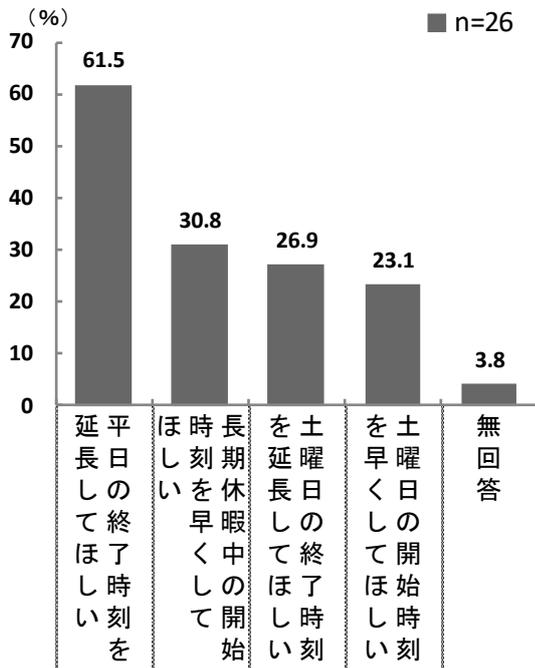
問12-3 (その他)	現在通っている放課後児童クラブ(学童クラブ)に対しての要望
	市が全面的に運営して、保護者が役員等しなくていい学童運営をしてほしい。
	指導員がよく変わるので不安になる。
	安全管理、支援員同士の意思疎通などの確認。

問12-3で「利用時間を延長してほしい」に○をつけた方にうかがいます。

問12-4 延長を希望されるのは、どの時間帯ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。また、具体的な延長希望時間を口内に数字でご記入ください。

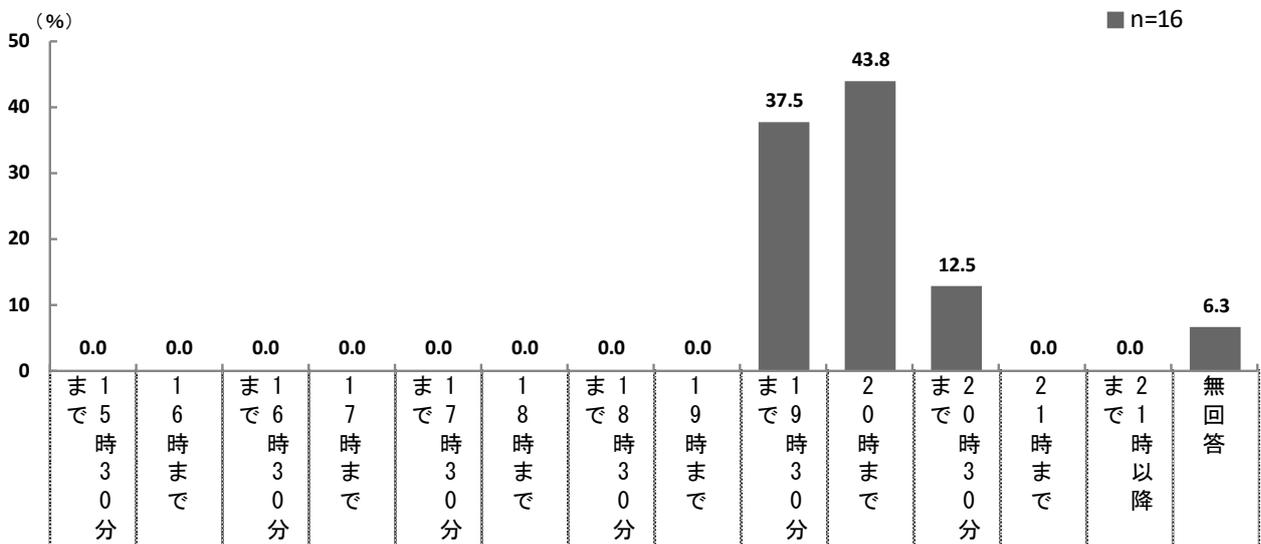
「平日の終了時間を延長してほしい」が61.5%と最も多く、次いで「長期休暇中の開始時刻を早くしてほしい」(30.8%)、「土曜日の終了時刻を延長してほしい」(26.9%)、「土曜日の開始時刻を早くしてほしい」(23.1%)の順となっている。

図表 169 放課後児童クラブの利用延長を希望する時間帯



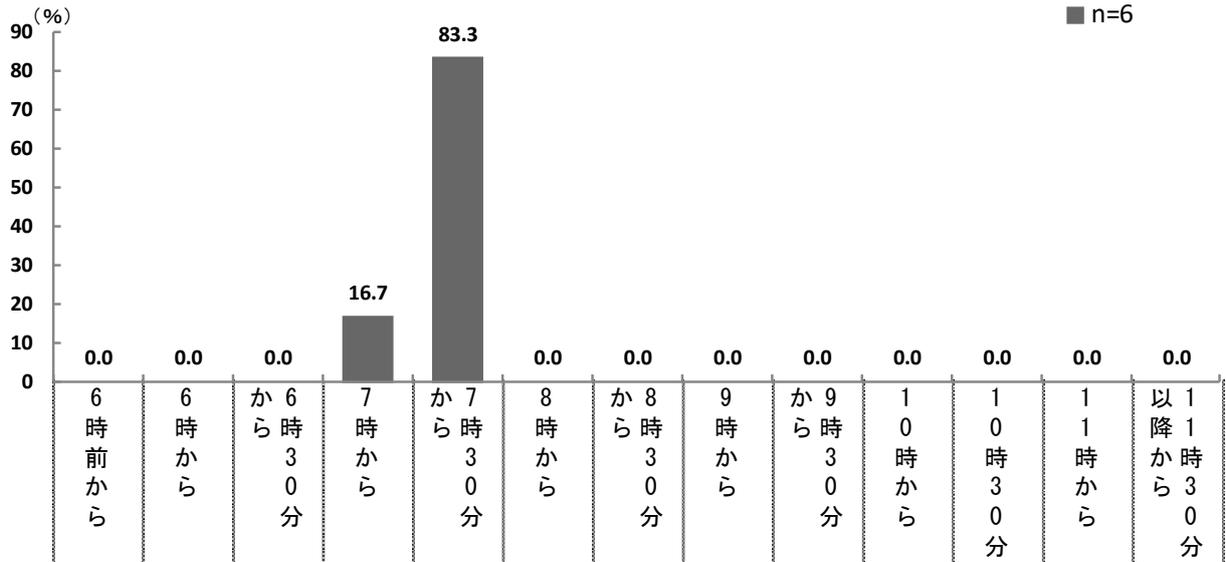
回答者が少ないため、参考値として掲載する。

図表 170【平日】放課後児童クラブの利用延長を希望する時間帯(終了時刻)

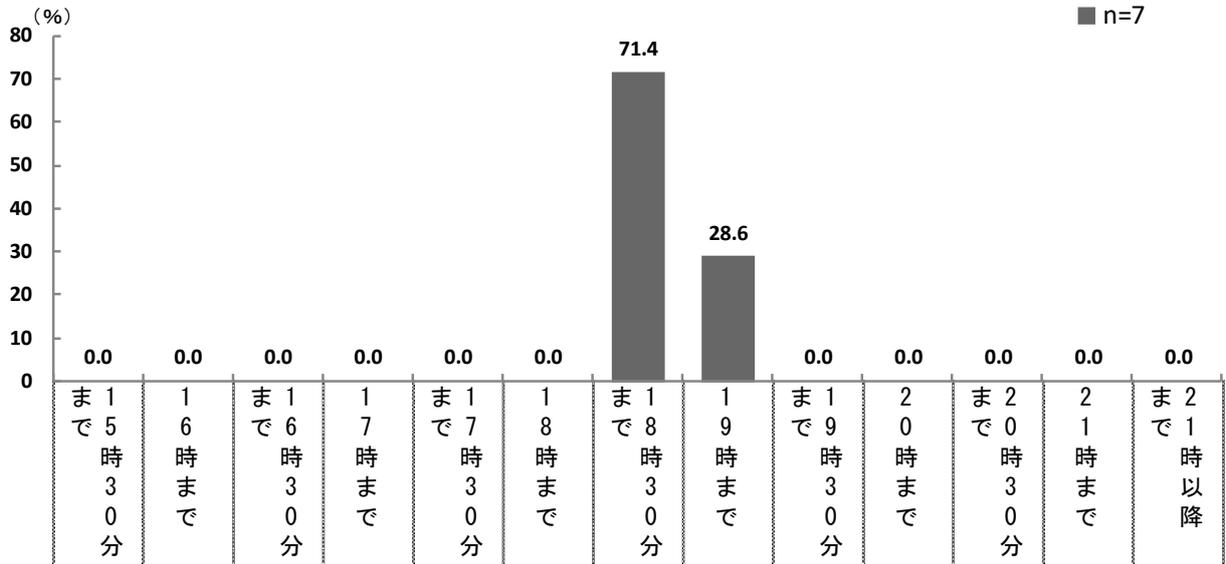


回答者が少ないので参考値として掲載する。

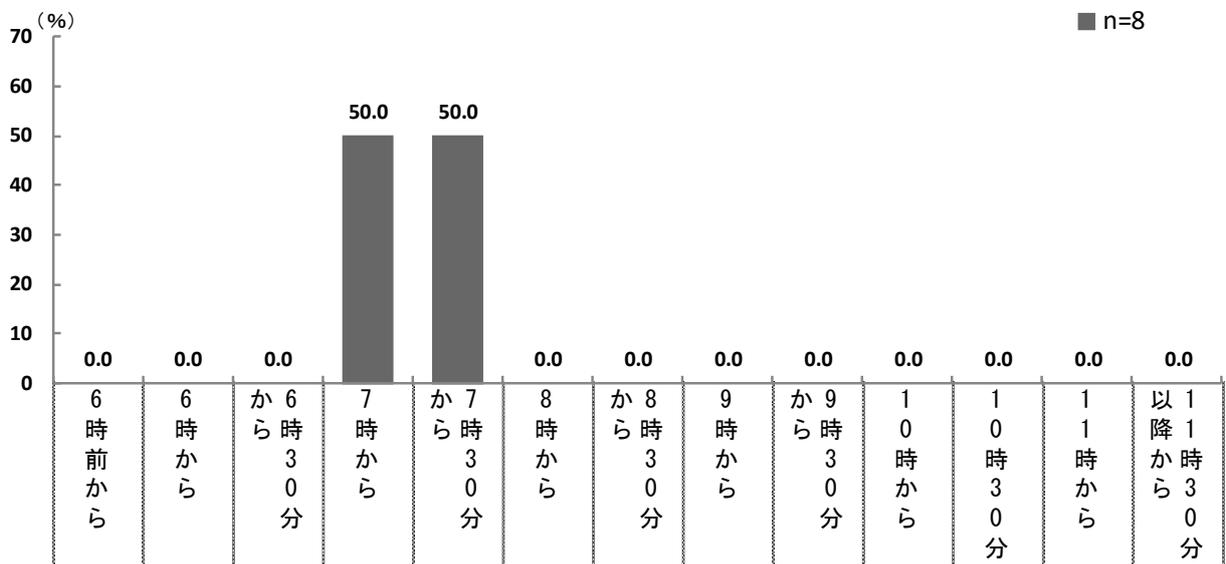
図表 171 【土曜日】放課後児童クラブの利用延長を希望する時間帯(開始時刻)



図表 172 【土曜日】放課後児童クラブの利用延長を希望する時間帯(終了時刻)



図表 173 【長期休暇】放課後児童クラブの利用延長を希望する時間帯(開始時刻)

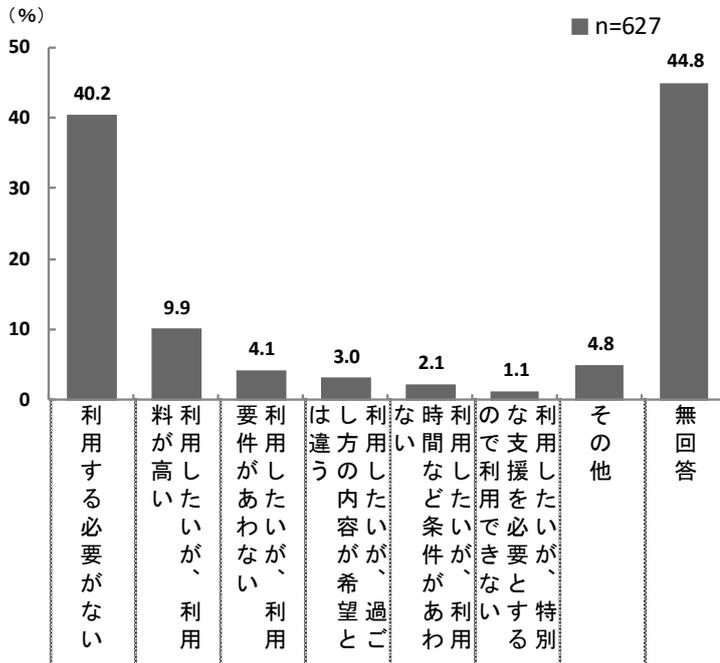


問12で「放課後児童クラブ（学童クラブ）」に○をつけていない方にうかがいます。

問13 放課後児童クラブ（学童クラブ）を利用していない理由についてお答えください。
（あてはまるものすべてに○）

「利用する必要がない」が40.2%と最も多く、次いで「利用したいが、利用料が高い」（9.9%）の順となっている。

図表 174 放課後児童クラブを利用していない理由

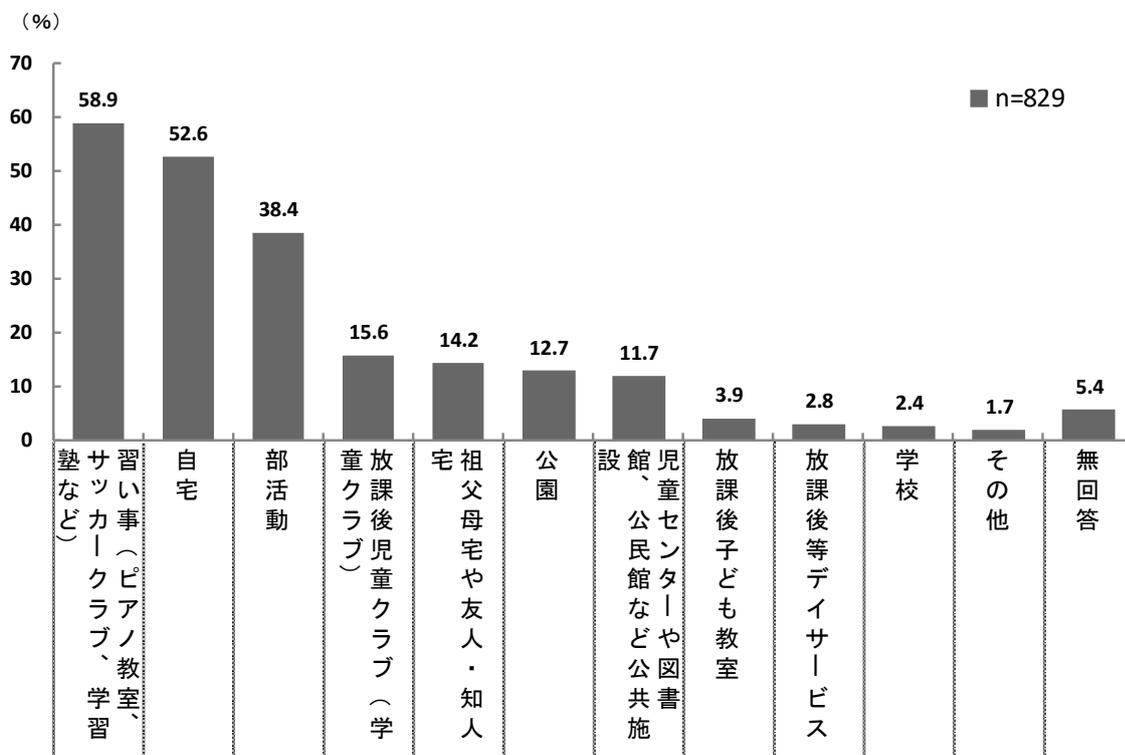


問13 (その他)	放課後児童クラブ(学童クラブ)を利用していない理由
	低学年の頃は利用したかったが、保護者運営で親の負担が大きいと聞き、利用を断念した。
	母親が専業主婦のため、必ず帰宅後、友達と公園や習い事など行くように促している。
	子どもが低学年の時申し込みしたが、いっぱいに入れなかった。
	子ども本人が行くことを希望しなかった。
	夏休み、冬休み、春休み等の長期休みのみだと利用したい。
利用していたが、部活や習い事で行ける日が減少したため退所した。	

問14 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ（学童クラブ）」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。

「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 58.9%と最も多く、次いで「自宅」（52.6%）、「部活動」（38.4%）の順となっている。

図表 175 小学校高学年になったら放課後の時間を過ごさせたい場所



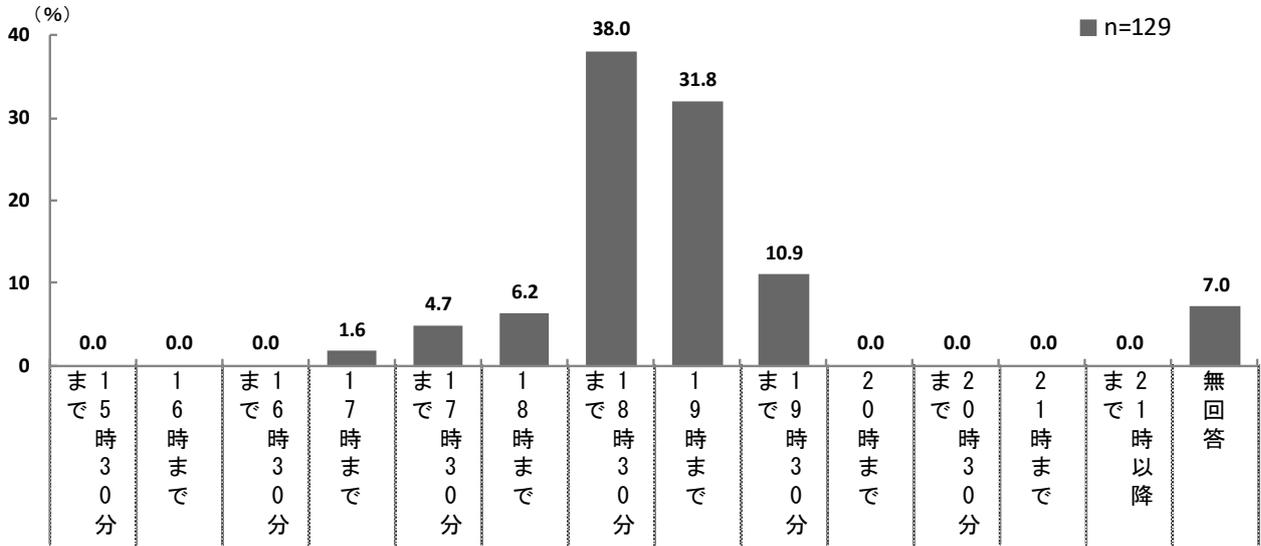
図表 176 小学校高学年になったら放課後の時間を過ごさせたい場所（1週あたり日数）

	(%)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
n=436 ①自宅	19.5	25.0	17.9	4.4	24.8	0.9	3.9	3.7	
n=118 ②祖父母宅や友人・知人宅	33.1	28.8	14.4	0.8	19.5	0.8	1.7	0.8	
n=488 ③習い事	17.4	38.9	26.2	7.8	6.8	1.4	-	1.4	
n=129 ④放課後児童クラブ	4.7	7.0	13.2	4.7	45.0	7.8	-	17.8	
n=32 ⑤放課後子ども教室	46.9	31.3	6.3	-	12.5	-	-	3.1	
n=97 ⑥児童センターや図書館、公民館など公共施設	38.1	34.0	21.6	1.0	3.1	-	-	2.1	
n=20 ⑦学校	35.0	20.0	10.0	-	25.0	-	5.0	5.0	
n=318 ⑧部活動	4.1	41.2	35.8	9.1	5.0	1.9	0.3	2.5	
n=23 ⑨放課後デイサービス	13.0	17.4	17.4	17.4	30.4	4.3	-	-	
n=105 ⑩公園	45.7	35.2	5.7	3.8	6.7	-	-	2.9	
n=14 ⑪その他	50.0	21.4	14.3	7.1	7.1	-	-	-	

問14で「放課後児童クラブ（学童クラブ）」に○をつけた方にうかがいます。

「18時30分まで」が38.0%と最も多く、次いで「19時まで」（31.8%）、「19時30分まで」（10.9%）の順となっている。

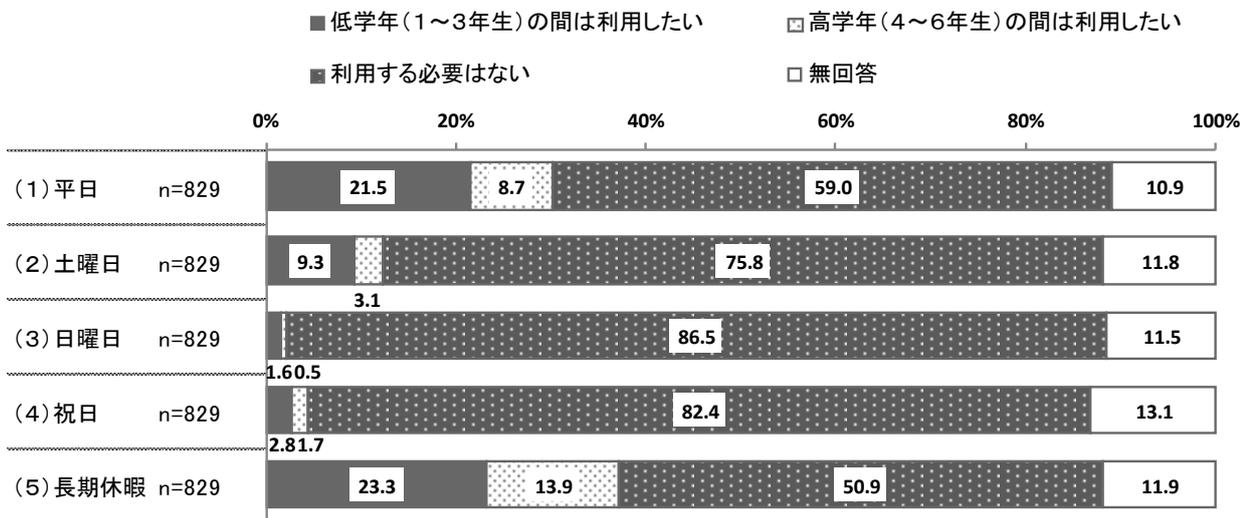
図表 177 小学校高学年になったら、放課後児童クラブで過ごさせたい時間（下校時から）



問15 宛名のお子さんについて、平日、土曜日、日曜日、祝日、長期休暇中に、放課後児童クラブ（学童クラブ）の利用希望はありますか。それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に必ず「(例) 09時00分から18時30分」のように24時間制でご記入ください。

いずれも、「利用する必要はない」が5割以上で、なかでも日曜日、祝日は8割以上となっている。また、長期休暇と平日で「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が2割以上となっている。

図表 178 放課後児童クラブの利用意向

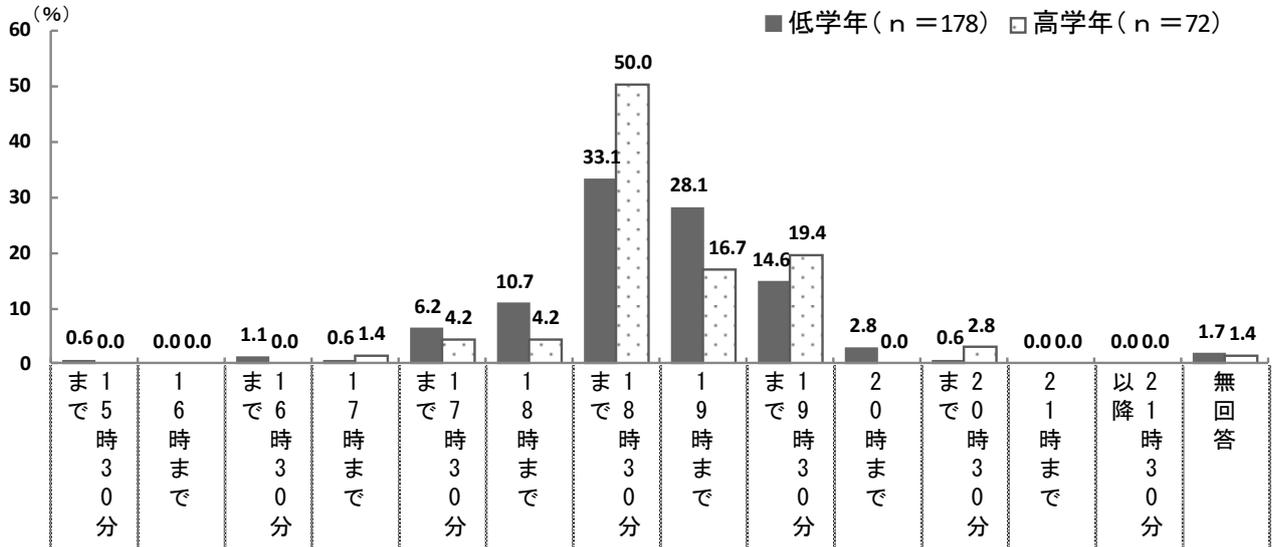


問15(1)で「低学年(1~3年生)」、「高学年(4~6年生)」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

低学年は、「18時30分まで」が33.1%と最も多く、次いで「19時まで」(28.1%)、「19時30分まで」(14.6%)の順となっている。

高学年は、「18時30分まで」が50.0%と最も多く、次いで「19時30分まで」(19.4%)、「19時まで」(16.7%)の順となっている。

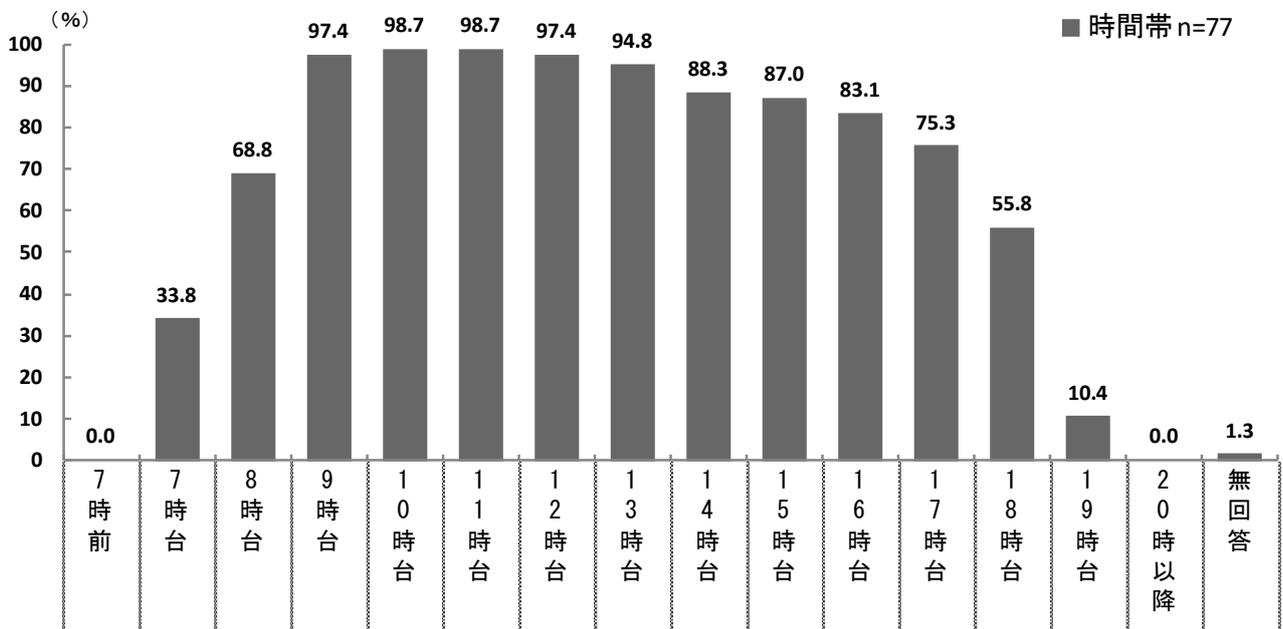
図表 179 【平日】放課後児童クラブを利用したい時間帯(下校時から)



問15(2)で「低学年(1~3年生)」に○をつけた方にうかがいます。

「10時台」「11時台」がともに98.7%と最も多く、次いで「9時台」「12時台」(ともに97.4%)、「13時台」(94.8%)の順となっている。

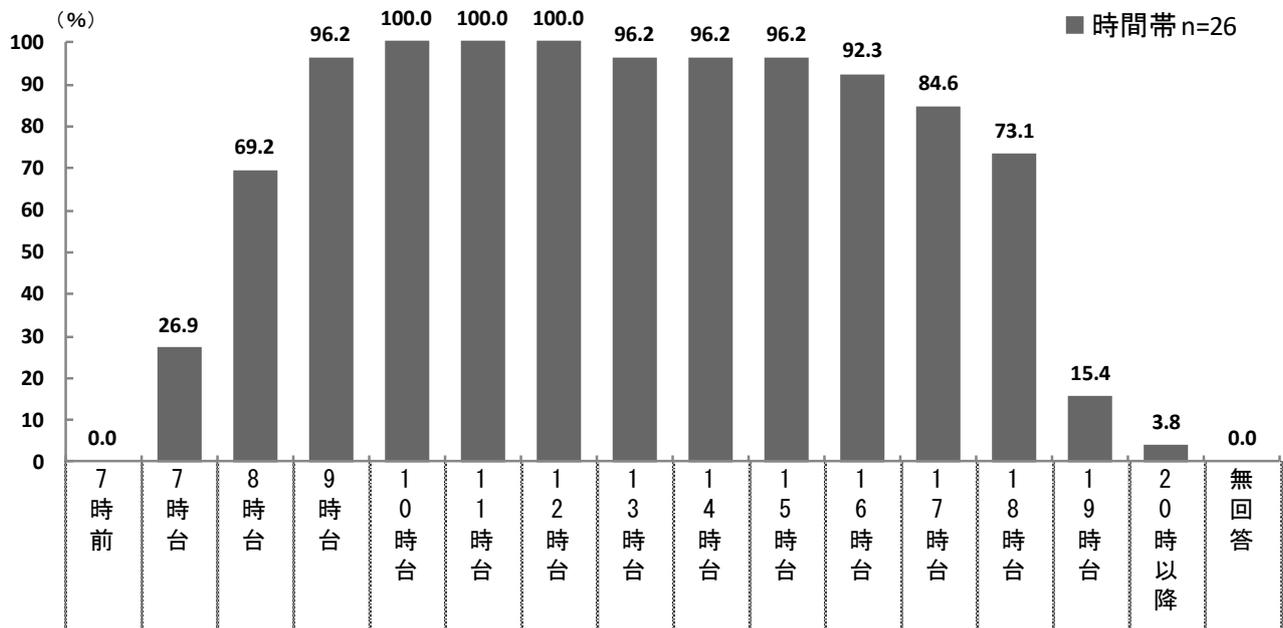
図表 180 土曜日に利用したい時間帯(低学年)



問15(2)で「高学年(4~6年生)」に○をつけた方にうかがいます。

「10時台」「11時台」「12時台」がいずれも100.0%と最も多く、次いで「9時台」「13時台」「14時台」「15時台」(いずれも96.2%)の順となっている。

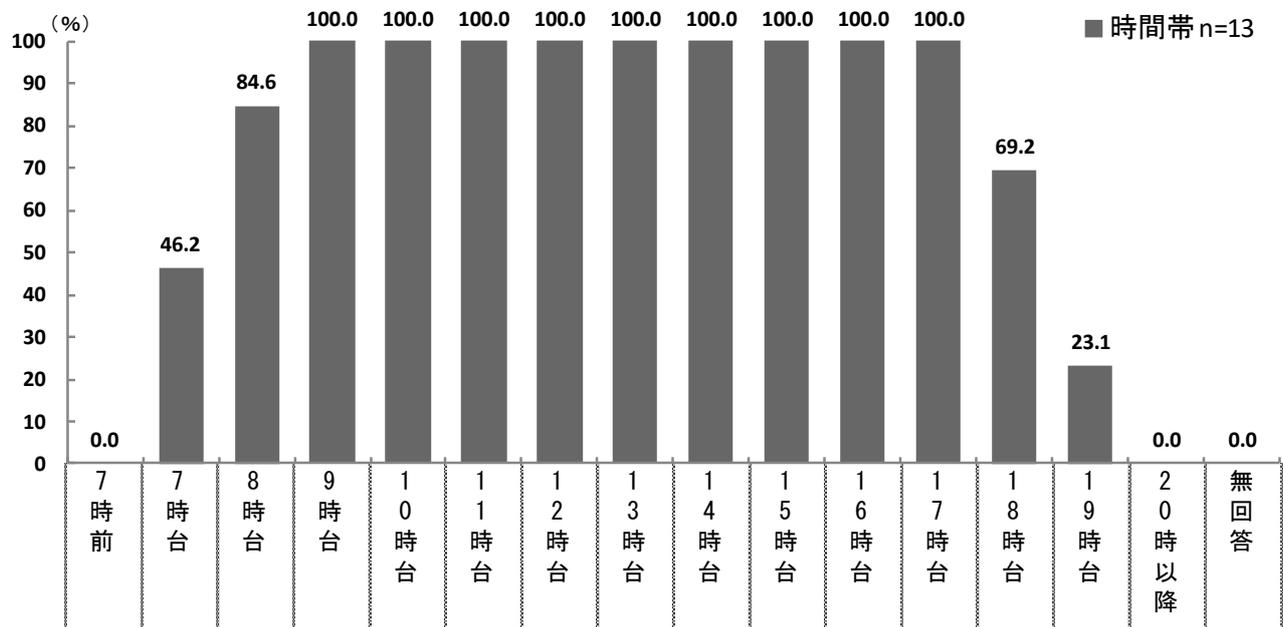
図表 181 土曜日に利用したい時間帯(高学年)



問15(3)で「低学年(1~3年生)」に○をつけた方にうかがいます。

回答者数が少ないので、参考値として掲載する。

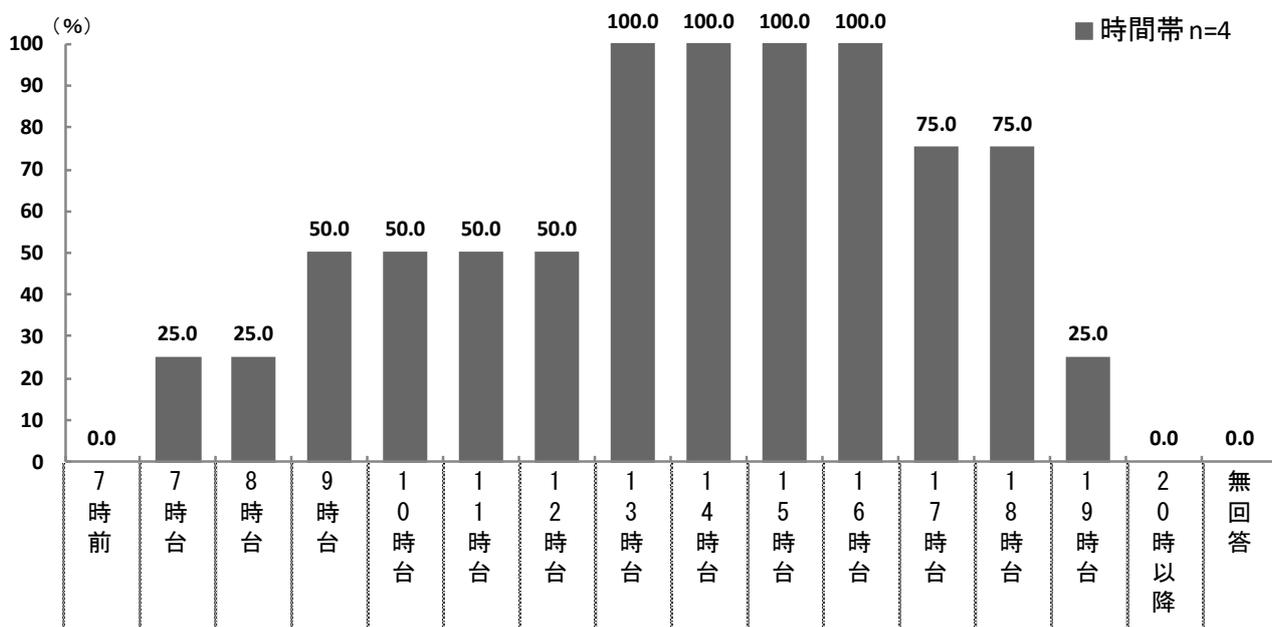
図表 182 日曜日に利用したい時間帯(低学年)



問15(3)で「高学年(4~6年生)」に○をつけた方にうかがいます。

回答者数が少ないので、参考値として掲載する。

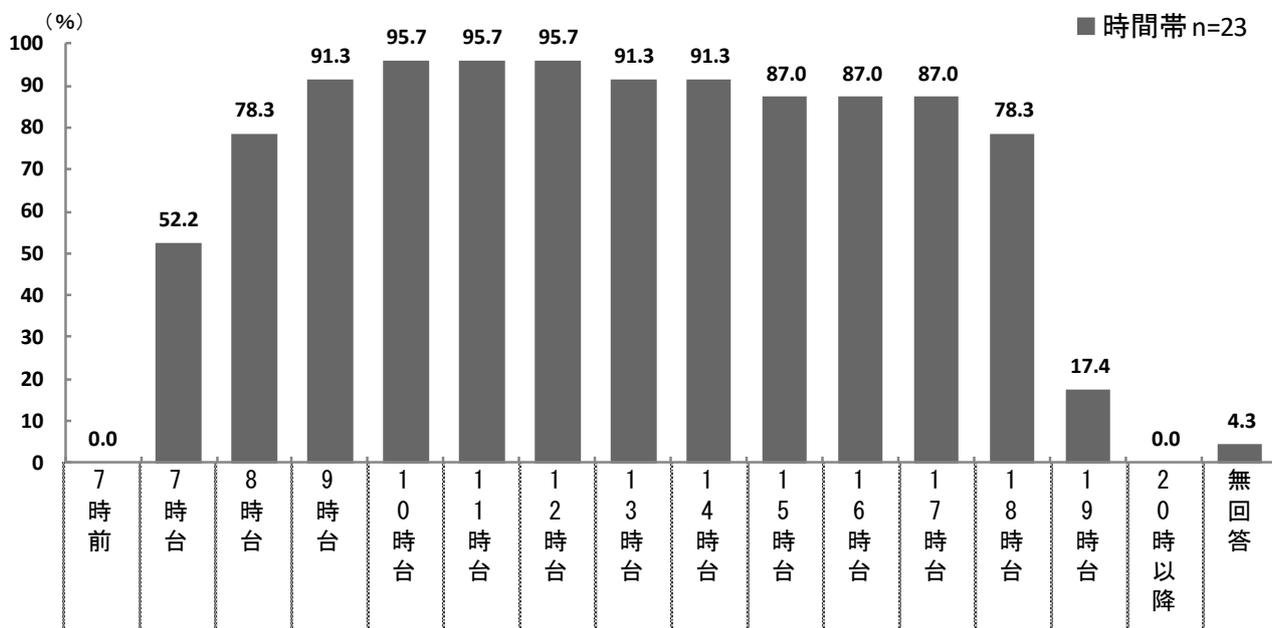
図表 183 日曜日に利用したい時間帯(高学年)



問15(4)で「低学年(1~3年生)」に○をつけた方にうかがいます。

「10時台」「11時台」「12時台」がいずれも95.7%と最も多く、次いで「9時台」「13時台」「14時台」(いずれも91.3%)の順となっている。

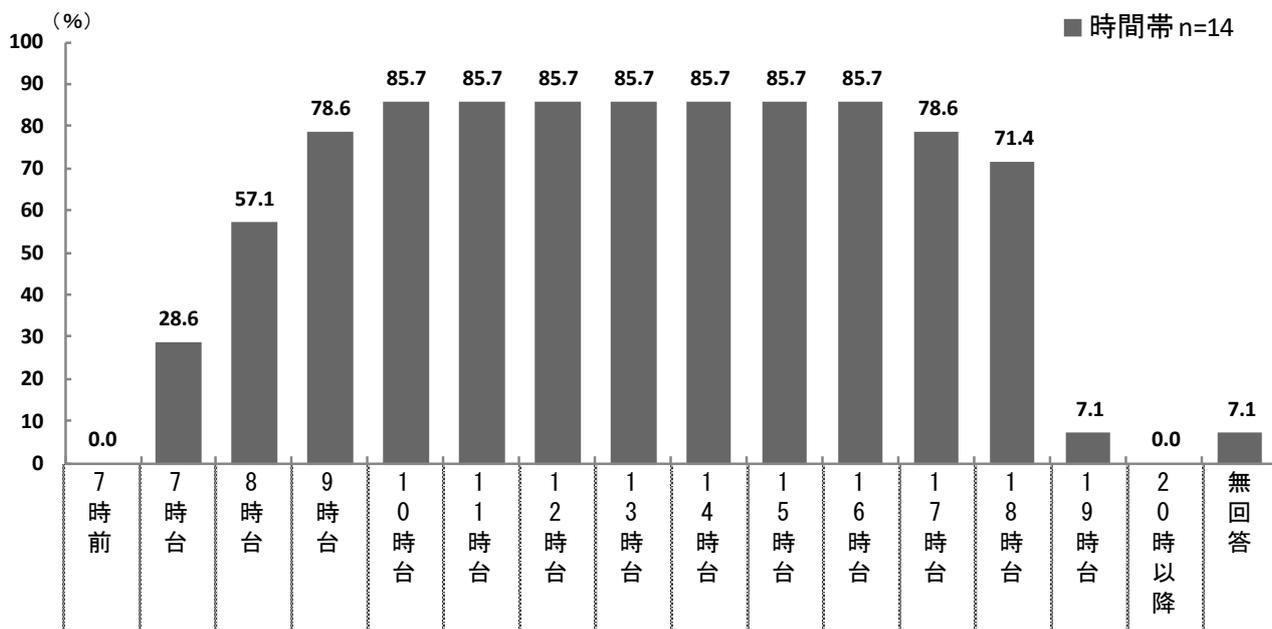
図表 184 祝日に利用したい時間帯(低学年)



問15(4)で「高学年(4~6年生)」に○をつけた方にうかがいます。

回答者数が少ないので、参考値として掲載する。

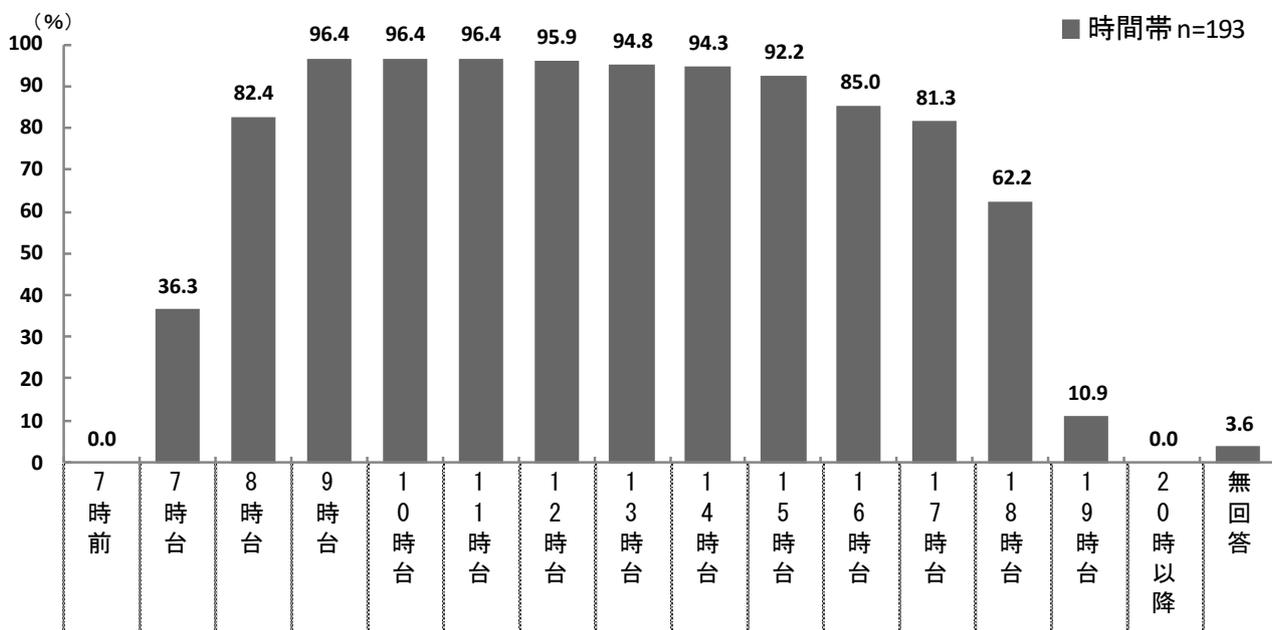
図表 185 祝日に利用したい時間帯(高学年)



問15(5)で「低学年(1~3年生)」に○をつけた方にうかがいます。

「9時台」「10時台」「11時台」がいずれも96.4%と最も多く、次いで「12時台」(95.9%)、「13時台」(94.8%)、「14時台」(94.3%)の順となっている。

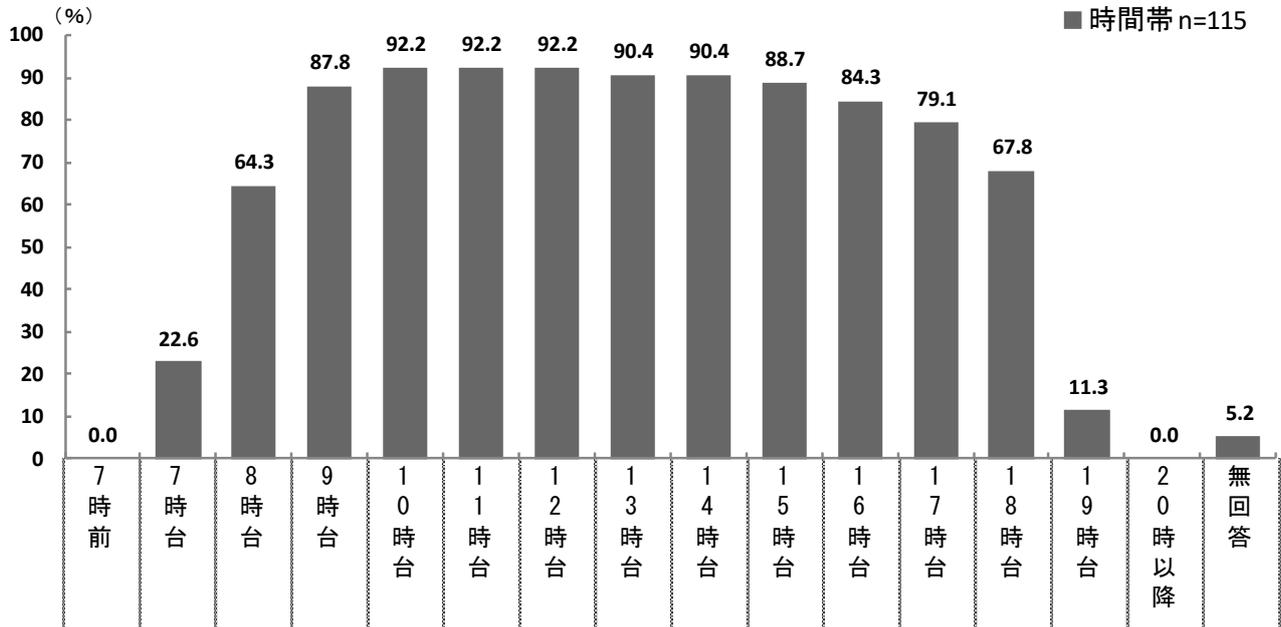
図表 186 長期休暇中に利用したい時間帯(低学年)



問15(5)で「高学年(4~6年生)」に○をつけた方にうかがいます。

「10時台」「11時台」「12時台」がいずれも92.2%と最も多く、次いで「13時台」「14時台」(ともに90.4%)、「15時台」(88.7%)、「9時台」(87.8%)の順となっている。

図表 187 長期休暇中に利用したい時間帯(高学年)

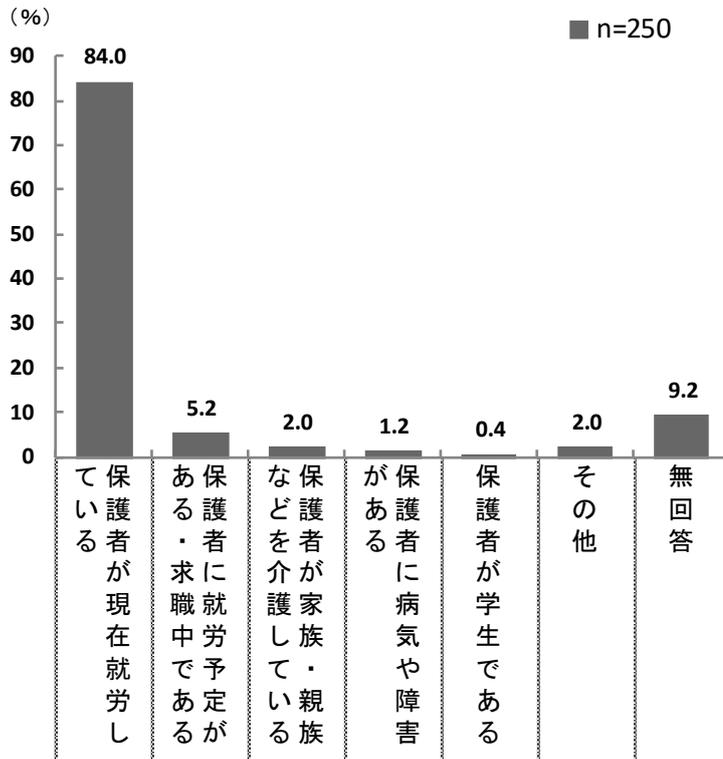


問15で(1)平日に放課後児童クラブ(学童クラブ)を「利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問15-1 放課後児童クラブ(学童クラブ)を利用したい理由についてうかがいます。
(あてはまるものすべてに○)

「保護者が現在就労している」が84.0%と最も多くなっている。

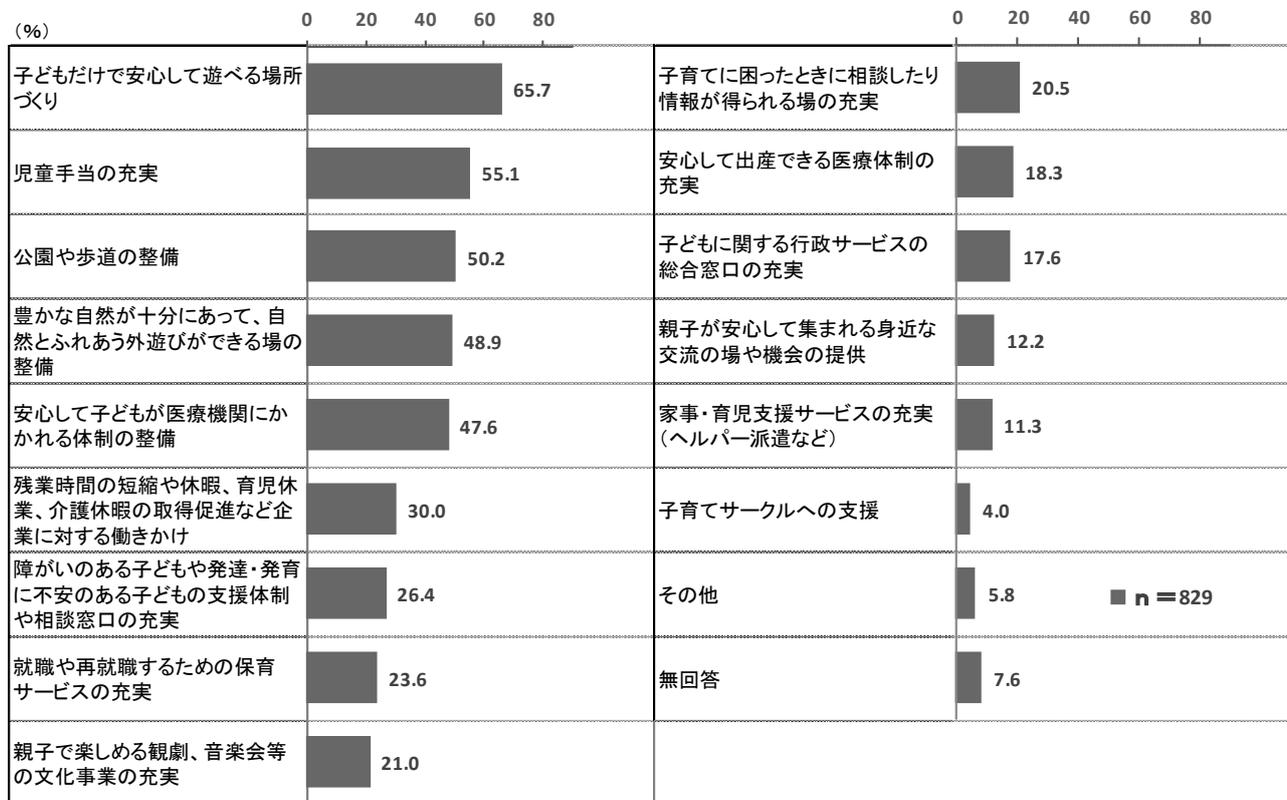
図表 188 平日に放課後児童クラブを利用したい理由



問16 子育て支援でもっと力を入れてほしいものは何ですか。 (あてはまるものすべてに○)

「子どもだけで安心して遊べる場所づくり」が65.7%と最も多く、次いで「児童手当の充実」(55.1%)、「公園や歩道の整備」(50.2%)、「豊かな自然が十分にあって、自然とふれあう外遊びができる場の整備」(48.9%)、「安心して子どもが医療機関にかかれる体制の整備」(47.6%)の順となっている。

図表 189 子育て支援でもっと力を入れてほしいもの



問16 (その他)	子育て支援でもっと力を入れてほしいものは
	行政の本気度を見せてほしい。
	子どもの医療費無料化の年齢をもっと上げてほしい。
	保育園を増やしてほしい。保育料をもう少し安くしてほしい。
	学童施設の充実、負担の軽減。
	ファミサポ料金の割引制度を作してほしい。
	病児保育の充実。病児学童などのようなものがあれば助かる。
	それなりに駐車場の確保もしてほしい。公園などできても駐車場がなく行けない。
	多子家庭への経済的援助。
	認可保育園へ通う子だけが手当が充実しているように感じるので、もっと子ども達に平等にしてほしい。

子育て施策に対する満足度別でみると、〈やや不満がある〉 〈不満がある〉で「児童手当の充実」が約7割、「安心して子供が医療機関にかかれる体制の整備」が6割強と、〈満足している〉 〈やや満足している〉 〈どちらでもない〉 に比べて多くなっている。

図表 190 子育て支援でもっと力を入れてほしいもの(子育て施策に対する満足度別)

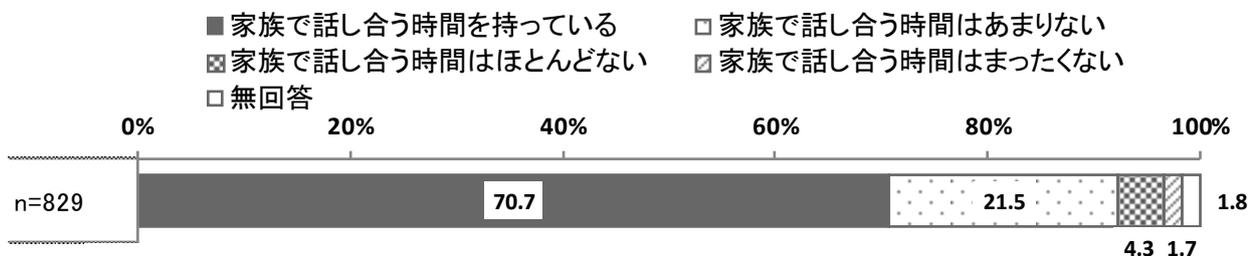
	全体	問16 子育て支援でもっと力を入れてほしいものは何ですか。																
		療安心 体制して 充実でき る医	会親 の身 の提 供	親 が安 心し て集 まれ	相 談に 困ら ない	子 育に 困ら ない	機 関に かか れる 体制 の整 備	安 心し て子 ども が医 療	遊 べ る場 所が 安心 して	整 備が 自然 があ る	あ らな く自 然が 十分 にあ る	豊 かな 文化 事業 の充 実	音 楽等 の充 実	親 子で 楽し める 観劇 の充 実	相 談窓 口の 充実	発 達し る支 援体 制の 充 実	障 害あ る子 ども の支 援の 充 実	
全 体	829 100.0	152 18.3	101 12.2	170 20.5	395 47.6	545 65.7	405 48.9	174 21.0	219 26.4									
問 2 3 浦 添 市 の 子 育 て 施 策 の 満 足 度	満足している	59 100.0	7 11.9	1 1.7	9 15.3	20 33.9	31 52.5	20 33.9	12 20.3	18 30.5								
	やや満足している	217 100.0	29 13.4	30 13.8	51 23.5	85 39.2	139 64.1	121 55.8	51 23.5	56 25.8								
	どちらでもない	310 100.0	57 18.4	38 12.3	59 19.0	143 46.1	217 70.0	151 48.7	61 19.7	74 23.9								
	やや不満がある	125 100.0	32 25.6	15 12.0	32 25.6	80 64.0	83 66.4	60 48.0	27 21.6	41 32.8								
	不満がある	69 100.0	18 26.1	10 14.5	11 15.9	43 62.3	48 69.6	36 52.2	14 20.3	20 29.0								
	その他	19 100.0	5 26.3	4 21.1	3 15.8	9 47.4	11 57.9	8 42.1	4 21.1	4 21.1								
	全 体	196 23.6	249 30.0	33 4.0	146 17.6	416 50.2	457 55.1	94 11.3	48 5.8	63 7.6								
問 2 3 浦 添 市 の 子 育 て 施 策 の 満 足 度	満足している	14 23.7	18 30.5	1 1.7	8 13.6	26 44.1	21 35.6	10 16.9	2 3.4	6 10.2								
	やや満足している	43 19.8	60 27.6	10 4.6	30 13.8	107 49.3	104 47.9	29 13.4	5 2.3	22 10.1								
	どちらでもない	69 22.3	80 25.8	11 3.5	50 16.1	157 50.6	169 54.5	22 7.1	14 4.5	21 6.8								
	やや不満がある	44 35.2	50 40.0	5 4.0	35 28.0	63 50.4	89 71.2	21 16.8	9 7.2	6 4.8								
	不満がある	18 26.1	25 36.2	3 4.3	16 23.2	42 60.9	48 69.6	7 10.1	12 17.4	-								
	その他	1 5.3	7 36.8	-	2 10.5	10 52.6	10 52.6	3 15.8	6 31.6	-								

6. 子育てへの思いについて

問17 あなたは、子育てに関して情報を基に考えたり、家族で話し合ったりする時間を持っていますか。
(1つだけ○)

「家族で話し合う時間を持っている」が 70.7%と最も多く、次いで「家族で話し合う時間はあまりない」(21.5%)、「家族で話し合う時間はほとんどない」(4.3%)の順となっている。

図表 191 子育てについて考えたり、家族で話し合ったりする時間



子育てに関する不安や負担感別でみると、不安や負担感が軽くなるにつれ「家族で話し合う時間を持っている」が多くなっており、〈あまり不安や負担感を感じていない〉で 78.2%となっている。

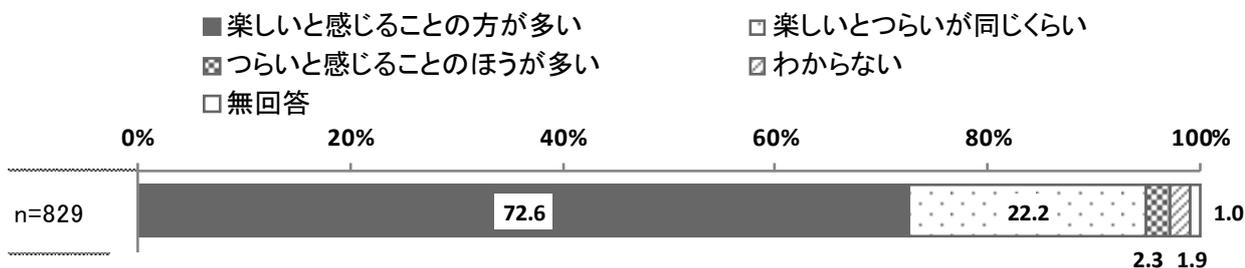
図表 192 子育てについて考えたり、家族で話し合ったりする時間(子育てに関する不安や負担感別)

	全体	問17 あなたは、子育てに関して情報を基に考えたり、家族で話し合ったりする時間を持っていますか。					
		時 家 間 族 を だ 持 話 っ し て 合 い う る	時 家 間 族 は だ あ 話 ま し り 合 な う い	時 家 間 族 は だ ほ 話 と し ん 合 ど う な い	時 家 間 族 は だ ま 話 っ し た 合 く う な い	無 回 答	
全 体	829 100.0	586 70.7	178 21.5	36 4.3	14 1.7	15 1.8	
関 問 す 2 る 0 不 安 子 や 育 て に 担	非常に不安や負担を感じている	38 100.0	19 50.0	13 34.2	3 7.9	3 7.9	- -
	なんとなく不安や負担を感じている	246 100.0	155 63.0	68 27.6	16 6.5	3 1.2	4 1.6
	あまり不安や負担は感じていない	449 100.0	351 78.2	75 16.7	13 2.9	6 1.3	4 0.9
	なんともいえない	85 100.0	56 65.9	22 25.9	4 4.7	2 2.4	1 1.2

問18 あなたは、自身の子育てについて楽しいと感じることが多いですか。 (1つだけ○)
 つらいと感じることが多いですか。

「楽しいと感じることが多い」が72.6%と最も多く、次いで「楽しいとつらいが同じくらい」(22.2%)、「つらいと感じることが多い」(2.3%)の順となっている。

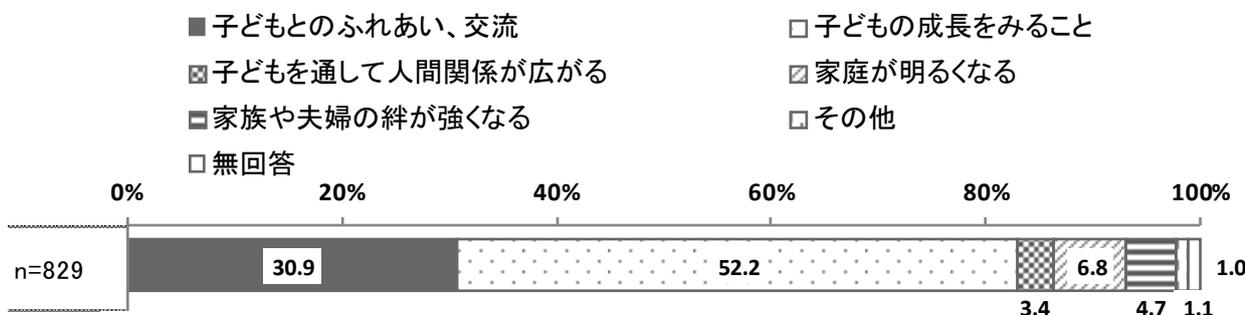
図表 193 子育てについて感じる感情



問19 子育ての楽しみはどんなことですか。(1つだけ○)

「子どもの成長をみること」が52.2%と最も多く、次いで「子どもとのふれあい、交流」(30.9%)の順となっている。

図表 194 子育ての楽しみ

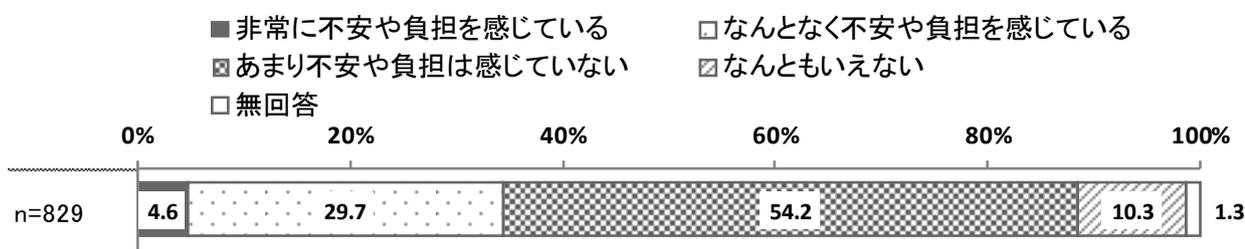


問19 (その他)	子育ての楽しみ
	子どもが幸せそうなこと。親も嬉しい。
	子どもとともに楽しむこと(興味を持っていることを一緒に楽しむこと)。
	親子で成長しあえる。

問20 子育てに関して不安や負担を感じていることはありますか。(1つだけ○)

「あまり不安や負担は感じていない」が54.2%と最も多く、次いで「なんとなく不安や負担を感じている」(29.7%)、「なんともいえない」(10.3%)の順となっている。

図表 195 子育ての不安や負担

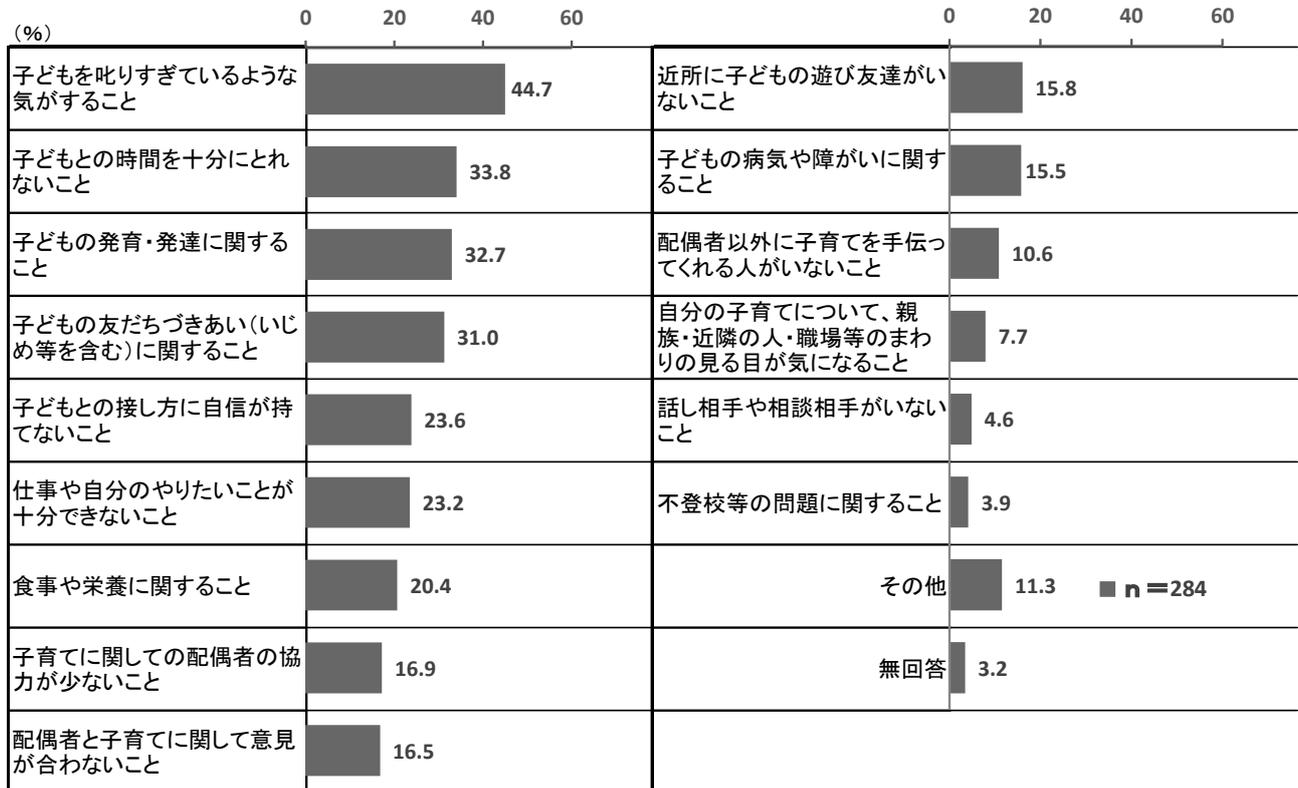


問20で「非常に不安や負担を感じている」「なんとなく不安や負担を感じている」に○をつけた方にうかがいます。

問20-1 子育てに関して悩んでいること、気になることはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

「子どもを叱りすぎているような気がする」と44.7%と最も多く、次いで「子どもとの時間を十分にとれないこと」(33.8%)、「子どもの発育・発達に関すること」(32.7%)、「子どもの友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること」(31.0%)の順となっている。

図表 196 子育てで悩んでいること、気になること



問20-1 (その他)	子育てに関して悩んでいること、気になること
	ひとりっ子のため、親がいなくなった後の事、将来の事(障害があるので)。
	経済的不安。
	仕事をしたいが、子ども達を父母だけで保育する環境づくりの難しさ。
	学習面のフォローができていないこと。
	母子家庭なので、子どもの将来が心配。
	中学以降の進路について。
妻がいないこと(1人親)。お金問題。	

母親の就労状況別でみると、＜フルタイム＞で「子どもとの時間を十分にとれないこと」が 53.2%と＜パート・アルバイト等＞＜就労していない＞より約 30 ポイント以上多くなっている。

一方で、＜就労していない＞では、「子どもの友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること」（43.1%）、「食事や栄養に関すること」（29.3%）が＜フルタイム＞＜パート・アルバイト等＞より 10 ポイント以上高くなっている。

図表 197 子育てで悩んでいること、気になること(母親の就労状況別)

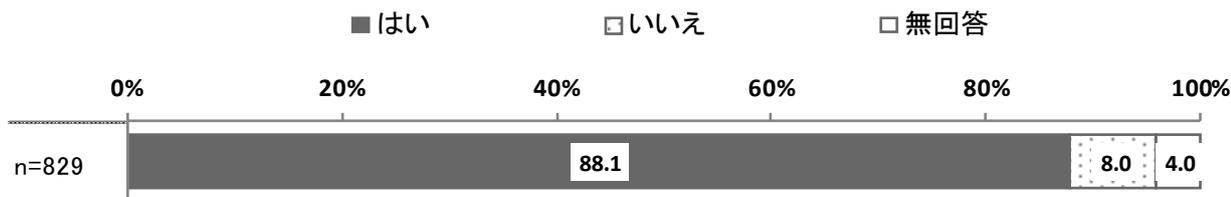
	全体	問20-1 子育てに関して悩んでいること、気になることはどのようなことですか。								
		子どもの発育・発達に関すること	食事や栄養に関すること	子どもが持つ接し方に自信が持てないこと	子どもの病気や障がいに関すること	子どもとの病気や障がいに関すること	話し相手や相談相手がいないこと	子どもとの時間を十分に取れないこと	近所の子どもの遊び場がないこと	仕事や自分のやりたいことができないこと
全体	284 100.0	93 32.7	58 20.4	67 23.6	44 15.5	13 4.6	96 33.8	45 15.8	66 23.2	
問9 就労 状況 母親の	フルタイム	126 100.0	38 30.2	21 16.7	25 19.8	14 11.1	4 3.2	67 53.2	18 14.3	26 20.6
	パート・アルバイト等	89 100.0	31 34.8	17 19.1	24 27.0	16 18.0	4 4.5	21 23.6	17 19.1	22 24.7
	就労していない	58 100.0	20 34.5	17 29.3	15 25.9	12 20.7	4 6.9	7 12.1	9 15.5	14 24.1

	不登校等の問題に関すること	子ども（いじめ等を含む）に関すること	配意者が合わぬこと	子育てに力がかからないこと	手伝わなくてくれる人がいないこと	配偶者以外の子育てを任せられないこと	職場・家族・近隣の人・見守りなど	子どもを叱りすぎること	その他	無回答
全体	11 3.9	88 31.0	47 16.5	48 16.9	30 10.6	22 7.7	127 44.7	32 11.3	9 3.2	
問9 就労 状況 母親の	フルタイム	7 5.6	37 29.4	17 13.5	18 14.3	6 4.8	10 7.9	59 46.8	13 10.3	7 5.6
	パート・アルバイト等	2 2.2	24 27.0	16 18.0	14 15.7	12 13.5	2 2.2	35 39.3	11 12.4	2 2.2
	就労していない	1 1.7	25 43.1	14 24.1	16 27.6	12 20.7	8 13.8	29 50.0	5 8.6	-

問21 宛名のお子さんの子育てや教育をする上で、気軽に相談できる人はいますか。あるいは相談できる場所がありますか。（1つだけ○）

「はい」が 88.1%となっている。

図表 198 気軽に相談できる人はいるか、場所はあるかどうか



子育てに関する不安や負担感別でみると、不安や負担感が軽くなるにつれ、「はい」が多くなっており、〈あまり不安や負担は感じていない〉では92.0%となっている。

図表 199 気軽に相談できる人はいるか、場所はあるかどうか(子育てに関する不安や負担感別)

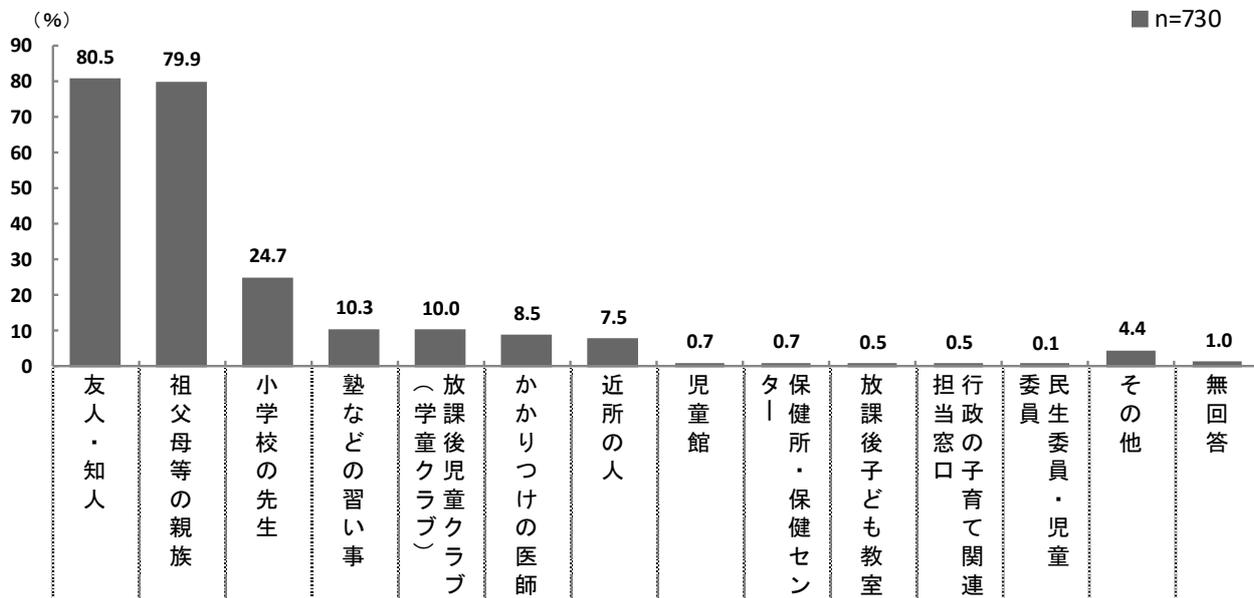
		全 体	問21 宛名のお子さんの子育てや教育をする上で、気軽に相談できる人はいますか。あるいは相談できる場所がありますか。		
			はい	いいえ	無回答
全 体		829	730	66	33
		100.0	88.1	8.0	4.0
関 問 す 2 る 0 不	非常に不安や負担を感じている	38	29	9	-
		100.0	76.3	23.7	-
安 子 や 育 て 負 担 に	なんとなく不安や負担を感じている	246	209	36	1
		100.0	85.0	14.6	0.4
安 子 や 育 て 負 担 に	あまり不安や負担は感じていない	449	413	18	18
		100.0	92.0	4.0	4.0
安 子 や 育 て 負 担 に	なんともいえない	85	74	3	8
		100.0	87.1	3.5	9.4

問21で「はい」に○をつけた方がいます。

問21-1 お子さんの子育てや教育に関して、気軽に相談できる人や場所がありますか。
(あてはまるものすべてに○)

「友人・知人」が80.5%と最も多く、次いで「祖父母等の親族」(79.9%)、「小学校の先生」(24.7%)の順となっている。

図表 200 気軽に相談できる人、場所について



問21-1 (その他)	お子さんの子育てや教育に関して気軽に相談できる人、場所
	職場の人
	児童デイの先生
	特別支援教育コーディネーター、スクールソーシャルワーカー 放課後児童デイサービスの職員

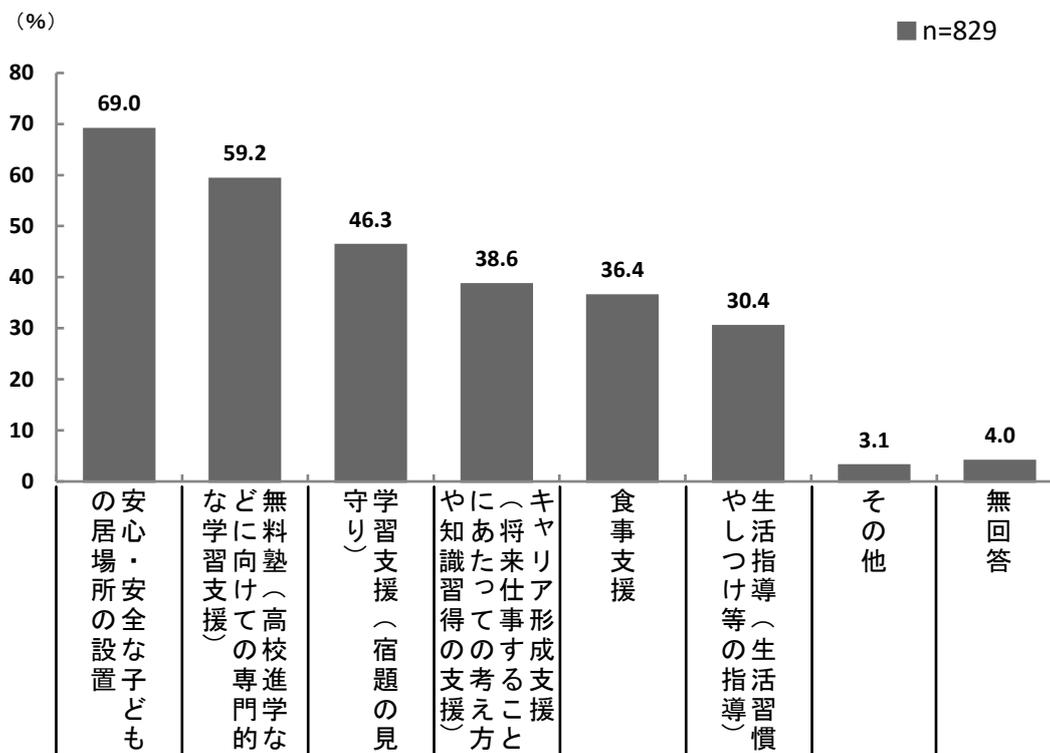
7. その他の子育て施策について

問22 子どもの貧困対策として実施してほしい事業はどのようなものですか。

(あてはまるものすべてに○)

「安心・安全な子どもの居場所の設置」が69.0%と最も多く、次いで「無料塾（高校進学などに向けての専門的な学習支援）」（59.2%）、「学習支援（宿題の見守り）」（46.3%）の順となっている。

図表 201 子どもの貧困対策として実施してほしい事業



問22 (その他)	子どもの貧困対策として実施してほしい事業
	登校しなかった時の居場所。
	心理カウンセラーを設置してほしい。相談を気軽にできる場所。
	義務教育にかかる費用は全て無料(医療費も含む)。
	衣服や学習用具など、子ども達が最低限必要とする物の提供。
	親への施策の強化。
	虐待防止に力を入れてほしい。
	親の収入UP。県内全体の収入UP。
保護者への指導。貧困児童の強制保護、家族計画の立て方の指導。	

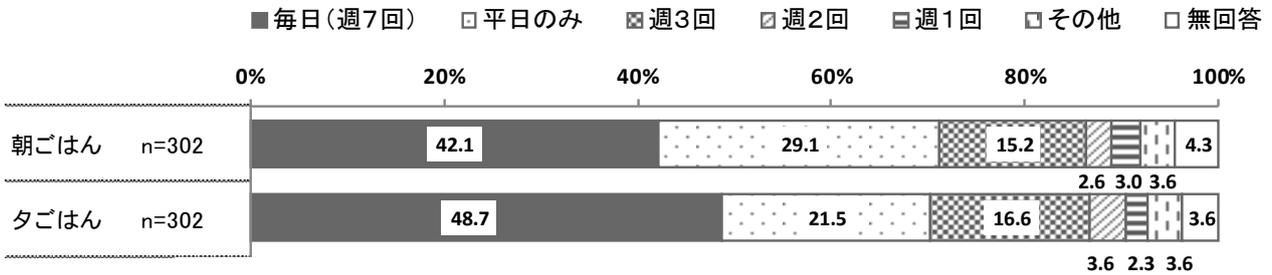
問22で「食事支援」に○をつけた方にうかがいます。

問22-1 子どもの貧困対策としての食事支援において必要な頻度はどうお考えですか。

(1) 朝ごはん (2) 夕ごはんそれぞれについてお答えください。 (1つだけ○)

朝ごはん、夕ごはんともに「毎日(週7回)」が最も多く、次いで「平日のみ」、「週3回」の順となっている。

図表 202 食事支援において必要な頻度

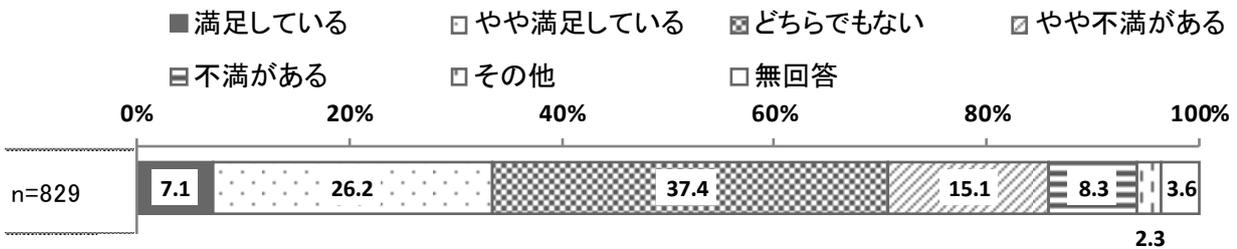


問22-1 (その他)	子どもの貧困対策としての食事支援において必要な頻度
	本当に必要な家庭に。
	食事の取れない状態なら、毎日(7日)あってもいいと思うが。
	子どもがいつでも行けるよう。
	出費がかさみ、厳しい時のみ。
	土日と平日2回。計4回。

問23 あなたは、浦添市の子育て施策についてどのように感じていますか。 (1つだけ○)

「どちらでもない」が 37.4%と最も多く、次いで「やや満足している」(26.2%)、「やや不満がある」(15.1%)の順となっている。また、<満足> (「満足している」+「やや満足している」) は 33.3%、<不満> (「不満がある」+「やや不満がある」) は 23.4%となっている。

図表 203 浦添市の子育て施策について



学年別でみると、いずれの学年も“満足”が“不満”より多くなっている。また、＜1年生＞で“満足”が38.3%と最も多く、最も低い＜4年生＞（28.0%）より10.3ポイント多くなっている。

図表 204 浦添市の子育て施策について(学年別)

	全体	問23 あなたは、浦添市の子育て施策についてどのように感じていますか。									
		い満足して	しやてやい満足	でどもちない	がやあやる不満	あ不満が	その他	無回答	“満足”	“不満”	
全体	829	59	217	310	125	69	19	30	276	194	
	100.0	7.1	26.2	37.4	15.1	8.3	2.3	3.6	33.3	23.4	
学年	1年生	128	7	42	42	27	7	1	2	49	34
		100.0	5.5	32.8	32.8	21.1	5.5	0.8	1.6	38.3	26.6
	2年生	127	5	43	50	15	6	5	3	48	21
		100.0	3.9	33.9	39.4	11.8	4.7	3.9	2.4	37.8	16.5
	3年生	146	14	33	50	22	15	6	6	47	37
		100.0	9.6	22.6	34.2	15.1	10.3	4.1	4.1	32.2	25.4
	4年生	125	11	24	51	21	13	2	3	35	34
		100.0	8.8	19.2	40.8	16.8	10.4	1.6	2.4	28.0	27.2
	5年生	144	11	33	55	22	12	3	8	44	34
		100.0	7.6	22.9	38.2	15.3	8.3	2.1	5.6	30.5	23.6
	6年生	138	10	36	57	14	13	2	6	46	27
		100.0	7.2	26.1	41.3	10.1	9.4	1.4	4.3	33.3	19.5

問23 (不満の理由)	浦添市の子育て施策について
	中学生までは病院代がかからないでほしい。妹が住んでいる南風原町は中学まで病院代の負担がない。
	学童に入れなかった。少ないと思う。
	給食費を無償化にしてほしい。以前住んでいた県は無償だった。
	保育園入園時の審査基準。多児がいる家庭でも年が近くないと保育料の免除が受けられないこと。多児の年が近いと、第3子では保育料無料となることは不公平と感じる。出産時期は自分で選べない。授かりもの。
	兄弟が同じ保育園に入れず、別の園に通っている。
	保育園の不足。学童の不足と保護者運営の大きな負担。
	当山小の分離校を早く進めてほしい。3才児保育、給食など、地域によって不平等である。
	仲西小の校舎が古い。子どもたちが気の毒。近隣の学校が恵まれた環境にある中、窓や天井が壊れそうな校舎で過ごしていることが不満である。
	自習ルームの設置。図書館の拡充。
	ボールや自転車で遊べて、遊具がある公園がない。給食費無料化に全然ならない。学校で学童をやってほしい。
	何をしているかが分からない、伝わらない。
母子家庭の場合、何回も家の中を見ているのに、なぜ毎回毎回申請のたび中をチェックしに来るのか、意味が分からない。現状を知っているはずなのに、毎年毎年疲れます。本当に不満で不満。	
小学校(公立)支援ヘルパーの人数不足。	
シングル家庭で、ほんとに頑張ってるのに年取が上がったら手当はカットされる事が不満です。	
問23 (その他)	インフルエンザの予防接種の助成をしてほしい。
	主に母子、父子家庭の支援が主と感じる。両方揃ってても、家の事情(子どもの病気や介護等)で思うように働きたくても働けない人だったくさんいると思うので、その人たちにも平等に支援してほしいと感じることがあります。
	全く遊び場(有料以外)がない。信号機も怖い。すぐ曲がると(車)歩道から歩いているので、時間差?もっと見直してほしい。
	施策すら分からない。10年近く浦添に住んでいるが、何も変わらない。子育てしやすくなったとは思いません。

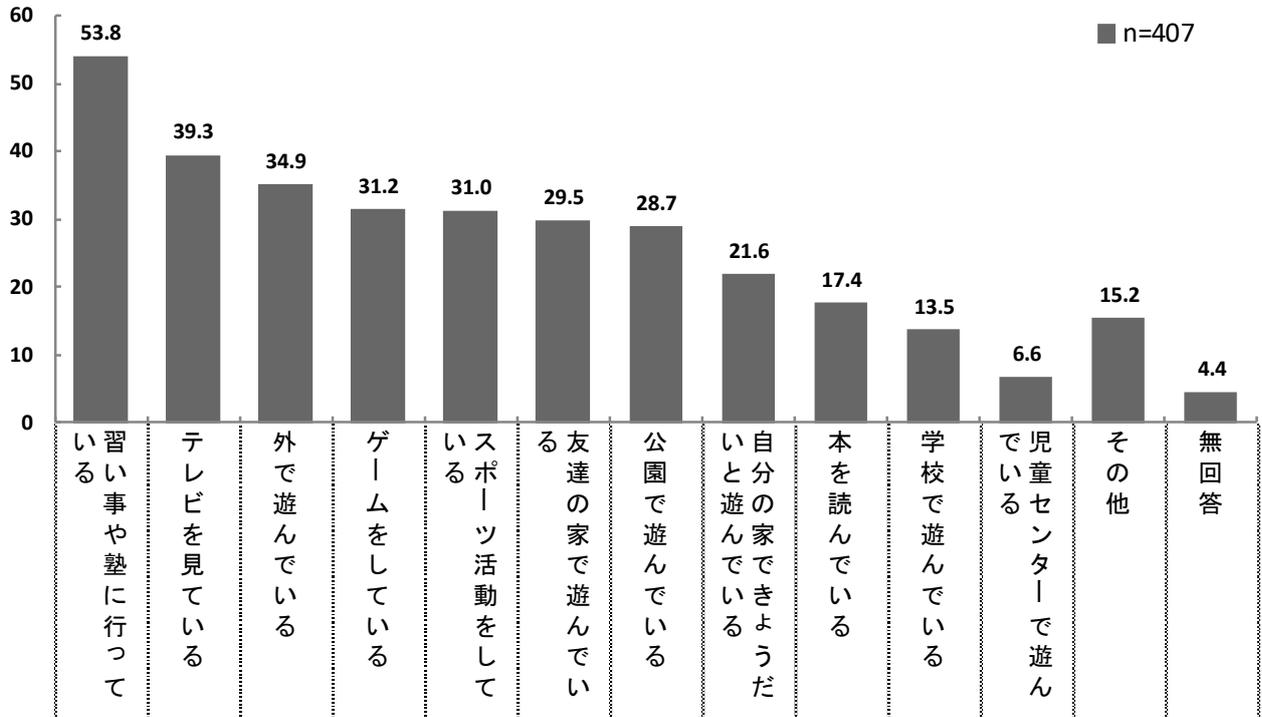
ここからは宛名のお子さん本人(小学校4年生から6年生)を対象とした設問です。

8. 放課後の過ごし方について

問25 あなたは、放課後に何をして過ごしていることが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

「習い事や塾に行っている」が 53.8%と最も多く、次いで「テレビを見ている」(39.3%)、「外で遊んでいる」(34.9%)の順となっている。

図表 205 放課後に何をして過ごしているか (%)

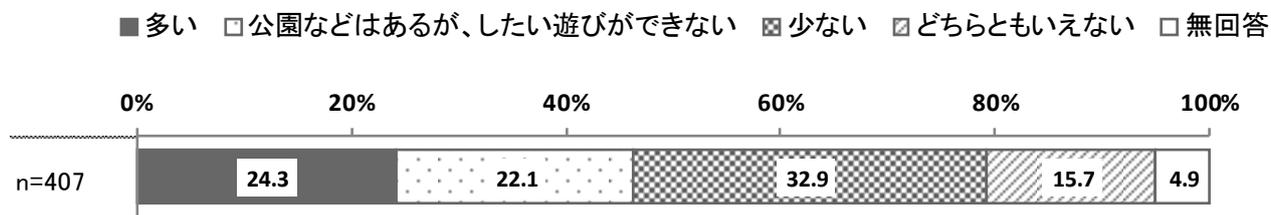


問25 (その他)	放課後、何をして過ごしていることが多いか
	児童クラブで宿題したり、遊んだりしている。
	部活動
	勉強(宿題)をしている。
	おじいちゃん、おばあちゃんの家
	お手伝い
	児童デイサービス

問26 今住んでいるところは遊び場が多いですか。(1つだけ○)

「少ない」が32.9%と最も多く、次いで「多い」(24.3%)、「公園などはあるが、したい遊びができない」(22.1%)、「どちらともいえない」(15.7%)の順となっている。

図表 206 今住んでいるところの遊び場について



小学校区別でみると、<沢岷小学校>で「少ない」が62.9%、<港川小学校>で51.4%となっている。一方で<当山小学校> <宮城小学校> <浦城小学校>で「多い」が4割前後となっている。

図表 207 今住んでいるところの遊び場について(小学校区別)

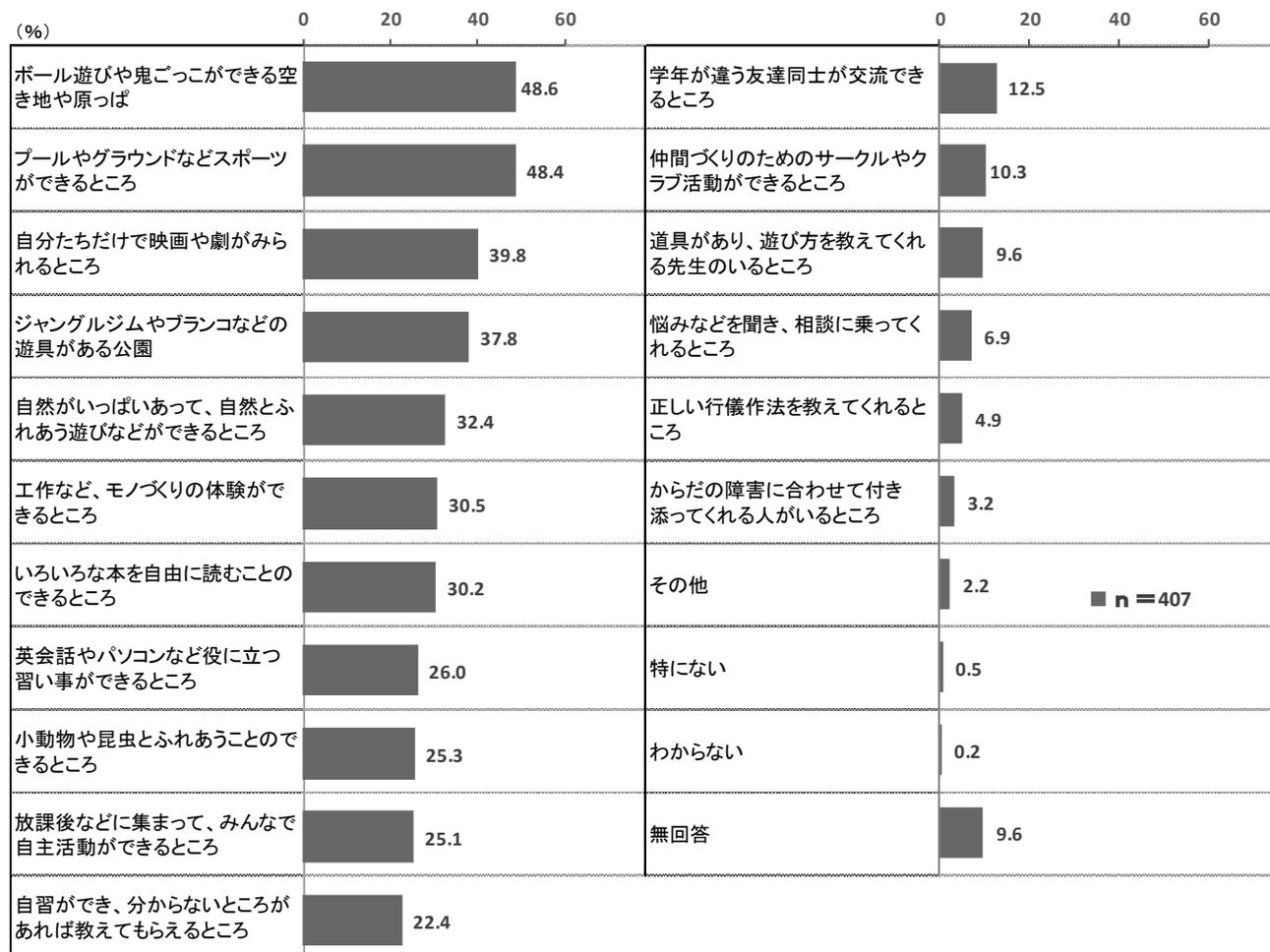
	全体	問26 今住んでいるところは遊び場が多いですか。					
		多い	公園などはあるが、したい遊びができない	少ない	どちらともいえない	無回答	
全体	407	99	90	134	64	20	
	100.0	24.3	22.1	32.9	15.7	4.9	
小学校区	浦添小学校	40	12	7	14	3	4
		100.0	30.0	17.5	35.0	7.5	10.0
	仲西小学校	31	4	8	15	3	1
		100.0	12.9	25.8	48.4	9.7	3.2
	神森小学校	31	6	6	7	11	1
		100.0	19.4	19.4	22.6	35.5	3.2
	浦城小学校	57	22	15	9	9	2
		100.0	38.6	26.3	15.8	15.8	3.5
	牧港小学校	24	1	3	10	7	3
		100.0	4.2	12.5	41.7	29.2	12.5
	当山小学校	52	21	15	12	2	2
		100.0	40.4	28.8	23.1	3.8	3.8
内間小学校	32	7	6	8	9	2	
	100.0	21.9	18.8	25.0	28.1	6.3	
港川小学校	37	6	7	19	4	1	
	100.0	16.2	18.9	51.4	10.8	2.7	
宮城小学校	42	16	11	6	8	1	
	100.0	38.1	26.2	14.3	19.0	2.4	
沢岷小学校	35	1	6	22	4	2	
	100.0	2.9	17.1	62.9	11.4	5.7	
前田小学校	26	3	6	12	4	1	
	100.0	11.5	23.1	46.2	15.4	3.8	

問27 近くにあったらよいと思う遊び場などはどんなことができるといいですか。

(重要なもの5つに○)

「ボール遊びや鬼ごっこができる空き地や原っぱ」が 48.6%と最も多く、次いで「プールやグラウンドなどスポーツができるところ」(48.4%)、「自分たちだけで映画や劇がみられるところ」(39.8%)、「ジャングルジムやブランコなどの遊具がある公園」(37.8%)の順となっている。

図表 208 遊び場でどんなことができるとうい



問27 (その他)	近くにあったらよいと思う遊び場などはどんなことができるといいか
	遊園地
	東京や都会の公園。テーマパークにしかなさそうな遊具がある公園。
	自分達だけで、いろいろな物を買えるところ。
	アスレチック

小学生（保護者）自由回答

●放課後や、長期休暇中の子どもの居場所(遊ぶ場所、学ぶ場所、集う場所)について
周辺に公園や子どもの遊び場が少ないと思います。思いきり走れる公園、自転車、ボール遊び等体を動かせる場所があればと思いました。
仲西子ども園のゲートが台風の後壊れてそのままなので、防犯の意味からも早く直してほしい。宮城公園の遊具が壊れているので、直してほしい(遊具のメンテナンス)。
放課後に(もしくは特活? の時間など)、有料でもいいので、英語やそろばんなど部外講師の学習時間(習い事)があれば、送迎を含めて、帰宅時間の不審者などを気にせず、より学習する機会を得られるといいなと思います。
浦添大公園の新しい遊具は有効利用でとても良い。しかし他の公園の定期的な点検や整備をお願いしたい。
浦添市には大きな公園や広場などが少ないと思うので、親子で楽しめるような場所が充実してほしいと思う(ボール遊びや散歩、ジョギングなど、運動ができる場所)。
平日に公園で遊ぶ子どもが少ない。社会情勢によって、外出を控えているのだと思いますが、安全な環境であれば、遊ばせるはずなので、たとえばシルバー人材などの配置、PTAの活用など。比較的道路などに面した公園で、フェンスのある公園は子どもが遊んでいる印象。外で遊んで、ケガして学ぶ、汚れて学ぶことも重要であり、免疫力の向上にもなると思います。全国的に免疫力の低下が問題視されてる。
浦添市は自由に出入りできる学習スペースがあまりない。図書館近くにあつたらいいと思う。
県内は公園が多いが、車を止めるスペースが少ない。そのため路駐が多すぎて、迷惑する。子どもの通学路にも、平気で路駐されているため、危ないし、モラルがないと思う。もっと子どもが安心、安全と思えるような環境作りが必要と思う。
港川に公園がほしい。
中2の子が友人と勉強する場所がないと嘆いています。図書館は少し遠く、夏に歩いていくには不適當です。席が満席のことも多いらしいです。近くに児童センターがいくつかありますが、中学生は利用しづらいようです。席も少ないです(日曜も休みです)。マクドナルドでよく勉強しているようですが、市内に自習ルームのようなものがいくつかあるようです、あるいは学校の一部を開放してほしいです(長期休みや土日も)。 図書館の拡充。図書館が古く、狭く、蔵書が少ないです。予約などのサービスは良く、利用していますが、子どもの本など人気の本はもっとたくさん冊数を揃えてほしいです。
近所でボール遊びをしていると、注意されてしまい、学校の運動場は部活で使用していて使えず。公園でボール遊びができず、困ります。 森のような場所がほしい。少ないとは思いますが、うちは汚れても、多少の怪我をしてもいいから、ゲームや漫画から離れて、のび太くんの”うら山”のような場所があつたら嬉しいなと思います。シルバーさんがいてくれたら安心です。
長期休暇(夏休み、冬休み、春休み)のみ、学童クラブを利用できるようなシステムを作してほしい。フルタイムで仕事をしているため、長期休暇時に困った。
居場所を作してほしい。
放課後に安心して習い事をさせたい。送迎のことを考えると学童内で習い事ができるとベスト。
子育て支援センターのように遊ばせながら親も交流できる場所。小学生以降もあってほしい。児童センターを増やしてほしい。低年齢の子が使える遊具のある公園があると、大人が公園に足を運ぶことにもなり良いと思う。
子どもたちが集まってお話ししたり、遊べる場所として、公園の環境を充実させてほしいです(ゲームセンターなどにあまり行かないようにしたいのです)。
子どもたちが集まって宿題や勉強ができる場所があるといいなと思います。夏休みに図書館に行っても、宿題はやってはダメなようなので、バーグレーのフードコートとかに行っていたようです。
放課後子ども教室の施設をきちんと整備してほしいです。狭くて、利用する(したい)人数に対しての広さではないように感じます。オープンな感じではなく、閉鎖的な印象があります。
放課後は、家に帰って宿題して、家の中で遊ぶことも多いので、もっと外に出て遊んでほしいと思っています。家の近くの公園は、昔より遊具が減っているので、ぜひ充実させてほしいと思います。
放課後、教室等(理科室など)を利用して、学童や児童クラブ等、学校外のほかの支援サービスが充実できるように環境作りをしてほしいです。
私たち親世代が子どもだった頃、学校が終わると、校庭の遊具で遊んだりした楽しい思い出があります。今の子は「家でゲームばかりして」と言われますが、遊ぶ場所や待ち合わせの手段(家の電話番号もプライバシーの問題で教えてもらえなかったり)がなく、しょうがなく家に帰ってきています。授業が終わるのも17:00頃で、帰ってきて、たくさんの宿題を目の前にぐったり寝てしまったり。部活をしている子たちは、もっと家族の時間がないのでは?と心配です。 昔は昔で、怪我をしたり、けんかをしたりもあって、生きていく術を学び、良かったような気もします。試しにでもいいので、校庭を部活以外に使ってもいい日を設けて、鬼ごっことかサッカーとか自由に使わせてあげてほしいです。それもいいライフハックになるのでは!
学童クラブの充実。

●放課後や、長期休暇中の子どもの居場所(遊ぶ場所、学ぶ場所、集う場所)について
学童の指導員に、例えばそろばんやピアノ、習字、ダンス、料理等が教えられる方がいたら、楽しいだろうなと思います。子どもたちももっと有意義な時間を過ごせるだろうなと思います。
子どもが元気に走り回り(ボール遊びなどもできればなおし!)毎日遊べる公園が徒歩圏内にほしい。いつも駐車場や道のそばで遊んでおり、大人に注意されることもあるので、家の中にいる時期もあった。
学童クラブを公的施設に入れるのもいいと思うが、自由度が減るのが気になる。子どもにとっては、制約がない、完全に自由に過ごせる遊び場が必要なのではないか。多少、安全に不安があるような場所でも「子どもの世界」ができるような空間があると、子ども時代を楽しく生きれるのではないか。大人がいない、子どもだけの人間関係や、子どもの発想でこそ子どもは成長することもあると考える。
思いっきり遊べる公園が少ないと感じる。
放課後の過ごし方は多様ですが、朝の時間に子どもが一人になるので、朝早い人のための預かり等があると助かります。
家族、誰でも自由に利用できる広場があったらいいと思う(サッカーの試合とかで利用できないとかあるので)。難しい問題だと思いますが、公園に外国人が多すぎて、利用しにくい。結局、市外に出て遊ぶことが多くなる。
沢岬地域には、子どもが思いっきり遊べる公園がない。
近所に遊べる公園がない(親同士の交流も生まれにくい)。
就労している保護者の場合、どうしても長期休暇中の子どもたちが気になります。学童クラブとは別の施設や安全な場所を提供して、利用できる環境を作ってほしい(図書館の中に預かってくれる部屋を設置し、本に触れ合う環境や、昔ながらの遊びや工作、物づくりなどを取り入れた講座など)。
公園の遊具が古くなって使えないものも増えているので、そちらにも力をいれてほしいです。
外で遊べる場所が少なく、道幅も狭いので、もっと安心して外へ出せる環境だといいなと思います。
小さな子どもが安心して遊べる公園が近くに数箇所ほしい。
無料、もしくは安い料金で勉強を教えてくれたり、水泳などの習い事(まじゅらんどのように、10回いくらと回数制限のあるものではなく)ができれば嬉しいです。
児童センターは、いつもいろいろな行事を考えてくれて、先生方も親切で、充実して素晴らしいです。先生たち、ありがとうございます!と言いたいです。
週1でも、書道や英会話など、無料で気軽に学べる場所があったら良いと思います。今の子どもたちは、お年寄りの方と接する機会が少ないので、お年寄りやいろんな年齢の方と気軽に集まって、放課後に昔の遊びを習ったり、接する場所があったら良いと思います。
児童放課後サービスに通いだしてから、子どもの表情が良くなり、学校でも落ち着いて行動できるようになっているので、感謝している。
大きい子も小さい子も安全に遊べる場所が近くにあったら良いなと思います。
夏休みや冬、春休みなど、長期休暇中のみ、学童を利用したい(利用時間が短くても、ケータリングなど利用できるなど)。そう考えている親は多いと思う。
沢岬小に学童クラブは入るそうですが、他の学校は校内に無料の児童センターがあります。沢岬小だけ遠い「ゆいまーるセンター」というのは不満があります。

●子どもに対する補助、助成について
家庭の事情でフルタイムで働けず、パートで働いています。下の子たちは、無認可保育園に入れざるを得ませんが、多子家庭の助成金が少なすぎる。
子ども手当を増やしてほしい。
子どもの数によって、児童手当などの充足がされれば、少子化対策にもなると思う。
無料塾を増やしてほしい。城間からだ、場所が遠すぎる。中学生だけでなく、小学生もあると助かる。地域ごとにあるといいです。
子ども医療費助成の外来医療費を、中学校卒業、もしくは小学校卒業までに拡大してほしい。
子どもが3人いますが、医療費の負担が大きいです。3人全員でなくても、末っ子だけでも、医療費の補助等がほしいなと思います。
子どもにかかる医療費を、宜野湾市のように、中学生まで無料にしてほしい。
子どもの医療費を無料にする年齢を上げてほしい。引越したくてもすぐにはできないが、引越したいと考えたこともある。
中城村のように、医療費を無料にしてほしい。行政からのサポート、給付金があるといいと思う。
子育てに必要な施設などの利用料の軽減。
医療費を中学生まで無料。
義務教育の期間まで、医療費を無料にしてほしい。または給食費無料。

●子どもに対する補助、助成について
シングル家庭で本当に頑張っている人もいて、中には実家で祖父母の協力を得て、母子父子手当をもらっている人もいる。1人でアパートで子育てと仕事を両立しながら頑張って、年収を上げたら、手当がカットされることは、毎年役所に状況報告の書類を提出する度、嫌になります。
医療費を高校卒業するまで無償にしてほしい。
中学生までの医療費無料化を浦添市でもぜひお願いします！
医療費を無料にしてほしい(歯科以外など、工夫して)。
医療費負担をもう少し引き延ばせたら助かります。小学生でも医療に関わる人が多いので、そうなると助かります。
医療費、給食費、部活動等々、金銭面援助。
中学生まで医療費無料になるといいなと思います。
医療費助成の拡充。持病のある子は、毎月続けてお薬をもらう必要がありますが、小学校以降の医療には躊躇してしまいます。
子ども医療費助成の年齢をもっと引き上げてほしい(小中学生まで)。全額負担が難しいのであれば、一部負担など。
昨年、他市から転居してきました。以前住んでいた市では、子どもの医療費は小学3年生までは免除、おたふくと水疱瘡の予防接種も公費負担でした。市町村によって、予算などの都合があるかと思いますが、子どもに関わる医療費支援などがもう少し充実していると助かります。
子ども医療費無償化を中学までやってほしい。
子ども18歳まで、医療費無料。赤ちゃんのおむつを無料にする。

●保育料や教育費等について
学校用品が高いと感じています。習字セット等から体育着、中学の制服など。必ず購入しないといけないものはもう少し安くできないのか。
自治会や児童センターなど、地元ネットを作り、リサイクル品(制服、家具)を譲り合いする。近場での交換や譲り合い。ひとり親や忙しい母親には助かる。自治会は、地域交流、ママサポートイベントの場所提供。地元企業は、パンや飲み物、お菓子、飲食店クーポン、企業の割引カードの配布(企業や会社は、ポイントカード会員等に、求人募集やチラシなどを案内できる)。市役所は、ネットでリサイクル制服、体操着、勉強机、ランドセルなど売買。情報交換。助かる。
保育料ですが、認可園入園時は15,000円でしたが、収入が増えて25,000円になりました。1万円のUPは大変厳しいです。共働きは生活が大変だったりするから共働きのわけで、余裕があるわけではありません(小学生の話ではなくすみません)。
給食の完全無料化。保育料の無料化。
当山小学校への動きがとても遅く感じます。小学校入学前までの子どもに対しての、制度はよくなっているように感じます。小中学校の子に対しての医療費、給食費などの負担は、変化がないので、そのあたりをもっと考えてほしいです。
保育料の見直し。所得に応じて保育料が決定されていますが、他の市町村に比べると、高いような気がします。特に我が家は夫婦2人とも公務員で、0歳の子の保育料は55,000円になります。第3子にも関わらず、上2人が小学生なので、第1子とカウントされてしまいます。母子(家庭)の方などは、5,000円などかなり手厚くサポートされていますので、不公平感を感じます。どの方も暮らしやすくするのはもちろん大切だと思いますが、市民税や県民税を高く払っている私たちからは少し不満も感じられます。
高い税金を払っているのに、その税金で運営されている認可保育園に入所できない。逆に納税額が低い人だけが入所できている現状は、公平とは思えない。納税者が公共のサービスを利用できない現状には納得できない。行政は、待機児童の問題にしっかり取り組み、改善して頂きたいと思います。このままでは沖縄も子育てしにくい社会になり、少子高齢化が懸念されます。
小学生以上の子どもへの医療機関受診時が、自己負担となり、負担が大きく、他の市町村に住む子育て世代との差があることに不満を感じます。
下の子も幼稚園に通っていますが、ひらがななど基本的なこともまったく指導がないので、自分で教えたり、学研などに通わせなくてはならず、金銭的にも負担が大きい。
給食費や学習支援等は申請ではなく、市民税などで判断し、支援通知でも良かったのではないかと(保育料のような)。
認可保育園に入っているが(2人)、4月から3人預ける予定であり、職場から遠いため、延長しなければならない。延長代をもう少し安くしてほしい。近くの保育園には入れませんでした。
9月まではこれまでの保育料で3人預けられますが、保育料無償化となると、給食費に未満児の保育料がかかるので、逆に現状より高くなります。4歳2人に0歳1人です。何のための誰のための政策か意味が分かりません。
給食費無償化は、具体的にいつから全児童が対象になるのですか。市長の政策でトップにあげていたと思いますが、一部対象では意味がないです。
年の離れた兄弟にも保育料の割引を適応してほしい。

●保育料や教育費等について
子ども手当がなくても良いので、学校の費用の無料化。
PTA、学級費、修学旅行費半額、給食費減額等。
児童手当を支給するなら、学校の給食に充てて無料化してほしい。そしたら未納や献立の変更などなく、栄養価の高い給食がとれるのではないかと。手当をもらっても、他で使用してしまい、意味がない気がする。
給食費。せめて1割減でもあれば助かります。特に兄弟がいるところには、大きな負担です。
給食費の助成や未満児の保育料を下げる等、対応を検討お願いします。
就労時間を増やしたいが、学童に入れなかったため、今現在のパートも難しくなった。学童の料金がなくて、パートの給料と割が合わない等という話も耳にします。所得に応じた学童料金に設定し、利用時間を決めたらいいのでは…。
給食費無料化。
保育料を安くしてほしい。

●待機児童について
無認可保育園の数が少なく(無認可が認可になることが多い)困っている。無認可保育園に子どもを通わせている家庭も支援してほしい。
学童増設の審査のスピードの遅さ。新設の予算許可や審議が3月と伺います。前倒して10月などにすることはできないのか。全員受け入れられないかと不安が募ります。
認可保育園に申し込み後、就労先への調査などは職員の労働時間のムダだと思う。それに費やす時間で待機児童を1人でも減らせるよう、いろいろなアイデア、方法を考え、実践する努力をする方がよっぽど生産的だと思う。
学童施設の確保について。小学校の空教室の短時間使用などで利用できないか。
最近、仕事復帰し、第3子(1歳半)の娘の保育園を急いで探さなければいけなかったため、いろいろな保育園に連絡してみましたが、定員がいっぱいで無理とほとんど断られ(時期的にもとりあえず認可外で探したのですが)、1か所だけなんとか入れるところがあり、通園させています。小規模保育園など新しい園も増えてはいますが、結局すぐに定員に達してしまうのか、やはりどこも余裕はないように思えます。まだまだ保育士さんの数も足りないようですし、やはり保育環境の充実をさらにお願ひしたいと思っています。
待機児童を減らす対策。
産休、育休後に、職場復帰する際に、なかなか保育園に入れなかったため、保育園も以前よりは増えてきているかと思いますが、保育園や学童等の待機児童の問題が解消されてほしいと思います。
待機児童の点からも、保育園、学童の受け入れがもっと増えるといいと思います。
低学年のときに、学童に入れるか不安があった。
保育士の確保(待機児童がないように)。
私の子どもは学童に預けることができ、安心して仕事できていますが、入りたくても定員オーバーで、学童に入れない子たちがまだまだ多くいると伺っています。親が安心して仕事できるよう、もっと子どもの放課後の居場所(学童など)を増やし、預けたいと思う人みんなが子どもを預けられる環境を整えてほしいです。
認可保育園の数が少ない。待機児童が多すぎ。
学童クラブが足りていない。沖縄は子どもが多いので、1年生からの希望者が全員通えるぐらい学童クラブを作ってほしい。だんだん高学年になってきて、待機児童がいると聞くと、新1年生のために辞めなくては行けないと考えざるを得ない。通学路に歩道がないので、事故の不安がある。最近是不審者も多いため、なるべく学童に通わせたい。
安心して預けられる保育園を増やしてほしいです！

●保育士、幼稚園教諭等保育や教育に携わる人の待遇改善、負担軽減について
学校のヘルパーの先生数が少ないと思います。予算の関係もあるとは思いますが…。募集を出しても、なり手がいないのであれば、それなりの魅力のある条件にすればと。学校という集団の中で、生徒たちに近い存在。本当は支援を必要としている子。いじめの芽、クラス担任との連携、キーパーソンだと思います。
学校内でのヘルパーの先生の増員を希望します。
小学校、高学年～中学校の授業のサポート。見守りを強化し、学べる環境を作ってほしい。各フロアに1～2名配置し、巡回して見守る必要がある。
先生で対応できない分を、親だけでなくサポート(ヘルパー)に手厚く見守りしてほしいです。そうでないと働けません。
人材の確保が難しいとは思いますが、各校に配置されている「学習支援の先生」をもっと増やして、低学年で徹底して学習する姿勢を作つてあげると、子ども間に学力の差があまりでなくてすむと思う。学校の授業参観などで見ていると、授業を妨害したり、ついていけない子は、今の学年以下の学習をクリアできていない子が多いと耳にするので。
小学校低学年は先生1人ではすごく大変だと思うので、全クラス、先生以外のフォローする大人が必要だと、授業参観に行つて思いました。昔は先生が2人の頃があったような気がします。

●保育士、幼稚園教諭等保育や教育に携わる人の待遇改善、負担軽減について
<p>いろいろ制約はあると思うが、1クラス30人以下の少人数にしてほしい。特別支援サポーターも、1人あたりに見る人数が多く、手薄になってしまうこともあるので、改善してくれればと思う。また個人によって、見守りの範囲や関わり方に差があり、トラブルが起こる前にもっと関わったり、体育のときなど、動き方やルールが分からない時は、横で補足説明するなど、積極的に支援してほしい。</p>
<p>空き教室がないなど、問題はあろうと思うが、1クラス30人以下になった方がよい。特別支援も、人数が少ないなかで、先生方はよく気にかけてくれている。ただ体育の授業など、やり方やルールが分からず困ったり、パートナーを組んで活動するときに、1人で困っていることもあるので、もっと積極的に関わってほしい場面がある(問題行動を起こさないかの見守りになっているだけと感ずることがある)。ヘルパーの人数も限られているため、手薄になる学年もあるのではないかと心配になることもある。</p>
<p>先生方は業務が増えてきているので、1クラスに担任、副担任と2名の先生を配置してほしい。ゆとりの心を持って、生徒に接してほしい。</p>
<p>支援クラスの子どもたちは、ヘルパーの先生がいないと、授業も難しいこともあるので、小学校、中学校と人員を増やしていただけたら、子どもも保護者も安心して、学校生活が送れると思います。</p>
<p>学校、幼稚園の先生の人数が少ないと感じます。</p>
<p>子育てする上で、少し軽く相談をしたいと思ったときに、やはり身近で子どもを見て頂いている学校の先生に相談したいと思うのですが、先生方が忙しい中での相談は申し訳なく思い、「まあいいか」と、私も気にかかることを流してしまったりします。先生方の多忙な業務量が少しでも減ると、親も子ども、先生とのコミュニケーションが増え、教育環境の充実に繋がるのではと思います(あまり行政のことなど知らないなので、勝手な意見ですみません)。</p>
<p>公立小学校の支援ヘルパーさんの人数が不足している。</p>
<p>保育士や学童の指導員の待遇をもっと良くしてほしい。</p>

●子ども自身への支援、サポートについて
<p>教育、生活習慣の差がありすぎる。衣服の汚れ、不規則な生活、食事をきちんとしていない、児童に対して市できちんと目を向けていくべきだと感じる。中学になってからでは遅いと思います。学力ものびる子だけのび、それ以外の児童は低いままであると感じる。幼児の時より見守り、保育園、こども園の活用を行い、土台となる食事、睡眠、歯ブラシなど習慣づけていくことで、児童幼児自身に力がつき、信頼できる大人がいることでのびていると感じる明確な切れ目のない支援を具体的にやるべきと思う。</p>
<p>普通小学校の支援クラスに、福祉の方が自由に参加できる環境にしてほしい。支援が必要な子どもの学習の仕方をもっと真剣に見て、取り組んでほしい。支援の必要な子どもの親の精神的支援、働き方の支援をしてほしい。</p>
<p>子ども食堂の支援は必要か疑問に思う。利用する子のほとんどが貧困で利用しているわけではないので、本当に困っている方への支援を優先すべき。</p>
<p>学習面に関して。小学校入学時点ですでに学習面で差がある。学力に応じてクラス分けするなど、伸びこぼしがないようにしてほしい。できる子ができない子に教えるなどの場を設け、1人1人を尊重するように教えれば道徳教育にもなると思う。</p> <p>将来、この子達が支援や制度を知らず、損をしたり、困ったことにならないようにするため、高学年からは税金や社会福祉、各種手続き等を教える授業が週1くらいであった方がよい。歴史や地理を教えるよりも大切だと思う。</p>
<p>以前に比べて、学校で支援の先生方が増え、サポートが必要な子どもたち、または周りの子どもたち、先生方が助かっていると思います。ありがとうございます。</p>
<p>支援を受けたことのある児童について、現在支援が停止している場合でも、日常生活で困り事がないか、再び支援が必要な状態になっていないか、フォローがあった方がいい。</p>
<p>今、上の子(中2)が、学習支援に通っています。母子家庭なので、この支援はとても助かっていますが、支援塾の数が少ない気がします。私の知る限り、浦添市は1件かなと思います。もっと支援塾を増やしてもいいのかなと思います。下の子も今年の4月から中学生になるので、支援塾を利用したいです。</p>
<p>支援を必要とする子どもについては、心療内科の受診が必要とされたが、3か月待ちだと聞いた。学校側のサポートも受けながらと言っても、3か月も待つのは親としては不安だと思う。市としてはどうにかできないのでしょうか。</p>
<p>給食をもう少し充実してほしいなと思います。</p>
<p>リウマチのため、歩行、階段の昇り降りなどが難しいことがあり、教室の移動など、厳しいこともあるので、エレベーターを設置頂けたら、助かります。</p>
<p>放課後、特に低学年の子は1人にしないで、親が仕事から帰るまでは、周囲の大人で見守る必要があると思う。たくさんほめてあげ、励ましの言葉をかけられる大人と関わりをもっとほしい。そのための施設、人材がもっともっと増えることを望みます。</p>

●子どもの一時預かりについて
体調が悪い時、急な仕事など今必要、今日必要という時に対応してくれるサポート機関があればとても助かります。子どもの預け先の確保が一番難しい。
子どもがインフルエンザにかかってしまった時、近隣を探し、病児保育のある那覇の小児科まで通った。市内にあると大変助かる。仕事を1週間も休めない。周りにも迷惑をかけるので、早急になんとかしてほしい。
病児保育サービスの充実。子どもが小さいときに感じました。
一時保育がもっと必要。必要なとき(病院受診、リフレッシュ等)に、預けられると助かります。
学童については、土曜日にも仕事があるので、通常通り、預かり時間を長くしてほしいです。
子育てで一番支援がほしいのは、子どもが突然病気したときに安心して預けられる施設を充実させてほしい。定常的なニーズが見込めないのであれば、近隣市町村と連携するというのも1つの考え方。
土・日・祝・長期休みなど、短期で預かってくれる場所がない。
保育園の土曜保育に関しても、もっと保護者側の立場になって考えた言い方、やり方をしてほしいです。親だって働き、土日の休日には、自分の時間が少しでもほしいです。思いっきり掃除もしたいです。一方的ではなく、園、保護者、行政が理解し合って、納得できるやり方が必要だと思います。
障害児の学童(ひまわり学童)施設の狭さ。土日も預かってほしい。児童デイサービス(日曜日や祝日)預かってくれる事業所がほぼない。午前中だけでも預かってくれる施設を充実してほしい。

●行政への意見等
行政は子育て支援について十分頑張っていると思う。ニーズをすべて満たすことは財源の問題など考えなくてはいけない。これからは、行政だけでなく、民間での連携が必要になるであろうと考える。保育所の整備をしても、今後高齢化社会をむかえる中、これ以上は必要なく他の施策にシフトすべきである。後の世代へ借金を残すことはやめましょう。
どんな支援があるのか具体的に分からない。検診等でお知らせがあれば、知る機会が多くなると思う。小学校でも支援金だけでなく、福祉のお知らせがあればなお可。HPで支援等の検索をすることもあまりない。まずは浸透させることが大事である。
マンションの建設ラッシュについて。一部の地域にばかりタワーマンションが建てられ、学区のクラス数を圧迫している。高層マンションの高さに制限があるエリアのはずなのに、なぜこうもポンポン建てるのか。誰が許可しているのか。それとも例外を出して建設を許可しているのか。いずれにせよ、学区を考えていないことは丸分かり。いいかげん制限をしないと子どもたちの教室を圧迫することになる。
てだこ祭り(2018年)と小学校の運動会の日程が丸かぶりの件。考え直して、浦添市民優先なのか、市外民優先なのか。矛盾を感じた。
子どもの貧困対策として、子ども食堂の設置は大いに評価するが、保護者への「なぜ貧困なのか」の指導が必要。両保護者ともにパート、アルバイト、ニート。仕事を選びすぎ。放置家族等々、負の生活をしているのであれば、強制的な指導が必要だと思う。根本的なところから変えていかなければ、子どもは救えない。
子育てに課題を抱える家庭に、行政指導を積極的に行うべきである。
学校終了後の習い事や塾に通う時間が足りないと感じるので、学校教育の時間をもう少し短縮してほしい。
私は市の活動については、勉強不足なので、希望を書かせていただきます。 子どもたちを助ける為には、親へのサポートが大切なのは？ と思います。苦しんでいらっしゃる保護者が生きやすい社会になるように、温かい声かけができる場所を作ってほしいです。私も学校で、なるべく多くの保護者が集まる温かい場所作りを考えています。先生方が休職に追い込まれるような環境ではなく、お互いに温かく子どもたちを見守ることができ、生きやすい浦添市になるように、お互い頑張りましょう。よろしくお願いたします。
ファミリーサポートや子育て支援センターがあり、未就学児の子育てをやりやすい。あと行政(市役所)からの情報が窓口で聞く人によって違ったり、曖昧な受け答えをするので、問い合わせを何度もする事がある。
登校時、特に朝は車も急いでいるのか、横断歩道があっても、運転手のマナーが悪いため、危ないと思うことがある。大人も子どもも交通ルールの見直しが必要かと思えます。
今住んでいる辺りは街灯が少ないため、もう少しあると良い(明るい街灯)。
生活保護を受けている方を見直し。本当に必要かどうか見直し、子どもたちに役立つお金の使い方を希望します。
子どもの発達支援、相談についての窓口が分かりにくい。特児の支給手続き等、分かりにくい。
特に期待はしておりません。どうせ配置替えがあるので、本気度が伝わってこない。教育現場の保育士や教員の心のケアを大事にして頂き、行政は彼らの権利を守ってください。
浦添市民体育館を部活の練習で使用しますが、大会場で換気がすごく悪いです。夏場は暑すぎて体調を崩す子が出ないか心配でなりません。少しでも過ごしやすい環境になるように願っています。
図書館を新しくしてほしい。なかにカフェや乳幼児が遊べるスペースがあり、私語厳禁的な雰囲気がない。和気あいあいとできる図書館。

●行政への意見等
発達障害についての講演会や勉強会なども、今後ともに充実させてほしい。
児童デイが増えて便利になったが、小学校でのお迎えを見ていると、少し不安になる対応をしているところもある。親の聞き取りなどもしつつ、サービスの質については注意しないといけないように思う。
現在、DV 児童虐待により、実家に身を寄せています。家族全員精神的に不安定になっていて、話を聞いて、落ち着かせてくれる方がいたらいいかと思えます。就業中は難しいので、土日祝日で電話を受けてくれる窓口があれば助かります。
子どもが高学年になると、1人で出歩くことも増えるので、街灯を増やしたり、歩道を整備してほしいです。
行政として、子育てについていろいろ施策を考えて頂けるのはとてもありがたい事です。地域の活性化のためにも重要だと思うのでよろしく願いいたします。
プログラミングの授業を学校で取り入れてほしい。英語の授業をもっと増やしてほしい。
私は浦添商業高校の前に住んでいますが、歩道が本当に狭く、家の前の道路(車道)は狭い割にビュンビュンとバス車が多く、ヒヤヒヤする場面が多い。車道のつくりも昔のままのせいか、電柱がすごく邪魔をしていて、すれ違うのもギリギリ。歩道も狭すぎて、人と人がすれ違うこともできない、雨の日は傘すらさせません、バス停も近くにないため、浦商の高校生の送迎をする車で混雑することも多い。この車道と歩道はどうか改善することができないでしょうか。いつ大きな事故が起きてもおかしくない状況です。
宮城小学校の校舎、体育館の老朽化が気になっています。安心して子どもたちが学校に通えるように、大きな災害が起こる前に建て替えを実施してほしい。
子ども食堂、学童などいろいろあるが、サービス内容の差が大きく感じられる。施設作りの前に、人材育成に力を入れるべきではないのか。使用、利用してほしい(しなければならぬ)家庭が利用していない現状にも目を向け、声かけなどの対策を考えるなど、見直しが必要。施設を作って満足ではなく、子どもたちの生活改善に日々取り組む対策が必要。若年層の家庭の指導。
このアンケートで、学童クラブ以外にも「放課後こども教室」「児童センター」があることを知りました。学童、子ども教室、児童センター、部活の4つがもっと連携して、地域に呼びかけ、分野や活動内容を分け、情報、人的資源を活用できるようにしてほしいです。
小学校における部活動は、学校とは無関係といわれる学校長もいらっしゃるので、小学校の部活動について、他3つの施設との連携強化、支援をして頂きたい。
施設間の交流や、同じ学校内での交流は限定的で、顔見知りが少ないように感じます。インドア派の息子がせっかく公園に出かけても、知っている子がいないとすぐ帰宅してしまいます。世代や学年を超える(学外とか)の交流ができれば、世界が広がるのかなと思います(少年の船に今年初めて参加して、視野が広がったそうです)。
子どもたちの通学路の整備を希望。歩道の植え込みの木等が伸びて、小さい子が見えづらい。また猫の飛び出し等もあり危ないので、歩道の植え込みはなくてもいいかなと思ったりします。
子育ての悩みは、親自身の不調や問題があることもあると思うので、親身になって聞いてくれる心理士さん、カウンセラーさんがいてくれると心強いです(DV、病気、体調不良、心の健康に気づける窓口みたいな。お母さんの不調は、子どもに影響するので)。子ども自身がSOSを出せる場所があってもいいと思う(子どもの放置を感じる場面もあるので)(スーパー等でお風呂に入っていない子を見たりするので)。
登下校に小型のスクールバスがあるといいなと思います。朝は10分おきくらいで、下校時は30分おきくらいで、市内を周ってくれるスクールバスがあると、共働き世代としてはとても助かります。
浦添市の子育て教育はすごく良いと思います。教育委員会、学校の先生方もすごく良いと思います。
もう少し早めに性教育をしてほしい。高学年からだ、恥ずかしがって身にならない(2年生あたりからやってほしい)。
小学校から中学校へ進学する際、もっと浦西中についての情報がほしいです。話を聞ける機会があると嬉しいです。
大阪から引っ越してきたため、どうしても比較してしまうのですが、子どもはたまたまいい担任の先生に受けもってもらい満足しているのですが、やはり教育の面ではレベルの低さを感じています。
家庭との連携がもう少し取れたら良いと思う。
通学路の歩道整備を点検、実施して頂きたいです。
当山小学校の分離の問題。結局解決されないまま、時間だけが過ぎていきます。子どもたちのためにも、早く対応してほしいです。
公園の整備などの公共事業にお金をかけるのではなく、貧困対策に必要な人件費に予算を充ててほしい。
保育園では、手厚く見て頂いていたのですが、小学校に入るとほとんどないです。授業をしているので精一杯のようですが、もう少し子どもとの関わりがあった方がいいと思う。子どもたちに信頼される先生になってほしい。先生によって、だいぶバラツキがあるので、あまり差があるのはどうかと思う。
6月に市役所へ連絡して相談しようと思いましたが、担当から連絡が来ることになって、月日が経ち、8か月経ちますが、まだ連絡がありません。忙しいとは聞きましたが、こんな状態だとしてもムダなのか、相談できないのか。とても残念です。

●行政への意見等
子どものキャリア教育(親子で参加できる)ような場所があるといいなと思います。学力の向上、生活習慣を身に付けることなど、本人が自発的に取り組める意識を芽生えさせたい。生き生きと暮らし、納税できる大人になるための投資をお願いいたします。子どもの家庭環境に関わらず、すべての子どもたちが幸せな暮らしができるよう。いわゆる“貧困対策”は、すべての子にとっても良い影響となると思います。
ひとり親(母子家庭)で、祖母も仕事、私自身も仕事が忙しいため、子どもが家でひとりでいる時間が多く、十分に時間をとることができません。学童での遊びは、面積的にも本人が望まず、学力低下のために塾に行かせているが、お金がかかる。勤めるが、自治会の子ども居場所支援は行かず、支援者、相談者、子どもの支援、居場所、経済的支援の総合的な対応がほしい。
浦添市の子育てや教育にはすごく満足しています。子育てへの支援等はすごく早くて、教育委員会の先生方もわが子のように接して、親身になってくれてすごくありがたいです。当山小学校の前校長先生の石川先生もすごく良かったです。
まずここに電話(訪問)すれば適切な担当者やサービスを紹介してくれるという窓口をしっかりと作ってほしいです。困っている状況では、サポートを探す余裕がなくなると思うので。
子育てに関する研修や講座等、もっとたくさん実施してほしい。夜からの実施が多いので、平日の午後や土、日の午後(13~17時)にも開催してほしい。
子どもの貧困について、他人の生活環境が見えるわけではないのですが、困っている子どもがいるなら、せめてもの食事は支援してほしいと思うことがありました。個人で動くわけにもいかず、予算なども考えると、浦添市で対策を考え対応してほしいです。地域をあげて活動し、地域で子どもを育てあげたいです。ボランティアも手が必要なら働きます。
子ども食堂など、貧困などで生活が不安定な家庭への情報提供。それを専門とした情報誌を学校等で配布してほしい。
狭い道が多く、歩道がないので、道路の整備がもう少し進んでくれるとありがたいです。
幼稚園を年少から希望。
地域の方の放課後の見守り。
沢岬小学校、幼稚園はかなり古い。早く建て替えしてほしい。
またセカンドスクールは東村でやるべきです。自然体験や民泊は、浦添市でやっても意味がないです。市の利益ではなく、未来の子どもたちの「心の成長」を優先してください。
学校のトイレは和式が多く、洋式が少なすぎる。
子どもの行事がある際は必ず休める様に、職場への通達があると良い。
父親が育児に参加できるように、残業や休日出勤をなくしてほしい。
学校のトイレがすごく暗く、汚い。教育、学ぶ場である学校(校舎)も環境の一部だと思います。年に2、3回業者に頼んで、トイレ(排水口等)をきれいに消毒してほしいです。ゴミブリがたくさん出て、なかなかトイレに行けず、おしっこを我慢して、なかなか勉強に集中できないことが多々ありました。
就学支援の対象者の拡充。
核家族なので、家事のサポートなど、気軽に頼める場所ができれば、負担が軽くなると思う(夫婦共にフルタイムなので)。
沖縄県全体の学力の低さも気になるので、学習に関して、どんどん力をいれてもらいたいです。
未来ある子どものために環境整備が今後の市のため、県のためにもなっていくと思います。
意見しても意味がない。
登下校の時間など、地域のボランティアを募り、見守りをお願いしたい。
怒鳴り声は他のクラスの子に聞こえるほどで、とてもひどかったのですが、他の先生が知らなかったはずはありません。あの先生がずっと続けていられるなんて、学校は情報を共有していないんでしょうか。とても不信感があります。
宮城幼稚園を給食制にしてほしい。
市町村で子育て支援に差があってはならないと思うので、偏りのないようをお願いしたい。
保育施設、学童などの環境整備(補助が少ないので、古い、狭い施設に子どもを預けている)
通学路の街灯設置(交通量が多い)。
産休、育休復帰の会社側へ助成金と、認可保育園の受け入れの対象年齢を下げてほしい(生後2ヶ月以降受け入れ)。会社の状況で育休を取らせてあげられない(人員が少なく、代理で短期間で覚えられる業務ではないため)。産休(産前産後)の法律上の規定と、認可保育園受け入れ対象が伴っていない。

●その他
支援も大事だが、少子超高齢化社会といわれている以上、親世代だけでなく、孫である子どもたちも介護への関わり方を学ばなくてはならない。学習指導(現場体験など)に取り入れて、もっと介護を身近なものにできないか。親である私たちも不安である中、孫が少しでも関わるだけで、祖父母との懸け橋にもなり、いのちについても学ぶきっかけになると思う。

●その他
卒園後もずっとつながりを大切にしてくれる園、先生方のおかげで、何かあったら相談できる安心感がある。こういう環境があれば、いつまでも親子とも安心していい。
こちらの質問が子育て環境、支援の充実化に直接的な事柄ではない内容かもしれませんが、運動会行事の件で疑問に思うことがあり、意見として申したいことがあります。 沖縄は母子家庭が多いと聞いておりますが、現在ほどの地域でも母子家庭が多いと思います。内地では、運動会は低学年は午前中で切り上げます。運動会を観戦させるといったことは、子どもにとっても親にとっても、とても負担が大きいと思います。また父子家庭、母子家庭のご家族のお宅はどなたが陣取りを早くからなさっているのか。運動会での教員の方や父兄の方のリレーなどは、また別のときに行ってもいいのではないかと感じています。
学校で基礎的なルール(登校時間を守る、給食は残さず食べる)などの指導をお願いしたい。
仕事や将来のことを考えるきっかけに繋がるようなイベントを増やしてほしい(例えばキッズニア)。
58号線近くに住んでいますが、車の免許がなく、市立図書館などに行く際は、バスが1本で行けず大変不便です。15~20分歩いてバスに乗ることは可能ですが、市内線(58号を通る)を望んでいます。(市役所へ行くにも同じ理由)
公園(地域)などの安全点検、見守り。近所の公園では酔っ払いや未成年が夜中に騒いだりする。ごみの放置も気になる。
不審者対策のため、登下校時の見守り。
子どもの貧困対策については非常に気になります。「貧困対策の食事支援」としての場を設けると、そこに通う子は「貧しい」ことを理由にいじめの対象になるかも知れません。浦添市に住む子どもが毎日通えて、安心して、おなかをすかせることがないような、集える場所ができればいいなと思いますし、近くにできれば私も子どもと通いたいです。
自治会の皆様によって、サポートは十分受けています。
もっと高齢者や障害がある方、小さい子どもなど、目上の人や目下の人と関わって、他人に優しくなる心や気遣いができるようになってほしい。
自分の言葉遣いや振る舞いで、他人が傷つくことを気にしていない子どもが多い。またネット社会に慣れて、外で遊ぶ子が少ないので、自然の中での遊びを楽しんでほしい。
陽迎橋自治会に加入しています。子育て支援をしてもらっています(食事、学習)。
自治会が狭いので、広い場所がほしいです。
子育てサロン。気軽にお茶しながら親子で交流できる場所がほしい。コミュニティ cafe Anne(当山)みたいな場所がたくさんあると嬉しいです。
転勤で他市町村より転入する際に、HPで調べたいことが分かりやすく検索でき、迷わず浦添市に決めました。教育、福祉が充実していると評価も高いこともあり、地域連携、広報も充実し、子育てする環境としてはとても満足しています。 保育園について、利用者状況(空き状況)がHPで確認できることには驚きました。行政にたよるだけでなく、利用者自身で調べられるシステムはとても良いと思いました。審査も他市に比べて、厳しい現実も確認できました。 認可保育園について、一時預かりを行っていないのは、保育士不足でしょうか。事情により退園しましたが、月1回弁当会など、園に負担のない日に、利用料を負担して、一時利用できるシステムでもあれば、利用したいと思いました。 退職の申し出が遅くなったにも関わらず、事情を聞き入れてくださり、期限付き入所に対応いただき、職員の皆様の対応にも助けて頂きました。転入した際、医療助成案内を行って頂けることもとてもありがたかったです。改善や要望より、今後の浦添市の新たな取り組みに期待しています。
子どもを育てていく中で、ほとんど主婦のみで育ててきたが、両親などからの直接的な援助等があれば、もっと子育てしやすかったなと思います。
問19について。1つだけ〇は難しいです。問12,14の平日の過ごし方の問が回答しづらかったです。下校後、自宅で宿題をしたり、おやつを食べるなどの時間を過ごした後、友人と遊びに行ったり、公園や習い事に行ったりしているので、どのように記入して良いか悩みました。
住所や名前を書くことはない、個人を特定されないと書いていますが、アンケートの質問内容で個人を特定できるので答えたくありません。子どもの通っている学校や生年月日など、他にも答えたくないで答えたくありません。
中学で志望校へ行くのに、偏差値が足りている、足りていないを見る前に、小学校で世の中にはどんな仕事があり、どこに進めばそこへ近づけるのか、考えることを教えてもらいたい。急に中学校1年生で決まっていますか、と聞かれても…。そういう話を家でやるのがいいはずですが、親が言うと重かったり、反発を受けたりいろいろなので。
子どもが本の感想を話しかけたただけなのに、「静かにしてください」と注意されたことがある。静かにする場所を教えるのは当然ですが、窮屈な場所に近い雰囲気がある。
給食も実施されている園も少なく、働かなくてはならないのに、さらに負担になっていると思う。
子育てに安心して臨めるようにしてほしい。"子どもたちや親子で、安心して遊べて学べる場所を作りたい"とずっと思っています。他の県や地域では、室内でたくさん遊べるような大型遊具が入っている施設が、市民なら無料、市外でも500円程度で使用できると、TVでやっていました。無料は難しいとしても、そういう場所を作りたいです。そういう夢を持っている保育士や教育関係者がいた場合、どこに相談したら良いのか分からず「無理だ」と諦めています。園をしっかり整備してほしい。

●その他
<p>子育てや教育をする上でどのようなサポートが必要か。とても難しいことですね。今の世の中、いろんな問題(虐待やDV、不登校など)がありますからね。問題が起こる前に、子どもを取り巻く環境を、大人が一丸となってサポートしていかないとはいけません。すみません、回答になっていませんね。</p> <p>ただこのアンケートを通して、今、書きながら、私以外(私自身も)子育てについて、改めて考えさせられました。みんなが(子ども大人も)幸せな子育てをするために、私も母として、同じお母さん(ママ)に優しく声をかけたり、困ってる方を助けないとはいけないなと思いました。ユイマールが大切ですね。難しいですね。</p>

小学生（児童）自由回答

●スポーツや体を動かすことができる場所がほしい、あったらいい
テニスコートが欲しいです。
学校の部活以外に体を動かせるスポーツを取り入れた遊びや取り組みがあったら嬉しい。
無料でできるアスレチック施設。
自宅近くに遊具があつて遊べる場所があると助かる。
今までにない遊具がある公園を作してほしいです。
スポーツとかできる広いグラウンドがあれば。
自由に遊べる川。
児童センターのように、気軽に遊べる屋内施設があるといい。
長い滑り台がほしい。
体をたくさん動かせる遊び場がほしい。学校のグラウンドは部活で利用されていて、部活していない子がのびのび遊べる大きなスペースが港川小の周りに足りない。
サッカーができる大きい公園。
近くの公園にバスケ、サッカー、ハンドボールのゴールを置いてほしい。
バスケット専用のコート(リングは両方にある)。
思いっきり遊べる公園がほしい(ボール遊びがしたい！)。
とっても広くていろんな遊具がある公園で遊んでみたい。
ターザンができる場所があるといいと思います。
小学生用のバスケットリングがある公園。
私の住んでいるところには、小さい子や低学年が多いが遊ぶところがなく、狭い駐車場で遊んでいて危ない。公園を作してほしい。あじさい公園のブランコは、いつになってもできないので、もっと遊具を増やしてほしいと思いました。
卓球台。
アスレチックなどがある公園があったらいい。雨の日でも遊べる場所があったらいい。
走り回ってボール遊びができる場所があると良い。車通りが多いので危険。道も狭い。
アスレチックなことがたくさん体験できる場所ができてほしい。スポーツなど各種目がそれぞれ楽しめる場所。スポーツなどのことが集中して、個人でしっかりとできる場所。いろんな人々が、地域の人々と関わりができて、気軽に行ける場所。
バスケットリングのある公園。
沢岬公民館前の広場は、サッカー、野球をするスペースはありますが、それをやっているときは、他の子が遊べないです。となると、誰かの家で遊ぶことになる。公園に行きたいが遠い。どうにか、放課後、体を動かして過ごせる場所。公民館をゆいまーセンターのように利用できたら。安心して、外へ遊びに行かせられる。
バスケットができる公園。
大きい体育館があつて、バレーボール、バスケ、ボール遊び、秘密基地が作れるところ。
バスケができる場所。
ジェットコースターなど遊園地みたいな場所があったらいい。
めっちゃ遊具があつて、めっちゃ広いところ。
たくさん遊具があつて、とても楽しいところがあったら、友達がたくさんできるので、そういうところがあった方がよいと思いました。鬼ごっこをするときに、水平な遊び場があった方がよいと思いました。なぜなら走るとき、草などが生えていたら、それにつまずいて転んでしまったり、あまり走れなかったりするの、水平な公園を作してほしい。
森の中に入って遊びたいです。

●スポーツや体を動かすことができる場所がほしい、あったらいい
スポーツパークや、宿題ができる場所があったらいい。
無料ダンススタジオがあったらいい。
スポーツ少年団などもあれば、参加し卓球をやってみたい。
いっぱい遊ぶところがあって、雨宿りができる場所があったらいい。
ドッグランがある公園がほしい。
サッカーできる公園。
大きい広場があったらいいと思う。

●遊べる場所、みんなが集まれる場所がほしい、あったらいい
自治会を越えて、他の子と交流できるような場所があればいいなと思います。普段は家が遠くて遊べない子が、土、日に約束して集まれるような場所があればいいなと思います。あと放課後には、集まって遊んだり、学習ができる親にすぐ連絡がとれる環境があるといいなと思います。
雨の日でも友達と集まって話をしたり、一緒に宿題とかができる場所がほしいです。
ゲーム仲間でゲームできる場所があればいい。
ハンモックがある、休めるカフェのようなところ。
近くに児童館はあるが、先生も少なく、低学年が多いので、高学年の私たちはあまり行かないです。それぞれの学年に合わせた指導や話ができる先生、気軽に話のできるお兄ちゃんやお姉ちゃんがいる場所も必要かなと思います。
自由にパソコンやスマホ、アイパッドが触れる場所がほしい。自由にゲームできる場所がほしい。
子どもだけで映画を見れる。飲み水がある。近くにコンビニ。バスケットコートがある。
みんなでゲームをしたり、勉強を教えあったり、本を読んだり、のびのびと過ごせる場所。
釣堀。
友達とお買い物ができる場所があったらいいです(雑貨屋、駄菓子屋)。
大人がいなくて、不審者が少なく、子どもだけで安心して遊べる広場があるといい(大人立入禁止)。
ライカムみたいな大きなショッピングモール。
ロボコンをやっていますが、練習場所がありません。また近所に Conder Dojo がないので宜野湾市まで通っています。児童館や公民館を土・日・祝日も開放してほしい。
お菓子を買えるお店が近くにあり、きれいなトイレのある広い公園があるといいです。

●勉強や読書ができる場所がほしい、あったらいい
宿題と一緒にできる場所。(みんなで)
工作などの体験ができる場所。
生き物が自由に見学できる場所。
私の子どもは、静かに本を読んだり、宿題ができる場所がほしいようです。学校や校内の図書館は、使える時間が決まっており(放課後は不可)、自宅で過ごしていることが多いです。自宅の近くには読書できる場所はありません。
いつでも勉強ができる場所。
パソコン学習ができる場所。
自習ができて、わからないところがあれば教えてもらえる場所。
集中して宿題ができて、参考書がいっぱいあって自主学習ができる場所。
宿題ヘルパー。
パソコンやいろんな物が調べられる場所。
みんなで宿題ができる場所があったらいいなと思います。
友達と静かに勉強ができる場所。
地域の子もたちが自習学習できたり、クラブ活動のようなことができる場所があると、地域の繋がりができるのではないかと思います。
友達と宿題できる場所。
ダンスや英会話、プログラミングがやりたいです。秘密基地、遊具があるといい。

●行政や学校への意見等
自宅付近の交通整備。マンションの横断歩道が危険。58号線から入る道も狭く、事故が起こりそう。場所的に子どもも多いので、整備、もしくは交通指導をする機会を作ってほしい。
自転車専用道路があるといいです。
週に一度くらい、休み時間に、クラスとかでもいいけど、できれば大人数でドロケイとかおにごっこ大会みたいなことをやってみたい。
学校で祭りをしたい。放課後、学校で自由に遊びたい。
なりたい人と一緒に学童に行きたい。
安心して登下校できる環境だといいです。

●その他
浦添市の公民館でのサークル活動(昼、夜が多い)、土、日は、子ども向けのサークル活動の時間帯にしてはどうか。子ども向けの、自由にいつでも行ける居場所が少ない気がする(時間的制約が多い)。
外部から専門講師を積極的に取り入れ(招き)、児童センターや校内の空いているスペースを使って、体験学習や講話、映像学習などがあればいいと思います。
子どもたちが料理できる場所。犬、猫と触れ合う場所。職場体験。
無料で使用できる施設。バスのような移動に使用できる乗り物。
子どもしか入れないお店。学校での授業にそろばんを入れることをたまにやる。
楽器が自由に演奏できる場所。金管や木管など。
いろんな仕事が1ヶ所で体験できる施設。

浦添市の子ども・子育てに関するアンケート調査結果報告書

2019年3月

浦添市 子ども未来部 子ども政策課政策係

〒901-2501 沖縄県浦添市安波茶一丁目1番1号

電話：098-876-1234（内線：3642） F A X：098-879-7190